

スピリチュアル

紫微斗数推命



占いカウンセラー養成講座

目次

はじめに

11

JUMP

■ 心理カウンセラーが向かない人

18

JUMP

■ 心理カウンセラーと占い師は違う

21

■ 心理カウンセラーのレベル

23

■ 人に教えるということ

24

■ 占いは統計学か？

26

■ 未来を予知したい

27

JUMP

■ 本当になりたいもの

29

■ 自分の欲望に気がつかない人

30

JUMP

■ 計画を邪魔するものは心配という邪心

34

JUMP

■ 他人が得して自分が損することはない	34	JUMP
■ ある一定の期間に収入を得たいという欲望	36	JUMP
■ 人をタイプに分けると失敗する	38	JUMP
■ アマチュア占い研究家が開運できる確率	38	JUMP
基礎編	42	
■ 紫微斗数推命の特徴	43	JUMP
■ 紫微斗数命盤のフレームワーク	54	JUMP
■ 高い学歴を持つ紫微星だが、福德宮に支配されてしまうと	88	JUMP
■ 巨門の人は、おしゃべりで酒飲み	95	JUMP
■ 太陽星を命宮に持つ女性はキャリア指向	99	JUMP
■ 育った環境が大きく影響する天相星	101	JUMP
■ 盤にはパターンが存在する	106	JUMP

スピリチュアル紫微斗数推命 ～はじめに～

天府星 <small>てんぷ</small> の象意	廉貞星 <small>れんてい</small> の象意	天同星 <small>てんどう</small> の象意	武曲星 <small>ぶひく</small> の象意	太陽星 <small>たいよう</small> の象意	天機星 <small>てんき</small> の象意	紫微星 <small>しび</small> の象意
348	306	272	232	196	161	115
JUMP	JUMP	JUMP	JUMP	JUMP	JUMP	JUMP

スピリチュアル紫微斗数推命 ～はじめに～

破軍星の象意

453

JUMP

七殺星の象意

438

JUMP

天梁星の象意

424

JUMP

天相星の象意

410

JUMP

巨門星の象意

395

JUMP

貪狼星の象意

379

JUMP

太陰星の象意

364

JUMP

副星の象意 467

JUMP

星の物語

彼の女性に対する性的な欲求はどのようなのか？

481

JUMP

禅問答集

528

JUMP

■ 運命学の系譜

529

JUMP

■ 占いは当ててはいけない

530

JUMP

■ 交渉ごとは勝っても負けてもいけない

530

JUMP

■ 神様が我々を操っている

531

JUMP

■ 無死の知らせ

531

■ 銀座には行くな

532

■ 日本の不幸

532

JUMP

■ 国を愛する政治家の姿	533	JUMP
■ 筋金入りとは	533	
■ 太平洋戦争は日本が仕掛けた戦争にあらず	534	JUMP
■ 日露戦争は予防のため	535	JUMP
■ 能力主義の欠点	536	
■ 年功序列型は間違いか	536	JUMP
■ 経営者の義務	537	
■ 経営者の器以上には会社は大きくならない	538	JUMP
■ 人の上に立つ喜び	538	
■ これからの時代は衆議独裁体制	539	JUMP
■ 参謀	540	
■ 会社と会社の信用	540	JUMP
■ 捨てることの困難さ	541	JUMP
■ 国体とは	542	JUMP

■ 理想の社会主義	542	JUMP
■ 母の役目	543	JUMP
■ 指導者としての三種の神器	544	JUMP
■ 欧米の経営	544	JUMP
■ 楠木正成の旗印	545	JUMP
■ 哲学と宗教の違い	545	JUMP
■ 唯物論と唯心論	546	JUMP
■ 発展	546	
■ 計画	546	
■ プロの戦いは技量では決まらない	547	JUMP
■ 死んだあと	547	
■ 説得の四条件	548	JUMP
■ 日清戦争が起こった理由	548	

占い師向け プロ向け Windows 対応ソフトウェアの紹介	564	
西洋・インド・七政占星学プロ版	564	
六壬神課・遁甲・易学プロ版	564	
星平会海プロ版	564	
■星の進化	560	JUMP
■スピリチュアル的な解釈への飛躍	554	JUMP
■日本の神	550	JUMP
■日韓併合は李王朝の申し出だった	549	JUMP
■日露戦争が起こった理由	549	
■あきがき	553	JUMP
■JUMP		

新四柱推命プロ版
564

有限会社 フォーチュンソフト
代表 天野 雲海 著作
占いカウンセラー 紅竜

Web

はじめに

この書籍の第一の特徴は、紫微斗数推命などの占術を実際に、現場で使っている心理カウンセラーが原稿を書いているということです。通常の占い師と違って、心理カウンセラーというのは、相談者が自力開運をするまで1年間以上にわたってつきあいます。占いを当てることには使いません。人が生まれながらに持っている自力開運の能力、だれにも依存しないで自立した人生を歩める本能を刺激することが心理カウンセラーの仕事です。

次に、この書籍の第二の特徴は、その構成にあります。これまでの市販の書籍は、すべて、十二の宮別に構成されています。たとえば、命宮に紫微星が入れば、気品がある人。命宮に天機星が入れば、精神性が高い人。命宮に太陽星が入れば、明るい人。命宮に武曲星が入れば、強い意志があり行動する人。こんな具合です。

つまり、星をバラバラに分解してしまう勉強法です。これだと、紫微星というたった一つの星の意味を修得するためには、本一冊を全て読まないと理解できない構成になっています。

最初のころは十二宮ごとに星の意味を理解する方法でも良いのですが、実践で使おうとする段階になると、要素に分解して理解する方法では間に合いません。バラバラに分解したものを、統合する勉強が必要になります。これが要素還元法による学習です。この段階の勉強で初めて、脳が分かったと反応を示すようになります。

第三の特徴は、要素還元法をさらに進化させて、命盤のフレームワーク（枠組み）を明らかにしていることです。

たとえば、紫微星が官禄宮に入れば、命宮には武曲星、財帛宮には廉貞星が入ります。大企業のサラリーマンに向いていると言われる紫微星ですが、立派にサラリーマンとして勤め上げるためには、武曲星の強さと、廉貞星の冷徹さも必要とされていることを暗示しています。このような枠組みを習得することで、実践的な占術に進化するのです。

フレームワークの事例を三つ紹介しましょう。

一・紫微星が夫妻宮に入れば、遷移宮には武曲星、福德宮には廉貞星が必ず入ります。つまり、他人がうらやむような紫微星の異性と結婚したいという欲求がありますが、結婚でき

たとしても、心の楽しみはないと暗示されています。

二・紫微星が財帛宮に入れば、命宮には廉貞星、官禄宮には武曲星が必ず入ります。お金が欲しければ、頭は冷静であれ、上司には服従するなということが暗示されています。

三・紫微星が父母宮に入れば、命宮には天機星、子女宮には武曲星、奴僕宮には廉貞星が必ず入ります。親が立派であれば、本人は頭でっかちで子供は行動的であるということが暗示されています。

つまり、十二宮別に学習するのではなく、星別に学習をしながら、同時に十二宮を骨格として考慮しフレームワークで理解するのです。この段階まで理解してはじめて、その星の靈魂に触れることができます。

フレームワークを理解していると、占術の縛りから開放されます。たとえば、若い女性が20歳以上年上の社長を好きになってしまったという相談があったとしましょう。その女性から見る社長さんの印象が、紫微星（高貴）であると判断された場合、紫微星がどの宮にある

のかを探すわけです。もし父母宮にあれば、その女性は自分の保護者としての年上の男性を求めており、父親離れしていない可能性（ファザコン）があると予測できるわけです。

■心理カウンセラーに必要なものは質問する能力

心理カウンセラーは顧客の悩みに対し、正しい回答を顧客にしないといけないと思つているとしたらそれは、大きな勘違いです。あなた自身が相談する側になつて考えて欲しいのです。相談した結果、すぐに、最終結論である正しい答えが返ってきて、明日からそういう行動をしなければいけない、というように指示されて果たしてうれしいでしょうか。人は、自発的に考えて、自分自身の内側からアイデアがインスピレーションのように湧いてきたとき、はじめに、納得して行動するきわめて感情的な生き物です。

相談者が自分で考えて、もしかしたらこうではないか、というように自分で答えを発見するようにしなければ心理カウンセラーではありません。ですから、心理カウンセラーには、質問する能力が重要です。

あの心理カウンセラーに会って、質問されて、どんどんしゃべっていくうちに、自然にやるべきことが整理されて見えてきた、これまでできないと思っていたことが、できるかもしれないという自信がわいてきたというのが最も良い方法です。つまり、相手の自己解決能力を引き出すことです。

では、質問する能力とは、何でしょうか。話上手な人は、質問力がない場合が多いものです。質問する能力で最も重要なものは、聞く態度です。聞くことが楽しいと思える能力です。相手の話しを聞いて同調してあげる能力です。同調してあげると話す側は気持ちが悪くなってきた、思っていること隠していることを全て話してきます。配偶者さえも知らないようなことを話してくるようにならないと心理カウンセラーという仕事は務まりません。

具体的には、次のようなことを、勝手にしゃべってくれる質問力が必要です。

- ・ 生まれた地域はどこか？
- ・ 父親はどんな人でどんな仕事をしていたのか？

- ・ 母親はどんな人でどんな仕事をしていたのか？
- ・ 子供時代で、楽しかったことは何なのか？
- ・ 子供時代で、苦しかったことは何なのか？
- ・ 好きな勉強は何だったのか？
- ・ 嫌いな勉強は何だったのか？
- ・ どんな友人がいるのか？
- ・ どんな異性が好きなのか？
- ・ 今まで交際してきた異性はどんな人だったのか？
- ・ 異性への不満はないのか？
- ・ 今の仕事は楽しいのか？人間関係は？
- ・ 欲しいものは、お金か、名誉か、快楽か、異性か、友人か、社会との関わりか？
- ・ 子供がいる場合は、どんな子供なのか？
- ・ 将来何をしたいのか？

最初に会ってから40分後に、これらのことがなんとなく理解できている必要があります。

なんとなく理解できたら、心理カウンセラーは仮説を立てて、本質を探っていく作業に入っていきます。仮説を立てないと、本質を探る質問ができません。

たとえば、どうしても男性に体を触られるのが嫌な40才の女性が相談者だったとします。問題の根本は、子供の頃にあるかもしれない。しつけの厳しかった母親との関係が今も影響しているかもしれないというふうに仮説を立てます。母親の愛情が欲しいという欲求が、自分を愛してくれる女性が欲しいという欲求につながっていると仮説をたてるわけです。そうすると、質問の内容は、母親との関係にしばらくこんでいくわけです。質問をしばらくこんでいくと、相談者もだんだんと問題の根本を自分で発見するようになっていきます。母親の愛情をいまだに欲しがっている自分を発見するわけです。

問題が正しく定義できたら、その時点で、心理カウンセラーの仕事の70%は完了です。ほとんどの場合は、相談者は自分で自分の心を浄化する能力をもっていて、その浄化能力が発動開始します。心理カウンセラーは、相談者の話しを聞いたあと、その本質をワン・メ・ッセ・ジで表現できなければなりません。「つまり、お母さん欲しい欲しい病」ということね。と

いう具合にです。一行で表現できなければそれは本質ではありません。

心理カウンセラーが最後にやる仕事は、相談者のあるべき姿、ビジョンを描いてあげることです。問題の根本が発見できれば、これは非常にやさしい作業です。

■心理カウンセラーが向かない人

心理カウンセラーになりたいという男性が見習いで来ていましたので、どんなカウンセリ
ングをしているのか聞いてみました。

(見習い) 「今、こじれた男女の別れ話しの相談に乗っています。」

(紅竜) 「どんな相談」

(見習い) 「男性からの相談で、彼女のほうが結婚をしたがっていたのですが、

そういう気分になれなくて、そのままにしていたそうです。

そしたら、彼女のほうが、男性を非難し始めて、男性もつまらなくなってしまう
結局、新しい彼女を作ったみたいです。」

(紅竜) 「へへ。それで」

(見習い) 「新しい彼女を作ってみたけれど、やっぱり前の彼女のほうがいいので、

よりを戻したいという相談です。それで、占いで結婚の時期なんかをみて欲しい
って言われています。自分勝手のような気がして僕は強く叱ったんです。」

(紅竜) 「なるほど、ところでその男性の仕事は？」

(見習い) 「う〜ん、なんだろう・・・、聞いていません。」

(紅竜) 「そう、それじゃあ、子供のころの育った環境はどんな感じだったの？」

(見習い) 「うーん、なんだろう・・・、聞いていません。」

(紅竜) 「この男性は結婚から逃げようとしてたわけですね。男性の年齢はもう40才です

ね。なぜ、結婚から逃げたいのかを探らないとカウンセリングじゃないでしょ。」

この見習いの男性は、命宮に「武曲星と七殺星」が入っています。武曲星は決断と実行の星です。七殺星は相手を叱りたい星です。心理カウンセラーは、決断を下したり相手を責めたりせずに、ただひたすら相談者の話を親身になって聞いてあげる仕事です。

しかし、武曲星と七殺星は、欠点をズバツと突いて、サツと行動に移します。自分でも分からなくなってしまう相談者の心の糸のもつれを、じっくり時間をかけて解いてあげるよりも、悪いところを素早く切断して取り去るようなやり方が得意です。ですから、ズバツと

決断を下すことを求められる占い師のほうに向いているのです。

■心理カウンセラーと占い師は違う

ときどき、鑑定をして欲しいという依頼がくるのですが、「占い師のような鑑定はしません」と回答しています。未来を当てたり、現状を当てたり、アドバイスをすることも極力しません。なぜ、アドバイスを求めてやってくるのでしょうか。もし、私が、「その仕事合っていないからやめなさい」と言つてすぐに仕事をやめる人はいないでしょう。もし、私が、「じゃあ早く離婚したらどうでしょう」と言つてすぐに離婚する人もいないでしょう。自分の人生を他人に預ける人はいないでしょう。もし、自分の人生を他人に預けるような気持ちがあるとしたら、はつきりいつてその人は滅亡します。

たとえば、真理のアドバイスをしたとしても、その人を助けることにはなりません。真理を他人から聞いて、開運した人はいないのです。二千年前、イエスキリストは真理を語りましたが、反社会的な人物と評価され処刑されました。自分自身で、自分の回答を見つけることが

できるはずだというのが結論です。心理カウンセラーは、そのお手伝いをしているに過ぎません。なにかあるごとに占い師に聞きながら人生を生きていくような人を減らすために心理カウンセラーが必要です。

占いは過去の人生の整理に使うのは便利な道具ですが、未来を予知する道具ではありません。未来は、現在の延長にありますから、その人の過去と現在を分析すれば、占いを使わなくても未来が想像できます。もつといえ、現在の現象は未来の兆候なのです。心理カウンセラーは、正しい道を示そうと思っただけじゃありません。何が正しいのかを考えるあまり、何もしない人がほとんどだからです。しかし、実行する人は、やがて自分にとって正しい道を必ず発見します。

心理カウンセラーができることは、絶対に傷つきたくないという相談者の心理を傷ついてもいいから、やってみようと刺激することです。人生を決定するのに、理性ではなく感情で判断する人がほとんどです。希望と恐怖、野心と臆病の間を揺れ動いているわけですが、こ

の状態を脱出し、理性で判断できるようになるには、やってみるしかないのです。小さく失敗してリスクを限定しておけば、問題はないのです。

■心理カウンセラーのレベル

さて、三上照夫という歴代総理大臣の指南役だった人の講演集のなかで、繰り返し主張しているのは、「**人格者とは、責任を持つ人である**」「**頑張りましたという言葉は無責任な人**」つまり、**非人格者の言葉である**」という内容です。こういう教えに、自分を合わせることをせず、困難の壁が立ちふさがったとき、自分の都合の良い占術の一部分の理論に自分を合わせる占い師が多いものです。

願わくは、この本を読んだ人は、他人に相談せず、自分で自分の問題を解決していくことを希望します。そして、**占いをできない言い訳探し**に使ってはいけません。もし、できない言い訳を探したいという動機が少しでもあるなら、今すぐ占いを学習することはおやめなさ

い。筆者には、運を下げていくあなたの将来が見えるからです。

しかし、できる言い訳を探したいという動機で占いを学習したいのなら、本書はお役に立つはずです。できる理論的な根拠が発見できるはずです。あなたが占い師であれ、心理カウンセラーであれ、もしできない理由を相談者に占いを使って説明したいという気持ちがあるなら、罪を犯す前に占いから離れなさい。もしできる理由を相談者に説明したいという気持ちがあるなら、占いを道具として使いなさい。できるといふ確信があれば、能力なんていうのはあとから神が授けてくれるものです。できないといふ確信があれば、天賦の能力があったとしても神はそれを奪っていき、誰かにあげてしまいます。

■人に教えるということ

今から百年近く前、米国に希代の相場師といわれたにワイコフという人がいました。彼の書籍である「相場大学」は現在も名著として読まれています。そのなかに、ペテン師たちという項目があります。

いつ、どの銘柄を買っていつ売れば儲かりますか？こういう質問に答えるのがペテン師（相場アドバイザー）たちです。人にものを教えるなら、自分のオリジナルな判断基準で自分が財産を増やし続けた実績がないといけないという観点から、相場アドバイザーを調査すると、相場のアドバイスに乗っていい資格を持つ人は、1%だったと記述されています。自分が財産を増やし続けた実績のある人なら、その人の資金力、家庭環境、将来の人生計画、どのくらいの利益が欲しいのかそれらがすべて明らかにした上でも、アドバイスをする気になれないと述べています。相手が、自分のアドバイスに従う気がない場合がほとんどだからです。

もし、従うつもりになった場合でも、常に環境は変化しているので、常に自分に問い合わせをしてこなければアドバイスはできないと書いています。つまり、現実的には、一生をかけて付き合う人間関係がないとアドバイスは無意味であるどころか有害であると書いています。これを、そのまま占いに置き換えてみましょう。

いつ、何をすれば開運しますか？こういう質問に答えるのが占い師（アドバイザー）たちです。人にものを教えるなら、自分のオリジナルな判断基準で自分が開運し続けた実績がないといけないという観点から、占い師（アドバイザー）を調査すると、人生のアドバイスに

乗っていい資格を持つ人は、1%でしょう。

自分で運を切り開いてきた実績のある人なら、相談者の収入、家庭環境、将来の人生計画、何をするのが幸せなのか、それらがすべて明らかになった上でも、アドバイスをする気になれないという事実があることでしょう。相手が、自分のアドバイスに従う気がない場合がほとんどだからです。たとえ、従うつもりになった場合でも、常に環境は変化しているので、常に自分に問い合わせをしてこなければアドバイスはできません。

つまり、現実的には、一生をかけて付き合う人間関係がないとアドバイスは無意味であるどころか有害になります。だったら、人に聞かずに、自分で何をすれば開運するのか考えようではないか、となります。

■ 占いは統計学か？

占いは統計学ですかという質問も多いのですが、それにたいしての回答は、ワイコフの「相

場大学」の言葉を紹介しましょう。その内容とは、「統計データ（国や機関が出す経済指標）というのは人類が発明した史上最大の駄作である」です。統計の数字よりも現実を観察するほうが、はるかに正しい判断ができるということです。現実と向き合う姿勢があれば、占いが統計学かどうかなんて関係ないのです。

■未来を予知したい

世界中でもっとも真剣に、ときには全ての財産を投げ打って未来を予知し、それに人生をかける連中は相場師達です。いつ株が上がっていつ下がるのかを毎日何十年間も研究している連中です。それに比べれば占いで未来を予知するという人は研究がまったく足りません。そこで、やはりワイコフの「相場大学」の言葉を紹介しましょう。市場では何が起こるかわからない。未知のものや計算できないものに備えをしないといけない。市場がどうなるかは、そのキーはすでに市場の動きそのものの中にある。材料や出来事はあとからちよつとしたきっかけであとから出てくる。つまり、出来事や材料があつて市場が動くのではない。市

場が常に動いていて、動きたい方向にあった材料が出てくるだけである。だから、世界最大の統計会社などのアドバイスに従って相場をやった連中は、1929年の大恐慌では破滅した。未来を予知したいなら、過去を勉強し今を見ることだ。未来の答えは、今の中にしかない。未来を見つめようとする欲求は破滅を招く。

これを運命学の言葉で置き換えてみましょう。現実のあなたの生活では何が起こるかわからない。未知のもの計算できないものに備えをしないといけない。未来がどうなるかは、そのキーはすでに現在の生活の動きそのものの中にある。幸運や不幸な出来事は、ちよつとしたきっかけであとから出てくる。つまり、運命学の材料（毎年の運勢、毎月の運勢など）があつて現在のあなたの生活が動くのではない。あなたの実際の生活が常に動いていて、動きたい方向にあつた出来事が出てくるだけである。だから、もし占いで示される内容を信じて生きていくと皆破滅する。

もう一つ、やはりワイコフの「相場大学」のなかで10ドルから相場を始め、最後には数億ドルの資産を作った相場師の優れた手法が紹介されていました。彼は、株価の変動の原因に

は興味がありません。今日の変動の原因を生み出した本当の理由は何ヶ月も経過しないと分からないからです。経済記事を全部読んでその影響を計ることに興味がありません。相場は悪いニュースで上がることもあれば、良いニュースで下がることもあるからです。過去のチャートが全てを知っています。ゆえに、過去と現在を分析すれば未来が分かります。

これを運命学の言葉で置き換えてみましょう。運の良い人は、今日の幸運や不幸の原因には興味がありません。今日の幸運や不幸の原因を生み出した本当の理由は何ヶ月も何年も経過しないと分からないからです。運命学を使って明日の分析をすることにも関心がありません。運命学という吉運でも悪いことが起こることがあるし、凶運でも良いことが起こることもあるからです。過去の記憶（いつ何を成し遂げたのか、いつ何を失敗したのか）が全てを知っています。ゆえに、過去と現在を分析すれば未来が分かります。

■ 本当になりたいもの

大自然は生き物をからかうような真似はしません。大地から栄養を吸収したい植物には根

を与え、太陽の光から栄養を作り出したい植物には光合成の能力を与えました。ウサギを餌にするライオンには狩りに必要な脚力と強靱なあごと牙を与えました。そして、人間には必要なお金と必要な生活環境を整える知恵を与えられました。人間だけが一人一人生き方が違います。生きる目的が皆違います。大自然はその人が本来にやりたいことができる能力を与えられました。自分が熱望することを実現する素質と能力を与えることなしに、その心に欲求を湧きあがらせるようなかう真似はしません。

ただ、一つだけ心に留めておかないといけないことは、大自然は溜め込むことを許さないということです。そうした行為は厳しく罰せられます。溜め込んだものは使うために溜め込んだはずです。溜め込むことが目的ではなく、使うことが目的です。獲得したものを使うことで初めて完結するわけです。

■自分の欲望に気がつかない人

本当に自分がなりたいもの、本当に自分が欲しいものは案外気がつかないものです。たと

えば、「廉貞星・貪狼星」という欲望の星を命宮に持つのに、その星が歪んでしまっている人もいます。事例を紹介しましょう。

(相談者) 「紅竜さんだから言いますけどね、私はね、こう見えてもすごい苦勞をしてきているんですよ。ですから、もう年だし、お金なんかそんなに取らないで、ボランティアみたいな形で占いをやっていきたいと思っています。」

(紅竜) 「そうですね、お肌のつやもいいし、目も輝いていて、そんな風には見えませんね。」

(相談者) 「私は、4人兄弟の一番末っ子なのですが、私が生まれたと同時に、家が傾き始めたのです。それまでは、使用人を何人も使っているような家だったのですよ。ところが、私が生まれた途端に家業がおかしくなったと言って、父が私を恨むようになつたのです。」

(紅竜) 「それは、ずいぶん辛い子供時代でしたね。」

(相談者) 「そうです、ですから、私はお金って人の心をダメにしていると思います。」

(紅竜) 「ダメになるかならないかは、お金を持つ人の人格によりますよね。」

(相談者) 「ですから、私は、ちつともお金儲けに興味がないのですよ。私は一度離婚をしていて、今の主人は二度目の人です。最初の結婚の時は、本当に苦労しました。前の夫は、結婚してすぐに、よそに女性を作ったのです。でも、もう我慢の限界が来て、子供を一人抱えながらその家を飛び出しました。子供を抱えながら生活していくだけのお金を稼がなければならぬのですから。」

(紅竜) 「お金は必要ですよね。」

(相談者)

「だから、そういったお金に困っている人達を何とか助けてあげたいと思うのです。今の時代は、お金お金で、自分さえ儲かればいいと思っている人達ばかりです。そんな中で、一生懸命やっているのに救われない人達を、何とかしてあげたいのです。ですから、私は、お金儲けなんか一切考えたくないんですよ。」

(紅竜)

「よく分かりました。本当に大変でしたね。」

しかし、あなたのお話の中で、一番多く出てきた言葉は『お金儲け』です。

これは、あなた自身が、『お金儲け』をしたいという願望があるからですよ。

あなたは、本当は『お金儲け』をするために生まれてきているのですよ。

あなたの命盤を説明していきましよう。」

この相談者、今は、占い師として立派に商売しています。

■計画を邪魔するものは心配という邪心

十分な知識や資格があつて、検討された計画があつたとしても、それを実行できない人があまりにも多いという事実があります。カウンセリングを受ける人のほとんどはこのパターンです。なぜ実行できないのかを調べると、恐怖という感情が根底にあります。恐怖は人間に取り付く悪魔です。その悪魔の子が心配という感情で、これを邪心と言います。心配は、すすくと成長し始めた性格を破壊し、有能な行為を実行させることなく停止させます。自立心のかわりに消極的で依頼心を植えつけます。陽気で、「私は絶対にやってみせる」という綺麗な音色は、もし失敗したらどうしよう、もし損したらどうしようという雑音によつて消えてしまいます。雑音が大きく鳴り出すと、病気になつて命を奪われます。

■他人が得して自分が損することはない

損した得したという言葉を毎日使っている相場師達の多くは、他人が得したから自分が損

していると思ひ込んでいます。しかし、それは正解ではなく、それでは相場から追い出されてしまいます。大衆が損したとき、外国人投資家が得したという噂も流れますがこれも正解ではありません。一人が得すれば、他の一人が損するというシステムはありません。相場全体が下がるときは、全員が損をするのであり、誰か特定の人^が得するわけではありません。相場全体が上がるときは、全員が得をするのであり、誰か特定の人^が損するわけではありません。たとえ、株を持つていなくてもそれで損をするわけではない。株の価値が上がるだけなのだから。

この考え方は、そのまま運命学にも適用できます。心理カウンセラーをやっていると、自分だけは損をしたくないという人が多いものです。その発想の根底には、自分が損して誰かが得するのは許せないという自己中心的な思いがあります。自分だけは傷つきたくないという思いも同じです。損という言葉の背後には、必ず得という言葉が隠れています。得という言葉の背後には、必ず損という言葉が隠れています。今からやろうとしている計画が、価値があるのか、価値がないのかという観点からだけ判断すべきです。

もし、損得という感情が混入すれば、心配という感情が増大し、恐怖に取り付かれ、やが

て悪魔に取り付かれ、病気になるります。

■ある一定の期間に収入を得たいという欲望

ある一定の期間に決まった収入を得たいと思うと判断力がひどくゆがんで失敗します。価値のある判断、価値のある製品、価値のあるサービスを生み出そうとするなら、損益計算に頭を使うと集中力を欠きうまくいきません。集中すべきことは、うまくいったあとのことを想像することだけです。この作業は、どういうことをしている自分が気持ちいいと感じるのかと同じことです。たとえば、お金を得たとしても一人で部屋の中でお金を数えることが快感でしょうか。通帳に並んでいる金額を眺めていることが快感でしょうか。そんなのは3日もすれば飽きます。お金を実際に使って、欲しかったものを買ったり、旅行に行ったりすることが快感です。たとえば、人の話を聞いて同調してあげるのが快感と思えるなら、そういう仕事に必要な知識は何か、場所はどこがいいか、人を集めるにはどうしたらいいか、ということだけを考えるのです。そうすると判断を誤りません。収益はあとからついてくるもの

です。ところが、一人の人を5千円でカウンセリングして、一日5人で売り上げが幾らでという収入を先に考えると判断を誤ります。では、あなたの場合は、何をすることが快感なのでしょう。これから学ぶ紫微斗数推命の命盤をみて推測してください。

やはりワイコフの「相場大学」のなかに、利益の確保という項目があります。やみくもに利益を伸ばそうとしてはいけない。相場が手を引けという合図があったら手を引けばいいだけである。相場が手を出せという合図があったら手を出せばいいだけである。利益がいくらかで損がいくらかでプラスなのかマイナスなのか計算したりするから損失を出すのです。そんなことに頭を使うのではなく、自分の心理状態を明瞭にしておくためにだけ頭を使うほうが良い結果を出します。つまり、相場の合図を感じ取る明瞭な心理を保つことにだけ頭を使いなさい。という内容があります。

これはそのまま、相談者のお金を得たいという欲求にどう応えるかに使えます。明瞭な頭脳、考えの素直さ、判断の正確さ、計画と実行の進み具合、大胆な勇氣、積極性にだけ気をつかえばよいだけです。不安、恐怖、計画と実行の不具合そういったものを打ち負かすこと

ができれば、結果はあとからついてきます。

■人をタイプに分けると失敗する

紫微斗数推命を修得していくにつれて、あの人はこんなタイプという思考になりがちですが、こうなると失敗を犯す危険があります。たとえば、命宮に武曲星が入っているので、あの人は荒っぽいと思っただけでもう失敗です。よく命盤を見てみてください。紫微斗数推命は、全ての星がどこかの宮に入っています。だから、たとえば命宮に武曲星が入っていたとしても、優しい天府星や天相星もどこかにあるわけです。ということは、荒っぽく見えたとしても、だれかに対しては天府星や天相星のような気持ちで接することがあるわけです。タイプに分けたいという発想は、判断を誤る第一歩になります。

■アマチュア占い研究家が開運できる確率

普通の人が占いに関心をもって劇的に開運していく可能性はほとんどゼロでしょう。普通の人は占いには近寄らないほうが良いでしょう。占いに関心をもつ時間があるなら、歴史書を読み、日本を支えてきた偉人達の伝記を読むほうが開運していきます。どうしても、占いを使いたいのなら、最低限次の4つのルールは守って欲しいと思います。これさえ守れるなら、占いはあなたに害を与えません。有益なインスピレーションを与えます。

1. できない理由を占いに求めないこと
2. 流派に違いのある占法は使わないこと
3. 未来予知をしないこと
4. 自分で理論を検証すること

紫微斗数推命という占術でいえば、星の輝き（廟とか旺というもの）は一切使用しないことです。本書にも少し触れています。が知識としてだけ読んでください。

次に、14個の主星だけを見ることです。あとの星は無視します。大運とか年運といった未

来予知の手法は無視することです。単純に十二種類の宮と14個の主星だけを見ることです。そうすれば、流派の違いの差に悩むことはありません。

次に、市販の本に書かれている内容をそのまま使わないことです。たとえば、古典には父母宮はどんな両親がいるのかを示すとありますが、これをそのまま使うと脳の思考が停止します。上司や目上との係わり合い方を示すと解釈を広げていきます。本書はなるべくマ・ニ・ユ・アル思考にならないように工夫がしてありますが、くれぐれもパターン化して覚えることはやめてください。

また、夫妻宮はどんな配偶者なのかを見ると言われますが、これをそのまま使うと脳の思考が停止します。たとえば、夫妻宮に廉貞星と破軍星が入っていた女性がいました。そして、「荒々しい男が好きですね。」と言うと、「そうなんです。わかりますか。」とうなずいています。ここで本当かどうか観察を止めては発想が広がりません。実際、その女性を継続して観察してみると、好きになりそうな男性、あるいは配偶者候補に対し、とても冷静に対応し、自分が惚れていい男性かどうかを恐ろしい観察力で見ていて、ときどき、計算づくでその男性の心を試すような態度をとっていました。つまり、配偶者を鋭い感性で完璧に支配する女

性と判断しました。そんな女性ですが、命宮には天府星が入っているので普段はとても優しくそうです。もし、あなたが男性で配偶者候補の命宮に天府星が入っていて、本に書いてある通り、この女性は優しい女性だから結婚しようかな、なんて考えているとんでもないことになるかもしれません。見た目に優しい人の内面は冷酷で怖い。見た目に怖い人の内面は温かい。こんな昔から言われている心理学上の知識も必要かもしれません。

このように本の理論から推論するよりも、実際の人物から推論する習慣をつけましょう。これらの4つの習慣が身についたとき、あなたは人生に勝つたも同然です。

前置きが随分長くなってしまいましたが、本書をどういう目的をもって読むのか、どんな心理状態で読むのかでひらめく内容も随分異なってくると思います。

基礎編

■紫微斗数推命の特徴

紫微斗数推命は古くから中国で発明された占術で、その人の運勢を詳しく見ることができません。中国の唐の時代から宗の時代にかけて陳希夷ちんきいという仙人が創始したと言い伝えられています。日本では、四柱推命や算命学などのほうが有名で、この紫微斗数推命という占術はあまりよく知られていませんでした。しかし、人の性格、能力、趣味、友人知人との関係、健康、財運、恋愛傾向、配偶者との縁、父母との縁、子供との縁を詳しく診断できるので、最近では市販される書籍も多くなってきました。

また、紫微斗数推命の命盤を作成するためには、出生年月日時のデータが必要です。生時不明の方については判断することができません。命盤を出すときに旧暦を使用します。したがってまず最初に生年月日時を現行の暦から旧暦に変換する必要があります。このとき月の境が流派によって異なるため、命盤が違うケースが出てきます。

伝統的な手法では、旧暦の月でもって命盤を作成していきます。したがって現行暦の月ではありません。しかし、改良派では、四柱推命のように二十四節気による月を使用していま

す。たとえば、2008年11月28日は、旧暦では11月1日です。しかし、亥月の1日でもあります。11月を使うのが伝統的な手法で、亥月を使うのが改良派の手法です。ここがややこしいところですが、さらに月は閏月という問題があります。同じ月が繰り返されるとい現象です。たとえば、2006年7月25日は旧暦では7月1日。2006年8月24日も旧暦では7月1日。となっています。伝統的な月を使えば、閏月に生まれた人はその月の前半生まれなら本月、後半生まれなら後月生まれとみなさなければなりません。こういう部分が、流派の差になってくるわけですが、閏月に生まれた人には紫微斗数推命を使わず、他の占術を優先して使うという対処が実際の現場では必要です。フォーチュンソフトの星平会海プロ版ソフトではこの二つの流派が切り替えられます。

紫微斗数推命は、構造上は東洋の占星術であると言えます。西洋占星術と同じように十二宮からなるホロスコープとなっています。西洋占星術では宇宙の太陽系の実際の惑星を用いて判断するのに対し、紫微斗数推命は実際の星ではなく、生まれた生年月日時をもとに旧暦と十干十二支の関係により星を出します。

十干とは、

甲（きのえ）、乙（きのと）

丙（ひのえ）、丁（ひのと）

戊（つちのえ）、己（つちのと）

庚（かのえ）、辛（かのと）

壬（みずのえ）、癸（みずのと） です。

十二支とは、

子（ね）、丑（うし）、寅（とら）

卯（う）、辰（たつ）、巳（み）

午（うま）、未（ひつじ）、申（さる）

酉（とり）、戌（いぬ）、亥（い） です。

■紫微斗数命盤作成

実際の命盤の作成は、コンピュータでやると瞬時に出てきますが、考え方は重要ですので概略を説明しておきます。

1 生年月日時を新暦から干支暦と旧暦に変換する

2 生月と生時から、命宮と身宮の位置を出す

命宮の出し方の表（生月支と旧暦月の2流派があります）

申	未	午	巳	辰	卯	寅	丑	子	生月支	
7月	6月	5月	4月	3月	2月	1月	12月	11月	子	子
申	未	午	巳	辰	卯	寅	丑	子	亥	丑
未	午	巳	辰	卯	寅	丑	子	亥	戌	寅
午	巳	辰	卯	寅	丑	子	亥	戌	酉	卯
巳	辰	卯	寅	丑	子	亥	戌	酉	申	辰
辰	卯	寅	丑	子	亥	戌	酉	申	未	巳
卯	寅	丑	子	亥	戌	酉	申	未	午	午
寅	丑	子	亥	戌	酉	申	未	午	巳	未
丑	子	亥	戌	酉	申	未	午	巳	辰	申
子	亥	戌	酉	申	未	午	巳	辰	卯	酉
亥	戌	酉	申	未	午	巳	辰	卯	寅	戌
戌	酉	申	未	午	巳	辰	卯	寅	丑	亥
酉	申	未	午	巳	辰	卯	寅	丑	子	亥

辛年生まれ	庚年生まれ	己年生まれ	戊年生まれ	丁年生まれ	丙年生まれ	乙年生まれ	甲年生まれ	命宮在支
土	火	水	金	木	土	火	水	子・寅・辰・午・申・戌・亥
木	土	火	水	金	木	土	火	卯
水	金	木	土	火	水	金	木	巳
金	木	土	火	水	金	木	土	未
火	水	金	木	土	火	水	金	酉
木	土	火	水	金	木	土	火	

4 生年干と命宮の十二支から五行局を出す。

3 十二宮を配置する。

亥	戌	酉
10月	9月	8月
亥	戌	酉
戌	酉	申
酉	申	未
申	未	午
未	午	巳
午	巳	辰
巳	辰	卯
辰	卯	寅
卯	寅	丑
寅	丑	子
丑	子	亥
子	亥	戌

癸年生まれ	壬年生まれ
金	木
水	金
土	火
火	水
木	土
水	金

5 五行局と旧暦生日から紫微星が入る宮の位置を知る。

水	金	土	火	木	局
丑	亥	午	酉	辰	1
寅	辰	亥	午	丑	2
寅	寅	辰	亥	寅	3
卯	寅	丑	辰	巳	4
卯	子	寅	丑	寅	5
辰	巳	未	寅	卯	6
辰	寅	子	戌	午	7
巳	卯	巳	未	卯	8
巳	丑	寅	子	辰	9
午	午	卯	巳	未	10
午	卯	申	寅	辰	11
未	辰	丑	卯	巳	12
未	寅	午	亥	申	13
申	未	卯	申	巳	14
申	辰	辰	丑	午	15
酉	巳	酉	午	酉	16
酉	卯	寅	卯	午	17
戌	申	未	辰	未	18
戌	巳	辰	子	戌	19
亥	午	巳	酉	未	20
亥	辰	戌	寅	申	21
子	酉	卯	未	亥	22
子	午	申	辰	申	23
丑	未	巳	巳	酉	24
丑	巳	午	丑	子	25
寅	戌	亥	戌	酉	26
寅	未	辰	卯	戌	27
卯	申	酉	申	丑	28
卯	午	午	巳	戌	29
辰	亥	未	午	亥	30

旧暦生日

6 紫微星の位置をもとに主星14星を配置する。

主星とは、紫微星、天機星、太陽星、武曲星、天同星、廉貞星、天府星、太陰星、貪狼星、巨門星、天相星、天梁星、七殺星、破軍星です。

貪狼星	太陰星	天府星在支
寅	丑	子
卯	寅	丑
辰	卯	寅
巳	辰	卯
午	巳	辰
未	午	巳
申	未	午
酉	申	未
戌	酉	申
亥	戌	酉
子	亥	戌
丑	子	亥

紫微星在支	天府星
子	辰
丑	卯
寅	寅
卯	丑
辰	子
巳	亥
午	戌
未	酉
申	申
酉	未
戌	午
亥	巳

置が決定すれば、自動的にその位置が決定されます。
 紫微系の星は、紫微星、天機星、太陽星、武曲星、天同星、廉貞星の6個で紫微星の位

廉貞星	天同星	武曲星	太陽星	天機星	紫微系の主星
辰	未	申	酉	亥	子
巳	申	酉	戌	子	丑
午	酉	戌	亥	丑	寅
未	戌	亥	子	寅	卯
申	亥	子	丑	卯	辰
酉	子	丑	寅	辰	巳
戌	丑	寅	卯	巳	午
亥	寅	卯	辰	午	未
子	卯	辰	巳	未	申
丑	辰	巳	午	申	酉
寅	巳	午	未	酉	戌
卯	午	未	申	戌	亥

破軍星	七殺星	天梁星	天相星	巨門星
戌	午	巳	辰	卯
亥	未	午	巳	辰
子	申	未	午	巳
丑	酉	申	未	午
寅	戌	酉	申	未
卯	亥	戌	酉	申
辰	子	亥	戌	酉
巳	丑	子	亥	戌
午	寅	丑	子	亥
未	卯	寅	丑	子
申	辰	卯	寅	丑
酉	巳	辰	卯	寅

8 個で天府系の星は、天府星、太陰星、貪狼星、巨門星、天相星、天梁星、七殺星、破軍星の

実は、この配置の考え方が非常に重要で、本書もそれを重視しています。

詳しくは、のちほど図解しますが、これがフレームワークという考え方につながります。

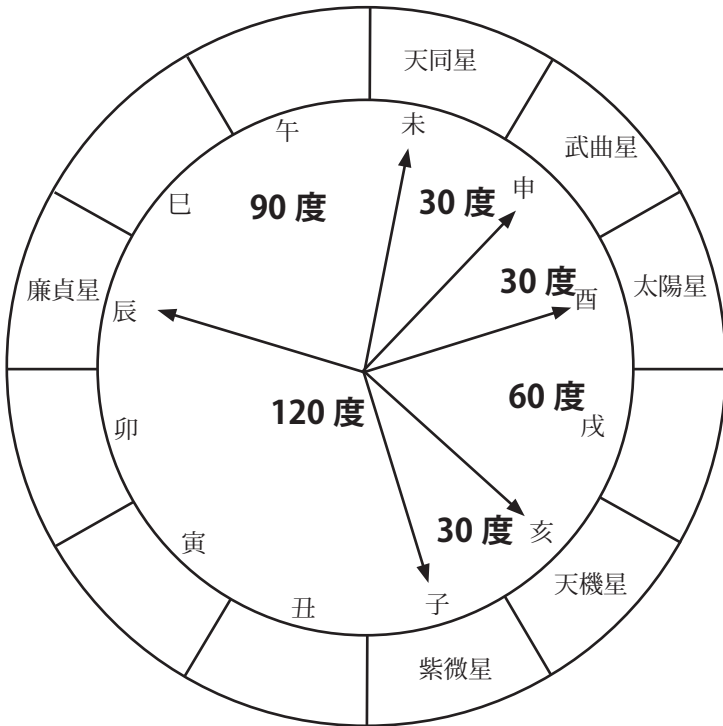
7 生時と生年支により時系諸星を配置する。

炎星と鈴星、文曲星と文昌星です。

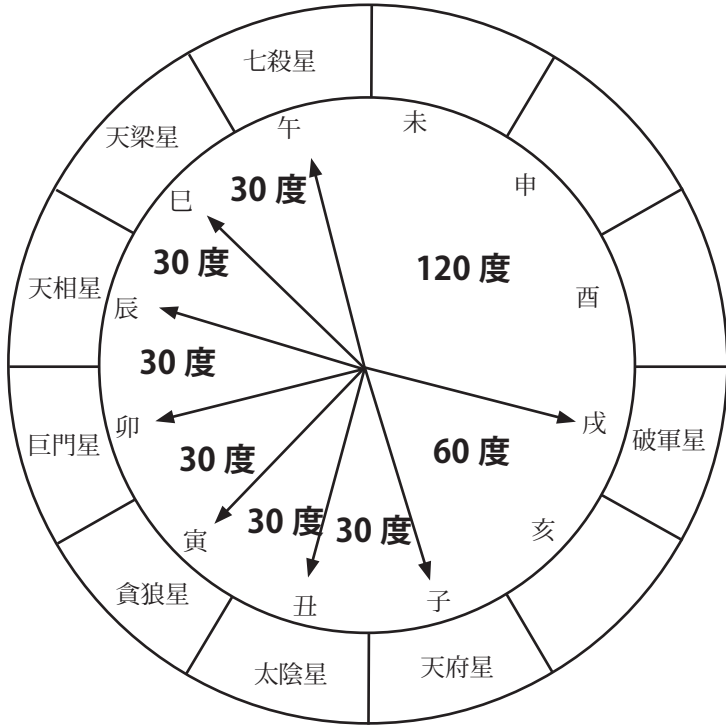
8 生月により月系諸星を配置する。左輔星と右弼星、馱馬星です。

- 9 生年干により年干系諸星を配置する。天存星、天魁星、天鉞星などです。
- 10 生年支により年支系諸星を配置する。天耗星、天喜星などです。
- 11 五行局と男女陰陽により10年運を算出する。
- 12 生年支により小限運を算出する。

※ここでは命盤のフレームワークを理解するのに最低限必要な内容だけを説明して、あとは省略しています。



紫微星、天機星、太陽星、武曲星、天同星、廉貞星の6個は必ず上図のような形をとります。
この図は、紫微星が子の位置にある場合です。



天府星、太陰星、貪狼星、巨門星、天相星、天梁星、七殺星、破軍星の8個は必ず上図のような形をとります。
この図は、天府星が子の位置にある場合です。

■紫微斗数命盤のフレームワーク

さて、表をみながら星を配置していつでも紫微斗数推命の命盤の作り方がわかったとはいえません。ここでは、そのフレームワークを解説していきます。

・紫微星と天機星が30度

30度の角度は隣同士という意味。つまり高貴なものと天の知恵は手を結べという意味です。

・紫微星と武曲星は120度、武曲と廉貞星は120度、廉貞と紫微星は120度。

これらは3つの星が協力してグループを作れば360度の全体を支配できるので、成功するということ意味です。

・紫微星と太陽星は90度

90度は仲良くはできないが、お互いを磨きあう関係であるという意味。高貴なものと馬鹿正直なものは仲良くはならないが必要に応じて手を結べという意味です。

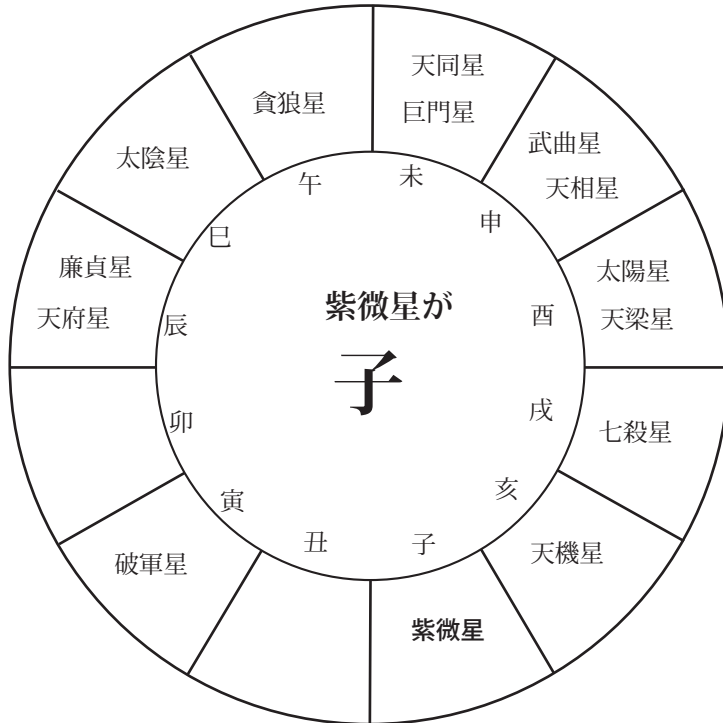
・天府星と七殺星が180度、天相星と破軍星が180度

180度は正反対だから、足りないものを補い合えという意味です。

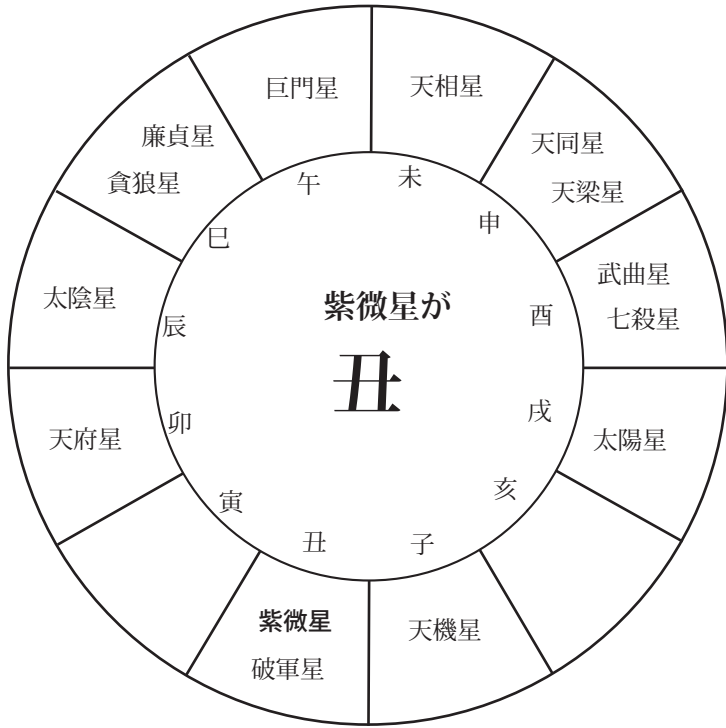
・七殺星と破軍星は120度、破軍星と貪狼星は120度、貪狼星と七殺星は120度。

これらは3つの星が協力してグループを作れば360度の全体を支配できるので、成功するということ意味です。

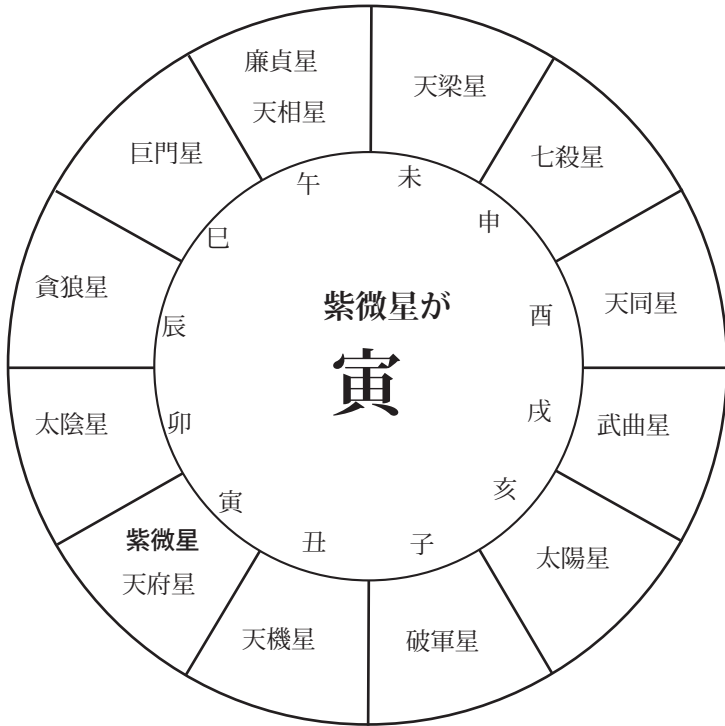
紫微星が子から亥までの十二宮に入ったときの全てを次から図解してみましょう。



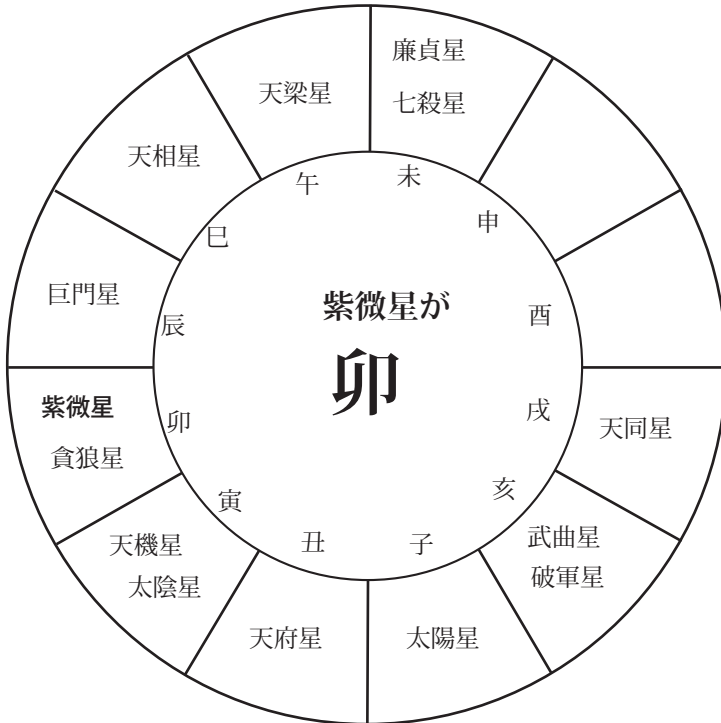
紫微星が子にあるときの命盤のフレームワーク



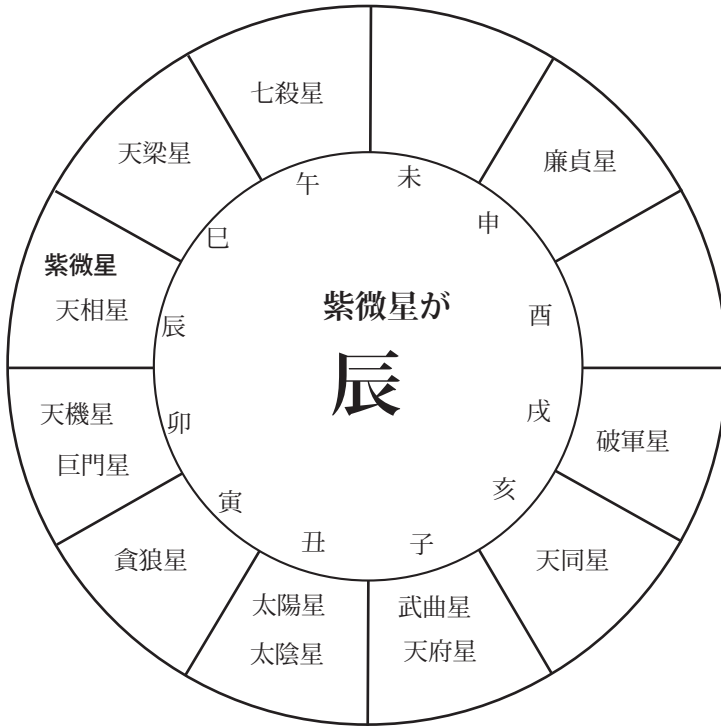
紫微星が丑にあるときの命盤のフレームワーク



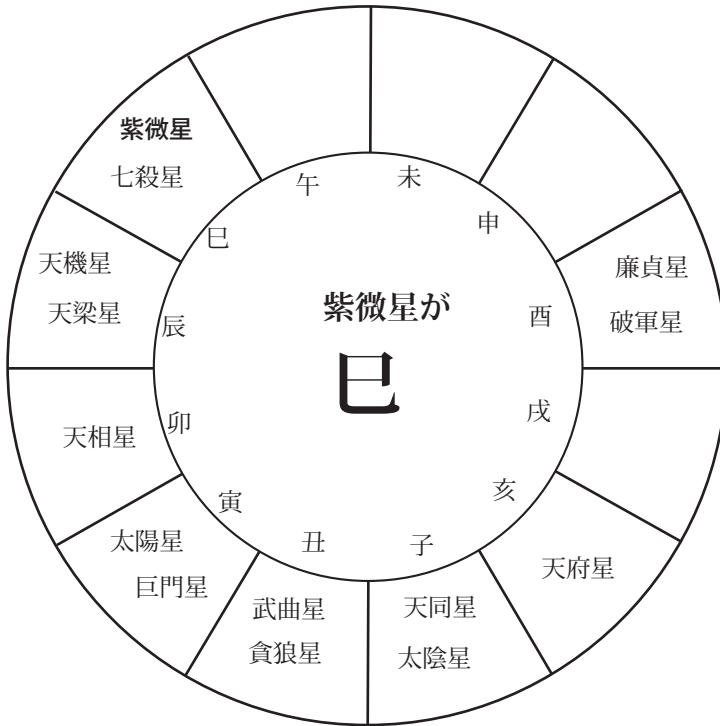
紫微星が寅にあるときの命盤のフレームワーク



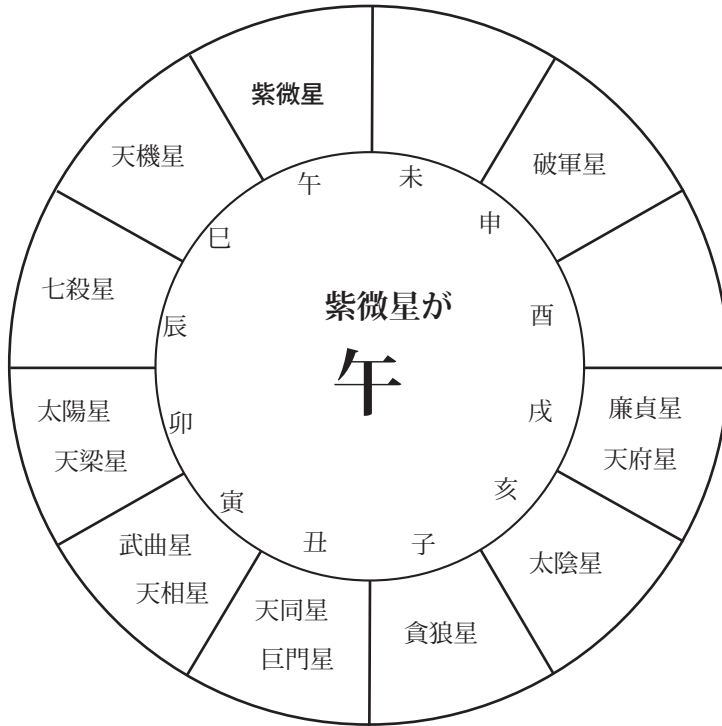
紫微星が卯にあるときの命盤のフレームワーク



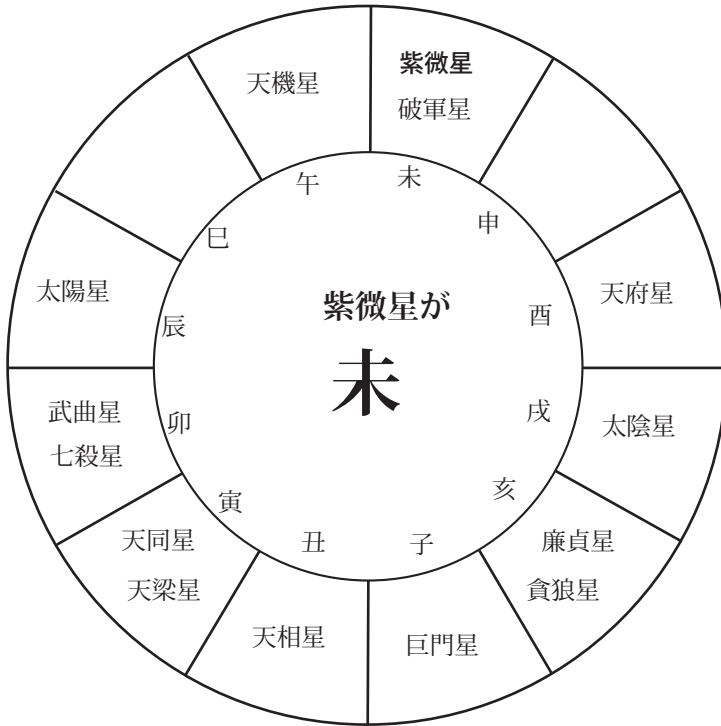
紫微星が辰にあるときの命盤のフレームワーク



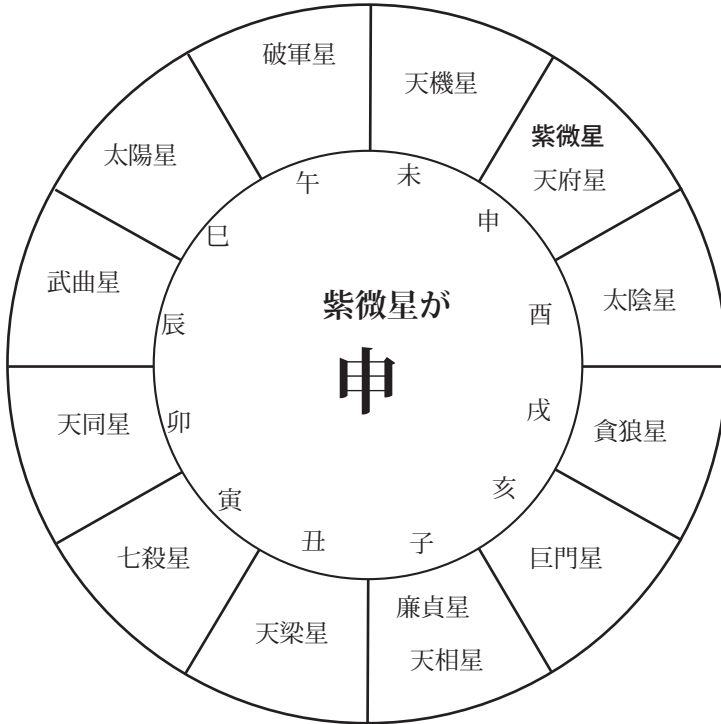
紫微星が巳にあるときの命盤のフレームワーク



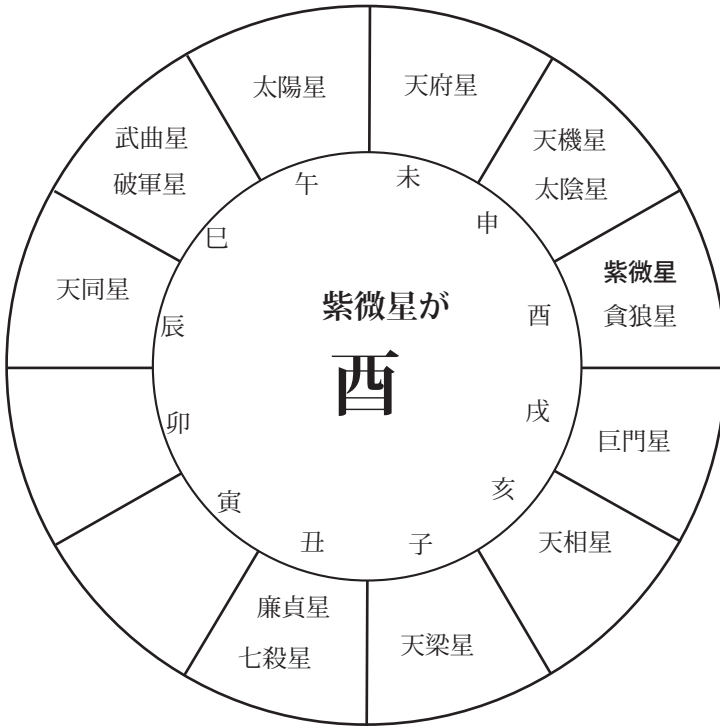
紫微星が午にあるときの命盤のフレームワーク



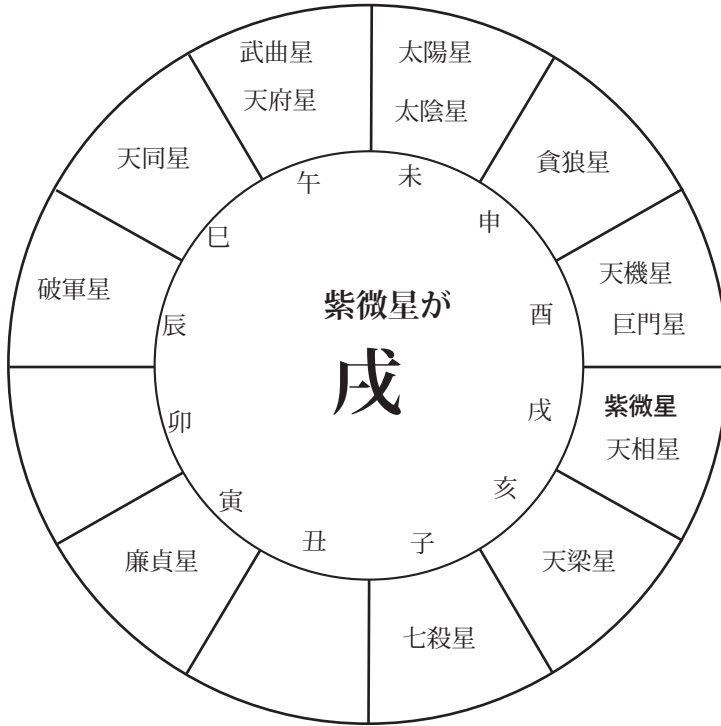
紫微星が未にあるときの命盤のフレームワーク



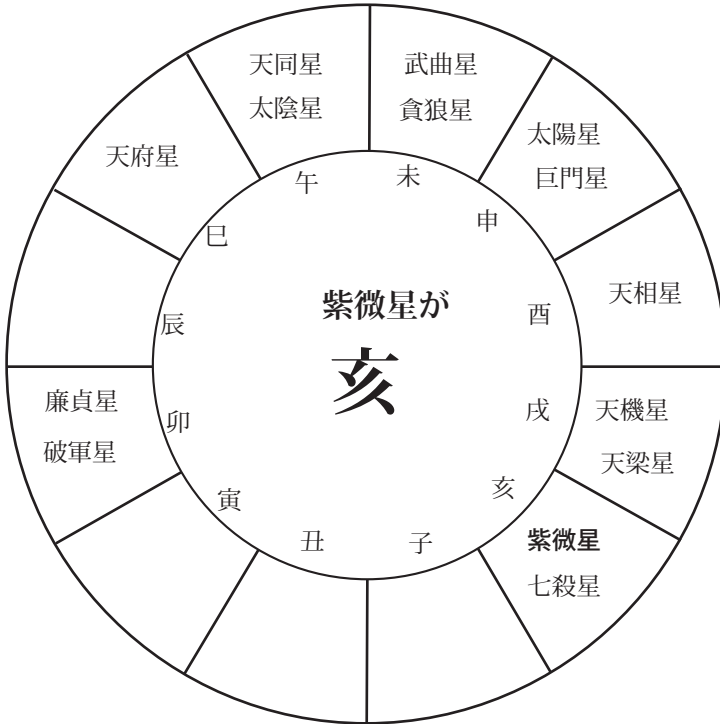
紫微星が申にあるときの命盤のフレームワーク



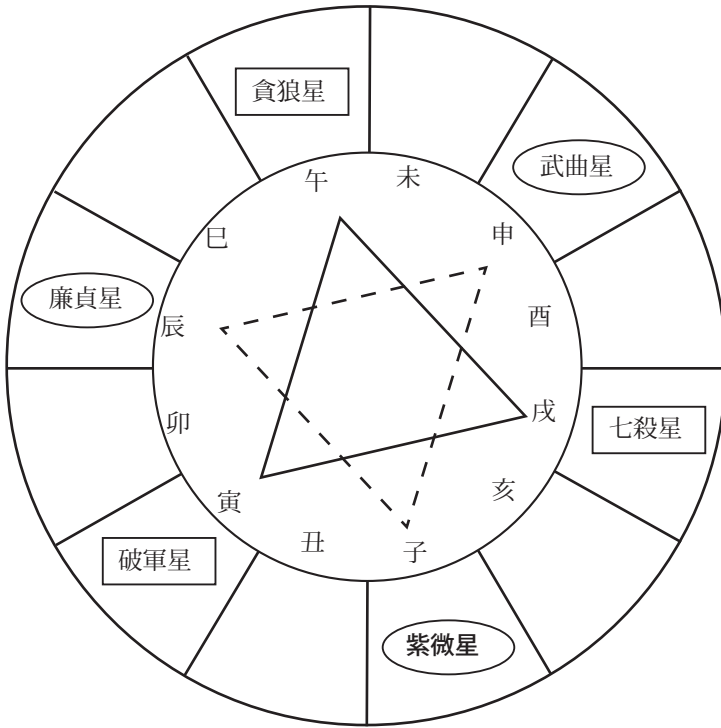
紫微星が酉にあるときの命盤のフレームワーク



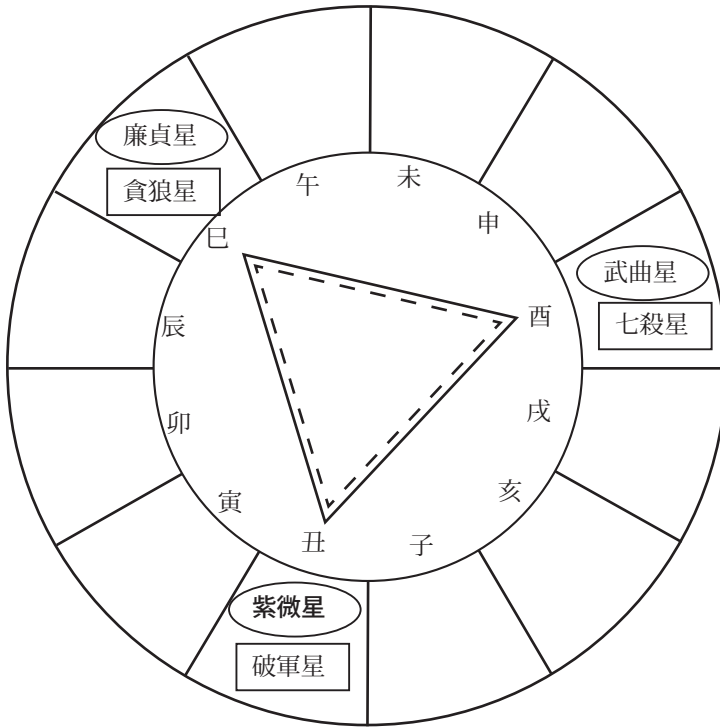
紫微星が戌にあるときの命盤のフレームワーク



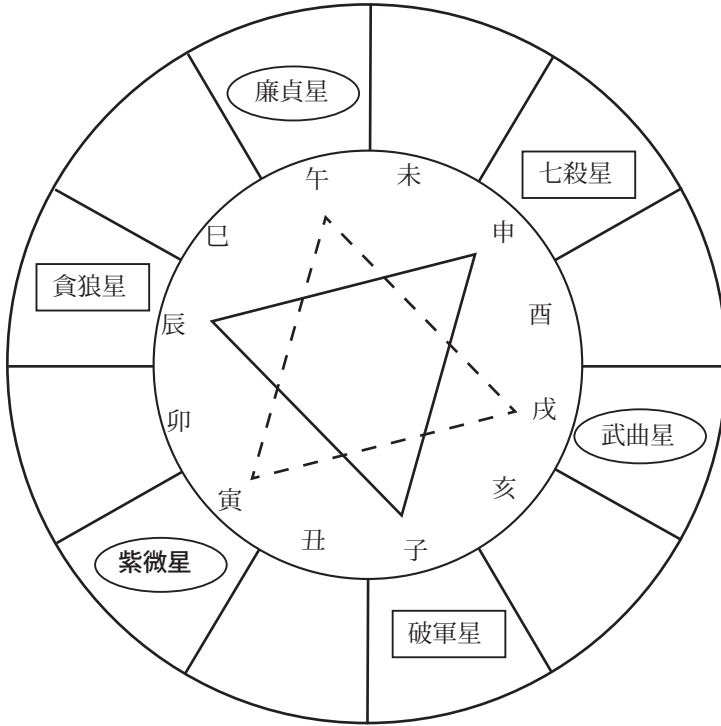
紫微星が亥にあるときの命盤のフレームワーク



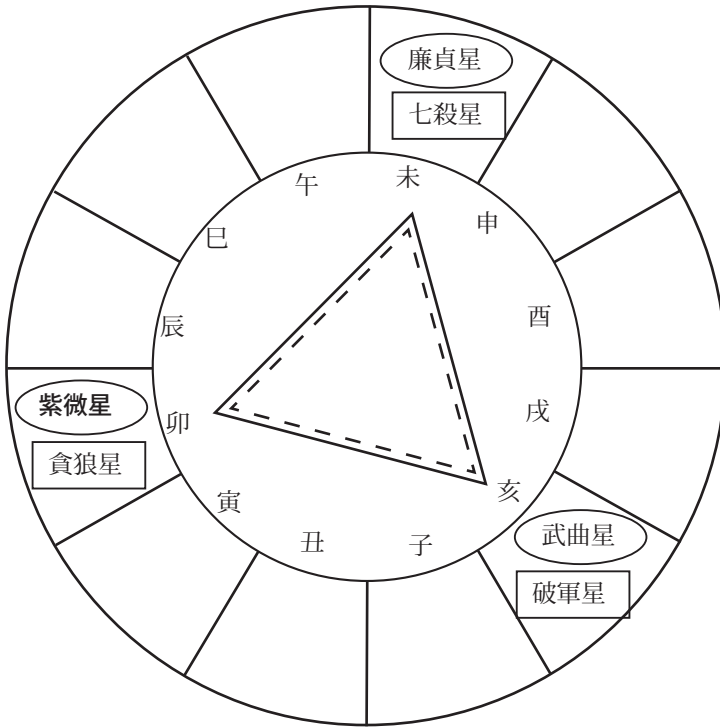
- ・紫微星が「陽支」に入った場合、
上図の場合は「子」ですが、強い星が全体に分散されているのがわかると思います。
- ・つまり、多方面で活躍できることを暗示しています。



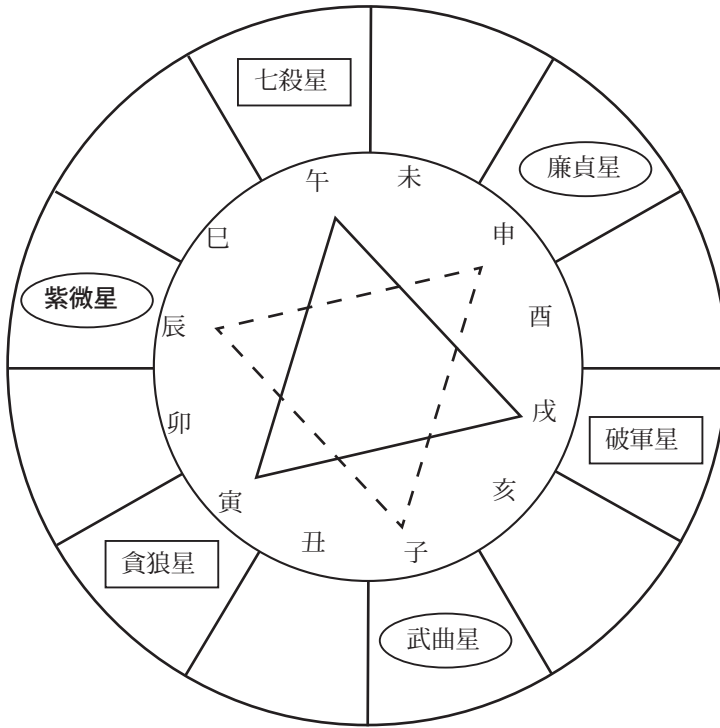
- ・紫微星が「陰支」に入った場合、
上図の場合は「丑」ですが、強い星が三箇所に集中しているのがわかると思います。
- ・つまり、ある特定の分野で活躍できることを暗示しています。



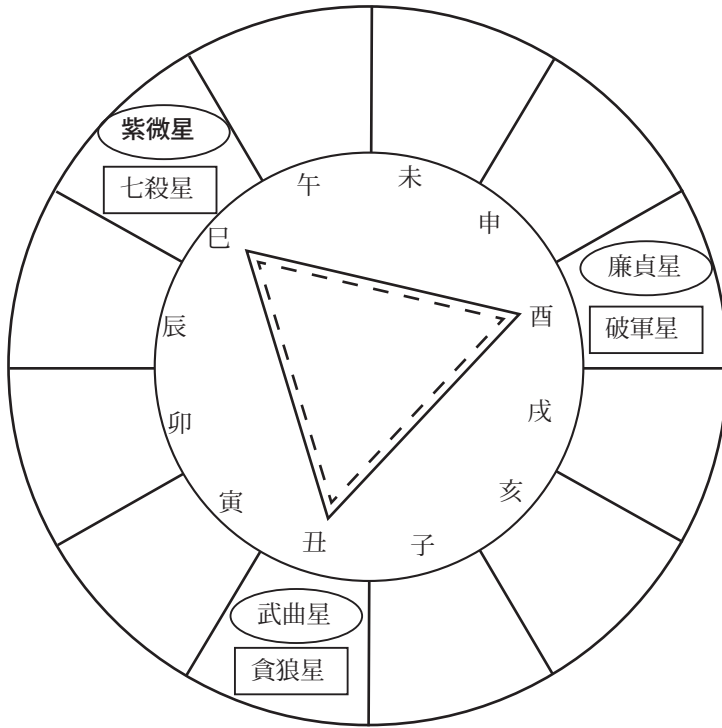
- ・紫微星が「陽支」に入った場合、
上図の場合は「寅」ですが、強い星が全体に分散されているのがわかると思います。
- ・つまり、多方面で活躍できることを暗示しています。



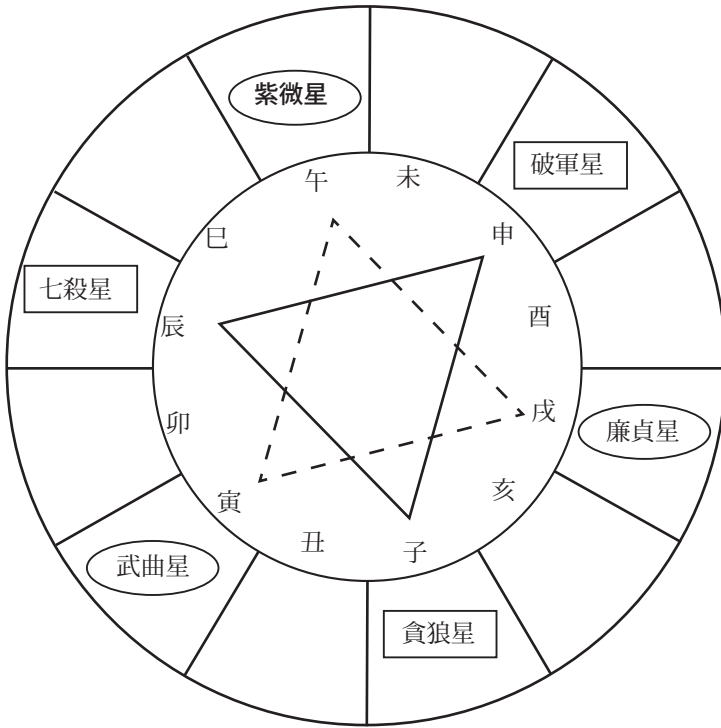
- ・紫微星が「陰支」に入った場合、
上図の場合は「卯」ですが、強い星が三箇所に集中しているのがわかると思います。
- ・つまり、ある特定の分野で活躍できることを暗示しています。



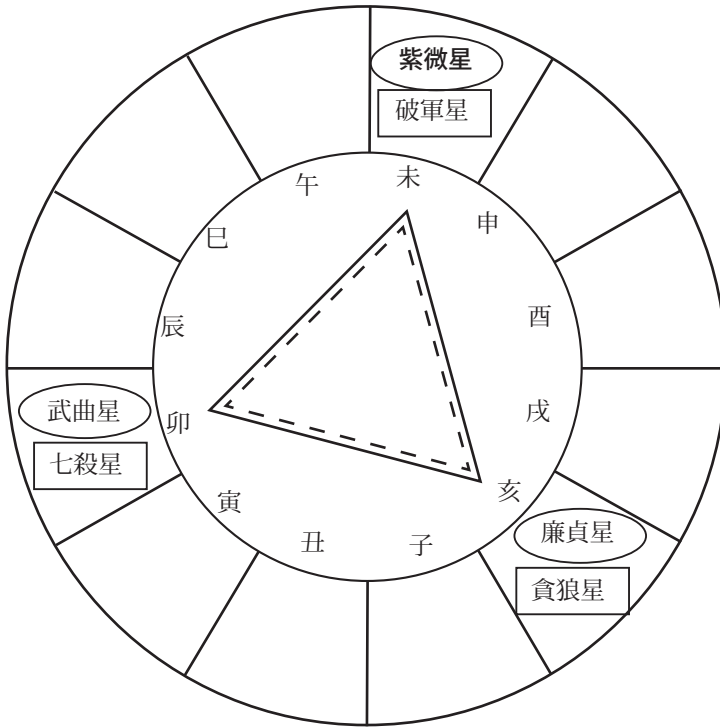
- ・紫微星が「陽支」に入った場合、
上図の場合は「辰」ですが、強い星が全体に分散されているのがわかると思います。
- ・つまり、多方面で活躍できることを暗示しています。



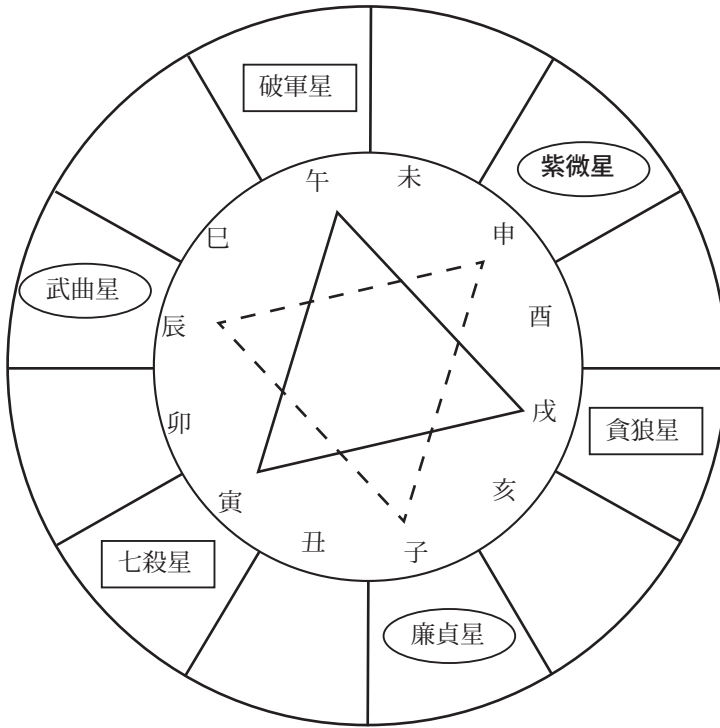
- ・紫微星が「陰支」に入った場合、
上図の場合は「巳」ですが、強い星が三箇所に集中しているのがわかると思います。
- ・つまり、ある特定の分野で活躍できることを暗示しています。



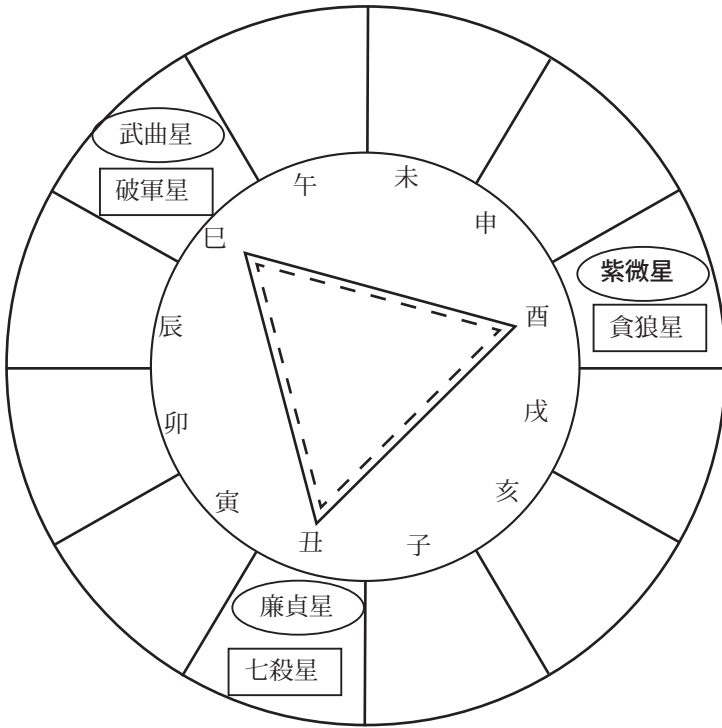
- ・紫微星が「陽支」に入った場合、
上図の場合は「午」ですが、強い星が全体に分散されているのがわかると思います。
- ・つまり、多方面で活躍できることを暗示しています。



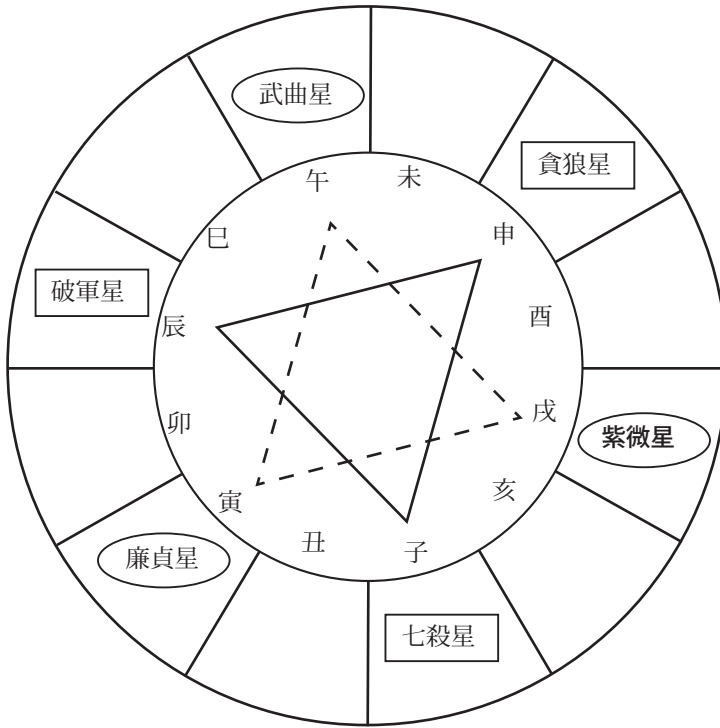
- ・紫微星が「陰支」に入った場合、
上図の場合は「未」ですが、強い星が三箇所に集中しているのがわかると思います。
- ・つまり、ある特定の分野で活躍できることを暗示しています。



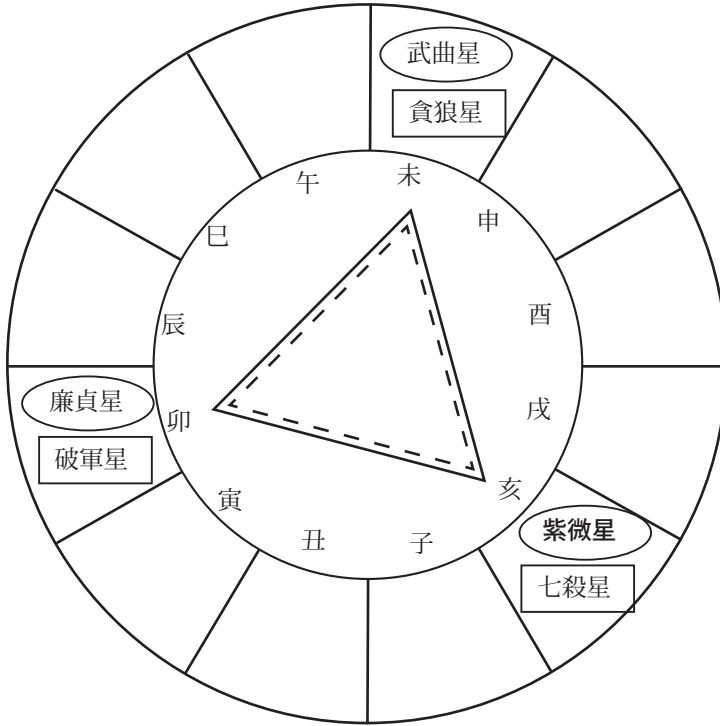
- ・紫微星が「陽支」に入った場合、
上図の場合は「申」ですが、強い星が全体に分散されているのがわかると思います。
- ・つまり、多方面で活躍できることを暗示しています。



- ・紫微星が「陰支」に入った場合、
上図の場合は「酉」ですが、強い星が三箇所に集中しているのがわかると思います。
- ・つまり、ある特定の分野で活躍できることを暗示しています。



- ・紫微星が「陽支」に入った場合、
上図の場合は「戌」ですが、強い星が全体に分散されているのがわかると思います。
- ・つまり、多方面で活躍できることを暗示しています。



- ・紫微星が「陰支」に入った場合、
上図の場合は「亥」ですが、強い星が三箇所に集中しているのがわかると思います。
- ・つまり、ある特定の分野で活躍できることを暗示しています。

■十二宮の意味と診断方法

・父母宮

自分が両親・目上・権力者をどのように思っているのか、反抗的なのか、服従的なのかをみます。破軍星や七殺星が入っていれば、権力者や父母を怖い人と思っており、反抗的になります。天府星や天同星が入っていれば、権力者や父母を優しい人と思っており、服従して協調できます。

・命宮

自分が自身をどのように思っているのか、性格や行動の癖をみます。破軍星や七殺星が入っていれば、考えるより行動の人となります。天機星や天同星が入っていれば、行動よりも思索の人となります。

・兄弟宮

自分が同年代の友人・同僚・兄弟をどのように思っているのか、協調的なのかライバル的かをみます。破軍星や七殺星が入っていれば、同年齢の人に対し、ライバルとしてつきあいます。天府星や天同星が入っていれば、同年齢の人に対し、心を打ち明けられる癒しの相手としてつきあいます。

・夫妻宮

自分がどのような異性を好きになり結婚しやすいか、人生上のパートナーとしてどういう異性を選びやすいか、をみます。自分に必要な配偶者が示される場合もあります。破軍星や七殺星が入っていれば、権力的な人・荒っぽい人と人生を共に過ごし、結婚しやすくなります。天府星や天同星が入っていれば、優しい人、人の話を聞く人と人生を共にしたり、結婚しやすくなります。

・男女宮（子女宮）

自分が子女に対してどう思っているのか、無償の愛情を捧げる異性はというタイプなの

かをみます。破軍星や七殺星が入っていれば、権力的な人・荒っぽい人に対して無償の愛を捧げたくなります。天府星や天同星が入っていれば、優しい人で人の話しを聞く人に無償の愛を捧げたくなります。

・財帛宮

自分で自分のお金の稼ぎ方をどのように思っているのか、お金の使い方は荒いのか、儉約型なのか、浪費型なのかをみます。破軍星や貪狼星が入っていれば、お金の稼ぎ方と使い方が荒っぽいものです。天府星や天同星が入っていれば、お金の稼ぎ方と使い方がおとなしいものです。

・疾厄宮

自分の体質やかかりやすい病気、健康管理に対する考え方がスポーツなのか、休息なのか、娯楽なのかをみます。どういう状況になればストレスになるかを示す場合もあります。天梁星や駅馬が入っていればスポーツです。太陰星や天同星が入っていれば休息です。

・遷移宮

自分が自分の行動力をどのように思っているのか、考えを行動に移す場合の移し方は荒っぽいのか、柔軟なのかをみます。天梁星や破軍星が入っていれば、行動的です。太陰星や天同星が入っていれば、思索的です。

・奴僕宮

自分が自分の目下や部下のことをどのように思っているのか、自分を支えてくれる人なのか、自分を利用する人なのかをみます。廉貞星や破軍星が入っていれば、自分を利用する人です。太陰星や天同星が入っていれば支えてくれる人です。

・官禄宮

自分が自分の服務能力をどのように思っているのか、目上に対する服従の姿勢はどうなのか、従順なのか、反抗的なのかをみます。廉貞星や破軍星が入っていれば、服従などしません。

太陰星や天同星が入っていれば、服従できる人です。

・田宅宮

自分が自分の不動産運、資産形成、家庭づくりをどのように思っているのか、社長の会社に対する思い入れはどうかをみます。廉貞星や天梁星が入っていれば、資産形成に積極的です。太陰星や天同星が入っていれば、身分相応の暮らしです。

・福德宮

自分が自分の心のゆとりをどのように思っているか、どういうところに（異性を含む）人生の喜びを見いだしていくのかをみます。廉貞星や破軍星が入っていれば、荒々しい異性と一緒にいると楽しくなりません。太陰星や天同星が入っていれば、優しい異性と一緒になれば楽しくなります。

十二の宮をそれぞれ説明してきましたが、実際の鑑定では、メリハリをつけてみる必要があります。生き方を診断する場合は、命宮（自分の資質）と財帛宮（お金の稼ぎ方・使い方）と官禄宮（目上への服务能力）の三つがもつとも重要です。キツイ星、荒々しい星が財帛宮に入っている場合は、商人向きと判断します。商売で得るお金は、戦いで獲得するものだからです。官禄宮にやさしい星が入っている場合は、サラリーマン向きと判断します。サラリーマンの場合、お金はサービスの結果、報酬として頂くものだからです。

結婚診断、つまり、どういう異性と人生のパートナーとなりやすいかは、夫妻宮を重視します。（恋人との関係ではありません。）男女宮・子女宮は、結婚診断では使いません。ただし、20歳くらい年下の恋人との関係では使えます。

一部の書籍で重要と記載されている、身宮はとくに重視しなくても、実占上不便はありません。また、180度反対側の宮を見ると書いてある書籍もありますが、わざわざ見なくても実占上不便はありません。もし、星が入っていない場合は、便宜上、180度反対の宮を見るとテクニクがあるだけです。あくまでも、便宜上であって、実際はその宮に特徴がないと判断したほうが当たります。

■星の輝き

ここでは、星の輝きの度合いについて説明します。輝きの最大は、廟びようで、旺↓失↓陷陥の順に暗くなっていきます。この輝きは、星が位置する十二支によって決定されます。たとえば、紫微星は、午で廟、未と丑で失となります。陷になることはありません。もともと吉星だからです。羊刃・蛇羅は、廟になることがなく、子・寅・卯などで陷となります。もともと凶星だからです。実際の鑑定では、この輝きを見過ぎると鑑定を誤ってしまうことがあります。あくまでも、補佐的にみるべきです。たとえば、紫微星は、失になったからといって、高貴・品格といった特徴が、なくなることはありません。羊刃・蛇羅が旺になったからといって、残忍性がなくなることは絶対にありません。この廟旺失陷の求め方も流派で異なります。技法が多数あるものは信頼性が低いという原則がありますので、実際の診断の際には、無視してもかまいません。

事例集

事例集を最初に読んでいただくのは理由があります。紫微斗数推命は、非常に簡単な命理學といえますが、実際に心理カウンセラーが使いこなしている例はあまり多くありません。占いマニアと言われる方でも、数十以上の星を沢山盤に出してみても、それだけで満足している人が多いものです。14個の主星と12個の宮の意味さえ覚えていけば、誰にでも使える占術です。四柱推命よりもはるかに容易ですが、想像力が必要とされます。14掛ける12で168通りの項目にわたって詳細に記載していますが、それを記憶して欲しいわけではありません。本書もこの意味があるわけですが、これを記憶するという学習方法では実際には使えません。想像するには、マニュアル思考といわれる現代人の脳を活性化する必要があります。そのために、この章を最初に読んで頂きたいのです。

■高い学歴を持つ紫微星だが、福德宮に支配されてしまうと

紫微星を命宮に持つ人で、星が独守（主星が紫微星だけ）している人は、紫微星の良さが

表に出にくいようです。例えば、自分の人生を力強く開拓していくパワーが不足しています。紫微星は高貴な王子様の星なので、教養と気品はあり、あらかじめお膳立てされたところに登場するのは得意です。しかし、開拓精神は持っていません。ですから、紫微星は、自分をサポートしてくれる援助者がいるかないかで、随分人生の歩み方が違ってきます。紫微星を命宮に持つ人は、しっかりとした教育を子供の頃に受けていて教養があります。紫微星が命宮に入ると、父母宮には主星は入らないので、どんな家庭環境に育つのかは不明ですが、高度な教養を身につけたとしても、頭でっかちで人生を終えがちです。

新聞配達をしている30代後半の高学歴の男性（命宮に紫微星）が、相談に見えました。

（相談者）「人は何故生きていますか？」「人生にどんな意味があるのですか？」

相談の内容は、こんな質問から始まりました。紫微星らしく、礼儀正しい好青年という印象でした。

（紅竜）「毎朝新聞を配りながら、そんなことを考えているのですか？」よくよく話を聞いて

ていくと、この男性はあるカルト教団に入っていて、その教えのとおり生きてきたけど、少しも自分の心の中は晴れやかにならず、「人生とは？」という疑問を解くために、占いを10年間勉強したそうです。

(紅竜) 「新聞配達という仕事は、ご自分に合っていると思いますか？」

(相談者) 「もつといい仕事があったらいつでも変わりたいのですが、他に見つからなくて」

(紅竜) 「それでは、どんな仕事をやってみたいと思いますか？何でもいいです。できるだけたくさんあげてみて下さい。」

(相談者) 「例えば、占いの講師とかいいですよね。」

(紅竜) 「なるほど、いいですね、合ってますよ、他には？」

(相談者) 「……、……、……」ここでまた私はびっくりしました。この男性の頭の中には、新聞配達と占いの講師しか、世の中の職業がインプットされていなかったのです。国立の大学を出ている方です。しかし、他に思いつかないと言っているのです。

この男性は、大学生の頃から、カルト教団に入り、その中で教義などを教える講師のようなことはやったことがあるのですが、社会人になってからは、新聞配達しかやったことがな

いのです。講師や指導者という、人から尊敬されるような立場にある職業なら、命宮の紫微星も満足するでしょうが、毎日過酷な環境で体力や気力、忍耐力などが求められるような仕事では、魂は苦しくて仕方ないでしょう。紫微星には、過酷で単純な肉体労働は合わないのです。この男性の命盤は、紫微星が午の宮に入っており、輝き度は最高の「廟」です。しかも、王子様である紫微星を補佐してくれる「左輔星」まで同宮しています。一見、「生まれた時間、本当に合ってるの？」と疑問に思ってしまうほどの命盤なのですが、問題は福德宮にありそうでした。

福德宮は趣味や余暇の過ごし方、人生のストレス度などを計るところなのですが、ここに破軍星・鈴星・陀羅星と、キツイ星がぞろぞろと「陥」の状態で入っています。福德宮にこのように荒っぽい星が入っていると、その人の精神状態はいつも追い詰められたような圧迫感があり、焦りとか、虚無感とか、あきらめとか、悲観的な方向に引き込まれやすくなります。たとえば休日にとこかに遊びに行っても、百パーセント思いつきり楽しむ事ができないのです。自分は成功できないという心に、宗教が巧妙に入り込んできます。この男性も、お給料の大半をその宗教活動につき込んでいました。献金をやめたら不幸になるという恐怖心を植えつ

けられ、洗脳されてきたのですが、最近子供が生まれて、子供の将来のことを考えたら、献金などしている場合ではないと思います。始めていました。

本当の悩みは、ここにありました。献金をやめて、宗教組織から脱出して、自分はやっていけるのだろうか？という不安感です。この男性の口癖は、「僕は、家畜だから…」という、弱々しい言葉でした。

紫微星は世情に疎い星です。つまり、世間の裏側を知らないのです、簡単にだまされてしまうことがあるのです。洗脳に弱い星ですが純粋なところがあります。私は、こういった紫微星の特徴を使ってポジティブな方向に誘導しました。2014年から、この男性の大限（十年ごとの運勢）が変わり、「武曲星」と「天相星」が支配する時期に入ってきます。武曲星は、決断と財の星です。そこに地位の向上を表す天相星が同宮してきます。

ここが勝負の時だと、前向きな洗脳を行います。今から積極的に大きな目標を定め、それに向かって死に物狂いで努力をさせるのです。やりたくもない新聞配達の仕事は、辞めてもらいます。少々荒っぽいようですが、環境を変えなければ変わることはできません。

（紅竜）「あなたの運勢ですが、2014年から飛躍的に伸びます。金運もとてもよくなりま

す。」

(相談者) 「えっ、本当ですか!」

(紅竜) 「はい。しかし、それには条件があります。お子様や家族のために頑張れますか?」

(相談者) 「何でもやります! 教えてください。」

(紅竜) 「まず、嫌で嫌で仕方のない、新聞配達の仕事を辞めてください。そして、もつと世間を知るために、接客の仕事に就いてください。お客さんを相手にする仕事なら、ホテルでも飲食店で販売業やその他のサービスマンでも、何でもいいです。できれば、高級感のあるところのほうがいいでしょう。それと並行して、宗教関係の献金は一切禁止です。その献金の分を貯金に回します。金額を定めて、お金を貯めるのです。」

(相談者) 「献金をやめたら、うちの奥さんが黙っていません。」

(紅竜) 「家でのお金の管理は、奥さんではなくあなたがやりましょう。宗教に染まってしまった人を短期間で説得するのは無理ですし、時間をもつたいたないので、相手が納得しようとしまいと、ここは強引に押し進めてください。その時に、嘘などつかずに、正直に自分の気持ちをお話しすることが大切です。」

(相談者) 「自分にできるでしょうか?」

(紅竜)「できるかどうかではなくて、やるしかありませんね。あなたの大切な家族を守るためですよ。自分のためではなく、子供のため、家族のために、勇気を出してください。」

(相談者)「わかりました、とにかくやってみます。」

この男性には、毎月二回、約一年間のカウンセリングを行いました。初めはお給料が下がるのが怖くて、なかなか動けませんでしたが、この相談から三カ月後に仕事を辞め、今現在はホテルの契約社員として働いています。辞めるまで、いろいろ逃げ道を探したこともありましたが、今は新しい仕事に夢中になっています。ただ、奥さんがお金を管理する権限を手放してくれませんでした。相手が泣き叫ぼうが、大喧嘩になろうが、本当に家族のことを思うのなら、ここはもう力づくで奪うしかありません。それができないのなら、家族を持つ資格などありません。離婚騒ぎになったようですが、やがてお金を管理する権限を奥さんから取り戻しました。どんなに学歴があっても、実社会で役に立たなければ意味はありません。紫微星は、高貴で気品を大切に作る星なので、人と人との摩擦を避けて通ろうとしますが、これが紫微星が独主している人の欠点です。

■巨門の人は、おしゃべりで酒飲み

巨門星というと、封神演義という神話では、太公望の元奥さんという人がモデルになっていますが、いつも夫を馬鹿にして口うるさくののしっていた鬼嫁のようなイメージがあり、不平不満のかたまりで人を信用せず、今日はどこで何をしていたのか細かくチェックされるなど、一緒にいると息の詰まる人のような印象を持ってしまいがちです。しかし、実際、巨門が命宮に入っている人と話をしてみると、みんな気さくで話しやすく、どちらかというところと自分の意見は遠慮がちに話す人が多いのです。初対面では、相手が何者かがよくわからないので、人見知りするようなどころがあり

命宮	父母宮	福德宮	田宅宮
→ 巨門星	天相星	天梁星	七殺星
兄弟宮	太陰星は 美形が多いが……		官禄宮
貪狼星			奴僕宮
夫妻宮			
→ 太陰星			
子女宮	財帛宮	疾厄宮	遷移宮
天府星	破軍星		

ますが、人のことを疑ったり、信頼関係を結ぶまでに時間がかかるようなタイプではありません。人を疑うというよりも、分析とか観察という作業は確かに行われているようですが、それも、本人がその人に興味を持たない限り作動しません。ですから、警戒心も感じられないし、そんなに意地悪な印象はありません。

ただ一つだけ共通している事は、みんなよくしゃべるのです。とにかく会話が途切れず、描写が細やかで口が滑らかなのです。「なるほど、それはおもしろい！」と、聞いているといつまでも、何時間でも話しています。そして相手の反応を見て、瞬間瞬間に、絶妙に話の内容を合わせるようなところがあり、「ああ、敏感だな」と感じさせます。

例えば、過去の体験談を面白おかしく巨門の人が話をしていて盛り上がっていたとします。相手の話に引き込まれて、こちらが笑っているうちは調子は変わらないのですが、ほんの少し「え??？」というような、ちよつとだけ「え?そんなことしたの?」といった態度をすると、途端に「でもあの時は、今から思えば私のほうがもう少し大人になって・・・」と、自己弁護のフォローを入れたりするので。言葉に出さずに、ほんのちよつとした仕草にも神経が反応してしまうようなところがあり、「あゝ、細かく見ているんだな」と、その反応の速さと、

一瞬の相手の表情を見逃さないと、さすが巨門だと思わせるのです。

しかし、これじゃ神経は疲れるだろうなと思います。そのせいでしょうかは分かりませんが、巨門の人は、お酒を飲む人が多くいます。飲みを誘うと、たいてい二つ返事で付き合ってください。そして、一杯二杯とお酒が進むごとに、舌のほうも好調になってきて、だんだん巨門の人の顔の表情が豊かになってくるのです。

飲む前も、表現という意味での表情の変化はありますが、それは、頭で計算されたジェスチャーの部類です。しかし、お酒を飲んで、神経がだいぶゆるみ始めると、ようやく本人の心の内面を出してきます。

巨門が命宮に入る人達に共通しているのは、夫妻宮には必ず**太陰星**が入るということです。男性の場合は、容姿端麗で少女漫画にでてくるような女の子らしい女性を好む人が多くいますが、若くて美人だという理由で結婚した人は、比較的早い時期に離婚しているケースが多くあります。その後、新しく彼女ができたとしても、今度は美人で、かつしっかりとした職業を持つ自立した女性と付き合うことが多くなるようです。相当離婚の経験が痛手で、もう結婚はこりごりと思っているのか、巨門特有の用心深さで、再婚という形になかなか進展し

ないのか、他の理由があつてのことなのかはよく分かりませんが、お互いを尊重できる良い距離感をもつて付き合っているように見えます。女性の場合も、やはり美形の男性が好みです。いかつい筋肉マンよりも、細身の整った顔立ちの男性を好み、手や指先がきれいだと、なお喜ぶのではないでしょうか。しかし女性の場合も、そういった好みの男性と恋愛をしたとしても、結婚に至るには障害が付きまとうことが多いようです。あまり現実感覚のない夢追い人のような男性に惹かれてしまうので、いつまでもミュージシャンを目指していたり、絵描きになる夢を持っていたり、アーティストを目指して定職に就けないでいる人に惚れ込んでしまう人もいます。

ですから当然、結婚という制度に関心がなかったり、生活力がなかったり、ズルズルと付き合いを重ねて年をとってしまう人もいます。長すぎた春に決着をつける人もいますが、そのまま、彼氏、彼女としてお互いに距離感を保ちながら付き合いを続けて独身生活を楽します。

■太陽星を命宮に持つ女性はキャリア指向

命宮に太陽星が入る女性は、仕事を持っていることが多く、かなりの頑張り屋さんです。官禄宮と財帛宮には主星が入らないので、大企業に勤めて社会的地位を確保するとか、商売に関心を抱いてお金儲けに徹するなどの共通性のある特徴は見られません。しかし、それぞれが個性にあふれた目標を持っています。

そして、命宮に太陽星が入ると、夫妻宮には必ず天同星が入ります。天同星は慈愛の星です。優しく、みんなに人気があり、一緒にいるだけで真冬の寒い日に暖かいコタツに入っているのんびりと語り合っているような、心地よいぬくもりを与えてくれるような人です。

太陽星は、積極的で活動的で、どんどん自分の目標に向かって精進して行きたい願望のある星です。そんな太陽星を持つ女性にとって、天同星のような男性は、心の安らぎとして、とても安心できる相手になるでしょう。しかし、これが結婚生活となり、一緒に毎日顔をあわせるようになると徐々に相手に対する不満が顔を出してくるようになるのです。

天同星の優しさの裏には、決断ができない優柔不断という影の部分があります。友達や恋

人同士のときは、この影の部分は時折チラチラと見えるだけなので気に障るところまで深くは入ってきませんし、逆に優しさが強調されるでしょうが、毎日顔をあわせる結婚生活となると、そうそうきれいな事言っていられなくなるときが来ます。相手の欠点ばかりに目が行ってしまふ時期が必ずありますが、この時に相手の男性を下に見てしまふ、尻に敷いてしまふ、このような態度をとりやすい傾向があるのです。

ですから、結婚をして数ヶ月たつと、「こんな人だったの？頼りない。」このような感情を持つてしまふケースがあるのです。

こういった妻の感情を敏感に察知した男性は、自分のプライドを否定されたと感じます。傷ついた男性は、自分を認めてくれる女性を外に探すようになってしまいます。それができない情けない男性は、完全に妻の尻にしかれてしまいます。

太陽星を命宮に持つ女性は、離婚を経験した女性が多く、「夫の女癖が悪くて、結婚して一年もたたないうちに浮気されちゃったので」「男だったらもう少し堂々とした態度を取れない」という文句を言っています。太陽は、男性を現します。太陽星を、命宮に持つ女性が結婚すると、家の中に男性が二人いるような状況になりやすいのです。こういった事を自

覚して、自分に本当に必要な相手とは、どういうタイプの男性なのかを、よく考えて相手を選んで欲しいと思います。

■育った環境が大きく影響する天相星

命宮に天相星が入ると、財帛宮には必ず天府星が入り、非常に財運豊かな命盤となるのですが、仕事運を判断する官禄宮には主星が入らないのです。この天相星は、服務能力を司るので、サラリーマンとしてぐんぐん出世し財帛宮の天府星が作用して高給取りとして活躍できるはずなのに、官禄宮には主星が入らないので、仕事運が判断しにくいのです。よく言われるのが、主星が入っていない宮の場合、対宮に入っている星の意味を半分ぐらい参考にして判断するといえます。官禄宮の対宮は、夫妻宮となります。天相星の場合、そこには必ず、欲望を司る貪狼星が入ります。責任感が強く、自分を犠牲にしてまでも組織に仕えることを喜びとするような天相星が、貪欲に実利を追いかける貪狼星のような働き方をするとは思え

ません。

そこで、実際の人物と照らし合わせてみると、育った環境がしっかりしていて、子供のころにきちんとした教育を受けている人は、命宮の天相星らしく大企業に勤めて、人様に「わたくし、こういうものです」と、自信を持って言える肩書きを手に入れていきます。そしてお給料も同年代の人たちよりは少し多めにもらっている人が多いようです。しかし、子供のころに家庭環境が不安定で、親が不在がちであったり、不仲であったり、お金に困窮するような環境で育つと、必ず人格教育という面で支障が出てきます。義務教育が終わったら、早々に社会に出て働かなければ生きていけない場合、大きな企業に就職するのは不可能に近いでしょう。たとえ何らかのコネや伝手で勤めることができたとしても、明らかに教養が不足していますので、その中で出世を狙っていくには相当の努力をしなければ無理です。

この時に、遷移宮にある破軍星が、悪さをしてくることが多いのです。命宮に天相星が入ると、遷移宮には必ず破軍星が入ります。つまり、どうせ大企業に勤める夢が果たせないのなら、一か八かの大儲けを狙って・・・、と人生を博打のように考え、不安定な浮き沈みの激しい世界に足を踏み入れるようになるのです。そして、その時、夫妻宮の貪狼星が大きく

係わってきて、異性によって人生が欲望にまみれてしまうようになるケースが多くあるので
す。

もう40才になる独身女性で、この恵まれない家庭環境で育ったケースの人がいます。家は
給食費が払えないほど貧乏だったそうです。ですから、中学校もあまり行かずに卒業証書だ
けもらい、すぐに水商売を始めたそうです。

(女性)「なんせ、食ってかなきゃいけないから、とにかくお金でしたよ。」

(紅竜)「ずっと水商売をやっていたわけじゃないでしょ？」

(女性)「20歳ごろだったかな、お客さんが、うちの会社で働くか？って言ってくれて、もう、
夜も疲れていたの、昼間をメインにして、夜は減らしていこうと思ったんです。」

こうしてようやく20歳ごろになってこの女性は、昼間の会社勤めを経験するのですが、水
商売で貯めたお金も、昼間の会社でもらったお給料もすべてその当時付き合っていた若い
ボーイフレンドにつき込んでしまい、一文無しになってしまいます。昼間の会社を紹介して
くれた社長さんとも、普通の仲ではなかったの、若いボーイフレンドの事がばれてしまい

会社をクビになってしまいました。そしてまた水商売に戻ります。愛敬のあるかわいい女性なので男性が放っておかず、今度はパトロンがつき愛人生活を始めます。お手当てをもらいながらお店に出っていたので、その時にお金を貯めることができましたといいます。株券なども含めて金額にすると五千万円ぐらいだったそうです。しかし、あれだけ一生面倒を見ると約束していたパトロンである男性に新しい女性の影がちらつきはじめ、彼女のお手当てはどんどん減らされていったそうです。

(女性)「私が精神的に不安定で、時々おかしくなるのを、一緒に治して行こうって言うてくれたんですが、やっぱり信用できるのはお金しかないんですよ。」

そこで、この女性は、お金の切れ目とともにパトロン男性と別れ、この貯めたお金を元手に事業を始めようと決意し、その頃流行っていたエステのサロンを開きます。楽しかったそうです。自分一人の力で夢に向かって生きているこのときが一番楽しかったと、その頃を振り返ってこの女性はしみじみ言っていました。

エステサロンは、この女性の実家の近くの町で開いたのですが、やはり東京でもっと儲けたい、と欲が出てきてエステサロンの東京移転を考え始めます。この時に、またしても欲望を司る貪狼星のような男性が彼女の目の前に現れます。そして、今度はその男性に経営権を奪われてしまいます。社長はこの女性です。しかし、何の権限もないままの状態になり、すべてを相手の都合のいいように牛耳られてしまったのです。さらにこのエステサロンの売り上げが思うように上がらなくて、社員の給料が払えなくなり、この男性に言われるがままに借金をすることになります。そして今、また、借金で首が回らなくなっているのです。

ちなみにこの女性の家庭環境を示す父母宮には、天梁星が「廟」の状態で入っています。しかも、金銭を司る天存星まで同宮しています。命盤だけを見ると、およそそこまで貧困家庭で育ったとは、まったく想像できません。この女性の口癖は「食ってかなきゃならないから。」でした。

子供の頃にしつかりとした教育を受けていたなら、この女性の人生は男性に翻弄されることも、簡単にお金になるような安易な発想で仕事を選ぶこともなかったのではないだろうか。私は思います。色と欲と野望の世界に引き込まれながらも魂は品行方正な天相星です。魂

が泣き叫んでいるような声が聞こえてくるようなカウンセリングでした。

■盤にはパターンが存在する

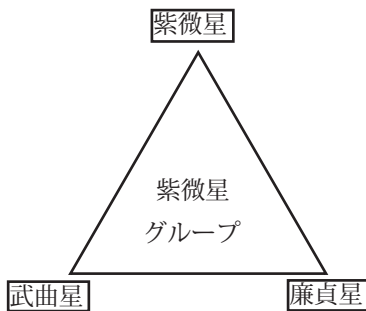
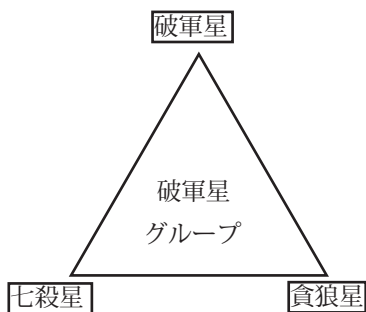
紫微斗数推命の命盤を作る場合、14個ある主星の配置というのは、紫微星がどの十二支の宮に入るかで決定されます。つまり、紫微星の入る場所が決まると、他の主星は自動的に配布されるような形になっています。大きく分類すると、紫微斗数推命の盤は12パターンあります。その中で、個性強い星同士が作る三角形の組み合わせが、二つあります。

一つ目が、**紫微星グループ**で、「紫微星」「武曲星」「廉貞星」の三つの星で作られる三角形です。

二つ目が、**破軍星グループ**で、「破軍星」「七殺星」「貪狼星」の三つの星で作られる三角形です。

この二つの三角形というのは、どの命盤の場合でも必ず、三つがきれいな正三角形を作っ

て配置されます。次に図で示しましょう。



命宮 破軍星	父母宮	福德宮	田宅宮
兄弟宮			官禄宮 貪狼星
夫妻宮			奴僕宮
子女宮	財帛宮 七殺星	疾厄宮	遷移宮

命宮 紫微星	父母宮	福德宮	田宅宮
兄弟宮			官禄宮 廉貞星
夫妻宮			奴僕宮
子女宮	財帛宮 武曲星	疾厄宮	遷移宮

命宮 貪狼星	父母宮	福德宮	田宅宮
兄弟宮			官禄宮 七殺星
夫妻宮			奴僕宮
子女宮	財帛宮 破軍星	疾厄宮	遷移宮

命宮 廉貞星	父母宮	福德宮	田宅宮
兄弟宮			官禄宮 武曲星
夫妻宮			奴僕宮
子女宮	財帛宮 紫微星	疾厄宮	遷移宮

命宮 七殺星	父母宮	福德宮	田宅宮
兄弟宮			官禄宮 破軍星
夫妻宮			奴僕宮
子女宮	財帛宮 貪狼星	疾厄宮	遷移宮

命宮 武曲星	父母宮	福德宮	田宅宮
兄弟宮			官禄宮 紫微星
夫妻宮			奴僕宮
子女宮	財帛宮 廉貞星	疾厄宮	遷移宮

破軍星グループ

紫微星グループ

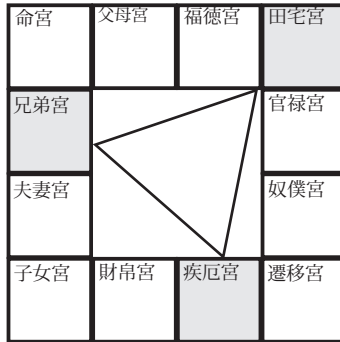
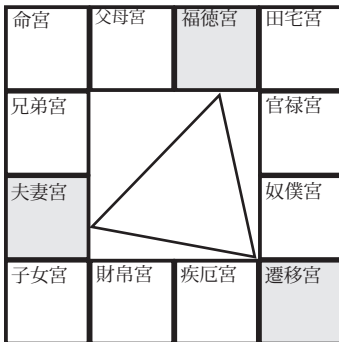
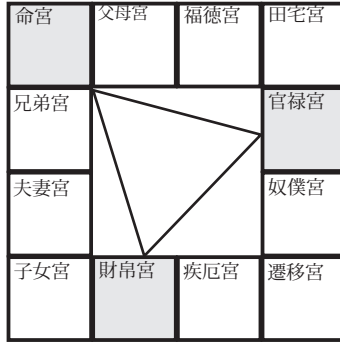
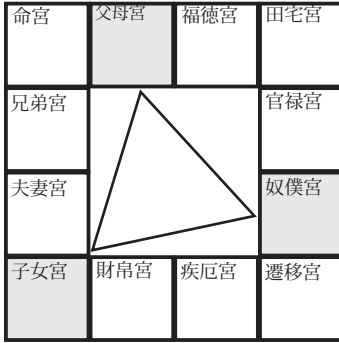
命宮、財帛宮、官祿宮は、成敗宮ともいい、命盤の中で正三角形を形成しています。そして、社会的成功を見るとときに一番に参考にする場所です。

紫微星グループは、表街道というか、知性派というか、アカデミックというか、肉体というよりは知性が発達していて、育ちも良く一応人並み以上の学歴はあり、正統派路線でのし上がっていくようなイメージがあります。品格の「紫微星」、決断と実行の「武曲星」、冷静で冷酷な頭脳の「廉貞星」は、自尊心が強く、色で表現したら、寒色系の青みがかったグリーンのような隙のなさを感じさせます。そして馬で表現したら、あちこちに配置されたバーを飛び越えるような障害競技に出場する調教されたヨーロッパの馬のようなタイプです。

破軍星グループは、家庭よりも社会性の強い人物になります。男性ならパワフルで、社会的にやり手の人物として大活躍できる可能性があります。女性がこの星を持つと、どうしても人生を戦いの場として生きやすく、家庭という決められた小さな枠の中でおとなしく生きていくことはできません。裏街道というか、アウトローというか、ヤクザっぽいとでもい

うか、荒削りな底力のある組み合わせで、知性派、感情派、肉体派に分類すると肉体派です。学歴なんかくそ食らえ！といった迫力を持ち、世間の裏も表も知り尽くして、己の腕一本で戦っていきます。色で表現すると赤っぽい暖色系で熱い情熱を感じます。馬で言うなら原野を走る野生の馬で飼い慣らすことが困難なタイプです。

命宮、財帛宮、官祿宮以外の組み合わせもありますが、あまり実践では使いません。一応、図解を次ページに示しますので、読者が思索してみてください。



紫微星グループと破軍グループが重なる場合

これから説明する三つのパターンが最強の命盤です。

「紫微星と貪狼星」が命宮で同宮すると、必ず「武曲・破軍」が財帛宮に、「廉貞・七殺」が、官禄宮に入るようになります。

「紫微星と破軍星」が命宮で同宮すると、必ず「武曲・七殺」が財帛宮に、「廉貞・貪狼」が官禄宮に入るようになります。

「紫微星と七殺星」が命宮で同宮すると、必ず「武曲・貪狼」が財帛宮に、「廉貞・破軍」が官禄宮に入るようになります。

これらの三パターンは、成敗宮が強い星で固められており申し分ない強さですので、社会や周りに遠慮することなく、大いに活発に活動をして暴れまくったほうがいいのです。

まずやらなければいけないことは、自分の欲望を満足させることです。目的意識がはつき

りしているはずですから、他人の目や世間の評判など気にせず、やりたい放題エネルギー全開で目的を達成することが、人生で最も優先しなければならぬことです。そして、どんな自分の個人的な欲望を達成したら、今度はその欲望をグループやもつと大きな集団的目標を達成する欲望に変えて、社会という視野と意識の広がりを持つことです。個人的な目標を達成した人は、自分だけの満足では物足りなくなってくるはずですので、自然と意識は大きな広がりを見せてくるでしょう。これらの最強無敵のグループは、大きな仕事を成し遂げていくだけのパワーを、充分に持っているのです。

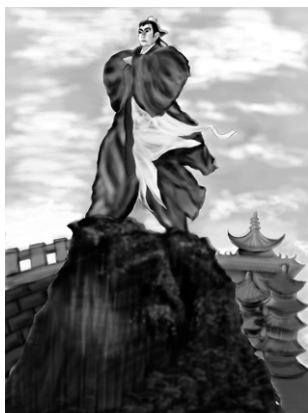
命宮 紫微星 貪狼星	父母宮	福德宮	田宅宮
兄弟宮			官禄宮 廉貞星 七殺星
夫妻宮			奴僕宮
子女宮	財帛宮 武曲星 破軍星	疾厄宮	遷移宮

命宮 紫微星 破軍星	父母宮	福德宮	田宅宮
兄弟宮			官禄宮 廉貞星 貪狼星
夫妻宮			奴僕宮
子女宮	財帛宮 武曲星 七殺星	疾厄宮	遷移宮

命宮 紫微星 七殺星	父母宮	福德宮	田宅宮
兄弟宮			官禄宮 廉貞星 破軍星
夫妻宮			奴僕宮
子女宮	財帛宮 武曲星 貪狼星	疾厄宮	遷移宮

最強の命盤

紫^し微^び星の象意



紫微星

(伯邑) はくゆう

土

《命宮に紫微星が入った場合》

■長所

紫微星は、封神演義という神話では、周の国の国王の長男の生まれで、博学で正義感が強く、父の後をついで国を統括するのにふさわしい人物でした。しかし邪心がない分、世間知らずなどころがあり、敵国である殷の国の陰謀にかかり、若くしてその命を落としてしまった王子がモデルとなっています。このような紫微星の長所が出ると、正義感にあふれる孤高のとなりえます。立ち居振る舞いが気品にあふれ、博学で、どんな人にも礼を尽くして接することができず。道徳観念がしっかりしており、幅広い知識と説得力のある話し振りで、周囲の尊敬を集めることができます。社会的には、財よりも地位や名誉を求めるタイプで、指導者として人の上の位に立つことを目指します。大企業の管理職・経営者などの立場で力を発揮します。また、子供の頃からしっかりとした教育を受けて品格も備わっているので、年配

者や有力者の目にとまりやすく、早くから社会的地位を与えられることもあります。

■短所

世間知らずの紫微星の短所が出てしまうと、理想論ばかりで現実味がなく、自力で困難や苦勞に立ち向かっていく強さに欠ける傾向があります。初めから高い地位に甘んじている人も多く、地位にあぐらをかいて努力せず、見栄を張ったり傲慢になって社会的地位の低い人を見下してしまう人もいます。高学歴であったとしても、いざという時その知識や経歴が役に立たず、ピンチの時には頼りになりません。

■紫微星が命宮に入ると、自動的に次の五つの宮の星

命宮 紫微星	父母宮	福德宮	田宅宮
兄弟宮 天機星	紫微星が命宮に入ったとき、他の五つの宮も自動的に決まります。		官禄宮 廉貞星
夫妻宮			奴僕宮
子女宮 太陽星	財帛宮 武曲星	疾厄宮 天同星	遷移宮

も決定されます。

- 兄弟宮・・・天機星
- 子女宮・・・太陽星
- 財帛宮・・・武曲星
- 疾厄宮・・・天同星
- 官禄宮・・・廉貞星

■命宮に紫微星と同宮する星があつた場合

・天府星

紫微星と、穏やかで包容力のある天府星が命宮で同宮すると、性格的に清らかで包容力のある人物です。エリート意識が強く、お金よりも名誉を先に欲しがるといふタイプなので、金銭に対してガツガツとした貪欲さはありませんが、地位や肩書きにはこだわります。どんなときでも品格を重んじスマートさを忘れずにいますが、いざというときの勇敢さや、がむしゃら

さは持ち合わせていないので、競り合いや戦いには弱い人です。

・貪狼星

紫微星と、深い欲望を司る貪狼星が命宮で同宮すると、王子様の品格に貪欲さが加わって不敵なことを平気でやってのける積極性が出てきます。垢抜けした人で、風流な遊び方を知っています。粹な魅力が異性の気を引き、生涯、異性との縁が深く、異性の助力により人生が展開する傾向があります。ただ、欲望が強すぎてコントロールができなくなると、高級車を乗り回したり、ギャンブルにお金を浪費したり、異性関係でトラブルを起こします。

・天相星

紫微星と、忠実な大臣である天相星が命宮で同宮すると、温和で努力家で誠実な人柄です。トップに立ちたがる紫微星を天相星が補佐する形で入っているので、人の上に立つことができます。しかし、傲慢になると人を見下したりポストにしがみつくなど、自己保身の強い面が出てきます。また、天相星が命宮に入ると、対宮である遷移宮には必ず型破りな破軍星が

入りますので、秩序や社会的地位を重んじる内面を持ちながらも荒っぽい行動が目立ってしまふなど、精神面と行動面がちぐはぐになります。

・七殺星

紫微星と、反骨精神旺盛な猛将の七殺星が命宮で同宮すると、黙っていても存在感があり迫力を感じさせます。そして、独立心旺盛で、社会的地位や権力を求めて一心に努力する人です。しかし、独立独歩で我が道を突き進む激しさと、人に命令されるのは許せない自尊心の強さがあるので目上とは敵対する傾向があります。短気で、せっかちで、すぐカツとなりやすいといった気性の激しい面をコントロールすることができれば、多くの人から尊敬される人物になります。

・破軍星

紫微星と、型破りな王様の破軍星が命宮で同宮すると、破軍星の極端に走りやすい強烈な個性が和らぎ、社交的で陽気な人となります。ユーモアがあり、容姿端麗な人が多く異性に

もてます。しかし、好き嫌いが激しく、飽きつぽく大きっぽで態度が横柄になるといった短所があります。だんだん人使いが荒くなってきた人が寄り付かなくなり、孤独になつてしまう場合もあります。

・文曲星 文昌星

紫微星と、学問や芸術を司る文曲・文昌星が命宮で同宮すると、学問好きで勉強熱心で、純粋な文学を好み、かなりの読書好きです。性格も素直で癖がないので人に好かれます。学問や芸術の世界で名誉を得たいという願望があり、賞を取ったり、名前が世に出ることに對して一生懸命努力します。若くして注目される場合もありますが、好きな学問だけでは食べていくことができず、生活力に欠ける人もいます。

・その他の吉星 (左輔・右弼・天存・天魁・天鏡・化祿・化權・化科・台輔・封誥・駟馬・解神・天巫・天官・竜池・鳳閣・紅鸞・天喜・天福)

紫微星と、その他の吉星が命宮で同宮すると、世話好きで頭も良く、スマートな行動と気品ある態度に、周囲から一目置かれるようになります。友人も多く、何か困ったときには必

ずどこからか助け舟が差し向けられます。援助運、引き立て運に恵まれます。ただし、恵まれた人生を歩んでいるように見えても、実力以上の地位が与えられて内面で苦しむケースもあります。

・炎星・鈴星・羊刃星・陀羅星

紫微星と、荒つぽさとスピードを司る炎星・鈴星や、勇猛さと残忍さを司る傭兵の羊刃・陀羅星が命宮で同宮すると、行き当たりばつたりの行動が多くなります。すぐに結果の出ることにしか関心を示さないのも、信用をなくしてしまいます。荒つぽいところがあり、性格的に強情で敵を作りやすく、お山の大将になります。さつぱりとした気さくなところもあるのですが、不注意から怪我や事故にあいやすくなります。

・その他の凶星（化忌・天空・地劫・天刑・天姚・天耗・孤辰・寡宿）

紫微星と、その他の凶星が命宮で同宮すると、どうしようもない見栄っ張りや、ハツタリや嘘の多い人です。学歴があつたり財や地位に恵まれたとしても、外見を着飾ることに必死

で、中身のない人物になりがちで、人望を得ることが困難です。孤独で精神的空虚感に悩まされる人生を送る人もいます。

《兄弟宮に紫微星が入った場合》

気品ある王子様の紫微星が兄弟に入ると、兄弟姉妹の中にクラス委員や生徒会の役員などで活躍している人がいたり、同期なのに出世が早くてエリートコースを順調に歩んでいる同僚がいます。または、早くから社会的な地位を獲得している友人知人がいます。以上が古典的な解釈です。しかし、スピリチュアル的に解釈すると、本人が同じ年頃の友人知人に対して、気品とプライドをもって接し、リーダー的な立場に立って面倒を見ようという気持ちを持つていると理解します。

■兄弟宮に紫微星と同宮する星があった場合

・天府星

紫微星と、穏やかで包容力のある天府星が兄弟宮で同宮すると、お金の苦勞を知らない友人知人や性格は穏やかでも気位の高い兄弟姉妹がいます。本音を話せる相手ではなく、精神的に理解し合うことは難しい関係です。以上が古典的な解釈です。しかし、スピリチュアル的に解釈すると、本人が同じ年頃の友人知人に対し、精神面と物資的の両方で助けてあげたい気持ちを持つていと理解します。

・貪狼星

紫微星と、深い欲望を司る貪狼星が兄弟宮で同宮すると、色っぽい外見をしていて、遊び好きで外出がちな兄弟姉妹や友人知人がいます。社交的で交友関係が広く、異性の友達が多い友人知人です。以上が古典的な解釈です。しかし、スピリチュアル的に解釈すると、本人が同じ年頃の友人知人と、派手に遊びたい気持ちがあると理解します。

・天相星

紫微星と、忠実な大臣である天相星が兄弟宮で同宮すると、世話好きで優等生タイプの兄弟姉妹や友人知人がいます。真面目で誠実な性格で、出世して地位が上がることを目標としている友人知人です。以上が古典的な解釈です。しかし、スピリチュアル的に解釈すると、本人が同じ年頃の友人知人と、知的に交際したい気持ちがあると理解します。

・七殺星

紫微星と、反骨精神旺盛な猛将の七殺星が兄弟宮で同宮すると、負けず嫌いで人に頭を下げられない、権力志向の兄弟姉妹や友人知人がいます。独立心旺盛な人で力強く頼りになる友人知人です。以上が古典的な解釈です。しかし、スピリチュアル的に解釈すると、本人が同じ年頃の友人知人に対して、強いライバル意識を持ち、社会的な地位は負けたくないという気持ちがあると理解します。

・破軍星

紫微星と、型破りな王様の破軍星が兄弟宮で同宮すると、親の言うことを聞かない私の強い兄弟姉妹や肝っ玉の座った度胸の良い友人知人がいます。独立独歩の人生観を持ち、目標を定めて積極的に前進する友人知人です。以上が古典的な解釈です。しかし、スピリチュアル的に解釈すると、本人が同じ年頃の友人知人に対して、強く自己主張をするので、人間関係は穏やかではないと理解します。

・その他の吉星

（文曲・文昌・左輔・右弼・天存・天魁・天鉞・化祿・化権・化科・台輔・封誥・駟馬・解神・天巫・天官・竜池・鳳閣・紅鸞・天喜・

天福

紫微星と、それを助けるその他の吉星が兄弟宮で同宮すると、博識で多芸多才な兄弟姉妹や友人知人がいます。世間の評判も良く、お金と地位の両方を手に入れて豊かな暮らしをしている兄弟姉妹や友人知人です。以上が古典的な解釈です。しかし、スピリチュアル的に解釈すると、本人が同じ年頃の友人知人よりも優れていたという欲求があると理解します。

・その他の凶星

（炎星・鈴星・羊刃・陀羅・化忌・天空・地劫・天刑・天姚・天耗・孤辰・寡宿）

紫微星と、その他の凶星が兄弟宮で同宮すると、特別勉強ができるのか、何かが優れてい

るわけではないのに、自分は特別だと勘違いしている兄弟姉妹や友人知人がいます。それほど仲の良い関係ではありません。以上が古典的な解釈です。しかし、スピリチュアル的に解釈すると、本人が同じ年頃の友人知人に対して、学歴を気にしたり、自分より身分が高いか低いかで付き合い方を変えようとするとう理解します。

《夫妻宮に紫微星が入った場合》

気品ある王子様の紫微星が夫妻宮に入ると、気品ある異性を好きになります。容姿端麗で育ちの良さを感じさせる品格があり、周囲の人から尊敬されている異性がパートナーとして必要です。ただ、理想が高いため、結婚を決意するまで時間がかかったり、自尊心が強いせいで相手を選び好みしているうちに、気がついたら婚期を逃し、晩婚になる人もいます。男性も女性も、年上の異性に惹かれます。以上が古典的な解釈です。しかし、スピリチュアル的に解釈すると、夫妻宮に紫微星が入ると、必ず福德宮には廉貞星が入りますので、若くし

て結婚したとしても、精神的には安らぎを得られることは少ないと理解します。

紫微星が「子の宮」や「午の宮」にあれば、命宮には型破りな破軍星が「陷」の状態であるので、人生経験を積んだあと、**共同生活者**としてふさわしい異性と結婚した方が結婚生活は安定します。（感情的に好きな異性は子女宮のほうが当たります）

■**夫妻宮に紫微星と同宮する星があった場合**

・**天府星**

紫微星と、穏やかで包容力のある天府星が夫妻宮で同宮すると、立ち居振る舞いに気品があり、お坊ちゃん、お嬢様といったタイプの生活レベルの高い環境で育った異性が配偶者として必要です。

・**貪狼星**

紫微星と、深い欲望を司る貪狼星が夫妻宮で同宮すると、社交的で遊び慣れしている異性

に魅力を感じます。この組み合わせの場合、命宮には必ず天相星が入りますので、口説き上手でセクシーな異性に声をかけられるとその気になりやすいタイプですから、若い時に思い切り遊んできた異性が配偶者として必要です。

・天相星

紫微星と、忠実な大臣である天相星が夫妻宮で同宮すると、礼儀をわきまえた穏やかな性格の異性に惹かれます。さらに気品があり、義理人情に厚い異性だと盲目的に恋しやすくなります。しかし、この組み合わせの場合、命宮には必ず七殺星が入りますので、若い頃の恋愛は勢いだけで突き進んでしまうことが多く、早婚の場合は苦労します。恋愛よりもお見合い結婚のほうが離婚するケースは少なくなります。

・七殺星

紫微星と、反骨精神旺盛な猛将の七殺星が夫妻宮で同宮すると、自尊心の強い異性に惹かれます。自分の信念に従って生きていて、社会的に立派な地位にあればなおさら関心が高く

なります。この組み合わせの場合、命宮には主星が入りませんので、気が強く勝ち気な異性に人生を振り回されやすいと解釈します。

・破軍星

紫微星と、型破りな王様の破軍星が夫妻宮で同宮すると、気性の激しい異性に惹かれて冒険に富んだ恋愛を望む傾向があります。この組み合わせだと命宮には必ず天府星が入りますから、自分の信念に一徹で、少々我がままなどころのある異性が配偶者として必要です。

・その他の吉星

(文曲・文昌・左輔・右弼・天存・天魁・天鉞・化祿・化權・化科・台輔・封誥・駟馬・解神・天巫・天官・竜池・鳳閣・紅鸞・天喜・

天福)

紫微星と、その他の吉星が夫妻宮で同宮すると、芸術や学問の話が活発にできる異性や豊かな家庭環境で育った異性に惹かれ、生活のレベルが上がっていくことを望みます。相手の社会的立場が安定していることが結婚を決める第一条件となります。

・その他の凶星（化忌・天空・地劫・天刑・天姚・天耗・天辰・孤辰・寡宿）

紫微星と、その他の凶星が夫妻宮で同宮すると、高学歴や社会的地位の高い人に惹かれます。相手の人柄よりも身分にこだわってしまうと結婚しても冷たい関係になります。

《子女宮に紫微星が入った場合》

紫微星が子女宮に入ると、古典的には「本人の子供が優秀」となります。しかし、子女宮は男女宮とも言っているので、優等生タイプの異性を好きだと理解します。仕事の評価が高くて上司にもよく褒められる、しっかりした異性や高学歴で育ちの良い異性を好きになりやすいと理解します。（子女宮を子供と限定しないことです）

■子女宮に紫微星と同宮する星があつた場合

・天府星

紫微星と、穏やかで包容力のある天府星が子女宮で同宮すると、穏やかで自分に調子を合わせてくれ、何をやらせても平均点以上はいつも取れる要領のいい異性をかわいがりたいと思います。この組み合わせは、命宮に必ず巨門星が入り本人は猜疑心が強く精神的に疲れやすいので、理屈っぽくなくて優雅な気品が漂う異性を気に入ります。

・貪狼星

紫微星と、欲望を司る貪狼星が子女宮で同宮すると、華やかで外出することが大好きな異性をかわいがります。この組み合わせだと、命宮には必ず天梁星が入りますから、どこに連れ歩いてても人見知りしない愛嬌のある異性を気に入ります。

・天相星

紫微星と、忠実な大臣である天相星が子女宮で同宮すると、真面目で言われたことをよく守る誠実なタイプの異性をかわいがります。相手に合わせることで上手で、犠牲的精神を持

つ異性を気に入ります。

・七殺星

紫微星と、反骨精神旺盛な猛将の七殺星が子女宮で同宮すると、人に負けるのが大嫌いな勝ち気で反骨精神むき出しの異性をかわいがります。やんちゃで、せっかちで冒険心旺盛な人を気に入ります。

・破軍星

紫微星と、型破りな王様の破軍星が子女宮で同宮すると、自尊心が強く、開拓精神あふれるバイタリティのある異性に無条件の愛情を注ぎます。見栄っ張りで、やせ我慢をしてもプライドを保ち続けるような異性を気に入ります。

・その他の吉星

(文曲・文昌・左輔・右弼・天存・天魁・天鉞・化祿・化權・化科・台輔・封誥・馭馬・解神・天巫・天官・龍池・鳳閣・紅鸞・天喜・

天福)

紫微星と、その他の吉星が子女宮で同宮すると、エリート意識の強い、優等生タイプの異性をかわいがるようになります。

・その他の凶星（化忌・天空・地劫・天刑・天姚・天耗・孤辰・寡宿）

紫微星と、その他の凶星が子女宮で同宮すると、エリート意識の強い優等生タイプの異性をかわいがりませんが、なぜか迷惑をかけられます。

《財帛宮に紫微星が入った場合》

高貴な星の紫微星が財帛宮に入ると、命宮には必ず廉貞星が入ります。命宮に入る廉貞星は交渉事が巧みで、お金の管理能力も高いので、初めから利益を狙ってきます。このときに、財帛宮の紫微星の高級感を生かすことです。高級品を扱う分野や、社会性の高い仕事、セレブや一流企業を相手にする仕事、人から尊敬される仕事などが高収入につながります。一夜

にして城を築くような不安定な投機的財の稼ぎ方ではなく、定期的に収入があるほうが精神的に安定します。大金持ちになるためには手段を選ばずといった方法は体質に合いません。買い物をするときは、大衆的なものよりも少し無理をしてでも一流の物を購入すべきです。

■財帛宮に紫微星と同宮する星があつた場合

・天府星 天相星

紫微星と、豊かな財運を司る天府星や忠実な大臣である天相星が財帛宮で同宮すると、お金の苦勞は子供の頃から少なく、同じ年代の平均年収よりも、少し高めの収入を得ることができます。高級品を扱う仕事や

命宮 廉貞星	父母宮	福德宮	田宅宮 天同星
兄弟宮	「紫微星」が財帛宮に入ったとき、命宮には、必ず「廉貞星」が入ります。		官禄宮 武曲星
夫妻宮			奴僕宮 太陽星
子女宮	財帛宮 紫微星	疾厄宮 天機星	遷移宮

お金持ちや身分の高い人を対象とした一流品を扱う仕事などにつくと、水を得た魚のように売り上げをぐんぐん伸ばすことができます。常にハイクラスの人を相手にする商売を考えることが高収入を得る近道です。

・七殺星

紫微星と、独立独歩の勇敢な七殺星が財帛宮で同宮すると、命宮には廉貞星と破軍星が入ります。廉貞星は冷静な星ですが、破軍星は型破りな星ですので、高級品を扱って一発大儲けを考えたり、大規模な事業経営に乗り出すようになります。小さなお金には関心がなく、お金を大きく動かすことに快感を感じるタイプですが、リスクの大きな商品には廉貞星の冷静さが作用して手を出しません。

・貪狼星 破軍星

紫微星と、深い金銭欲を持つ貪狼星や投機の星である破軍星が財帛宮で同宮すると、命宮には冷静な頭脳を持つ廉貞星と欲望の貪狼星や荒っぽい七殺星が同宮するので、金銭そのも

のに対する執着がとても強くなり、投機や投資的財の稼ぎ方で大きく儲けようとしています。また、大衆的な娯楽や風俗関係、流行などを敏感に察知して、時流に乗った商売を試みる人もいます。一か八かの大勝負をかけることが多いので、安定性がなくお金の消費も早くなります。異性にお金をにつき込むと節操がなくなり、貯金があつという間になくなってしまいます。

・その他の吉星

(文曲・文昌・左輔・右弼・天存・天魁・天鉞・化祿・化權・化科・台輔・封誥・駟馬・解神・天巫・天官・竜池・鳳閣・紅鸞・天喜・

天福)

紫微星と、その他の吉星が財帛宮で同宮すると、富裕層を相手にする商売が合っています。薄利多売の商売は合いません。紫微星は高級品を表すとともに指導者や名誉も意味しますので、人の上に立ち名声を得たあとに財が入る場合もあります。

・その他の凶星

(化忌・天空・地劫・天刑・天姚・天耗・孤辰・寡宿)

紫微星と、その他の凶星が財帛宮で同宮すると、高収入を得ることはできませんが、出て行

くお金も多くてお金が貯まりません。入ってくる収入を当てにして、カードで大きな買い物をしたり虚栄心で高級品を買い漁ってしまうなどの散財癖があります。

《疾厄宮に紫微星が入った場合》

古典的には、紫微星は土の性質をしていますので、胃や脾臓などの消化器系に注意が必要となりますが、スピリチュアル的解釈をすると、気取ったり高級感を意識した堅苦しい雰囲気は苦手な人だと解釈します。疾厄宮を病・気と限定せずに、ス・ト・レ・ス・の・原・因・に・な・る・もの・と・理・解・し・ま・す。

《遷移宮に紫微星が入った場合》

気品ある王子様の紫微星が遷移宮に入ると、どんな人にも礼儀正しく接し初対面でも物怖じしないので、人間関係は良好となります。外出するときは、いつ誰に会ってもいいように、きちんとした格好をして出かけます。旅行に出かけたときも、民宿やペンションよりも、一流の旅館やホテルに泊まりたいタイプです。地位の高い人との出会いが幸運を呼び込みますので、気品ある行動をすることが大切です。

■遷移宮に紫微星と同宮する星があつた場合

・天府星 天相星

紫微星と、寛容な天府星や生涯を主君に捧げた忠実な天相星が遷移宮で同宮すると、なるべく早く親元を離れたほうが開運します。生まれ故郷から離れた場所で、地位の高い人が集まる場所に参加して、自分をアピールすることです。ただ、この組み合わせは、命宮に破軍星や七殺星が入りますので、勝ち負けを意識しすぎたり高飛車な態度が表に出ると人間関係がゴタゴタしますので、謙虚な姿勢を忘れないことです。

・貪狼星

紫微星と、異性と縁の深い貪狼星が遷移宮で同宮すると、行動力が抜群にあり、好奇心の赴くままに行動します。外出先で異性と縁が生まれることが多く、異性から助けてもらおうこともありますが、トラブルとも背中合わせです。特に、お酒の席では要注意となります。

・七殺星

紫微星と、反骨精神旺盛な猛将の七殺星が遷移宮で同宮すると、家にじっとしているよりも、どんだん表に出ていくタイプです。この組み合わせだと、命宮には必ず天府星が入りますので、人の集まる場所やイベントなど積極的に参加するなどして人脈を広げることがポイントです。なるべく早く早く親元を離れて独立したほうがいいでしょう。紫微星の気品ある行動に七殺星の一步も引かない態度が加わると、天府星の本来の特徴である寛容さを浮き立たせることとなります。

・破軍星

紫微星と、大胆不敵な破軍星が遷移宮で同宮すると、積極的に人との出会いを求めます。この組み合わせは、命宮に天相星が入りますので、本来は根が真面目で周囲に気を配るタイプですが、外出すると行動が大胆になります。必ず有力者との出会いがありますので、その時は本来の自分を出して謙虚に振舞うことが目をかけてもらえるコツです。

・その他の吉星

天福
(文曲・文昌・左輔・右弼・天存・天魁・天鉞・化祿・化權・化科・台輔・封誥・駟馬・解神・天巫・天官・竜池・鳳閣・紅鸞・天喜)

紫微星と、その他の吉星が遷移宮で同宮すると、身分の高い人と一緒に行動するようになります。

・その他の凶星

(化忌・天空・地劫・天刑・天姚・天耗・孤辰・寡宿)

紫微星と、その他の凶星が遷移宮で同宮すると、活発に行動することによって、障害やトラブルに遭遇しますが、失敗を恐れず前向きに進むことで、災いを吉に転ずることが可能です。

す。対人面では、自分をよく見せようと格好をつけ過ぎるところがあります。

《奴僕宮に紫微星が入った場合》

王子様の紫微星が奴僕宮に入ると、命宮には必ず天同星が入るようになります。気持ちが良い天同星にとって、紫微星のような部下や後輩は自尊心が強いと感じますが、本来の慈愛の心で接していくことでお互いの良さが引き立ちます。古典的解釈では、高貴な星の紫微星を部下に持つと、部下のほうが学歴が高いとか育ちが良い場合があります、嫉妬や妬みの感情が起きてしまいます。

命宮	父母宮	福德宮	田宅宮
▶天同星	武曲星	太陽星	天同星
兄弟宮	「紫微星」が奴僕宮に入ったとき、命宮には、必ず「天同星」が入ります。		官禄宮
夫妻宮			天機星
子女宮	財帛宮	疾厄宮	遷移宮
廉貞星	紫微星	天機星	紫微星 ←

しかし、スピリチュアル的に解釈すると、優しいけれど決断力に欠ける天同星にとって、指導的な立場の目下は、自分がサポートするのにふさわしい人だと理解します。周囲の尊敬を集められる紫微星のような目下は、命宮の天同星の優しいけれど優柔不断な面を補うために絶対に必要なのです。しかし、奴僕宮を詳細にみることは実用的ではありません。

■ 奴僕宮に紫微星と同宮する星があった場合

天府星と同宮すると、育ちが良くて誰とでもすぐ打ち解けて話ができる社交的な部下や目下がいて、お互いよく理解しあうことができ、気持ちや休まります。貪狼星と同宮すると、世の中の表も裏もよく知っている、したたかさを持った異性の部下や目下から教わる事が多くあります。天相星と同宮すると、出世して地位を得ることを目標としている部下や目下の社会性は目標を持ちにくい天同星には必要です。七殺星と同宮すると、プライドが高く、さらに強烈に向こうつ気が強い部下や目下を味方につけておくことは競争に勝つためには必要です。破軍星と同宮すると、我が強くて強い信念を持つ部下や目下は迷いが生じた時により相談相手になります。その他の吉星と同宮すると、高学歴で礼儀正しく、性格も素直な部

下や目下は扱いやすく仕事のミスもないので、とても助かります。その他の凶星と同宮すると、エリート意識の強い部下や目下は実力以上のことをやりたがるので管理に手こずります。

《官禄宮に紫微星が入った場合》

高貴で気品を大切にしている紫微星が官禄宮に入ると、命宮には必ず武曲星が入り、財帛宮には必ず廉貞星が入り、強い星が紫微星をバックアップしてきます。ですから、どんな職業に就いたとしても、必ず自分が中心となって活躍できるようなポジションに立つようになります。紫微星はもともとエリート意識が強く、出

命宮 武曲星	父母宮 太陽星	福德宮	田宅宮 天機星
兄弟宮 天同星	「紫微星」が官禄宮に入ったとき、命宮には、必ず「武曲星」が入ります。		官禄宮 紫微星 ←
夫妻宮			奴僕宮
子女宮	財帛宮 廉貞星	疾厄宮	遷移宮

世街道を進んでいくことを喜びとする面があり、管理能力や統率力を発揮して大企業や大きな組織を取りまとめる能力があります。しかし、同宮する星によつて現れ方が大きく異なり、勤め人やサラリーマンなどには向かず、30代後半あたりから独立して事業を始める人も多いようです。いずれにしても、仕事熱心で、仕事に対する情熱は人一倍あります。命令されるのは嫌いですが、自分の自由な意思が尊重される環境なら、どんな職種でも実力を発揮できます。

■官禄宮に紫微星と同宮する星があつた場合

・天府星

紫微星と、豊かな財運を司る天府星が官禄宮で同宮すると、大企業のサラリーマンに向きます。地位とお金の両方を手に入れることが可能です。また、有力者の援助を受けやすく、重要な仕事を任せられます。この組み合わせだと、遷移宮に貪狼星が入りますので、異性の援助者の協力を得て独立することも可能です。

・貪狼星

紫微星と、欲望を司る貪狼星が官禄宮で同宮すると、大企業のサラリーマンを一度は経験しますが、やがて組織に縛られる環境には適さないことに気がつき独立します。事業欲は強く持っていますので、30代後半あたりから、思い切って独立することを考えるといいでしょ。平凡な仕事では不満がつのり、特にお役所仕事では能力を発揮できません。娯楽性の強いもの、高級品、異性に関する仕事に縁があります。

・天相星

紫微星と、忠実な大臣の天相星が官禄宮で同宮すると、エリート意識に謙虚さと、忠誠心が加わって、サラリーマンには非常に有利な星の組み合わせです。入社当時から、上司の評価はかなり高くなり、出世コースを歩むことになります。特に、大企業や官庁勤めなどに適しています。この場合、命宮には武曲星と天府星が同宮し、遷移宮には七殺星が入りますので多くの部下を持つことは確実です。

・七殺星

紫微星と、反骨精神旺盛な猛将の七殺星が官禄宮で同宮すると、紫微星の影響で大企業や名の通った会社を選ぶ傾向がありますが、上司との折り合いが悪く立場や地位が安定しません。事業欲は旺盛なタイプですから、自分の能力の半分も発揮できないと思つたら、時期を見て独立したほうが發展します。しかし、七殺星は忍耐力がありますので、多くの部下を持つまで我慢できれば、大きな組織の中でも發展していくことができます。

・破軍星

紫微星と、型破りな王様の破軍星が官禄宮で同宮すると、サラリーマンには向きません。仕事に対する情熱は人一倍強いのですが、情熱が強すぎるため、上司に反発し規則やルールを無視して自分の思い通りに仕事を進めようとするので、自由な立場や環境でなければ才能を發揮できません。一か八かの投機的なことに手を出して、突然チャンスを得ることもありますが、一気にすべてを失う危険性もあります。

・その他の吉星

天福

(文曲・文昌・左輔・右弼・天存・天魁・天鉞・化祿・化權・化科・台輔・封誥・駟馬・解神・天巫・天官・竜池・鳳閣・紅鸞・天喜・

紫微星と、その他の吉星が官禄宮で同宮すると、大企業、官公庁、代議士の秘書、行政などのお役所仕事といった勤め人向きです。仕事には恵まれており、就職もスムーズで、順調に高い地位を得ることができます。仕事熱心で責任感も強いので、引き立てを受けて待遇のよいところで働くことができます。

・その他の凶星

(化忌・天空・地劫・天刑・天姚・天耗・孤辰・寡宿)

紫微星と、その他の凶星が官禄宮で同宮すると、とんとん拍子の昇進は望めず、忍耐と地道な努力が必要とされます。地位に恵まれても収入面が不服だったり、出世欲を出しすぎて逆に周囲の信用をなくしてしまうなど、思わぬ障害に悩まされることもあります。一度大きな挫折を経験したあと、本来の実力が認められて仕事が安定してくるようになります。

《田宅宮に紫微星が入った場合》

高貴な星である紫微星が田宅宮に入ると、古典的には相続運や不動産運はかなりあります。しかしスピリチュアル的に解釈すると、この場合、命宮には必ず太陽星が入ってきます。開けつひろげで大らかな太陽星は栄誉なことを求めますので、住居は紫微星の高級感を持たせたほうが似合うと理解します。近所に社会的に高い地位の人が住んでいるような場所に住むことを望む人です。

■田宅宮に紫微星と同宮する星があった場合

命宮 ▶太陽星	父母宮	福德宮 天機星	田宅宮 紫微星 ←
兄弟宮 武曲星	「紫微星」が田宅宮に入ったとき、命宮には、必ず「太陽星」が入ります。		官禄宮 武曲星
夫妻宮 天同星			奴僕宮 太陽星
子女宮	財帛宮	疾厄宮 廉貞星	遷移宮

・天府星

紫微星と、物資的豊かさを表す天府星が田宅宮で同宮すると、先祖から引き継ぐ財産に恵まれ、かなりの量の土地や不動産を所有できます。以上は古典的な解釈ですが、スピリチュアル的に解釈すると、命宮には太陽星、行動範囲を示す遷移宮には巨門星が入りますので地元に着したほうがいと理解します。生まれ育った町や親元の近くに住居を置くのが最もよく、紫微星の気品を大切にしたい住まいにすることです。

・貪狼星

紫微星と、欲望の強い貪狼星が田宅宮で同宮すると、不動産や財産などの運用がうまく、相続時よりも増やしていくことができます。以上は古典的な解釈ですが、スピリチュアル的に解釈すると、この組み合わせだと官禄宮に巨門星が必ず入ってきます。細かい緻密な作業を必要とする仕事に就く可能性が高いので、住居は遊び心のあるレイアウトにするとか、娯楽施設が近くにあるような場所が適しています。しかし品の良くない場所は適していません。

・天相星

紫微星と、コツコツと努力する天相星が田宅宮で同宮すると、財産、不動産、家屋を相続したり、所有することはできます。以上は古典的な解釈ですが、スピリチュアル的に解釈すると、命宮には太陽星と太陰星が同宮してきますので若いころは転職を繰り返す可能性があります。持ち家を持つのは、中年以降にしたほうが落ち着けると理解します。家を購入する時は、繁華街よりも静かで高級感のある住宅街を選ぶといいでしょう。

・七殺星

紫微星と、反骨精神旺盛な猛将の七殺星が田宅宮で同宮すると、先祖代々の土地を譲り受けたり、比較的若い頃に自分で家を購入するなど、不動産、家屋には縁があります。以上は古典的な解釈ですが、スピリチュアル的に解釈すると、この組み合わせだと、夫妻宮に天同星と不動産を表す太陰星が同宮してきますので、結婚をすると土地や家屋に恵まれると理解します。

・破軍星

紫微星と、大胆な破軍星が田宅宮で同宮すると、不動産、家屋を相続しても運用の才は今ひとつで、相続時より減少する傾向があります。以上は古典的な解釈ですが、スピリチュアル的に解釈すると、移動を表す太陰星が遷移宮に入ってきますので、通勤、通学、移動に便利な場所に住むほうが良いと理解します。しかし、品の良くない場所は適していません。

・その他の吉星

（文曲・文昌・左輔・右弼・天存・天魁・天鉞・化祿・化權・化科・台輔・封誥・馭馬・解神・天巫・天官・竜池・鳳閣・紅鸞・天喜・

天福

紫微星と、解厄の作用をもたらすその他の吉星が田宅宮で同宮すると、財産、不動産、家屋には、何もなくても恵まれるように古典的には言われていますが、スピリチュアル的には、高級感のある場所に住んだり、一流品をインテリアに使うことによって、命宮にある太陽星の虚栄心が満たされて余裕ができると理解します。

・その他の凶星（化忌・天空・地劫・天刑・天姚・天耗・孤辰・寡宿）

紫微星と、様々な凶星が田宅宮で同宮すると、不動産を所有できたとしても、資産を運用し増やしていくには相当の苦勞が伴います。以上は古典的な解釈ですが、スピリチュアル的に解釈すると、命宮にある太陽星は、資産運用にはそれほど興味を示さないので、財産や遺産などを気にせずやりたいことをやって、楽しく生きたほうが良いと理解します。

《福德宮に紫微星が入った場合》

王子様で気位の高い紫微星が福德宮に入ると、情緒性が豊かで、余暇の過ごし方もうまく、ストレス解消は上手なほうです。趣味を持つ場合は、誰でも簡単にできるような趣味ではなく、高級感のあるものやハイクラスの人物と接触できるような分野を選ぶと満足のいく楽しい時間を過ごすことができます。趣味を通じて広い交友関係に恵まれ、普通では出会えない高い地位の人とも縁が生まれる可能性があります。年齢を重ねるごとに、社会全体の役に立

つようなことに関与することも多くなります。しかし、福德宮を詳細にみることは実用的ではありません。

■ 福德宮に紫微星と同宮する星があった場合

天府星と同宮すると、命宮には星の輝きが「廟旺」の状態の破軍星が入りますので、趣味や娯楽にお金を使うのを惜しみません。豊かな余暇の時間を過ごせるので精神面が安定しています。貪狼星と同宮すると、命宮には「廟」の状態の天府星が入りますので、日常生活で嫌なことがあっても、ストレスとして溜め込むタイプではありません。一つの趣味にのめりこむことは少なく、プライベートは異性と過ごす時間が多くなります。天相星と同宮すると、命宮には、星の輝きが「失」の状態の貪狼星が入りますので、精神的ストレスを抱え込みやすい人です。高尚な趣味を持ったり趣味を通じて身分の高い人に出会うことでストレスを解消できます。七殺星と同宮すると、命宮には「失」の状態の天相星が入りますので、遅くまで会社に残っていたり休日出勤なども多く、仕事中心の日常で趣味を楽しむ時間がありません。時々、一流レストランで食事をしたり高級品を購入するなど、お金を使うと短時間でス

トレス解消ができます。破軍星と同宮すると、命宮には主星が入りませんが夫妻宮に武曲星と七殺星という強い星が入りますので、余暇の時間は自宅でゆっくり過ごすよりも外出したほうがストレス解消になります。

その他の吉星と同宮すると、趣味を通じて地位の高い人と楽しい交流ができます。名誉を得られる場合もあります。その他の凶星と同宮すると、趣味を通じて地位の高い人と楽しい交流ができますがお金も使います。

《父母宮に紫微星が入った場合》

気品ある王子様の紫微星が父母宮に入ると、古典的解釈では、両親の地位が高く、物質的にも精神的にも大きな恩恵をこうむることができると理解します。しかしスピリチュアル的に解釈すると、命宮には、必ず天機星が入ります。天機星の知性がのびのびと生かされるには、子供の頃の環境が大きく影響してくると理解します。英才教育を施すというよりも、子供の

好奇心を損なわれないような環境を与えられることが、天機星の知能を養うためには必要ですが、高貴な親である紫微星がはたして自由でのびのびとした環境を子供に与えられるかどうかが問題です。小さい頃から英才教育をやりすぎると、天機星の特徴であるスピリチュアルな感性が伸びません。もし、好奇心いっぱい活動することができない環境で育った場合は、社会的に地位のある人で、自分の智恵やアイデアを認めてくれる目上の人が必要となります。スピリチュアルな感性を仕事で開花させるためには、親代わりの上司が必要です。このように父母宮を親と限定せずに、先生や上司としてとらえます。

■父母宮に紫微星と同宮する星があった場合

命宮 ▶天機星	父母宮 紫微星	福德宮	田宅宮
兄弟宮	↑ 「紫微星」が父母宮に入ったとき、命宮には、必ず「天機星」が入ります。	官禄宮	
夫妻宮 太陽星		奴僕宮 廉貞星	
子女宮 武曲星	財帛宮 天同星	疾厄宮	遷移宮

・天府星

紫微星と、穏やかで包容力のある天府星が父母宮で同宮すると、社会的地位の高い親を持ち、物質的に豊かな環境で育つと古典的には解釈します。スピリチュアルな解釈を加えると、さまざまな塾や習い事など、子供の教育には惜しまずお金をかけてくれる環境で育つか、社会に出てから参加するセミナーなどで尊敬できる指導者と出会うことができるかと理解します。その指導者によって、天機星の知性が生かされてきます。

・貪狼星

紫微星と、欲望を司る貪狼星が父母宮で同宮すると、教育面、経済面では何不自由ない環境で育ちますが、両親の仲は悪く、精神的に寂しい子供時代を過ごします。勉強はできても精神面が不安定なので、社会に出てからも親代わりのように甘えられる人が一時期必要となってくる。その目上の人は、社会的に地位がある異性の人が良いです。

・天相星

紫微星と、忠実な大臣の天相星が父母宮で同宮すると、しっかりした教育を受けられる家庭環境で育ちます。尊敬できる両親です。もし、しっかりとした教育を受けられない環境で育った場合は、専門技術や、特殊な技術を身につけられる環境を探せば、そこで知り合う目上の人に良い指導を受けることができます。

・七殺星

紫微星と、反骨精神旺盛な猛将の七殺星が父母宮に同宮すると、サラリーマンよりも自営業の家庭に生まれることが多く、うるさく干渉されずに育ちます。自由な環境なので天機星の感性は豊かになりますが、命宮で同宮している天梁星のリーダーシップは育ちません。社会に出てから権力のある人について指導者的な立場を学ぶことができます、統率力が身についてきます。

・破軍星

紫微星と、型破りな王様の破軍星が父母宮で同宮すると、学校で習うような知識よりも大人になって社会で役に立つような、様々な経験をさせてくれる両親に育てられます。両親の人生経験が豊富であるほど多くの経験から知恵を学び、感性を伸ばすことができます。もし、詰め込み式教育などの環境で育った場合、経験不足ですので、自由業を営む経営者の人などを人生の師として持つと良いでしょう。

・その他の吉星

(文曲・文昌・左輔・右弼・天存・天魁・天鉞・化祿・化權・化科・台輔・封誥・駟馬・解神・天巫・天官・竜池・鳳閣・紅鸞・天喜・

天福)

紫微星と、その他の吉星が父母宮で同宮すると、子供の教育に関心の高い両親で、命宮の天機星の知性を伸ばすことができます。社会に出てから、自分の知性を認めてもらうために社会的に地位の高い人の援助を受けると成功します。

・その他の凶星

(化忌・天空・地劫・天刑・天姚・天耗・孤辰・寡宿)

紫微星と、その他の凶星が父母宮で同宮すると、世間体や社会的評価をひどく気にする両親

親、
または、
会社では目上からプレッシャーをかけられて息が詰まる思いがします。

天機星の象意

てんき



■天機星 (太公望) 木

《命宮に天機星が入った場合》

■長所

天機星は、封神演義という神話では、太公望という稀に見る戦略的知恵の持ち主がモデルとなっています。一見風采の上がない怠け者で、毎日仕事もせずに池で釣りばかりしていた人ですが、実は、周の国の王様がその池のほとりを通りかかるのを予知して静かに待ち伏せをしていたのです。やがて周の国の王様である文王と出会い、天の機密を授けることで、周国の参謀としてスカウトされた人物です。ですから天機星が命宮に入る人は、機を見るのに敏な人物とも言われ非常に切れ味の鋭い頭腦の持ち主です。また、好奇心が旺盛で、食品の成分から政治経済まで、あらゆることに興味を抱きます。先天的に哲学や宗教などに親しみやすく、真理の探究に情熱を注ぐ求道者でもあります。学ぶことが大好きなので、教えるという職種では指導者的ですが、その他の職種ではトップより補佐役で光る人です。

■短所

天機星は、知恵を売り物にする軍の参謀役なので自分の知恵を生かしてくれる支援者が必要となってきます。どんなに知識が豊富で情報通で知恵があっても一人ではそれを活用することができず、実現力とか実行力という面で力量不足となります。また、明晰な頭腦の持ち主ですが、その短所が表れると口先ばかりの頭でっかちな人になります。自分は手を汚さず高みの見物をしたり、悪知恵を働かせて、したたかに人を操ろうと企む人もいます。人と協調することが苦手で、短気を起こすなど精神面にストレスを抱えやすくなります。

命宮 天機星	父母宮 紫微星	福德宮	田宅宮
兄弟宮	天機星が命宮に入ったとき、他の五つの宮も自動的に決まります。		官禄宮
夫妻宮 太陽星			奴僕宮 廉貞星
子女宮 武曲星	財帛宮 天同星	疾厄宮	遷移宮

■天機星が命宮に入ると、自動的に次の五つの宮の星も決定されます。

○夫妻宮・・・太陽星

○子女宮・・・武曲星

○財帛宮・・・天同星

○奴僕宮・・・廉貞星

○父母宮・・・紫微星

■命宮に天機星と同宮する星があつた場合

・太陰星

天機星と、神秘的で感情的な太陰星が命宮で同宮すると、感受性が強く、若いころから宗教や精神世界に関心を持ち神秘的な体験を好んだり靈感のある人もいます。一つのことを長時間かけてじっくり取り組むよりも、変化の多い日常を好み、好奇心や直感に従つて行動し旅行や外出が多くなります。勘が鋭い分、神経過敏な面がありますので、些細なことで落ち

込んだり自分の殻に閉じこもってしまう不安定なところもあります。

・巨門星

天機星と、緻密で弁舌を司る巨門星が命宮で同宮すると、頭の星が重複しています。切れ味の鋭い頭脳の持ち主で探究心が旺盛で話し上手です。観察力が鋭く、誰も気がつかないような細かいことによく気がつき、とことん追求する性格なので、研究者、評論家、教師、宗道家、哲学者、芸術家が多いようです。しかし、研究に没頭しすぎて人付き合いがおろそかになり、人間関係は不得手です。

・天梁星

天機星と、統率力のあるリーダーを司る天梁星が命宮で同宮すると、明るく活動的で、知恵と先見の明があり、目下の面倒をよく見る人です。時間をかけて一つのことをやり続ける継続性はありませんが、広く浅く物知りで、良くしゃべる人です。頭腦的な駆け引きもうまく行動力もありますが、周りの反応を気にする気の小さなところがあり、リーダーシップは

それほど強くありません。

・文曲星 文昌星

天機星と、学問や芸術を司る文曲・文昌星が命宮で同宮すると、文学、芸術などの学術方面の研究に秀でます。非常に勉強熱心で、文才もあり、物質的なものよりも、精神的なものを求める気持ちが強いいため、お金よりも名誉を獲得するチャンスの多い人生です。純粹な学問や芸術を好みますが、雅やかな世界にあこがれ、現実感覚に疎い面があります。

・その他の吉星 (左輔・右弼・天存・天魁・天鉞・化祿・化權・化科・台輔・封誥・馭馬・解神・天巫・天官・竜池・鳳閣・紅鸞・天喜・天福)

天機星と、その他の吉星が命宮で同宮すると、鋭い直感力で物事の本質を見抜くセンスがあり、自分の才能を表現する能力に長けています。自分の知恵を引き立ててくれる人物と早くから巡り合うことが多く、持ち前の知恵を使ってみんなの相談役として活躍しながら人脈が広がっていき、お金を得る人生となります。

・炎星 鈴星

天機星と、スピードを司る炎星・鈴星が命宮で同宮すると、早とちりや、焦りからせっかくの知恵を生かしきれません。物事を手際よくテキパキと片付ける短期決戦は得意ですが、コツコツとひとつの事を探求していく粘りや緻密さに欠けます。技術を売り物にできる仕事に出会えると安定をします。

・羊刃星 陀羅星

天機星と、百戦錬磨の傭兵の星である羊刃・陀羅星が命宮で同宮すると、他人とのコミュニケーションがうまく取れず対人面でトラブルを抱えます。自分の頭脳に自信があり、自分の考えが絶対に正しいと思っているので、普段は無口でも口論となると攻撃的になって相手を罵倒して言い負かしてしまいます。その割には、誰も自分を理解してくれないという内面の葛藤が多く、ストレスから体調を崩したり、不注意で事故や怪我にあいやすくなります。

・その他の凶星

(化忌・天空・地劫・天刑・天姚・天耗・孤辰・寡宿)

天機星と、その他の凶星が命宮で同宮すると、知識は豊富で人よりも博識なのに、それを生かすことができず、心の中にいつもモヤモヤとした不満を抱えるようになります。自分の才能を理解することができない周りを批難したり、「どうせ世の中は・・・」、とあきらめたり、明るく晴れやかな気持ちになることが少ないタイプです。精神的に弱く、些細なことで挫折してしまいます。

《兄弟宮に天機星が入った場合》

軍師の知恵を持つ参謀タイプの天機星が兄弟宮に入ると、命宮には紫微星が必ず入ります。高貴ですが世

命宮	父母宮	福德宮	田宅宮
紫微星	「天機星」が兄弟宮に入ったとき、命宮には、必ず「紫微星」が入ります。		官禄宮
兄弟宮			廉貞星
夫妻宮			奴僕宮
子女宮	財帛宮	疾厄宮	遷移宮
太陽星	武曲星	天同星	

情に疎い紫微星にとつて、頭脳明晰で情報通の天機星は良きアドバイザーとなります。表だつて陣頭指揮をとるよりも、参謀役として裏方に回ってくれる兄弟姉妹や友人知人がいます。以上が古典的な解釈です。しかしスピリチュアル的に解釈すると、本人が同じ年頃の友人知人に対して、あらゆるジャンルに精通している物知りな人物を演じると理解します。知性的に振る舞つたり予言めいたことを発言したり、その人の人生を占つてあげるなど、精神面で何かしてあげたいと思っています。

■兄弟宮に天機星と同宮する星があつた場合

・太陰星

天機星と、神秘的で感情的な太陰星が兄弟宮で同宮すると、頭がよくて機転のきく兄弟姉妹や友人知人がいて、困つたときは智恵やアイデアを貸してくれます。以上が古典的な解釈です。しかしスピリチュアル的に解釈すると、本人が同じ年頃の友人知人に対して、知的好奇心が旺盛で、様々な体験を一緒にしたがると理解します。

・巨門星

天機星と、緻密で弁舌を司る巨門星が兄弟宮で同宮すると、切れ味の鋭い頭脳を持ち、何かの研究にいつも没頭している兄弟姉妹や友人知人がいると古典的には解釈します。しかしスピリチュアル的に解釈すると、本人が同じ年頃の友人知人に対して、あまり関心を払わず、自分の好きなことに夢中になって友達づきあいは良くないと理解します。

・天梁星

天機星と、統率力のあるリーダーを司る天梁星が兄弟宮で同宮すると、聡明で、性格も明るくリーダー格の兄弟姉妹や友人知人がいると古典的には解釈します。しかしスピリチュアル的に解釈すると、本人が同じ年頃の友人知人に対して、面倒見が良く、知恵袋として頼りにされていると理解します。

・その他の吉星

(文曲・文昌・左輔・右弼・天存・天魁・天鉞・化祿・化權・化科・台輔・封誥・駟馬・解神・天巫・天官・竜池・鳳閣・紅鸞・天喜・

天福

天機星と、その他の吉星が兄弟宮で同宮すると、文学・芸術方面の才能があり、頭の良い兄弟姉妹や友人知人がいると古典的には解釈します。しかしスピリチュアル的に解釈すると、本人が同じ年頃の友人知人に対して、穏やかにつきあうことができるかと理解します。

・その他の凶星 (炎星・鈴星 羊刃・陀羅・化忌・天空・地劫・天刑・天姚・天耗・孤辰・寡宿)

天機星と、その他の凶星が兄弟宮で同宮すると、頭はいいのに、それを表現することが苦手な兄弟姉妹や、友人知人がいると古典的には理解します。しかしスピリチュアル的に解釈すると、本人が同じ年頃の友人知人に対して、自分の考えを正確に表現できないと理解します。

《夫妻宮に天機星が入った場合》

軍師の知恵を持つ参謀タイプの天機星が夫妻宮に入ると、頭の良い異性を好きになります。どんなに外見が魅力的でセクシーでも、頭が悪いと感じると途端に情熱が冷めてしまいます。学問や芸術や哲学などの研究に熱心であったり、そういった話題が豊富な異性に惹かれます。以上が古典的な解釈ですが、スピリチュアル的に解釈すると、同じ屋根の下で暮らす配偶者は、深く考える思索的な異性のほうが現実の生活では相性が良いと理解します。(感情的に好きな異性は子女宮のほうが当たります)

■夫妻宮に天機星と同宮する星があった場合

・太陰星

天機星と、神秘的で感情的な太陰星が夫妻宮で同宮すると、感受性の鋭い繊細な異性に惹かれます。しかし、いつまでも決断できずに結婚になかなか踏み切れません。以上が古典的な解釈ですが、スピリチュアル的に解釈すると、この組み合わせの場合、命宮には必ず巨門星が入り嫉妬心や不安感に悩まされやすいので、感情に左右されない知的な異性が配偶者と

して必要と理解します。

・巨門星

天機星と、緻密で弁舌を司る巨門星が夫妻宮で同宮すると、頭脳明晰で研究熱心ですが、言葉のきつい相手を好きになります。以上が古典的な解釈です。スピリチュアル的に解釈すると、この組み合わせの場合、命宮には、必ず天梁星が入りますので、行動的すぎる本人には、多少口論になったとしても細かいことによく気がつくパートナーが配偶者として必要と理解します。

・天梁星

天機星と、統率力のあるリーダーを司る天梁星が夫妻宮で同宮すると、機転が利き、運動神経も発達している活動的な異性にを好きになります。以上が古典的な解釈です。スピリチュアル的な解釈をしますと、この組み合わせの場合、命宮に主星が入らないので、主導権を握って仕切りたがる異性が配偶者として必要と理解します。

・その他の吉星

(文曲・文昌・左輔・右弼・天存・天魁・天鉞・化祿・化權・化科・台輔・封誥・駟馬・解神・天巫・天官・竜池・鳳閣・紅鸞・天喜・

天福)

天機星と、その他の吉星が夫妻宮で同宮すると、文学や芸術に親しみのある異性やウィットに富んだ会話で人を引き付ける魅力のある異性に惹かれます。以上が古典的な解釈ですが、スピリチュアル的に解釈すると、姿形や財力よりも知恵のある異性が配偶者として必要と理解します。

・その他の凶星

(炎星・鈴星・羊刃・陀羅・化忌・天空・地劫・天刑・天姚・天耗・孤辰・寡宿)

天機星と、その他の凶星が夫妻宮で同宮すると、頭の良い知恵のある異性に惹かれますが、頭でっかちで実行力に欠ける異性と結婚しやすいと理解します。

《子女宮に天機星が入った場合》

軍師の知恵を持つ参謀タイプの天機星が子女宮に入ると、頭脳明晰で機転の利く子供をもちます。以上が古典的な解釈です。しかし、子女宮は男女宮とも言うので、スピリチュアル的に解釈すると、人の話をよく聞き、理解が早い知的な異性が好きと理解します。(子女宮を子供と限定しないことです)

■子女宮に天機星と同宮する星があつた場合

・太陰星

天機星と、神秘的で感情的な太陰星が子女宮で同宮すると、命宮には天相星が入ります。人を育てることが大好きな天相星は、利発で知恵があり神秘的なことに関心を持つ異性へ気に入ります。

・巨門星

天機星と、緻密で弁舌を司る巨門星が子女宮で同宮すると、命宮には七殺星が入ります。

負けず嫌いの七殺星は、疑問に思ったことは納得するまでとことん追求する異性を気に入ります。

・天梁星

天機星と、統率力のあるリーダーを司る天梁星が子女宮で同宮すると、利発でよくしゃべり、好奇心が旺盛で、いつも何かに夢中になっている元氣な異性を気に入ります。

・その他の吉星

天福

(文昌・文昌・左輔・右弼・天存・天魁・天鉞・化祿・化權・化科・台輔・封誥・馭馬・解神・天巫・天官・龍池・鳳閣・紅鸞・天喜)

天機星と、その他の吉星が子女宮で同宮すると、直観力があり、発想も豊かで、自由にアイデアを膨らませるクリエイティブな頭脳を持つ異性を気に入ります。

・その他の凶星

(炎星・鈴星・羊刃・陀羅・化忌・天空・地劫・天刑・天姚・天耗・孤辰・寡宿)

天機星と、その他の凶星が子女宮で同宮すると、頭が良くて勉強熱心な異性を好きになり

やすいが、うまくいかないと理解します。

《財帛宮に天機星が入った場合》

軍師の知恵を持つ参謀タイプの天機星が財帛宮に入ると、どんな職業に就いても頭を使う仕事なら才能を発揮できます。体を使う肉体労働や、笑顔の必要なサービス業は向きません。しかし、自分からお金を追いかけるのは苦手なので、宗教・哲学・発明・教育・学者・評論家・占術家など、自分の得意分野を伸ばして、お金に変えてくれる人を見つけることが大切です。そういった人との出会いがないと器用貧乏で終わってしまいます。

■財帛宮に天機星と同宮する星があった場合

・太陰星

天機星と、神秘的で感情的な太陰星が財帛宮で同宮すると、命宮には必ず天梁星が入ります。命宮に入る天梁星は目下の面倒見がいいので、教育関係、インストラクターなどを指導する分野やコンサルタント業などで収入を得る形が自然です。また、太陰星は不動産という意味もありますので、不動産関係の分野、または、女性相手や美的感覚を生かす方面でも利益につなげることができます。いずれにしても、本業と副業といった形で二つ以上の仕事を同時に掛け持つこととなります。

・巨門星

天機星と、緻密で弁舌を司る巨門星が財帛宮で同宮すると、緻密さや研究心を生かした専門的な分野で収入を得ます。この場合、官禄宮には必ず天同星が入ってきますので、組織に所属しながらも自分にしかできない分野の技術を身につける形だと収入を安定させることができます。

・天梁星

天機星と、統率力のあるリーダーを司る天梁星が財帛宮で同宮すると、頭で考えたことを実際に実行することで収入を得ます。この場合、官禄宮には必ず天同星が入ってきますので、単独で動くよりもグループを作ったほうが良いでしょう。

・その他の吉星

(文曲・文昌・左輔・右弼・天存・天魁・天鉞・化祿・化權・化科・台輔・封誥・馭馬・解神・天巫・天官・竜池・鳳閣・紅鸞・天喜・

天福)

天機星と、その他の吉星が財帛宮で同宮すると、お金儲けにあくせくしないタイプでマイペースです。自分の好きなことをやっていたら、いつの間にかお金になっている人生です。

・その他の凶星

(炎星・鈴星・羊刃・陀羅・化忌・天空・地劫・天刑・天姚・天耗・孤辰・寡宿)

天機星と、その他の凶星が財帛宮で同宮すると、書籍やセミナーやスクールなど、知的好奇心を満足させるためにお金を使いますが、楽しんで儲かることばかりを考えがちでうまくいきません。

《疾厄宮に天機星が入った場合》

古典的には、脳神経・肝臓・胆のう・頭痛・不眠などの病気に注意となりますが、スピリチュアル的に解釈すると、疾厄宮に天機星が入ると、命宮には必ず廉貞星が入ります。冷静沈着で現実的な廉貞星にとって、哲学や宗教といった収入に直接つながらないことに頭を使うのは苦痛に感じると理解します。無理に精神世界などに引き込むと、ストレスから病気になるってしまいます。疾厄宮を病気と限定せずに、スト・レスの原因になるものと理解します。

《遷移宮に天機星が入った場合》

軍師の知恵を持つ参謀タイプの天機星が遷移宮に入ると、知的好奇心を満足させるために

活発に行動すればするほど物事の飲み込みが早くなります。最新の情報などにも敏感になり、誰もまだ気がついていないところに直感が働いて新しいことに着手します。対人面では人見知りしますが、気遣いができるので、なじむのに時間がかかったとしても人間関係がゴタゴタするということはありません。

■遷移宮に天機星と同宮する星があった場合

・太陰星

天機星と、神秘的で感情的な太陰星が遷移宮で同宮すると、バタバタといつも忙しく出歩くようになります。頭の中には、やりたいことが目いっぱい詰まっており、考えていることと実際の行動がちぐはぐになることもあります。外出先でインスピレーションがひらめくタイプです。

・巨門星

天機星と、緻密で弁舌を司る巨門星が遷移宮で同宮すると、行動範囲は広くはありませが、何か研究につながるテーマを持って外出するタイプです。どんどん外出したほうが頭が冴えてきます。対人面では、些細な行き違いが原因でストレスになります。

・天梁星

天機星と、統率力とリーダーシップを司る天梁星が遷移宮で同宮すると、バイタリテイにあふれ、陽気で物怖じせず、初対面の人でも上手に自分を印象づけます。動くことによって幸運をつかむタイプです。

・その他の吉星

(文曲・文昌・左輔・右弼・天存・天魁・天鉞・化祿・化權・化科・台輔・封誥・馭馬・解神・天巫・天官・竜池・鳳閣・紅鸞・天喜・

天福)

天機星と、その他の吉星が遷移宮で同宮すると、ひらめきや知的好奇心に従って行動しているときに、幸運な現象に出会います。

・その他の凶星（炎星・鈴星・羊刃・陀羅・化忌・天空・地劫・天刑・天姚・天耗・孤辰・寡宿）

天機星と、その他の凶星が遷移宮で同宮すると、考えてばかりいて行動がともなわずに、せつかくのチャンスを逃してしまいます。また、自慢話が多く対人関係に問題を抱えます。

《奴僕宮に天機星が入った場合》

軍師の知恵を持つ参謀タイプの天機星が奴僕宮に入ると、非常に切れ味のある頭脳を持った部下や目下を持ちます。しかし、部下に知性で負かされてしまうとか、何でも先回りして処理されてしまい立場がないと感じることもあります。しかし、スピリチュアル的に解釈すると、奴僕宮に天機星が入る人は、物知りで知恵があつて直観力の鋭い部下や目下が補佐役で必要だと理解します。しかし、奴僕宮を詳細にみることは実用的ではありません。

■奴僕宮に天機星と同宮する星があつた場合

・太陰星と同宮すると、神経質な面がありますが、敏感で世の中の動きや対人面のトラブルなどを直感で察知できる部下や目下は、発展のために必要な人です。巨門星と同宮すると、慎重で用心深く細かい作業を任せると完璧にこなしてくれる部下や目下が必要です。わずかなミスも見逃さない几帳面さが、命宮にある破軍星を見事に補佐してくれます。天梁星と同宮すると、好奇心が旺盛で、行動力があり、物知りで知恵のある部下や目下が補佐役として必要です。その他の吉星と同宮すると、知的労働が得意で、新しいアイデアやユニークな企画力を持つ部下や目下が補佐役として必要です。その他の凶星と同宮すると、頭はいいのに忍耐力に欠けていて気分にはムラがある部下や目下に手を焼きます。

《官禄宮に天機星が入った場合》

軍師の知恵を持つ参謀タイプの天機星が官禄宮に入ると、命宮には必ず天同星が入ります。

聡明で優しいのですが優柔不断なところがある天同星は、独立して起業していくような厳しい環境は向いていません。それよりも、官禄宮の天機星の特徴を生かして、知恵や発想を自由に生かせる環境で頭を使う仕事が向いています。また、トップの立場より補佐役的な気質ですから秘書的なセンスもあります。学校の先生や、塾の講師、企業の広報や教育といった人を教えることにも適性があります。文筆、出版などに関わる分野もよく、頭を使って創意工夫できる職場だと能力を高く評価されます。

■官禄宮に天機星と同宮する星があった場合

・太陰星

命宮	父母宮	福德宮	田宅宮
▶天同星	武曲星	太陽星	
兄弟宮	「天機星」が官禄宮に入ったとき、命宮には、必ず「天同星」が入ります。		官禄宮
夫妻宮			天機星 ←
			奴僕宮
			紫微星
子女宮	財帛宮	疾厄宮	遷移宮
廉貞星			

天機星と、神秘的で感情的な太陰星が官禄宮で同宮すると、異動や転勤が多く、机に長時間向かっているよりも外出や変化が多い職場で、自由な発想が生かせる環境が適しています。しかし、アイデアが、なかなか認められないと転職を繰り返すようになります。

・巨門星

天機星と、緻密で弁舌を司る巨門星が官禄宮で同宮すると、研究・開発・発明など、一つのことじつくり取り組める環境が適しています。公演や演説、文筆といった言葉を扱う仕事も良いでしょう。研究者肌、職人肌などところがありますので、人間関係にわずらわされずに自分の役割に没頭できる職業に適性があります。

・天梁星

天機星と、統率力のあるリーダーを司る天梁星が官禄宮で同宮すると、頭脳を使ってリーダーシップを取れる立場が向きます。面倒見がいいので、顧客の相談役や参謀役など補佐的な立場で力を発揮します。様々な意見をとりまとめたり人を指導する力があるので、多くの

部下を管理できます。

・その他の吉星

(文曲・文昌・左輔・右弼・天存・天魁・天鉞・化祿・化權・化科・台輔・封誥・馭馬・解神・天巫・天官・竜池・鳳閣・紅鸞・天喜・

天福)

天機星と、その他吉星が官禄宮で同宮すると、企画、開発、アイデアや発想を要求される職場では、頭角を現します。自分の知恵と頭脳で勝負できるような環境が適していますが、人事管理などは向きません。人を教えるという面には秀でているので、人を監督管理するよりも人を育てていく方が適しています。

・その他の凶星

(炎星・鈴星・羊刃・陀羅・化忌・天空・地劫・天刑・天姚・天耗・孤辰・寡宿)

天機星と、その他の凶星が官禄宮で同宮すると、アイデアや企画が通らず、職場で認めてもらおうのに苦労します。

《田宅宮に天機星が入った場合》

軍師の知恵を持つ参謀タイプの天機星が田宅宮に入ると、星の輝きが、「廟・旺」なら遺産を相続したり、不動産や不動産を持つことができ、「失陥」だと、先祖の遺産や相続を当てにするのは難しいと古典的には解釈します。スピリチュアル的解釈では、田宅宮に天機星が入ると、命宮には必ず武曲星が入ってきますので、お金を稼ぐパワーがあり、親からの相続がなかったとしても努力して自分の家を建てます。田宅宮に天機星が入ると、静かな環境に建てられた家にいるときにインスピレーションを受けるので、雑音の多い都会ではなく森林などの空気のきれいなところ、自然を感じられる環境に住むことです。

命宮 武曲星	父母宮 太陽星	福德宮	田宅宮 天機星
兄弟宮 天同星	「天機星」が田宅宮に入ったとき、命宮には、必ず「武曲星」が入ります。		官禄宮 紫微星
夫妻宮			奴僕宮
子女宮	財帛宮 廉貞星	疾厄宮	遷移宮

■田宅宮に天機星と同宮する星があつた場合

・太陰星

頭を使う天機星と、田宅宮の主星である太陰星が田宅宮で同宮すると、命宮には武曲星と破軍星が同宮しますので、持ち家を持つことが初期段階の目標となります。自宅では、頭を使つたり深く思索することが多くなりますので、大都會の便利なところよりも、静かで自然が多い田舎暮らしが適しています。セカンドハウスを持つ場合は、都會や地方都市でもいいでしょう。

・巨門星

天機星と、緻密で弁舌を司る巨門星が入り田宅宮で同宮すると、命宮には武曲星と天府星が入りますので、無理をしない範囲で家屋を購入します。天機星も巨門星も研究の星ですから、静かな環境と、じっくりと一つのことに集中できる部屋が必要となってきます。ガヤガ

やと騒々しいところでは、普通の人よりも精神面のダメージを受けやすいので避けた方がいいでしょう。

・天梁星

天機星と、キップのいい天梁星が田宅宮で同宮すると、命宮には武曲星と貪狼星が入りま
すので、不動産や資産運用にはかなり意欲的になります。意欲的になりすぎて何度か大きな
失敗をしますが、自分の持ち家を自然の多い静かな環境に構えることができるかと判断の誤り
が少なくなってきました。

・その他の吉星

(文曲・文昌・左輔・右弼・天存・天魁・天鉞・化祿・化權・化科・台輔・封誥・馭馬・解神・天巫・天官・竜池・鳳閣・紅鸞・天喜・

天福)

天機星と、その他の吉星が田宅宮で同宮すると、命宮に入る武曲星が決断を急ぎます。し
かし、同宮する吉星の作用で、家を購入するまでに相続や不動産に関することを良く研究し
てから行動に移しますので、失敗は少なくなります。家財道具は装飾性の強い物よりも、シ

ンプルで機能性を重視したほうが頭が冴えます。

・その他の凶星 (炎星・鈴星 羊刃・陀羅・化忌・天空・地劫・天刑・天姚・天耗・

孤辰・寡宿)

天機星と、その他の凶星が田宅宮で同宮すると、命宮には武曲星が入りますので、頭金が少ないのに慌てて住宅を買ってしまいます。

《福德宮に天機星が入った場合》

頭の星の天機星が福德宮に入ると、命宮には必ず太陽星が入ります。陽気で大らかで開けっぴろげな太陽星ですが、様々な経験を積み重ねるとともに心理学や

命宮	父母宮	福德宮	田宅宮
太陽星		天機星	紫微星
兄弟宮	「天機星」が福德宮に入ったとき、命宮には、必ず「太陽星」が入ります。		官禄宮
武曲星			奴僕宮
夫妻宮		疾厄宮	
天同星		廉貞星	
子女宮	財帛宮		遷移宮

宗教や哲学的な方面に強い関心を抱くようになります。休みの日は、体を動かしたり娯楽施設などに出かけるよりも勉強をしたいタイプです。家で本を読んだり、哲学書や宗教的なセミナー、自己啓発など精神性を高めるために休日を使います。しかし、福德宮を詳細にみることは実用的ではありません。

■福德宮に天機星と同宮する星があった場合

・太陰星と同宮すると、神秘的なこと、宗教、哲学方面への関心がさらに強くなり、休日などはすべてこういった活動に当てられます。巨門星と同宮すると、宗教的なセミナーに参加したり、お寺に座禅を組みに行くなどの精神的な修養に余暇の時間を費やします。天梁星と同宮すると、精神性や宗教性を高めるために休日を使うようになります。占いなどに関心を持つ人もおり、余暇の時間を人助けに使います。

その他の吉星と同宮すると、余暇の時間は、沢山の本を読み、宗教的な観点から精神面を高め、真理の探究などに時間を費やします。その他の凶星と同宮すると、プライベートや余

暇の時間は、非現実的な世界にのめり込みやすく、カルト教団に入って大金を使い果たしてしまったり、心霊的な集まりなどに引き込まれて精神状態が不安定になる人もいます。

《父母宮に天機星が入った場合》

軍師の知恵を持つ参謀タイプの天機星が父母宮に入ると、子供の教育に関心の高い両親で、詰め込み式の知識教育ではなく考える力を養うような教育方針の親に育てられ、勉強することの楽しさを教えられます。しかし、スピリチュアル的に解釈すると、父母宮を親や先生や上司として捉え、学校の先生や会社の上司に、将来を自分の力で切り開くための頭の使い方や教わる必要があると理解します。指示されたことをそのままやるのではなく、考えて抜いて工夫する力を育成してくれる目上の人を探す必要があります。

■父母宮に天機星と同宮する星があった場合

・太陰星

天機星と、神秘的で感情的な太陰星が父母宮で同宮すると、命宮には天府星が入ります。天府星は、寛容で人付き合いをととも大切にする人柄ですが、より良い人脈形勢をするために精神性を高められる目上の人との出会いが大切となります。哲学や宗教や心理学などに深い知識を持つ目上の人から指導されることが必要です。

・巨門星

天機星と、緻密で弁舌を司る巨門星が父母宮で同宮すると、命宮には貪狼星が入ります。現実的で物欲の強い貪狼星には、欲望の処理の仕方を教えてくれる親や戦略的思考を持つ目上の人が必要です。

・天梁星

天機星と、統率力のあるリーダーを司る天梁星が父母宮で同宮すると、命宮には、天相星

が入ります。天相星の優しさを生かすためには、力強いパワーがあつて幅広い知識を持つ人の指導が必要です。

・その他の吉星

(文曲・文昌・左輔・右弼・天存・天魁・天鉞・化祿・化權・化科・台輔・封誥・馭馬・解神・天巫・天官・竜池・鳳閣・紅鸞・天喜・

天福)

天機星と、その他の吉星が父母宮で同宮すると、話題が豊富で楽しみながら知識を吸収できる家庭環境や、目上の人との付き合いが必要だと理解します。雑談のなから多くを学ぶことが大切です。

・その他の凶星

(炎星・鈴星・羊刃・陀羅・化忌・天空・地劫・天刑・天姚・天耗・孤辰・寡宿)

天機星と、凶星が父母宮で同宮すると、何らかの信仰を持っている両親や目上の人への指導を受けますが、実際に役立つ知識を得ることは少ないようです。この場合、福德宮に紫微星が入りますので、趣味を通じて知り合う地位の高い人から良い知恵が授けられるかもしれません。

太陽星の象意

たいよう



■太陽星 (比干將軍) 火

《命宮に太陽星が入った場合》

■長所

太陽星は、封神演義という神話では殷国の將軍の一人ですが、墮落した自分の主君を憂い、その非をいさめようと何度も国王に直接進言した人物です。しかし、姐己によって骨抜きにされてしまった王様は、この勇氣ある將軍の意見をまったく聞き入れなかつたので、とうとう自らの心臓を取り出して、命と引き換えに国王の目を覚まそうとした強い忠誠心をもつ將軍がモデルとなっています。ですから、太陽星が命宮に入るとその人は、高い志を持ち、一本気で強い信念の持ち主となります。心はいつも公明正大で、正直で裏表がありません。また、行動的で、前向きでいつもポジティブで迫力のあるタイプです。樂天的で細かいことについてまでもクヨクヨ悩んでいることはありません。男女とも気さくで、構えたところがなく、それほど自己主張が強い訳ではないのですが、周りの面倒見もいいため、まとめ役をやるよ

うな人です。人付き合いがよく社交的なので、多種多様な人脈を持ちます。正義感が強く、すべての人の幸せを願う博愛精神を持つ人です。

■短所

太陽星は、一本気で強い忠誠心をもつ将軍ですが、その特徴が欠点となり未成熟な部分が表に現れてしまふと、単純で一本調子で策がなく融通がまったくききません。また、陽気で明るいのはいいのですが、目立ちたがり屋で浪費家で、自信過剰なところがあって他人に指図されるのを嫌います。自分が人の上に立って周りを支配したがる欠点があり、見栄を張ったりホラをふいたりして、大風呂敷を広げる悪い癖があります。感情の起伏が激しく、調子のいいときは気持ちが大

命宮 →太陽星	父母宮	福德宮 天機星	田宅宮 紫微星
兄弟宮 武曲星	太陽星が命宮に入ったとき、他の五つの宮も自動的に決まります。		官禄宮
夫妻宮 天同星			奴僕宮
子女宮	財帛宮	疾厄宮 廉貞星	遷移宮

くなくても、次の日にはやる気を無くしてしまふことがあります。面倒なことが嫌いな性格なので、完璧に物事を仕上げることが苦手です。

■太陽星が命宮に入ると、自動的に次の五つの宮の星も決定されます。

- 兄弟宮・・・武曲星
- 夫妻宮・・・天同星
- 疾厄宮・・・廉貞星
- 田宅宮・・・紫微星
- 福德宮・・・天機星

■命宮に太陽と同宮する星があった場合

・太陰星

太陽星と、神秘的で感情的な太陰星が命宮で同宮すると、陰陽のバランスのとれた、調和

的なタイプとなります。比較的器用に何でもこなすことができ、考え方に偏りがないので人間関係も円満です。しかし、一度に多くの仕事を抱えたり、転職が多くなったり、今までとまったく違う職種に変わったり、生活環境が一変してしまうような大きな変化を経験する人もいます。その変化を乗り切った人生経験を肥やしにすることができると、充実した人生を送ることができます。高い地位や名誉を望む気持ちが高く、金運はそこそことなります。

・巨門星

太陽星と、緻密で弁舌を司る巨門星が命宮で同宮すると、大らかで勤勉で細かいことによく気がつく人です。それと同時に、全体を大まかに把握することができるので、巨門星の神経質な面が程よく抑えられて、性格的に大きな片寄りが無いタイプです。しかし、内面のバランスを崩してしまうと、変に人を疑うようになっていたり視野が狭くなり、周りがすべて競争相手に見えてしまうなど緊張感の絶えることのない性格になってしまい、人生の選択肢を狭めてしまうこともあります。

・天梁星

太陽星と、統率力のあるリーダーを司る天梁星が命宮で同宮すると、天性のリーダー気質で、どんな環境におかれてもかなり目立つ存在となります。性格は正直で飾ることをせず、いつでもポジティブシンキングなので、社会的評価も高く、名誉を手にすることができます。また、変わった特徴ですが引越しが多い傾向があります。

・文曲星・文昌星

太陽星と、学問や芸術を司る文曲・文昌星が命宮で同宮すると、大らかなのびのびした性格に文学的才能が加わって、若くして文化、芸術方面で才能を認められる可能性が高くなります。積極的な行動力がある割には、動作がなめらかで優雅な雰囲気を持っているので、その静と動のアンバランスが魅力的な人です。

・その他の吉星

(左輔・右弼・天存・天魁・天鉞・化祿・化權・化科・台輔・封誥・馭馬・解神・天巫・天官・龍池・鳳閣・紅鸞・天喜・天福)

太陽星と、その他の吉星が命宮で同宮すると、ポジティブな性格なので、チャンスをモノ

にするのがうまく、若くして栄誉なことに恵まれる傾向があります。困ったときは必ず力になってくれる協力者に生まれ、いつも明るく楽天的で悩みの少ないクヨクヨしない人生を送ることができます。人に施しをするのを好む人物です。

・炎星・鈴星 羊刃星・陀羅星

太陽星と、スピードを司る炎星・鈴星や、百戦錬磨の傭兵の星である羊刃・陀羅星が命宮で同宮すると、ポジティブシンキングに炎のような勢いと、刃物のような鋭さが加わって、暴走機関車のように突っ走ってしまう人生傾向があります。一度思い込んだらまったく融通の利かない直情径行のタイプなので、敵を作りやすく精神面に余裕がありません。

・その他の凶星 (化忌・天空・地劫・天刑・天姚・天耗・孤辰・寡宿)

太陽星と、その他の凶星が命宮で同宮すると、お調子者で考えが浅く、自分の方が上に立ちたいといった虚栄心から出費がかさむ傾向があります。自らお金に困る状態を作り出してしまふところがあり、浪費癖をしつかり管理できる方法を見つけないと、金銭的苦労が絶え

ない人生となってしまいます。

《兄弟宮に太陽星が入った場合》

一本気で陽気な太陽星が兄弟宮に入ると、明るく楽天的で、物事にあまりこだわらない兄弟姉妹や友人がいます。いつも外出がちで交際範囲が広い兄弟姉妹であったり、同年代の友人知人には、元気いっぱい、社交的な性格の人がいる傾向があります。幼い頃から、ケンカをしても次の日には仲直りができるようなさっぱりした関係で、大人になっても物質面で援助をうけたり力になってもらうことができます。少し年長の友人知人と縁があり、その人から援助を受けることもあります。以上が古典的な解釈です。しかし、スピリチュアル的に解釈すると、本人が同じ年頃の友人知人に対して、明るく陽気で楽天的に接すると理解します。

■兄弟宮に太陽星と同宮する星があった場合

・太陰星

太陽星と、神秘的で感情的な太陰星が兄弟宮で同宮すると、外では活発ですが家の中では、一人ぼっちで遊んでいるような二面性のある兄弟姉妹がいます。また、本心を明かさない、打ち解けない感じの友人や、親しみを感じない友人未満の人が身近にいます。以上が古典的な解釈です。しかし、スピリチュアル的に解釈すると、本人が同じ年頃の友人知人に対して、普段の交流は頻繁に行われなくても、困った時には助けようという気持ちを持っていると理解します。

・巨門星

太陽星と、緻密で弁舌を司る巨門星が兄弟宮で同宮すると、緻密で細かくて、口うるさい兄弟姉妹がいたり、疑い深く、何に対しても批判的な友人や知人がいます。以上が古典的な解釈です。しかし、スピリチュアル的に解釈すると、本人が同じ年頃の友人知人に対して、議論し合うことはあっても困った時には助けたいという気持ちを持っていると理解します。

・天梁星

太陽星と、統率力のあるリーダーを司る天梁星が兄弟宮で同宮すると、親分気質で、気がよく、人を率いる統率力のある兄弟姉妹がいたり、多くの部下や後輩に慕われている友人知人がいます。以上が古典的な解釈です。しかし、スピリチュアル的に解釈すると、本人が同じ年頃の友人知人に対して、生涯、力になりたいという気持ちを持っていると理解します。

・その他の吉星

（文曲・文昌・左輔・右弼・天存・天魁・天鉞・化祿・化權・化科・台輔・封誥・馭馬・解神・天巫・天官・竜池・鳳閣・紅鸞・天喜・

天福

太陽星と、その他の吉星が兄弟宮で同宮すると、金銭的に豊かで、社会的にも栄誉を獲得している兄弟姉妹がいたり、志が高く理想を徹底して追い求めて実現する能力のある友人・知人がいます。以上が古典的な解釈です。しかし、スピリチュアル的に解釈すると、本人が同じ年頃の友人知人に対して、常に陽気でありたいと理解します。

・その他の凶星

（炎星・鈴星・羊刃・陀羅・化忌・天空・地劫・天刑・天姚・天耗・孤辰・寡宿）

太陽星と、その他の凶星が兄弟宮で同宮すると、大ざっぱで自分勝手な兄弟姉妹に迷惑をかけられたり、平気でウソをつくような兄弟姉妹や友人がいます。以上が古典的な解釈です。しかし、スピリチュアル的に解釈すると、本人が同じ年頃の友人知人に対して、深く付き合うとトラブルに発展してしまうことが多いと思っていると理解します。

《夫妻宮に太陽星が入った場合》

一本気で陽気な太陽星が夫妻宮に入ると、命宮には必ず天機星が入ります。頭脳を司る天機星にとって必要な配偶者とは、明るく活発で細かいことにはこだわ

命宮	父母宮	福德宮	田宅宮
.....▶天機星	紫微星		
兄弟宮	「太陽星」が夫妻宮に入ったとき、命宮には、必ず「天機星」が入ります。		官禄宮
夫妻宮			奴僕宮
▶太陽星			廉貞星
子女宮	財帛宮	疾厄宮	遷移宮
武曲星	天同星		

らない活動的なタイプの異性です。社交的で野外での活動を好む人、または、さっぱりした性格の異性が頭と神経を使いすぎる天機星には必要だと理解します。しかし、欲しいものは我慢できない浪費家な面のある異性なので、お金の管理は自分ですることです。（感情的に好きな異性は子女宮のほうが当たります）

■夫妻宮に太陽星と同宮する星があった場合

・太陰星

太陽星と、神秘的で感情的な太陰星が夫妻宮で同宮すると、命宮には、天機星と巨門星が入りますから頭を使いすぎる傾向があります。ですから、太陽星の陽気で男性的な面と、太陰星の繊細で女性的な両面が同居したバランスのとれたタイプの異性が配偶者として必要です。

・巨門星

太陽星と、緻密で弁舌を司る巨門星が夫妻宮で同宮すると、命宮には天機星と天梁星が入りますので、利発で行動力がありますが、計画性がありません。ですから、几帳面できつちりと準備をしてから物事を進める几帳面なタイプの異性が、配偶者として必要です。

・天梁星

太陽星と、統率力のあるリーダーを司る天梁星が夫妻宮で同宮すると、人の面倒見のいいリーダータイプの異性が配偶者として必要です。命宮にある天機星のアイデアを存分に活用してくれる配偶者で、尊敬しあう関係です。

・その他の吉星 (文曲・文昌・左輔・右弼・天存・天魁・天鉞・化祿・化權・化科・台輔・封誥・馭馬・解神・天巫・天官・竜池・鳳閣・紅鸞・天喜・天福)

太陽星と、その他の吉星が夫妻宮で同宮すると、ポジティブで明るい性格で、細かいことにくよくよ悩まないタイプの異性が、配偶者として必要です。

・その他の凶星 (炎星・鈴星・羊刃・陀羅・化忌・天空・地劫・天刑・天姚・天耗・孤辰・寡宿)

太陽星と、その他の凶星が夫妻宮で同宮すると、せっかくで早とちりな性格の異性と出会い、あつという間に恋の導火線に火がついてしまうのですが、何かとゴタゴタの多い恋愛です。特に問題になるのが金銭面で、お金を計画的に使うことができない人を好きになって結婚しがちです。

《子女宮に太陽星が入った場合》

一本気で陽気な太陽星が子女宮に入ると、命宮には必ず紫微星が入ります。紫微星は高貴な星ですが、元氣一杯で、勉強よりも身体を動かすスポーツのほうが得意な異性や子供を好きになります。紫微星は、地位

命宮 紫微星	父母宮	福德宮	田宅宮
兄弟宮 天機星	「太陽星」が子女宮に入ったとき、命宮には、必ず「紫微星」が入ります。		官禄宮 廉貞星
夫妻宮			奴僕宮
子女宮 太陽星	財帛宮 武曲星	疾厄宮 天同星	遷移宮

や名誉を気にするので、自由奔放な人に惹かれるのでしょう。（子女宮を子供と限定しないことです）

■子女宮に太陽星と同宮する星があった場合

・太陰星

太陽星と、神秘的で感情的な太陰星が子女宮で同宮すると、外では活発にしているも家中ではおとなしく一人でいたがるような二面性のある異性を好きになります。

・巨門星

太陽星と、緻密で弁舌を司る巨門星が子女宮で同宮すると、話し上手な異性を好きになります。せっかちで、自分の思い通りにならないと理屈をまくし立てる欠点がありますが、頭の良さが気に入ります。

・天梁星

太陽星と、統率力のあるリーダーを司る天梁星が子女宮で同宮すると、寛大で、人の先頭に立っていつも行動しているリーダー格の異性を好きになります。統率力のある異性が気に入ります。

・その他の吉星

（文曲・文昌・左輔・右弼・天存・天魁・天鉞・化祿・化權・化科・台輔・封誥・馭馬・解神・天巫・天官・龍池・鳳閣・紅鸞・天喜・

天福

太陽星と、その他の吉星が子女宮で同宮すると、大らかな明るさと、積極的な行動力のある異性を好きになります。失敗してもくよくよ悩まないところが気に入ります。

・その他の凶星

（炎星・鈴星・羊刃・陀羅・化忌・天空・地劫・天刑・天姚・天耗・孤辰・寡宿）

太陽星と、その他の凶星が子女宮で同宮すると、自己中心的で見栄っ張りなどところがある異性を好きになります。

《財帛宮に太陽星が入った場合》

公明正大で一本気な太陽星が財帛宮に入ると、儲けたら使うといったお金の出入りが活発な人で、お金を貯めることに対してあまり執着を持たない人です。お金の稼ぎ方はあくまでも正々堂々としており、公共性の強い仕事などで定期的な収入が得られます。名前が売れば、お金がついてくるタイプですので、裏方に引っ込むよりは、自分をどんどんアピールして露出していったほうが良く、マスコミやメディアなどに関係するのも収入につなげる一つの方法です。また、男性をターゲットにした仕事や流行を取り入れた分野にも目を向けることです。太陽は昼間を表すので、夜や闇の商売などに手を出すと失敗します。

古典的解釈では、星の輝き度が、「廟旺」なら金運があり、星の輝き度が、「失陥」だと金運は薄いとなります。しかし、スピリチュアル的に解釈すると、太陽星が財帛宮に入ると遷移宮に必ず天同星が入りますので、人付き合いが良すぎて浪費すると理解します。

■財帛宮に太陽星と同宮する星があった場合

・太陰星

太陽星と、変動性のある太陰星が財帛宮で同宮すると、本業と副業の二つを掛け持つことが多くなります。また太陽星は名声の星でもありますので、太陰星の美的感覚や女性の援助などを受けて、栄誉を得てから、財が入ってくるケースもあります。太陰星は、不動産も表す星ですので不動産関係の仕事でも、利益を上げることができます。太陽星と太陰星の組み合わせは、昼と夜、男と女、現実と神秘など、陰陽が同居していますので、バランスのよさを売り物にすることです。ただし、お金があればあるだけ使ってしまうなど計画性のないところがありません。

・巨門星

太陽星と、緻密で弁舌を司る巨門星が財帛宮で同宮すると、マメな人付き合いや社交性を生かした分野で収入を得ることができません。巨門星はしゃべることも得意なので、講演や演説、セミナーの講師など、脚光を浴びることも、とてもよい収入源です。良きにつけ悪しき

につけ、弁舌と観察力が財をもたらしませんが、同時にトラブルや困難に見舞われます。

・天梁星

太陽星と、統率力のあるリーダーを司る天梁星が財帛宮で同宮すると、とにかく自分が先頭に立ってリーダーシップを発揮する形で財を得ます。目先のお金儲けにあくせくするよりも、全体をとりまとめる統率力を伸ばすほうが、後々大きな収入となって返ってきます。交際費にお金がかかるタイプですが、人脈形成には大切な手段です。

・その他の吉星

天福

(文曲・文昌・左輔・右弼・天存・天魁・天鉞・化祿・化權・化科・台輔・封誥・駟馬・解神・天巫・天官・竜池・鳳閣・紅鸞・天喜・

太陽星と、その他の吉星が財帛宮で同宮すると、有名になることで自分を援助してくれる人と出会い、収入が増えていきます。また、行政や公共性の強い仕事で、定期的な収入を得る方法も向いています。

・その他の凶星

(炎星・鈴星・羊刃・陀羅・化忌・天空・地劫・天刑・天姚・天耗・孤辰・寡宿)

太陽星と、その他の凶星が財帛宮で同宮すると、お金が入ってきてもすぐ使ってしまい、貯金のできないタイプです。お金の使い道も自分をよく見せようという虚栄心が働くので、分不相応なお金の使い方をします。

《疾厄宮に太陽星が入った場合》

古典的には、心臓・循環器系・腸・眼などの病気に注意となりますが、スピリチュアル的解釈をすると、いつも明るく陽気な態度をとったり、博愛精神などを求められるのが苦手な人だと解釈します。無理に陽気に振舞うとストレスから病気になるてしまいます。ものごとを深刻に深く考えるほうがストレスになりにくいようです。疾厄宮を病・気と限定せずに、ス・ト・レ・スの原因になるものと理解します。

《遷移宮に太陽星が入った場合》

明朗快活で正義感の強い太陽星が遷移宮に入ると、外出の回数がとても多くなります。外出することに出費もかさむ傾向がありますが、行動することによって幸運を呼び寄せることが出来ます。出費を抑えるために外出を控えるという消極的な態度だと運が逃げてしまいます。正々堂々と真つ正面から何事も取り組み、体当たりしていくぐらいの積極性をもって活動するといいいでしょう。行動範囲は広い方で、遠くに出かけていくほど有名になります。人見知りをしたり、裏表のあるタイプではないので、人との信頼関係を築くのは上手な方です。しかし、スピリチュアル的に解釈すると、遷移宮に太陽星が入ると、官禄宮に天同星、財帛宮に天機星が必ず入ってくることを考慮します。つまり、精神性の強い職業や頭を使う仕事を持っている人が多く、仕事からみで行動範囲が海外まで広がっていくようになります。

■遷移宮に太陽星と同宮する星があった場合

・太陰星

太陽星と、変動性のある太陰星が遷移宮で同宮すると、変化の多い日常生活で、分刻み、秒刻みの忙しい時間の使い方をするタイプです。転職や転勤なども多く、動くごとに名声を得るなど、栄誉なことがあり発展していく傾向があります。太陽と太陰は、昼と夜が同居しているようなものなので、一日中バタバタと外出している人もいます。

・巨門星

太陽星と、緻密で弁舌を司る巨門星が遷移宮で同宮すると、わずかな疑問も見過ごすことができず、気がついたことはすぐに言わないと気が済まないのでお節介なイメージをもたれがちです。行動力がある割には、視野が狭く批判精神も強いので、つまらないことで神経をすり減らします。

・天梁星

太陽星と、統率力のあるリーダーを司る天梁星が遷移宮で同宮すると、エネルギーに行動して自分のテリトリーを拡大していくことができます。もともと奉仕的な気持ちは強い

ので、外出した先で人の面倒を見ることがあり、誠意をもって人と付き合います。人を統率する力が備わっているのです、積極的に人の集まるところに顔を出して自分をアピールすることで発展します。

・その他の吉星 (文曲・文昌・左輔・右弼・天存・天魁・天鉞・化祿・化權・化科・台輔・封誥・馭馬・解神・天巫・天官・竜池・鳳閣・紅鸞・天喜・天福)

太陽星と、その他の吉星が遷移宮で同宮すると、パワフルに行動する熱血漢で、自信满满的な態度が外出先で有力者の目に留まることがあります。正義感が強く裏表のない態度が信頼されるので、行動することによって発展します。

・その他の凶星 (炎星・鈴星・羊刃・陀羅・化忌・天空・地劫・天刑・天姚・天耗・孤辰・寡宿)

太陽星と、その他の凶星が遷移宮で同宮すると、バタバタと忙しく時間に追われているような日常生活になりがちで、無駄な動きが多く、思ったよりも成果が得られない傾向があります。焦らずに誠意を持って行動すれば徐々に発展していくことができます。

《奴僕宮に太陽星が入った場合》

明朗快活で正義感の強い太陽星が奴僕宮に入ると、命宮には必ず廉貞星が入ります。シビアに物事を判断する廉貞星にとって、些細なことにこだわらないタイプの部下や目下は、似ても似つかない性格をしています。古典的ですが、案外いいコンビを組むことができます。古典的解釈では、星の輝きが「廟旺」なら、大らかで服従心のある目下を持ち発展し、「失陥」なら目立ちたがり屋の目下に迷惑をかけられるとなります。

しかし、スピリチュアル的に解釈すると、仕事人間の廉貞星にとって、多少大ざっぱであったり、特別な技術や才能がなくてもパツと見が目立つ、広告塔のよ

命宮 廉貞星	父母宮	福德宮	田宅宮 天同星
兄弟宮	「太陽星」が奴僕宮に入ったとき、命宮には、必ず「廉貞星」が入ります。		官禄宮 武曲星
夫妻宮			奴僕宮 太陽星 ←
子女宮	財帛宮 紫微星	疾厄宮 天機星	迁移宮

うな役割をしてもらえる部下や目下が必要だと理解します。

■ 奴僕宮に太陽と同宮する星があつた場合

太陰星と同宮すると、男性と女性の両方の部下をバランスよく持つことが大切です。巨門星と同宮すると、隠しごとができず根が正直で細かいことによく気がつく部下や目下が必要です。天梁星と同宮すると、人を取りまとめるのがうまく、目標だけ指示すれば、率先してリーダーシップをとってくれる部下や目下が必要です。

《官禄宮に太陽星が入つた場合》

明朗快活で正義感の強い太陽星が官禄宮に入ると、こだわりが少ないので、どんな仕事でも一通りのことはこなせます。また、目上の言うことをよく聞き、何にでも一生懸命に取り組むので、目上から認められて重要なポストを与えられることが多くなります。星の輝きが

「廟旺」なら、エネルギーに目標に向かって努力するので、独立して自分で事業を始めすることも可能です。星の輝きが「失陥」なら、無理に独立起業するよりも公共性の強い職場や経営の安定した企業、誰もが知っているような名の通った会社などに勤めるといいでしょう。名誉を得ることが励みになるタイプです。自己アピール能力を高め、目立つ存在にいるほうが仕事運はよくなります。

スピリチュアル的解釈を加えると、官禄宮に太陽星が入ると、遷移宮には必ず天機星が入るようになります。つまり、知性的な行動がポイントになります。

■官禄宮に太陽星と同宮する星があった場合

・太陰星

太陽星と、変動性のある太陰星が官禄宮で同宮すると、出張、転勤、異動などが多く、オフィスにじっと座っている職種ではなく、毎日めまぐるしく変化のある分野で活躍できます。また、昼も夜も、二十四時間営業の仕事でも勤まります。移動を表す太陰星の影響で、転職

を幾度か経験しますが、年収で会社を選ぶのではなく自分の才能が世に認められるような職場を求めるほうが長続きします。スピリチュアル的解釈を加えると、上司や目上を表す父母宮に破軍星が入り、部下や目下を表す奴僕宮に貪狼星が必ず入りますので、大胆な発想の上司に必死についていきながらも、遊び感覚のある異性の部下を使いこなすことができます。

・巨門星

太陽星と、緻密で弁舌を司る巨門星が官禄宮で同宮すると、精密さ、分析力、研究心などを生かせる職場や、巧みな弁舌能力を生かして人前でしゃべる仕事などが向いています。スピリチュアル的解釈を加えると、上司や目上を表す父母宮に天府星が入り、部下や目下を表す奴僕宮に天相星が必ず入りますので、細かいことを気にしない上司と誠実でとても信頼できる部下に恵まれます。

・天梁星

太陽星と、統率力のあるリーダーを司る天梁星が官禄宮で同宮すると、明るく陽気で堂々

とじているので、社内でかなり目立つ存在となります。守るよりも攻めに強く、リーダーシップを発揮して、名誉、地位などを獲得していくようになります。スピリチュアル的解釈を加えると、上司や目上を表す父母宮に貪狼星が入り、部下や目下を表す奴僕宮に七殺星が必ず入りますので、実利重視の上司と、激しい競争心を持つ部下の刺激を受けて一生懸命仕事をします。

・その他の吉星

(文曲・文昌・左輔・右弼・天存・天魁・天鉞・化祿・化權・化科・台輔・封誥・駟馬・解神・天巫・天官・竜池・鳳閣・紅鸞・天喜・

天福)

太陽星と、その他の吉星が官禄宮で同宮すると、裏方の仕事よりも、表の華やかな仕事をまかされることが多く、目立つポストが向いています。企業に勤めても独立して事業をするにしても、公の場に出る機会が多いほうがやりがいがあります。スピリチュアル的解釈を加えると、遷移宮には必ず天機星が入りますので、知的な振る舞いをする事によって仕事が発展します。

・その他の凶星

(炎星・鈴星・羊刃・陀羅・化忌・天空・地劫・天刑・天姚・天耗・孤辰・寡宿)

太陽星と、その他の凶星が官禄宮で同宮すると、一生懸命仕事をしていても誤解されたり妬まれたり、思うように自分の実力を発揮できずに苦労が多くなります。また、残業が多かったり、労働条件の厳しい割にはお金に結びつかずに、やる気をなくしてしまうこともあります。スピリチュアル的解釈を加えると、遷移宮には必ず天機星が入りますので、知的に行動すれば組織から信頼されます。

《田宅宮に太陽星が入った場合》

公明正大な太陽星が田宅宮に入ると、星の輝き度が影響してきます。星の輝きが「廟」なら親から引き継ぐ財産や継承する財産は多く、「旺」ならそこそこの財産や住宅運です。「失陥」だと、たとえ財産相続をしたとしても中年以降に減ってしまいます。高地、小高い丘、高層マンション、陽光の充分降り注ぐ部屋などに縁がありますが、太陽という星自体に輝きがありますので、あまり陽光の強すぎる場所は避けたほうが無難です。スピリチュアル的解釈を

加えると、田宅宮に太陽星が入りますと、遷移宮には必ず紫微星が入りますのでお金がなくても見栄えのいいところに住みたがります。

■田宅宮に太陽星と同宮する星があった場合

・太陰星

太陽星と、田宅宮の主星である太陰星が田宅宮で同宮すると、不動産や家屋に恵まれます。賃貸にしろ、家を購入するにしろ、理想に近い物件にめぐり合うことができます。都会から少し離れた住宅街や騒々しくない場所に住むようになります。

・巨門星

太陽星と、細かさや批判を表す巨門星が田宅宮で同宮すると、財産や住むところに関して強いこだわりはもっていません。近所に口うるさい人が住んでいる場合もあります。

・天梁星

太陽星と、キップのいい天梁星が田宅宮で同宮すると、町内会や自治会の会長や役員などを任されることが多くなります。

・その他の吉星 (文曲・文昌・左輔・右弼・天存・天魁・天鉞・化祿・化權・化科・台輔・封誥・馭馬・解神・天巫・天官・竜池・鳳閣・紅鸞・天喜・天福)

太陽星と、その他の吉星が田宅宮で同宮すると、遺産相続や自力で不動産を手に入れて、資産を増やすことができます。また、資産運用の才に長けている場合もあります。

・その他の凶星 (炎星・鈴星・羊刃・陀羅・化忌・天空・地劫・天刑・天姚・天耗・孤辰・寡宿)

太陽星と、その他の凶星が田宅宮で同宮すると、持ち家を手に入れるには相当の苦勞が伴います。また土地や家屋を相続しても、それを増やしていくことは難しく、維持していくのも困難な場合があります。

《福德宮に太陽星が入った場合》

前向きで楽天的な太陽星が福德宮に入ると、命宮には必ず天同星が入ります。普段みんなに合わせておとなしい天同星ですが、休みになると、情熱的でドラマチックな出来事を求めて活発に動き回ります。とにかく仕事以外では外出していることが多く、社交的な場所によく顔を出し、地位のある人との交流が活発になる人もいます。趣味に一貫性はありませんが、様々な分野に好奇心を抱き、十分に楽しい余暇を過ごす事ができます。しかし、福德宮を詳細にみることは実用的ではありません。

■ 福德宮に太陽星と同宮する星があった場合

命宮	父母宮	福德宮	田宅宮
天同星	武曲星	太陽星	
兄弟宮	「太陽星」が福德宮に入ったとき、命宮には、必ず「天同星」が入ります。		官禄宮
夫妻宮			天機星
子女宮	財帛宮	疾厄宮	奴僕宮
廉貞星			紫微星
			遷移宮

太陰星と同宮すると、精神世界への憧れや関心が高く、その方面で地位のある人や有名な人と出会いを求めて、のめり込んでいく傾向があります。巨門星と同宮すると、趣味にのめり込んでプロ並みになり名声を得ることもあります。天梁星と同宮すると、医療や健康に関心が高くなりますので、余暇の時間は、とにかく身体にいいことを何でもやってみようとアウトドアからインドアまで様々なことに挑戦します。

《父母宮に太陽星が入った場合》

父親や男性を象徴する太陽星が父母宮に入ると、命宮には必ず武曲星が入るようになりま
す。武曲星の決断力は、父親や社会に出てからの目上の男性の影響を強く受けることによっ
て育ちます。星の輝きが「廟」なら、父親との縁が厚くなり、「陷」だと父親との縁は薄く
なるといふ古典的解釈がありますが、これはあまり当てはまりません。スピリチュアル的な
解釈では、武曲星の決断力を養うためには、太陽星のような目上の男性が必要だと理解しま

す。もし、父親のことを尊敬できない環境で育った場合、社会に出てから、明るくエネルギーで開けっぴろげな目上の男の人を探して積極的に行動を共にすることです。裏表のない博愛的な人の影響を受けて、あれこれ悩まずに決断を下せるようになります。

■父母宮に太陽星と同宮する星があつた場合

・太陰星

太陽星と、母親や女性を象徴する太陰星が父母宮で同宮すると、命宮には武曲星と天府星が同宮しますの
で、ポジティブな父親と優しい母親といった、陰陽の
バランスの取れた両親や目上の人が必要となります。
武曲星の決断力は、ポジティブ思考の父親や目上の男

命宮	父母宮	福德宮	田宅宮
武曲星	太陽星		天機星
兄弟宮	「太陽星」が父母宮に入ったとき、命宮には、必ず「武曲星」が入ります。		官禄宮
天同星		紫微星	
夫妻宮			奴僕宮
子女宮	財帛宮	疾厄宮	遷移宮
	廉貞星		

性から、天府星の寛容さは、優しい母親や目上の女性によって養われます。

・巨門星

太陽星と、細かさを表す巨門星が父母宮で同宮すると、命宮には武曲星と貪狼星が同宮します。陽気で明るく観察力のある親や目上の人が必要となります。武曲星の決断力は、ポジティブな思考を生み出しますが、それに貪狼星の遊び好きな面が加わりますので、細かい観察力のある目上によって管理されたほうが良いのです。

・天梁星

太陽星と、統率力を表す天梁星が父母宮で同宮すると、命宮には武曲星と天相星が同宮します。活動的で強いリーダーシップを持つ親や目上の人が必要となります。武曲星の実行力は活動的な生活から育成され、天相星の忠誠心は強いリーダーとの出会いによって養われます。

・その他の吉星 (文昌・文昌・左輔・右弼・天存・天魁・天鉞・化祿・化權・化科・台輔・封誥・馭馬・解神・天巫・天官・童子・鳳閣・紅鸞・天喜・

天福)

太陽星とその他の吉星が父母宮で同宮すると、明るくポジティブ思考の父親や、大らかで裏表のない目上の男性によつて、逞しく自立して生きていく力を養うことができます。

・その他の凶星 (災星・鈴星・羊刃・陀羅・化忌・天空・地劫・天刑・天姚・天耗・孤辰・寡宿)

太陽星とその他の凶星が父母宮で同宮すると、経済観念の薄い浪費家の父親や見栄っ張りで地位を気にする目上の男性から迷惑をかけられます。

武曲星の象意

ぶごく



■武曲星（武王）金

《命宮に武曲星が入った場合》

■長所

武曲星は周の国の王家の次男ですが、国王である父や、優しい兄を次々に敵国の陰謀によって殺されてしまったので、若くして自国と正義を守るために、立ち上がった勇氣ある人物がモデルとなっています。その人物の長所は、決断力と実行力が抜群にある勇敢なところですが、行動や思考にスピード感があり、パツとひらめいて、サツと行動に移す軽快さが魅力の人です。その行動力の背景には、強い信念と、どんな敵にも恐れずに立ち向かう勇氣があります。性格は気さくで、心に邪心がなく、さっぱりとしてクヨクヨ悩まないタイプです。さらに、優れた金銭感覚をもっていることが特徴です。古典的には、武曲星は財帛宮の主星と言われていますが、実際、仕事人間で商売上手な面もあります。勝ち急ぐ自分の欠点をコントロールできると、財産を築くことができます。

■短所

武曲星の真つ直ぐすぎる性格が裏目に出ると、あわてんぼうで、せっかちで、短気な人柄となります。物事を短絡的に捉えて急ぎすぎて失敗を招きます。いつもセカセカと焦りを抱えており、何かしていないと落ち着きません。邪念がない分、人を簡単に信用して騙されることもあります。行動が過ぎると、ただの乱暴な人になってしまい、せっかくの勇氣も空回りして目的を達成できません。女性の命宮に武曲星がある場合、好きとか嫌いという感情は別として温厚な男性と結婚すべきでしょう。

■武曲星が命宮に入ると、自動的に次の五つの宮の星

命宮 → 武曲星	父母宮 太陽星	福德宮	田宅宮 天機星
兄弟宮 天同星	武曲星が命宮に入ったとき、他の五つの宮も自動的に決まります。		官禄宮 紫微星
夫妻宮			奴僕宮
子女宮	財帛宮 廉貞星	疾厄宮	遷移宮

も決定されます。

○兄弟宮・・・天同星

○財帛宮・・・廉貞星

○官禄宮・・・紫微星

○田宅宮・・・天機星

○父母宮・・・太陽星

■命宮に武曲星と同宮する星があつた場合

・天府星

武曲星と、穏やかで包容力のある天府星が命宮で同宮すると、決断力と寛容さを兼ね備えたバランスの取れた人物で、周囲からの人望の厚いタイプです。包容力と行動力があるので、自然と慕ってくる人が多くなり、グループのリーダーとか、経営者としても十分に才能を発揮することができます。武曲星も天府星も、古典的には財を司る星と言われていますが、何

もせず金運に恵まれるわけではありません。命宮にこの星を持つ人は、経済的に豊かな生活を送ることを人生の目標としています。そのために、お金に関する知識や情報を一生懸命入手し、結果として金銭に恵まれると理解します。

・貪狼星

武曲星と、あらゆる欲望を司る貪狼星が命宮で同宮すると、狙った獲物は逃さず、欲しいものに向かってまっしぐらに突進していきます。手に入れたいものが、一つに絞り込まれていますので、手に入れるスピードは他の人より速くなります。欲望に意識が集中しますので、対人面で気を配ることができず、円滑な人間関係は不得手です。他人を頼らず束縛を嫌う性分なので独立独歩の人生です。

・天相星

武曲星と、生涯を主君に捧げた忠実な天相星が命宮で同宮すると、決断したことを即実行に移す素早さと、他人の忠告にも耳を傾けられる謙虚さをあわせ持つ人です。根がとても真

面目で正直なので、一度信頼関係を結ぶと長続きします。ただ、初対面では人を警戒するところがあり、打ち解けるには時間がかかるタイプです。若い頃は、深く考えずに行動して幾度か失敗を経験しますが、中年以降に成功のチャンスが広がる大器晩成型の人です。

・七殺星

武曲星と、軍事を統括する七殺星が命宮で同宮すると、我が強くて人に頭を下げられない性格です。しかし、やると決めたら、目標に向かって突き進むバイタリテイは人並み外れたものがあります。大ざっぱですが気前がよく、女性でもサバサバした性質をしていて腹には何も無い正直な人です。攻撃性が強い性格のため、波乱は避けられず、好調と不調の波が交互に訪れる人生です。

・破軍星

武曲星と、破天荒な破軍星が命宮で同宮すると、勝負に強く精神的で他人に強い印象を与えます。一生をかけて成し遂げたい大きな目標を抱いている人物で、その目標のためにあら

ゆる努力を惜しみません。しかし、他人の干渉や忠告を嫌い、自分の信念に忠実であろうとするエネルギーが強すぎるので協力者は少ないようです。

・文曲星 文昌星

武曲星と、学問や芸術を司る文曲・文昌星が命宮で同宮すると、学問や芸術などを、今の時代にマッチした形で、世の中にデビューさせるのが得意な人です。大衆の気持ちをつかむのがうまく、知的好奇心を刺激するヒット商品などを思いつきます。

・その他の吉星

武曲星と、その他の吉星が命宮で同宮すると、身体が丈夫で、正義感の強い熱血漢となります。決断力があるため、失敗も多く経験しますが、悩んだり落ち込んだりする間もなく、次々と新しいことに挑戦して、常に人より一歩先を進んでいる人です。

・炎星 鈴星 羊刃星 陀羅星

武曲星と、スピードを司る炎星・鈴星、勇敢で残忍な羊刃・陀羅星が命宮で同宮すると、他人を信用せず、自分の意見を強引に押し通す人です。人の意見を尊重するということがなく、意見が合わない時、すぐカッとなって相手を攻撃してしまうので、人付き合いがうまくいかず孤立します。また不注意から、物を失くしたり怪我が多く、事故にも遭遇しやすい人です。

・その他の凶星

決断と実行力を司る武曲星と、その他の凶星が命宮で同宮すると、目新しいことには何でもすぐ手をつけるのですが、やり遂げることができません。感情のコントロールが苦手で、機嫌の良いときと悪いときが極端なので、徐々に周りから人が離れてしまいます。

《兄弟宮に武曲星が入った場合》

決断と実行力を司る武曲星が兄弟宮に入ると、兄弟姉妹の中に、とても働き者の人がいたり、迷いがなく即断即決できる友人知人がいます。以上が古典的な解釈ですが、スピリチュアル的に解釈すると、兄弟宮に武曲星が入ると命宮には必ず太陽星が入ります。つまり、本人が陽気でエネルギーが豊富なため、友人や知人に対しても、少々あらつぽくつきあうと理解します。しかし、根がさっぱりしているので、ケンカをしてもすぐに仲直りできる関係を築きます。

■兄弟宮に武曲星と同宮する星があつた場合

・天府星

武曲星と、穏やかで包容力のある天府星が兄弟宮で同宮すると、仕事熱心で金銭感覚が発達した商才のある人が兄弟姉妹や友人知人にいます。しかし、スピリチュアル的に解釈すると、本人が、同年代の友人知人よりも、働き者で経済的に豊かになるために努力していると理解します。

・貪狼星

武曲星と、あらゆる欲望を司る貪狼星が兄弟宮で同宮すると、独立心が旺盛で、早くから家を出る兄弟姉妹や異性関係の派手な友人知人がいます。しかし、スピリチュアル的に解釈をすると、本人が同じ年頃の友人知人と遊ぶことが好きで、異性関係も派手だと理解します。

・天相星

武曲星と、生涯を主君に捧げた忠実な天相星が兄弟宮で同宮すると、真面目で社会性や体面を重んじる兄弟姉妹や友人知人がいます。しかし、スピリチュアル的に解釈すると、本人が同じ年頃の友人知人に対し、競争心は持ちながらも優しく接すると理解します。

・七殺星

武曲星と、軍事を統括する七殺星が兄弟宮で同宮すると、短気でせっかちで、自分にも他人にも厳しい兄弟姉妹や友人知人がいます。しかし、スピリチュアル的に解釈すると、本人

が同じ年頃の友人知人に対し、競争心が強く、絶対に負けたくない気持ちがあると理解します。

・破軍星

武曲星と、破天荒な破軍星が兄弟宮で同宮すると、強烈な個性の持ち主で、波乱万丈の人生を歩んでいる兄弟姉妹や友人知人がいます。しかし、スピリチュアル的に解釈すると、本人が同じ年頃の友人知人に対し、和合することではなく、勝手な振る舞いをして嫌われやすいと理解します。

・その他の吉星

武曲星と、その他の吉星が兄弟宮で同宮すると、せっかちで気が短いところがありますが、さっぱりしていて憎めない兄弟姉妹や友人知人がいます。しかし、スピリチュアル的に解釈すると、本人が同じ年頃の友人知人に対し、包み隠さず正直に付き合おうと理解します。

・その他の凶星

武曲星と、その他の凶星が命宮で同宮すると、計画性がなく、思い立ったら即行動している兄弟姉妹や友人知人がいます。しかし、スピリチュアル的に解釈すると、本人が同じ年頃の友人知人に対し強烈に影響を与え周囲を巻き込んでいくと理解します。

《夫妻宮に武曲星が入った場合》

決断と実行力を司る武曲星が夫妻宮に入ると、思い込んだらまっしぐらに突き進む一途な性格の異性に惹かれます。はつきりモノを言い、性格的にきつく、経済感覚の鋭い異性を好きになります。しかし、スピリチュアル的に解釈すると、結婚生活には経済的な安定が絶対条件であり、格差が広がるいっぽうのこれからの社会でも、たくましく生きていけるような配偶者が必要であると理解します。（感情的に好きな異性は子女宮のほうが当たります）

■夫妻宮に武曲星と同宮する星があつた場合

・天府星

武曲星と、穏やかで包容力のある天府星が夫妻宮で同宮すると、いつも元氣瀉刺で友達が沢山いる異性に惹かれます。正直でウソをつかず、多少気の短いところがあつたとしても、悪気がない異性が配偶者として必要です。

・貪狼星

武曲星と、あらゆる欲望を司る貪狼星が夫妻宮で同宮すると、本人が若い頃から異性に声をかけられることが多く恋愛経験は豊富です。遊び慣れている異性と出会うことが多く、強引に口説かれると断り切れないなど異性関係は乱れます。従つて、世間の裏側まで知り尽くしている異性が配偶者として必要です。

・天相星

武曲星と、忠実な天相星が夫妻宮で同宮すると、強引な努力家で他人に優しい異性を好きになります。二人でいると、今までの人生ではできなかった展開が予想されるようなスピード感のある異性が配偶者として必要です。

・七殺星

武曲星と、反骨精神の旺盛な七殺星が夫妻宮で同宮すると、勝気で人の力を借りずに自力で成功を勝ち取ろうとしている異性を好きになります。つまり、完全に相手にコントロールされてもいいので頼りがいがある異性が配偶者として必要です。

・破軍星

武曲星と、型破りな破軍星が夫妻宮で同宮すると、悩んだり迷ったりすることがない自信たっぷりの異性に惹かれます。せっかちで大胆不敵で常識など気にしないタイプの人を好きになります。これからの困難な時代を生き抜くためには、そういう異性が配偶者として必要かもしれないと理解します。

・その他の吉星

武曲星と、その他の吉星が夫妻宮で同宮すると、文曲・文昌星の場合は、芸達者で学問や芸術に親しみのある異性を好きになります。その他の吉星と同宮すると、勝負強く、勢いに乗ってどこまでも突き進んで行く。パワフルな異性が配偶者として必要です。

・その他の凶星

武曲星と、その他の凶星が夫妻宮で同宮すると、働き者で休むことを知らず、いつも動き回っている異性に惹かれますが、好きになった異性の体が弱かったり金銭的トラブルを抱えている場合があります。

《子女宮に武曲星が入った場合》

決断と実行力を司る武曲星が子女宮に入ると、命宮には必ず天機星が入ります。頭脳労働

は得意ですが、行動力が不足気味の天機星にとって、子供のようにかわいがりたいと思う人は、決断力と行動力のある人です。以上が古典的な解釈ですが、子女宮は男女宮とも言うので、金銭感覚に優れていて自分で起業したり商売をしている異性を好きになると理解します。好きになる理由は、本人の命宮が天機星だからです。自分の理想を実現してくれるかもしれないという期待を抱かせる異性を好きになるのでしょうか。（子女宮を子供と限定しないことです）

■子女宮に武曲星と同宮する星があった場合

・天府星

武曲星と、穏やかで包容力のある天府星が子女宮で

命宮 ▶天機星	父母宮 紫微星	福德宮	田宅宮
兄弟宮	武曲星が子女宮に入ったとき、命宮には、必ず「天機星」が入ります。		官禄宮
夫妻宮 太陽星			奴僕宮 廉貞星
子女宮 ▶武曲星	財帛宮 天同星	疾厄宮	遷移宮

同宮すると、行動力がありながらも人の面倒をよく見る異性を気に入ります。

・貪狼星

武曲星と、あらゆる欲望を司る貪狼星が子女宮で同宮すると、遊び好きで、賑やかなところが大好きな家にじっとしていることができない外出好きの異性を気に入ります。

・天相星

武曲星と、忠実な天相星が子女宮で同宮すると、短気でせっかちで親分風を吹かせていますが、人の気持ちを推し量ることのできる優しさを持った異性を気に入ります。

・七殺星

武曲星と、軍事を統括する七殺星が子女宮で同宮すると、子供ができにくい体質だったり、体が弱い傾向と古典ではなっています。しかし、失敗ばかりしていて心配が絶えない異性を気に入る（面倒をみたくなる）と理解したほうが実用的です。

・破軍星

武曲星と、型破りな破軍星が子女宮で同宮すると、親や目上の言うことはまったく聞かず、好奇心が旺盛で冒険好きな異性を気に入ります。

・その他の吉星

武曲星と、その他の吉星が子女宮で同宮すると、進取の精神があり活発で新しいことを取り入れるのが大好きな異性を気に入ります。

・その他の凶星

武曲星と、その他の凶星が子女宮で同宮すると、決断力があって実行力もありながらも、失敗ばかりしていて黙って放っておけない異性を気に入ります。

《財帛宮に武曲星が入った場合》

決断力があり経済観念が発達している武曲星が財帛宮に入ると、命宮には必ず紫微星が入ります。紫微星は礼儀正しく気品ある人柄ですが、それに武曲の財力が加わります。つまり、いち早く新しい物に目をつけて、商売に取り入れるのが上手です。もともと武曲星は財帛宮の主星なので、星の輝きが「廟旺」であれば、申し分ない財を得ることになります。たとえ輝きが「失陥」に落ちたとしても、狙いを外すことはありませんが財を得るためには労働を惜しまないので、困難を克服し、やがて財を成すことができます。組織に縛られず自分の直観を信じて、決断力を生かすことができれば、誰よりも早く新しい分野で活躍できます。しかし、投

命宮	父母宮	福德宮	田宅宮
紫微星	武曲星が財帛宮に入ったとき、命宮には、必ず「紫微星」が入ります。		官禄宮
兄弟宮			廉貞星
天機星			奴僕宮
夫妻宮			
子女宮	財帛宮	疾厄宮	遷移宮
太陽星	武曲星	天同星	

資や投機のような頭脳だけで儲けるのは向きません。命宮の紫微星は、世情に疎いので、つまらない勧誘にひっかかったり、共同募金や使い道のはっきりしない集金などを変だと思いつながらもズルズルとお金をつぎ込んでしまうことがあります。

■財帛宮に武曲星と同宮する星があった場合

・天府星 天相星

武曲星と、やはり豊かな財運をもつ天府星、または社会的地位に恵まれる天相星が財帛宮で同宮すると、大きなお金を動かす仕事に就いたり、政治や実業の世界でお金を動かす立場になる場合もあります。お金持ちや身分の高い人と知り合うチャンスにも恵まれ、そのチャンスを生かすのがうまく、お金と名声を同時に手に入れることもできます。焦ったり、短慮に走って失敗することは少ないタイプです。

武曲星は人目を気にせずマイペースですが、天府星や天相星は対面を気にするところがありますので、これらの星が重なると高価なものを欲しがったり外食や人付き合いなどにお金

を使います。

・貪狼星

武曲星と、貪欲にお金を求める貪狼星が財帛宮で同宮すると、35歳ぐらいまでお金に苦勞していた人は、40歳ごろから急激に発展する可能性があります。金銭に対する嗅覚が非常に鋭いので、コツコツと少しずつお金を積み重ねるよりも、娯楽産業や異性を対象とした商売、または、人の欲望を刺激するような遊び感覚のある分野でお金を追い求めたほうが発展します。また、本人も遊びにお金を浪費してしまう傾向があります。

・七殺星 破軍星

武曲星と、権力を司る七殺星や大胆な投機性をもつ破軍星が財帛宮で同宮すると、大きくお金を使つて大きく稼ぐといったやり方で、お金を動かすことに興味を持ちます。入つてきた財を資産として蓄えておく事は苦手で、金銭の出入りが激しい傾向があります。お金を安定させて運用していく能力は50歳を過ぎてからやっと修得できます。

・その他の吉星

武曲星と、その他の吉星が財帛宮で同宮すると、若い時期からお金を稼ぐことに関心が高く、二十四時間を効率的に使って普通の人の二倍は働いて欲しいだけのお金を稼ぐ能力がある人です。芸術や文学的エッセンスを盛り込んだ商品の開発などで、ヒット商品を生み出す可能性も持っています。自分で稼ぐ能力に加え、困ったときは必ず援助の手が差し伸べられるなどの援助運もあるので豊かな財運に恵まれています。

・その他の凶星

武曲星と、その他の凶星が財帛宮で同宮すると、お金に対する執着が強い割には浪費家で経済観念に乏しく、貯金ができない傾向があります。簡単に人を信じてマルチ商法にお金を投じたり、儲け話や勧誘に弱く、魔が差して詐欺まがいの手口に引つかかってしまう人もいます。星の輝きが、「廟旺」なら、生活していくためのお金には不自由しませんが、輝きが「失陥」なら、いつもお金が足りないと不足感に悩まされることになります。

《疾厄宮に武曲星が入った場合》

古典的には、肺や気管支や呼吸器系疾患が弱いとありますが、行動が行き過ぎるので、そのためにケガや事故が多いと解釈したほうが実用的です。または、大胆に決断することがストレスの原因になると理解します。

《遷移宮に武曲星が入った場合》

決断と実行力を司る武曲星が遷移宮に入ると、度胸のよさでは誰にも負けず怖いもの知らずの行動力があります。決断に迷ったり、考えがまとまらないときは、室内に閉じこもっていないで、外出して刺激を受けることで目標が見えてきます。競争に明け暮れる場合もあり

ますが、真正面から物事に立ち向かって姑息な手段は使いません。スニーカーにTシャツといったカジュアルな動きやすい服装を好み、歩くのが速い人が多くいます。目的もなくブラブラと出かけることはありません。

■遷移宮に武曲星と同宮する星があつた場合

・天府星 天相星

武曲星と、穏やかで包容力のある天府星または誠実な天相星が遷移宮で同宮すると、非常にパワフルに行動するタイプとなります。目的意識がはっきりしているので行動に迷いがなく独断になりやすい武曲星の面を天府星や天相星が制御するので、他人の気持ちを察しながら的確な行動ができる人となります。単独よりも複数で行動することが多く、外出先で美味しいものを食べ歩くなどグルメ思考の人もあります。室内にこもっているよりも動き回ること
で運が発展して行くタイプです。

・貪狼星

武曲星と、あらゆる欲望を司る貪狼星が遷移宮で同宮すると、とにかく家にじつとしてい
ることがなく、一度外に出たらなかなか帰ってこないタイプです。出歩く先々で異性との縁
が生まれやすく、また異性に助けられたり、逆にもめ事を引き起こしたり、異性がらみの出
来事が多くなります。早くに親元から独立して苦勞を味わったほうが中年以降発展します。

・七殺星

武曲星と、軍事を統括する將軍である七殺星が遷移宮で同宮すると、家の中では穏やかに
していても一旦外に出ると自分が主導権を握って行動しようとしています。性急で早くに結果を
求めるので、急ぎすぎてせつかくのチャンス逃してしまう場合もありますが、短気さえ起
こさなければ多くの人脈を広げていくことができます。

・破軍星

武曲星と、破天荒な破軍星が遷移宮で同宮すると、エネルギーが強い行動力があり強い信

念を持って目的に向かって突き進んでいくタイプで、派閥を作ったりせず単独で行動する傾向があります。一本気で決断力があるので他人に威圧感を与えてしまうこともあり、中には人使いが荒い人もいますが、この組み合わせだと命宮には必ず天相星が入ります。周りの人を大切にする天相星の良さがしつかりと働けば、相手の地位や立場を考慮した配慮ができるので対人面でのトラブルはあまり心配はありません。

・その他の吉星

武曲星と、その他の吉星が遷移宮で同宮すると、やると決めたら損得に関係なくやるタイプで、活動することによって運を引き寄せることができます。動く事が苦にならず、生涯現役で活躍し続けます。

・その他の凶星

武曲星と、その他の凶星が遷移宮で同宮すると、内面よりも外の出来事に関心が向かい、新しいことを求めて行動しますが計画性がないので動きに無駄が多く、収穫は少ない傾向で

す。行動することで問題やトラブルに発展してしまうことが多く、お金も出て行くことになります。

《奴僕宮に武曲星が入った場合》

決断と実行力を司る武曲星が奴僕宮に入ると、エネルギーが部下や後輩に恵まれ、事業の発展に大いに貢献してもらえます。しかし、部下や目下に対し、深く考えずにスパッと言い切るところがあるので意見の対立が起こりやすくなります。しかし、奴僕宮を詳細にみることは実用的ではありません。

■ 奴僕宮に武曲星と同宮する星があった場合

天府星や天相星と同宮すると、時代の流行を先読みするのがうまく、行動力のある部下や

後輩に恵まれます。貪狼星と同宮すると、異性の部下を持つことが多くなります。七殺星と同宮すると、目上をまったく尊敬しない部下や後輩と縁が生まれやすいようです。破軍星と同宮すると、反応の早い部下や後輩に恵まれ強烈なパワーで協力してもらえます。

《官禄宮に武曲星が入った場合》

決断と実行力を司る武曲星が官禄宮に入ると、命宮には必ず廉貞星が入ります。廉貞星は、冷静でシビアに物事を見る目を持ち、人よりも先を読む力が備わっています。職場では、思い切った決断で実行し、しかもミスも少ないので上司や部下の信頼が厚くなって責任あるポストを与えられます。ただし頭を押さえつけられるのは性に合わないのです、自由に決断できる職場や職種でないとストレスばかりが貯まります。決断力と行動力を生かせる仕事なら、どんな職業でも向いています。が確実に実績を出しすぎるので上司に煙たがられる場合もあります。肩書きや名声などにはあまり関心がなく、収入だけが評価の基準と考えるタイプです。

独立しても十分にやっつけていくことができる人です。

■官禄宮に武曲星と同宮する星があった場合

・天府星

武曲星と、穏やかで包容力のある天府星が官禄宮で同宮すると、器用にどんな仕事でもこなせますが、特にお金を扱う経理や財務、金融の分野に適性があります。事務処理能力にも優れており、素早い決断と処理に定評があります。

・貪狼星

武曲星と、あらゆる欲望を司る貪狼星が官禄宮で同宮すると、勤め人には向かない傾向があります。若い

命宮 廉貞星	父母宮	福德宮	田宅宮 天同星
兄弟宮	武曲星が官禄宮に入ったとき、命宮には、必ず「廉貞星」が入ります。		官禄宮 武曲星 ←
夫妻宮			奴僕宮 太陽星
子女宮	財帛宮 紫微星	疾厄宮 天機星	遷移宮

頃は転職を繰り返して多種多様な仕事を経験しますが、苦勞が多ければ多いほど、35歳過ぎから本当にやりたかった仕事に恵まれるようになります。貪狼星の強い欲望が後退した形で表面化してくると、異性問題を起こしたり、不正に関与したり事件に巻き込まれることもあります。自己管理を徹底することです。

・天相星

武曲星と、忠実な天相星が官禄宮で同宮すると、自分一人でどんどん仕事を進めていきたい気持ちがありながらも、組織の一員として、または上司や部下の立場を理解する管理職としても活躍することができます。良い上司に恵まれると、忠誠を誓って一生懸命働くタイプです。

・七殺星

武曲星と、軍事を統括する七殺星が官禄宮で同宮すると、おとなしく毎日通勤電車に揺られて過ごせるタイプではなくサラリーマンには向きません。独立して事業家としてやってい

くことが可能ですが、流動性のある分野がよく、交通、運輸、貿易関係など適性があります。また、屋外で身体を動かす仕事やスポーツ関係でも能力を発揮できます。

・破軍星

武曲星と、大胆不敵な破軍星が官禄宮で同宮すると、勤め人であっても事業家であっても、不安定で仕事は落ち着かない傾向があります。特に会社勤めで目標がもてない場合は、エネルギーが有り余ってしまい人間関係が不和となります。名声や社会的肩書きを求めるタイプではないので、自由でいられる環境を自分でつくることです。

・その他の吉星

武曲星と、その他の吉星が官禄宮で同宮すると、仕事熱心で実行力があるので、どんどん新しいことを取り入れられる仕事に向いています。また、身体を動かす事も得意なので、机にかじりつくだけの仕事は長続きしません。熱心さが必ず認められて協力者も現れます。

・その他の凶星

武曲星と、その他の凶星が官禄宮で同宮すると、良かれと思ったことが裏目に出てしまったり、焦って些細な失敗を繰り返したり、トラブルに巻き込まれてしまうなど思い通りに仕事がかどりません。協調性も少ないので、組織にしがみつくよりも一人でできる仕事のほうが向いています。

《田宅宮に武曲星が入った場合》

経済観念が発達している武曲星が田宅宮に入ると、親から財産を引き継いだり、自分で努力して不動産を手に入れることができます。また、金銭感覚が発達しているので、手に入れた資産を運用して、増やすことも得意です。住居の内装は装飾や家財道具などにあまりこだわらず、風通しの良い、すっきりしたインテリアにする傾向があります。

■田宅宮に武曲星と同宮する星があった場合

・天府星

武曲星と、物資的豊かさを司る天府星が田宅宮で同宮すると、先祖から引き継ぐ財産があり、それを運用して更に増やすことができます。また資産運用や不動産売買のセンスも良いようです。

・貪狼星

武曲星と、強い欲望を司る貪狼星が田宅宮で同宮すると、若い頃に手に入れた不動産は売却することになりやすく、無理に維持しようとするトラブルに発展することもあります。晩年には手に入れることができるので、欲張らないことです。炎星・鈴星が同宮しても同様です。

・天相星

武曲星と、コツコツと努力する天相星が田宅宮で同宮すると、先祖の財産を引き継ぐこと
もできますが、自力で獲得する努力も惜しまない人です。努力して手に入れたものは簡単に
は失うことはなく、晩年は資産を運用して利益を得るなど安泰な生活が送れます。

・七殺星

武曲星と、権威を求める七殺星が田宅宮で同宮すると、何らかの形で住居を所有できま
すが、どこかに納得いかない部分があつて満足感を得ることはできません。門構えのしつかり
した威厳を保てる家に住みたがりです。

・破軍星

武曲星と、浮き沈みの激しい破軍星が田宅宮で同宮すると、先祖から継承する財産は少な
いか、まったくなく、もし受け継いだとしても売却することになりやすい傾向がありますの
で、不動産は自分で獲得していくことです。

・その他の吉星

武曲星と、その他の吉星が田宅宮で同宮すると、先祖から継承した土地や不動産などを売却することによって、大きな利益を得ることが出来ます。また、資産運用も上手なタイプです。

・その他の凶星

武曲星と、その他の凶星が田宅宮で同宮すると、不動産や住居を手に入れたとしても、財産をふやすことは難しく、維持していくのが精一杯となります。

《福徳宮に武曲星が入った場合》

決断と実行力を司る武曲星が福徳宮に入ると、いつもあわただしく余暇の時間が過ぎてしまい、精神的にくつろげることはありません。仕事をプライベートにまで持ち込むことが多

く、遊びや娯楽に費やす時間をもつたいないと感じて、結局、趣味などを楽しむ気持ちになりにくいのです。また、何かのきっかけで趣味的に始めたことが、収入につながり副業になるなど年中仕事をしているような気分で、思い切つて遠方に旅行に出かけるなどしなければ、仕事から解放されることはありません。いつも時間が足りないと感じており、ストレスの解消は下手です。呼吸器系や心肺機能などを痛める人もいます。しかし、福德宮を詳細にみることは実用的ではありません。

■福德宮に武曲星と同宮する星があつた場合

天府星や天相が同宮すると、遊びや飲食を楽しみながら余暇を過ごすことと良く、広く浅く色々なことに挑戦する傾向があります。また、趣味がサイドビジネスにつながり、ちよつとした副収入を得ることもあります。貪狼星と同宮すると、プライベートは異性と過ごすことが多い、趣味や異性を通じて副収入が得られる場合もあります。七殺星や破軍星と同宮すると、仕事ばかりの人生となり（それが生きがい）、遊びに誘われても仕事を忘れて楽しむこ

とができない苦労性な人になります。

《父母宮に武曲星が入った場合》

武曲星が父母宮に入ると、命宮には必ず天同星が入ります。天同星が豊かで慈愛のあふれた内面を持つためには、育った環境が大きく影響してきますが、武曲星が父母宮に入ることによって、物質面か精神面のどちらかに恵まれて育つケースが多くなります。比較的親との縁が深い人が多く、子供の頃は気づかなくても、大人になつて親の深い愛情に気づいて両親のことを尊敬できるようになります。目上との関係も良好で、ビジネセンスと決断力を目上から学びます。(父母宮

命宮 天同星	父母宮 武曲星	福德宮 太陽星	田宅宮
兄弟宮	武曲星が父母宮に入ったとき、命宮には、必ず「天同星」が入ります。		官禄宮 天機星
夫妻宮			奴僕宮 紫微星
子女宮 廉貞星	財帛宮	疾厄宮	遷移宮

を親と限定せずに、先生や上司としてとらえます。）

■父母宮に武曲星と同宮する星があつた場合

・天府星

武曲星と、穏やかで包容力のある天府星が父母宮で同宮すると、社会的地位の高い家庭に生まれるか、事業家の親を持つことになります。経済的に何不自由ない環境で育ち、両親は教育熱心で愛情深い人です。社会に出てからは、スパツとした決断力と人付き合いの良さを兼ね備えた上司や目上と出会うことで、実力を伸ばしていくことができます。

・貪狼星

武曲星と、あらゆる欲望を司る貪狼星が父母宮で同宮すると、子供の頃は両親のケンカに悩まされることもありませんが、親は子供に対し厳格な愛情をたっぷり注いでいるつもりです。または、決断力のある異性の目上や上司から指導されたり、そういった人を求める傾向があ

ります。

・天相星

武曲星と、忠実な天相星が父母宮で同宮すると、愛情過多の両親で、子供の頃に甘やかされて育つ傾向がありますが、その親の過保護に反発する場合があります。または、社会に出てから巡り会う上司や目上に厳しくも大きな愛情で訓練されて成長します。

・七殺星

武曲星と、軍事を統括する七殺星が父母宮で同宮すると、子供の頃には両親は、とても怖い存在だと感じていて良い子を演じる傾向があります。または、自分の考えを決して曲げない上司の下で奉仕的に働くことで、地位を与えられることがあります。

・破軍星

武曲星と、破天荒な破軍星が父母宮で同宮すると、子供に対して強い愛情を持っている両

親ですが、しつけが厳しい傾向があります。または、スパルタ的な教育方針の上司から厳しい指導をされながらも上司をうまくサポートする能力を修得すると発展していきます。ただし、あくまでも低調に助言することです。

・その他吉星

武曲星と、その他の吉星が父母宮で同宮すると、高度な教育を両親から受けることができ、その後の人生に有意義な形で影響します。または、厳しいけれどさっぱりとした性格の上司に恵まれ、自由な環境で仕事をすることができます。

・その他凶星

武曲星と、その他の凶星が父母宮で同宮すると、親の健康が悪い傾向があります。または、あまり物事を深く考えない目上や上司に振り回されるかもしれませんが、反面教師として勉強しましょう。

てんどう 天同星の象意



■天 同 星 (文王) 水

《命宮に天同星が入った場合》

■長所

天同星は、封神演技という神話では周の国の王様です。争いごとを嫌い、民の平和と平等と幸福を願う心優しい王で、易や占いにも造詣が深く、宗教性の高い人物がモデルとなっています。ですから、この星を命宮に持つ人は、温和で、おっとりしていて心優しい人情的なタイプです。何事も受け入れる器があり、優しく順応性があるので人気者です。また、学問を好み博学で幅広い知識を持ち、聡明で人を教え諭すような話し方が魅力の人です。野望の渦巻く政治の世界よりは、競争や争いのないアカデミックな世界に身を置いたほうがよく、お金儲けよりも名誉を求めるタイプです。何事も平和的解決ができるように心がけ、人に不快感を与えないように行動できる人です。

■短所

天同星は、争いごとを嫌い、国民の平和と幸福を願う心優しい星ですが、その優しく穏やかな面が短所として現れると、優柔不断で一人では決断できないので周りを惑わせます。保守的で、臆病で、気が弱く、周囲にすぐ影響されて一貫性がありません。さらに、困難を乗り越えて一つの事をやり遂げる忍耐力にも欠けます。これからやって来るだろうと予想される格差社会では、社会のシステムを恨むだけになりやすいと予想されます。

■天同星が命宮に入ると、自動的に次の五つの宮の星も決定されます。

○子女宮・・・廉貞星

命宮 →天同星	父母宮 武曲星	福德宮 太陽星	田宅宮
兄弟宮	天同星が命宮に入ったとき、他の五つの宮も自動的に決まります。		官禄宮 天機星
夫妻宮			奴僕宮 紫微星
子女宮 廉貞星	財帛宮	疾厄宮	遷移宮

- 奴僕宮・・・紫微星
- 官禄宮・・・天機星
- 福德宮・・・太陽星
- 父母宮・・・武曲星

■ 同宮する星との組み合わせでどうなるか？

・ 太陰星

天同星と、神秘的で感情的な太陰星が命宮で同宮すると、男女とも外見が魅力的で、美男美女が多くなります。精神性が高く、繊細で鋭い感性の持ち主ですので、芸術的センスがあります。異性にもてる人が多く、優柔不断な面が表に出てくると異性関係が複雑になってしまいう人もいます。物質的なものよりも精神性を重視し、他人に本心を開放することはありません。

・巨門星

天同星と、緻密で弁舌を司る巨門星が命宮で同宮すると、優しくて細やかな神経をもっており、親切で周囲に嫌われるタイプではありません。弁舌さわやかなタイプですが、時々口数が多くなり、場の雰囲気壊してしまいます。根は真面目でコツコツと石橋を叩いて渡るタイプで、いつも精神的余裕がありません。若い頃よりも年を重ねることに魅力が増してくる人です。

・天梁星

天同星と、統率力のあるリーダーを司る天梁星が命宮で同宮すると、親切でさわやかな印象を周りに与えながらも決断力も備わってくるので、多くの人に慕われ頼りにされるタイプです。朝から晩まで忙しく動き回る精力家ですが、他人の意見に左右されやすい面があります。

・文曲星 文昌星

天同星と、学問や芸術を司る文曲・文昌星が命宮で同宮すると、文章を書いたり、絵を描いたり、楽器を演奏するなど、文学、芸術、学問などの分野で特別な才能がある人もいます。頭が良く、心根が優しいので人に好かれ、交際範囲が広がることに社会的評価も高まります。

・その他の吉星

天同星と、その他の吉星が命宮で同宮すると、温厚で性格に癖がなく、特に自己アピールをしなくても自然と周りに人が集まり、年齢や性別に関係なく多くの人に慕われるタイプです。つまり、他人と競争して勝つことを求められる環境には向きません。

・その他の凶星

天同星と、その他の凶星が命宮で同宮すると、苦労性でマイナス思考になりやすく、いつも心に葛藤を抱えているタイプとなります。ノーと言えない優柔不断なところが災いして、異性問題に巻き込まれてしまう場合もあります。

《兄弟宮に天同星が入った場合》

聡明で慈愛の心を持つ天同星が兄弟宮に入ると、兄弟姉妹や友人の中に、頭が良く穏やかな性格で人気のある人がいます。兄弟宮に天同星が入ると、命宮には必ず武曲星が入ります。気性が荒く思いこんだらまっしぐらの武曲星にとって、天同星のような慈悲の心を持つ兄弟姉妹や友人がいるととても助けになります。しかし、スピリチュアル的に解釈すると、荒っぽい性格でありながらも、兄弟姉妹や親しい友人に対しては、慈悲の心で接すると理解します。

■同宮する星との組み合わせでどうなるか？

命宮	父母宮	福德宮	田宅宮
.....▶ 武曲星	太陽星		天機星
兄弟宮	「天同星」が兄弟宮に入ったとき、命宮には、必ず「武曲星」が入ります。		官禄宮
▶ 天同星			紫微星
夫妻宮			奴僕宮
子女宮	財帛宮	疾厄宮	遷移宮
	廉貞星		

・太陰星

天同星と、神秘的で感情的な太陰星が兄弟宮で同宮すると、命宮には活発な武曲、貪狼星が入りますから、まったく性格の正反対の温厚な兄弟姉妹や友人を持つようになります。しかし、スピリチュアル的に解釈すると、本人は荒っぽい性格ですが、兄弟姉妹や友人に対しては控えめで優しい気持ちで接すると理解します。

・巨門星

天同星と、緻密で弁舌を司る巨門星が兄弟宮で同宮すると、真面目で細かいことに口うるさいが面倒見のいい兄弟姉妹や友人がいます。しかし、スピリチュアル的に解釈すると、兄弟や友人とは、やさしくつきあおうとしますが、口論が絶えないと理解します。

・天梁星

天同星と、統率力のあるリーダーを司る天梁星が兄弟宮で同宮すると、さっぱりした性格

で義理人情に厚い兄弟姉妹がいるか、友人の中に面倒見がよく頼りがいのある人がいます。しかし、スピリチュアル的に解釈すると、兄弟や友人とは、自分が引つ張っていく関係と理解します。

・その他の吉星

天同星と、その他の吉星が兄弟宮で同宮すると、友達と口論をしたりトラブルを起こすことがない兄弟姉妹や友人を持ちます。しかし、スピリチュアル的に解釈すると、兄弟や友人とは、お互いに協力し合える関係でいられると理解します。

・その他の凶星

天同星と、その他の凶星が命宮で兄弟宮すると、おとなしく引つ込み思案な兄弟姉妹や友人がいます。しかし、スピリチュアル的に解釈すると、兄弟や友人とは、こちらが助けあげるばかりで自分にメリットがない関係だと理解します。

《夫妻宮に天同星が入った場合》

聡明で慈愛の心を持つ天同星が夫妻宮に入ると、命宮には必ず太陽星が入ります。明るく天真爛漫な太陽星は、穏やかでいつも謙虚な態度の異性を好きになります。ロマンチックな恋愛に憧れを抱きやすく、女性なら白馬に乗った王子様を夢見るタイプです。以上が古典的な解釈です。しかし、スピリチュアル的に解釈すると、明るくて強い太陽星には、柔軟で家族思いのやさしい配偶者が必要であると理解します。つまり、自分が管理しやすい異性のほうがうまくいくという解釈です。（感情的に好きな異性は子女宮のほうが当たります）

命宮	父母宮	福德宮	田宅宮
→ 太陽星		天機星	紫微星
兄弟宮	「天同星」が夫妻宮に入ったとき、命宮には、必ず「太陽星」が入ります。		官禄宮
夫妻宮			奴僕宮
→ 天同星	財帛宮	疾厄宮	遷移宮
子女宮		廉貞星	

■同宮する星との組み合わせでどうなるか？

・太陰星

天同星と、神秘的で感情的な太陰星が夫妻宮で同宮すると、ドラマチックな恋愛を望む傾向があつて恋愛の数も多くなります。容姿端麗で、上品なタイプが好みで、外出するよりも家にいるほうが好きな異性が配偶者として必要です。

・巨門星

天同星と、緻密で弁舌を司る巨門星が夫妻宮で同宮すると、いくつかの恋愛を経験したあとに結婚する傾向があります。配偶者は理想の高い人で、現状に何らかの不満を持ちやすく、些細な事で口論になりやすい関係です。年齢差がある相手のほうがケンカにならないので、信頼できる人から異性を紹介してもらいましょう。

・天梁星

天同星と、統率力のあるリーダーを司る天梁星が夫妻宮で同宮すると、友達の間で引っぱりだこの人気者の異性や、グループのリーダー的存在の異性に惹かれる傾向があります。お互い意志の疎通ができている仲の良いカップルとなり結婚しても信頼関係のある夫婦生活を送ることができます。

・その他の吉星

聡明で慈愛の心を持つ天同星と、その他の吉星が夫妻宮で同宮すると、ロマンチックで豊かな恋愛経験を持ち、結婚前は複数の相手と交際することもあります。しかし、結婚後は愛情のある結婚生活を送ることができます。

・その他の凶星

聡明で慈愛の心を持つ天同星と、その他の凶星が夫妻宮で同宮すると、失恋や悲恋の恋を経験したあとに、誰かの紹介で結婚するようになりやすく、結婚すると生活が落ち着きます。

《子女宮に天同星が入った場合》

聡明で慈愛の心を持つ天同星が子女宮に入ると、物覚えがよく、自分から進んで勉強をする子供で、夏休みの宿題なども計画性を持ってきちんと片付けていく子供です。以上が古典的な解釈ですが、子女宮は男女宮とも言うので、単純に学問が好きで、優しく気の弱そうな異性を気に入ると理解したほうが実用的です。（子女宮を子供と限定しないことです）

■同宮する星との組み合わせでどうなるか？

・太陰星

天同星と、神秘的で感情的な太陰星が子女宮で同宮すると、人の気持ちに敏感で友達思いの優しい異性を気に入ります。

・巨門星

天同星と、緻密で弁舌を司る巨門星が子女宮で同宮すると、一人で趣味に打ち込むこともあるかと思えば、友達に誘われれば喜んで出かけいくような二面性のある異性を気に入ります。大人しく従ってくれる異性よりも、口が達者で理屈っぽいところがあるほうが魅力を感じるようです。

・天梁星

天同星と、統率力のあるリーダーを司る天梁星が子女宮で同宮すると、友達が多くていつも誰かと約束をして遊びに出かけ、人の集まりの中心にいるような異性を気に入ります。

・その他の吉星

天同星と、その他の吉星が子女宮で同宮すると、常識をよくわきまえて周囲を気遣いながら行動できる異性を気に入ります。

・その他の凶星

天同星と、その他の凶星が子女宮で同宮すると、いつも友達と一緒に行動したがる異性や仲間がいないと不安で一人だと何も決められなくなってしまう異性を可愛いと思ってしまう。

《財帛宮に天同星が入った場合》

聡明で慈愛の心を持つ天同星が財帛宮に入ると、命宮には必ず天機星が入ります。知恵のある天機星がお金儲けにあまり関心を示さないのは、財帛宮に名誉を重ねる天同星が入ることが一つの原因になっています。

命宮 天機星	父母宮 紫微星	福德宮	田宅宮
兄弟宮	「天同星」が財帛宮に入ったとき、命宮には、必ず「天機星」が入ります。		官禄宮
夫妻宮 太陽星			奴僕宮 廉貞星
子女宮 武曲星	財帛宮 天同星	疾厄宮	遷移宮

す。損得の勘定をせず、商売つけがなく、がむしゃらに働く事はめったにありません。趣味と実益を兼ねたスタイルの仕事がよく、人と接する仕事やサービス業などに向いていて、お金よりも人脈が財産となる傾向があります。生活に困窮しない程度の収入を得られればいいと思うタイプで、自分の好きなことを優先します。頭がよく志が高いので、人柄が慕われて周りが盛り立ててくれる形で収入源を見つかる場合もありますが、人付き合いが良すぎて交際費がかさみます。

■同宮する星との組み合わせでどうなるか？

・太陰星

天同星と、不動産運の強い太陰星が財帛宮で同宮すると、土地や家屋などの不動産を通じて財に恵まれる傾向があります。宗教性の高い天同星と感受性の鋭い太陰星が同宮することによって、神秘的なもの、精神的なものにお金をつぎ込むことが多く、また、それらを通じて収入を得ることに喜びを感じます。スピードや競争を求められる激しい業界はまったく不

向きですが、水商売や夜に関する商売などで収入を得ることもあります。

・巨門星

天同星と、緻密で弁舌を司る巨門星が財帛宮で同宮すると、細かな分析力を生かした仕事や理論を組み立てていく理系の仕事などで収入を得ることができるとストレスがたまらないでしょう。誰にでもできる単純な仕事や肉体労働は向いていません。収入よりも支出のほうに気を気配ります。

・天梁星

天同星と、統率力のあるリーダーを司る天梁星が財帛宮で同宮すると、人気に比例して収入が得られるタイプです。積極的に人に尽くす気持ちで仕事をすればお金が入ってきます。自分一人のできる仕事や高度な技術を売りにするような仕事は向いていません。

・その他の吉星

天同星と、その他の吉星が財帛宮で同宮すると、お金を沢山儲けることに熱中したり社会的な成功を目指して必死になって働くタイプではなく、のんびりとマイペースで楽しみながらそこそこの収入で暮らせればそれで良いと思う人です。お金に困窮することはなく必要なだけの金銭は得られます。

・その他の凶星

天同星と、その他の凶星が財帛宮で同宮すると、お金の管理に厳しく、無駄遣いをせず、節約して生活するようになります。生活レベルを上げるための努力はしません。金銭的苦勞もしなければ豊かにもなりません。

《疾厄宮に天同星が入った場合》

古典的には、胃腸・腸炎などに注意とありますが、実際にはストレスがたまりにくいので、

何も心配はいらないでしょう。

《遷移宮に天同星が入った場合》

聡明で慈愛の心を持つ天同星が遷移宮に入ると、周囲に波風が立たないように、気を配りながら行動することができます。外出する先々で温厚な態度が好印象を持たれ、誰にでも好かれます。移動することによって人気が高まりますが、目的を持って行動するようにしないと、ただの良い人で終わってしまう場合もあります。時間の使い方もルーズになりがちなので、行動にメリハリをつけて、しっかりとした目標を持つことが大切です。また、優しさや脇の甘さにつけ込まれないように、ほんの少しの厳しさを覚えると、依頼心の強い人が自分の周りから離れていき真の協力者を得ることができます。

■同宮する星との組み合わせでどうなるか？

・太陰星

天同星と、神秘的で感情的な太陰星が遷移宮で同宮すると、変化のある日常を好むので、あちこち出歩いたほうが楽しく過ごせます。故郷を離れたほうが人間関係に恵まれる傾向があり、年上の女性からの援助も期待できます。

・巨門星

天同星と、緻密で弁舌を司る巨門星が遷移宮で同宮すると、対人面でのトラブルが多くなる傾向がでます。第一印象はおとなしく好印象をもたれるのですが、相手の事を思っただ忠告が批判と受け取られやすく、相手に理解してもらおうとすればするほど、口うるさいイメージをもたれてしまいます。

・天梁星

天同星と、統率力のあるリーダーを司る天梁星が遷移宮で同宮すると、頼まれたことは快

く引き受けて損得を考えずに行動するので、自分からアピールしなくても自然と人脈が広がります。

・その他の吉星

天同星と、その他の吉星が遷移宮で同宮すると、人との交際が活発なので自然と外出することが多くなり、共通の趣味やボランティアなどを通じて人脈が広がります。誘われたら出かけていくような受身のところがありますので自分から積極的に交流を持つとさらに發展します。

・その他の凶星

天同星と、その他の凶星が遷移宮で同宮すると、対人面では多少のトラブルに遭遇し、何かと苦労が付きまといえますが、それでもめげることなく積極的に行動することで運勢が開けてきます。しかし、あまり無理が利くタイプではないので、やり過ぎると体調を崩します。

《奴僕宮に天同星が入った場合》

聡明で慈愛の心を持つ天同星が奴僕宮に入ると、非常に素直で扱いやすい部下や後輩に恵まれ、人間関係もとても良好となります。優柔不断ではつきりしないところのある部下に苛立つこともありますが、心根が純粹なので、つい面倒を見てあげたくなくなるような部下や後輩です。ただ、元来があまり仕事熱心なタイプではないので、甘やかすと怠け癖がついてしまいます。しかし、奴僕宮を詳細にみることは実用的ではありません。

■同宮する星との組み合わせでどうなるか？

太陰星と同宮すると、容姿端麗で異性に人気のある部下や後輩を持つようになります。巨門星と同宮すると、ミスの少ない几帳面な部下や後輩を持つようになりますが、いつも監視されているような息苦しさを感じる場合もあります。天梁星と同宮すると、丁寧で素早く仕

事を片付けてくれる優秀な部下や後輩に恵まれます。

《官禄宮に天同星が入った場合》

聡明で慈愛の心を持つ天同星が官禄宮に入ると、真面目さや人気のある人柄が買われて重要なポストを任されることもあります。あまり責任の重い立場にたたされるとプレッシャーを強く感じてストレスになってしまう傾向があります。一度に多くの部下を持ったたり、一気に高い地位に上ってしまうのは、荷が重いと感じるでしょう。若い頃は転職を繰り返すことがあります。机に長時間向かっているような仕事よりも、人当たりの良さを生かした仕事のほうが向いています。

■同宮する星との組み合わせでどうなるか？

・太陰星

天同星と、神秘的で感情的な太陰星が官禄宮で同宮すると、上司や目上を表す父母宮と、部下や後輩を表す奴僕宮に、必ず、廉貞、破軍、武曲、七殺星が入ってくるので、やり手の上司や部下がいる組織で仕事をようになります。星の輝きが「廟」なら、繊細で美的感覚に優れている面が評価され、働きやすい職場に恵まれますが、星の輝きが「失」だと、パワフルな上司や部下に押され気味で能力を認めてもらいうままでに時間がかかる場合があります。同宮の太陰星が変化を好むところがあるので、毎日同じ時間に同じ顔ぶれで、同じ机に向かつて同じ作業を繰り返す事務的な職場よりも、学術、精神、文学などに関わる職種のほうが向いています。

・巨門星

天同星と、緻密で弁舌を司る巨門星が官禄宮で同宮すると、若い頃は、猜疑心と融通の利かなさが災いして、職場内の人間関係がギクシャクする傾向があります。口論に強いので、

弁護士や司会者、教師や講演などに適性があります。また、細かさを生かした品質管理などの仕事や数字を扱うのも得意です。年齢を重ねるとともに、仕事のほうは落ち着いてきます。

・天梁星

天同星と、統率力のあるリーダーを司る天梁星が官禄宮で同宮すると、仕事熱心で行動力もあるのです。比較的器用に何でもこなせます。大衆の欲求を感じ取る能力があるので、サービス業や営業職などに適性があり、外を出歩く業種も向いています。医療に関係があるので、医師、薬剤師、健康産業などで活躍することができます。

・その他の吉星

天同星と、その他の吉星が官禄宮で同宮すると、人柄の良さを生かせる仕事に向いています。利益を優先するよりも精神的な喜びや名誉のほうが欲しいタイプなので、ノルマを課せられたり、ライバルと争うような環境は向いていません。人気商売や癒し産業、教育関係などで人と接する仕事がベストです。

・その他の凶星

天同星と、その他の凶星が官禄宮で同宮すると、うまくいかないことが少しでもあると仕事に対する意欲を失いやすく、転職を繰り返す傾向があります。競争の激しい職場や、残業の多い職場、過酷な肉体労働などは向いていないので、給料は人並み以下でも精神的に穏やかでいられる環境を選ぶことです。

《田宅宮に天同星が入った場合》

聡明で穏やかな天同星が田宅宮に入ると、命宮には必ず廉貞星が入りますので、外では仕事人間の廉貞星でも、家庭の中ではのんびりとくつろぐ人で、女性の

命宮 廉貞星	父母宮	福德宮	田宅宮 天同星 ←
兄弟宮	「天同星」が田宅宮に入ったとき、命宮には、必ず「廉貞星」が入ります。		官禄宮 武曲星
夫妻宮			奴僕宮 太陽星
子女宮	財帛宮 紫微星	疾厄宮 天機星	遷移宮

場合、家事労働などはママにはやらない人もいます。土地や不動産や持ち家を手に入れるためには、利用できるものは何でも利用しようと思えば情報を集めて勉強したり努力をしますが、その入手の仕方は無理がなく周りの援助なども受けながら自分の財産としていくことができます。住居に強いこだわりを持つことは少ないのですが、通勤通学や買い物など日常生活が合理的にできるよう便利な場所を選びます。先祖から受け継いだ財産がある場合は、それを維持し守ることができて、運用して増やすことにはあまり興味を示しません。積極的に手に入れようとしないまでも不動産には恵まれる傾向があり、こじんまりとまとまった住宅を持っている人が多くいます。

天同星は、「水」に関係が深いので、近くにきれいな川が流れていたり、池や湖など、きれいな水に縁のある環境に住むと精神が安定します。

■同宮する星との組み合わせでどうなるか？

・太陰星

天同星と、不動産運の強い太陰星が田宅宮で同宮すると、不動産に関心があつて資産運用なども不動産を通じて行う傾向があります。多くの不動産を手に入れることが可能で、先祖代々の土地や家屋を継承することもあり、住居には困らないタイプです。「子」の宮に入ると星が輝き、「午」の宮にはいると、星の輝きが落ちるので、「午」の宮にこの組み合わせがある場合は、湿気による被害を受けやすいので風通しのよい場所に住み、湿気には十分注意を払うことです。

・巨門星

名誉欲の強い天同星と、緻密で弁舌を司る巨門星が田宅宮で同宮すると、若い頃は理想が高いために思い通りの物件に出会えず、家の購入は困難です。また、物件が見つかっても法的なトラブルに巻き込まれたり、業者との意見の食い違いや些細なミスが原因で、なかなか不動産には恵まれない傾向があります。しかし、苦勞の結果、晩年には落ち着きます。

・天梁星

名誉欲の強い天同星と、統率力のあるリーダーを司る天梁星が田宅宮で同宮すると、自分の手で不動産や財産を築くパワーがあり、両親の財産や援助は期待しないタイプです。来客が多かったり、人を招待するのが好きなタイプなので、客間やリビングルームといった人が集まるところは広めに設計するといいでしょう。

・その他の吉星

名誉欲の強い天同星と、その他の吉星が田宅宮で同宮すると、親の持ち物をそのまま継承するとか、不動産を購入するとき力強い援助を受けられるなど、住むところに関しては恵まれた傾向があります。

・その他の凶星

名誉欲の強い天同星と、その他の凶星が田宅宮で同宮すると、不動産や家屋を持ったとしても、一度は売却することになる傾向があります。そのときが人生上の大きな転機となる可能性が高く、苦勞の末に晩年になって落ち着ける住居にめぐり合うことができます。

《福徳宮に天同星が入った場合》

聡明で慈愛の精神を持つ天同星は、意外に遊び好きな面があるので福徳宮に入るのを喜びます。楽天的で趣味も豊富なので、職場や日常生活でイヤな事があっても、遊びに出かけることですつきり解消することができます。逆境に出会っても、すぐに立ち直って、いつも穏やかでいられるので、同性異性問わず遊び仲間は沢山います。情緒性があり、話もユーモラスで面白いので、周りの人を楽しい気分させることができます。趣味や余暇に、お金をどんとん使ってしまうですが、不思議と困ることはありません。しかし、福徳宮を詳細にみることは実用的ではありません。

■同宮する星との組み合わせでどうなるか？

太陰星が同宮すると、宗教的なこと、神秘的なこと、幻想的なことに興味を抱いて、のめり込む傾向があります。巨門星と同宮すると、余暇の時間を使って、好きな研究に没頭したり、カラオケや演劇など自分を表現することで楽しめます。天梁星と同宮すると、屋外でのスポーツがストレス解消となります。釣りや山登りやゴルフや乗馬などで楽しめるでしょう。

《父母宮に天同星が入った場合》

聡明で慈愛の精神を持つ天同星が父母宮に入ると、社会的地位の高い親か、常識や道徳観念の強い親を持ちます。しかし、スピリチュアル的に解釈すると、父母宮を親と限定せず、先生や上司としてとらえます。優しく誠実な上司に恵まれ、とくに人生如何に生きるべきかという宗教的な内容を教わることで間違いない生き方ができます。

■同宮する星との組み合わせでどうなるか？

・太陰星

天同星と、神秘的で感情的な太陰星が父母宮で同宮すると、文化や芸術関係に携わっている両親を持つことが多く、親の社会的地位は高くなります。父親よりも母親の影響を強く受けて育つ場合が多く、子供思いの優しい母親に恵まれますが、それほど体力のある母親ではありません。社会に出てからも、高い精神性を持つ目上や上司に出会うことが多く、進んで精神面の修行を積むといいでしょう。

・巨門星

天同星と、緻密で弁舌を司る巨門星が父母宮で同宮すると、子供の教育には非常に熱心で、完璧さを求める親に、強い干渉を受けながら育つ傾向があります。精神的には空虚感のある関係で、親元からの独立が早くなることもあります。仕事熱心で完璧主義の上司目上に出会うことがあります。神経質ですので力強いサポートをしてあげると喜ばれます。

・天梁星

天同星と、統率力のあるリーダーを司る天梁星が父母宮で同宮すると、親との関係は非常に良好であり、心身ともに良い教育を受けて育つことができます。学問だけではなく、スポーツやアウトドアなどにも親しみやすい環境で、社会に出てから役立つことが多く、成人すると親の影響を強く受けていることに気づきます。また、活動的で親分肌の上司や目上に出会い、多くのことを教わるようになります。

・その他の吉星

天同星と、その他の吉星が父母宮で同宮すると、子供の意思を尊重してくれる両親で、束縛されずに自由に伸び伸びと育つ事ができます。子供に過度の期待をかけたり、自分の理想を押し付けるような事はありません。両親とは、友達のような感覚で付き合えます。何でも話せる目上や上司と出会い、親しむことができます。

・その他の凶星

天同星と、その他の凶星が父母宮で同宮すると、子供に対して深い愛情を持った優しい親に恵まれますが、父親か母親のどちらかが病気がちの場合があります。そのため、寂しい思いをして育つ人もいますが、もともと精神性の高い両親なので子供の精神が歪むということはありません。

廉貞^{れんてい}星の象意



■廉貞星（費仲將軍） 木・火

《命宮に廉貞星が入った場合》

■長所

廉貞星は殷国の王朝に使える大臣で、主に財務を担当するような立場にあり、国の金庫番のような存在でした。国の財政を富ませるために、あの手この手と知恵を絞り、合理的に物事を計算できる無駄のなさと、努力と信念を持って仕事に打ち込んだ人物がモデルとなっています。ですから、廉貞星が命宮に入ると、冷静で頭脳明晰で、非常にやり手の仕事人間となります。常に大きな野望を抱き、その実現のためにはあらゆる努力を惜しみません。どんな困難に出会っても感情的にならず、冷静に状況を判断して困難を乗り切る処理能力と、忍耐力や粘り強さを持つ人です。強烈な精神力の持ち主で、甘さは一切ありません。知識が豊富で弁が立つので、指導力もあり、冷静な表面とは裏腹に強い闘争心を内に秘めています。

■短所

廉貞星は、国王が色欲に溺れ、墮落して政治がめちゃくちやになっっている間に、早々に国王に見切りをつけて、自分の私腹を肥やすために金庫番という立場を利用して多くの富を手に入れた人物です。ですから、廉貞星の短所が現れると、冷酷で、ずる賢く、損得勘定の発達した物欲の強いタイプとなります。利己的で計算高いので要領よく立ち回ることができ、最小のエネルギーで最大の成果を狙い他人を上手に利用します。もし、手柄を横取りしたとしても、横取りされる方が警戒心がなさ過ぎると、相手を非難してしまうような人です。守銭奴のように周囲から反感をもたれることもあります。また快楽を追い求めて自分さえ良ければいいといった考えに陥りやすく、異性関係も派手な人

命宮 廉貞星	父母宮	福德宮	田宅宮 天同星
兄弟宮	廉貞星が命宮に入ったとき、他の五つの宮も自動的に決まります。		官禄宮 武曲星
夫妻宮			奴僕宮 太陽星
子女宮	財帛宮 紫微星	疾厄宮 天機星	遷移宮

がいます。

■廉貞星が命宮に入ると、自動的に次の五つの宮の星も決定されます。

○財帛宮・・・紫微星

○疾厄宮・・・天機星

○奴僕宮・・・太陽星

○官禄宮・・・武曲星

○田宅宮・・・天同星

■同宮する星との組み合わせでどうなるか？

・天府星

廉貞星と、穏やかで包容力のある天府星が命宮で同宮すると、経済的に安定した環境に恵まれます。また、一見お人好しに見えても芯はしっかりしており、相手の人柄や損得などを

冷静に計算して、人と付き合うタイプです。情に流されることなく、損得が行き過ぎることのないバランスの取れた人で、冷静な頭脳と寛容な優しさを併せ持つタイプです。自信家で実力もあり仕事もやり手です。お金の交渉には強く、妥協がありません。

・貪狼星

廉貞星と、あらゆる欲望を司る貪狼星が命宮で同宮すると、遊び好きで飲食を好み、特にお酒と異性には人一倍興味があるタイプです。楽しいことにお金と時間を使うのはいいのですが、自分勝手に気ままなので、トラブルとはいっても背中合わせの人生です。それでも、真面目に仕事に取り組む意欲はあるのですが、竜頭蛇尾に終わりやすく、成果につながらないことが多いようです。

・天相星

廉貞星と、生涯を主君に捧げた忠実な天相星が命宮で同宮すると、冷静で落ち着きがあり、非常に謙虚な礼儀正しい人物となります。とても頼りになる人柄で、人脈も広く、目的に向

かつて努力を惜しまない姿に目上からの援助もあり、社会で生きていく術を生まれながらに身につけているタイプです。

・七殺星

廉貞星と、軍事を統括する七殺星が命宮で同宮すると、勇敢で冒険心があり、非常に勝気で勝つためには手段を選ばない荒々しいところのある人です。押しが強く一步も引かない態度ですから敵を作ることになりやすく、人間的な奥行きや懐の深さが成功のカギを握っていません。早くに親元を離れ、独立したほうがチャンスに恵まれますが、平凡で平穩な人生は送れない傾向があります。

・破軍星

廉貞星と、文武両道に長けているが破天荒な王様の破軍星が命宮で同宮すると、冷静な頭脳と型破りな大胆さが同居しているタイプで、普通の人ではとても手を出せない大それたことでも、平気でやってのけてしまう度胸の大きさもあります。逆境に強く妥協しません。自

由な環境であるほど、その能力を発揮しやすく、誰にも真似できない卓越した技能を身につけると大成します。

・文曲星 文昌星

廉貞星と、学問や芸術を司る文曲・文昌星が命宮で同宮すると、冷静な頭脳と優雅さを兼ね備えた人物で、人当たりも柔らかく華やかな雰囲気を持ちます。文学をはじめ、芸能、芸術などのセンスがあり、本物志向でこだわりも強く持っています。学問や芸術の世界で頭角を表してくる人もいます。

・その他の吉星

廉貞星と、その他の吉星が命宮で同宮すると、事業欲があり周りの応援を上手に取り付けることができる冷静な頭脳と要領のよさを持っています。ミスの少ない人で、知的戦略性が高く評価される傾向があり、確実にチャンスをものにして名声や権力や財といった社会的成功を獲得していきます。ただし、理知的で仕事はできる反面冷たい印象をもたれやすいよう

です。

・その他の凶星

廉貞星と、その他の凶星が命宮で同宮すると、冷静な頭脳と行動力で成功を手に入れたとしても、法律上のトラブルや異性関係のトラブルに遭遇しやすく、精神的な葛藤や悩みがあります。どことなく冷ややかで、無駄な時間や感情を使わない合理的な面が冷酷に見られてしまうこともあるようですが、根は責任感が強く仕事熱心な人です。

《兄弟宮に廉貞星が入った場合》

廉貞星が兄弟宮に入ると、兄弟姉妹や友人の中にクールで合理的で実力派タイプの人がいまします。しかし、スピリチュアル的に解釈すると、兄弟や友人とは、社会的野心を達成するために、必要ならば手を組み必要がなければ手を組まないという合理的判断をする人だと理解

します。つまり、感情や友情などには左右されない人間関係を作っていける人です。

■同宮する星との組み合わせでどうなるか？

・天府星

廉貞星と、穏やかで包容力のある天府星が兄弟宮で同宮すると、自分に不利な事には係わらない冷静な判断力と、人の気持ちを推し量る優しさを持つ兄弟姉妹や友人がいます。しかし、スピリチュアル的に解釈すると、兄弟姉妹や友人とは、困った時は助け合える良好な関係を作ると理解します。

・貪狼星

廉貞星と、あらゆる欲望を司る貪狼星が兄弟宮で同宮すると、見るもの聞くもの手にするもの何でも欲しがる自己中心的な兄弟姉妹や友人がいます。しかし、スピリチュアル的に解釈すると、若い頃から異性関係が派手ですが、実際には心と心が触れ合うような人間関係の

縁は薄いと理解します。

・天相星

廉貞星の下に、生涯を主君に捧げた忠実な天相星が入り、兄弟宮で同宮すると、頭がよく友達の間で人望の厚い兄弟姉妹や友人を持っており、その人はとてもきちんとした人で仕事に対する情熱が人一倍あり、社会的地位を獲得している人です。何があっても信頼できる関係で、良き兄弟姉妹や友人となります。

・七殺星

廉貞星と、軍事を統括する七殺星が兄弟宮で同宮すると、勝気で負けず嫌いですが体力があまりないので精神的にイライラしやすい兄弟姉妹や友人がいます。しかし、スピリチュアル的に解釈すると、適当な距離をおいてつきあうとお互いの成長を刺激しあう関係だと理解します。

・破軍星

廉貞星と、破天荒な破軍星が兄弟宮で同宮すると、我がままで自己中心的な兄弟姉妹や友人がいます。しかし、スピリチュアル的に解釈すると、兄弟姉妹や友人に対しては、いつも大風呂敷を広げ大きな野望を抱いているように振舞うと理解します。

・その他の吉星

廉貞星と、その他の吉星が兄弟宮で同宮すると、責任感が強く、自分を高めることに熱心な兄弟姉妹や友人がいます。しかし、スピリチュアル的に解釈すると、兄弟姉妹や友人とは、社会的成功を夢見て努力しあう関係だと理解します。

・その他の凶星

廉貞星と、その他の凶星が兄弟宮で同宮すると、要領が良くて損な役回りは決してしない。賢い兄弟姉妹や友人がいます。しかし、スピリチュアル的に解釈すると、要領よく人間関係を作ろうとしますが、冷たい関係しか作れないと理解します。

《夫妻宮に廉貞星が入った場合》

廉貞星が夫妻宮に入ると、事業欲が旺盛で社会的成功を夢見て人一倍働く異性に惹かれる傾向があります。我が強く一本気で、あらゆる手段を使って勝ち抜く異性が好きになります。以上が古典的な解釈です。しかし、スピリチュアル的に解釈すると、結婚すると仕事人間で家にいることが少ない配偶者と結婚しやすく、物質面は恵まれても精神的には寂しい思いをする結婚生活になりやすいと理解します。同宮する星にもよりますが、結婚生活に、物資的豊かさよりも、安らぎや暖かさを求める場合は、恋愛よりもお見合い結婚のほうがうまくいくケースが多くあります。（感情的に好きな異性は子女宮のほうが当たります）

■同宮する星との組み合わせでどうなるか？

・天府星

廉貞星と、穏やかな天府星が夫妻宮で同宮すると、経済的に豊かな家庭で育った異性か、独立心旺盛で自力で財産を築き上げてしまうようなバイタリテイのある異性が配偶者として必要です。お金のない異性は配偶者となりえません。

・貪狼星

廉貞星と、あらゆる欲望を司る貪狼星が夫妻宮で同宮すると、早熟で早くから恋愛を経験します。異性とは、繁華街やお酒の席で出会うことが多く、周りに人気があるタイプの人に惹かれやすい傾向があります。三角関係や不倫などの男女のトラブルに巻き込まれやすく、スムーズに結婚に結びつかないこともあるようです。結局、遊びを卒業したあとで結婚するほうが安定します。

・天相星

廉貞星と、生涯を主君に捧げた忠実な天相星が夫妻宮で同宮すると、恋愛結婚よりお見合

い結婚のほうが良い配偶者に出会う確率が高く、社会的地位のある異性に縁があります。育ちが良く、ドライで頑固な面はありますが、家族思いの優しい配偶者が必要です。

・七殺星

廉貞星と、軍事を統括する七殺星が夫妻宮で同宮すると、激しい恋愛を経験しますが、それが必ずしも結婚生活には結びつかなくて悲恋に終わる場合もあります。結局、一気に燃え上がるようなスピード結婚には注意が必要です。

・破軍星

廉貞星と、破天荒な破軍星が夫妻宮で同宮すると、異性に惚れっぽいので恋愛の数は多くなります。ドライで、なかなか振り向いてくれないような異性に惹かれやすく、親の反対を押し切って結婚するような場合もあります。しかし、もともと単調な結婚生活には不満を抱きやすいので、結婚は40歳を過ぎてからでもいいでしょう。

・その他の吉星

廉貞星と、その他の吉星が夫妻宮で同宮すると、自分よりも教養も才能も経済力もある異性に惹かれます。お金には不自由しない結婚生活を保障できる異性が配意者として必要です。結局、年の離れた配偶者のほうが安定します。

・その他の凶星

廉貞星と、その他の凶星が夫妻宮で同宮すると、社会的にバリバリ活躍している異性に惹かれやすく、華やかな生活を夢見て結婚するようになります。しかし、配偶者は浮気性であったり、異性問題を抱えていたり、トラブルの絶えない結婚生活で精神的に疲労します。結局、さんざん遊んだあとで結婚するほうが安定します。

《子女宮に廉貞星が入った場合》

廉貞星が、子女宮に入ると、親の言うことやしつけには反抗的で、何でも自分でやろうとする依頼心の多い子供がいます。以上が古典的な解釈ですが、子女宮は男女宮とも言っているので、ベタベタと異性と触れ合うことがあまり好きではない変わった異性が好きだと理解します。子女宮に廉貞星が入ると、命宮には必ず天同星が入ります。天同星にとつて廉貞星のような異性は、クールで情に流されないのです、しっかりしていて頼もしいと感じるのでしょう。(子女宮を子供と限定しないことです)

■同宮する星との組み合わせでどうなるか？

・天府星

命宮	父母宮	福德宮	田宅宮
▶天同星	武曲星	太陽星	
兄弟宮	「廉貞星」が子女宮に入ったとき、命宮には、必ず「天同星」が入ります。		官禄宮
夫妻宮			天機星
子女宮	財帛宮	疾厄宮	奴僕宮
▶廉貞星			紫微星
			遷移宮

廉貞星と、穏やかで包容力のある天府星が子女宮で同宮すると、学校の勉強もそこそこのき、物事をよく理解する頭の良い子供がいます。または、お金の面で心配をかけない才能豊かな異性を気に入ります。

・貪狼星

廉貞星と、あらゆる欲望を司る貪狼星が子女宮で同宮すると、いつもふらふらと遊びに出歩いていたり、欲しいものがあると、買って欲しいとおねだりするような異性を気に入ります。

・天相星

廉貞星と、忠実な天相星が子女宮で同宮すると、目上の指示などもきちんと守る優等生タイプの異性を気に入ります。物事の要点をつかむのが下手な異性や子供は気に入りません。

・七殺星

廉貞星と、軍事を統括する七殺星が子女宮で同宮すると、勝気で気性が荒く、目上の言う事を聞かない異性を気に入ります。相手に合わせて自分の都合を調整するような異性は気に入りません。

・破軍星

廉貞星と、破天荒な破軍星が子女宮で同宮すると、目上の言いなりになることを拒否して、何でも自分の思い通りに進めようとする異性を気に入ります。やると決めても、途中で諦めてしまうような異性は気に入りません。

・その他の吉星

廉貞星と、その他の吉星が子女宮で同宮すると、世の中の処世術のようなものを知っている異性を気に入ります。

・その他の凶星

廉貞星と、その他の凶星が子女宮で同宮すると、頭が良く少々のことでは動じない凶太い神経を持つ異性を気に入ります。しかし、人の気持ちを理解することがなかなかできない異性です。

《財帛宮に廉貞星が入った場合》

廉貞星が財帛宮に入ると、命宮には必ず武曲星が入ります。武曲星は、金銭感覚が鋭く商才がありますから、きっちり儲かる方法を考えて財を増やしていきます。安定した収入で満足することはなく、さらなる高収入を得るために努力を惜しみません。なるべく無駄のない少ない労力で多くの利益を得るにはどうしたら

命宮	父母宮	福德宮	田宅宮
武曲星	太陽星		天機星
兄弟宮	「廉貞星」が財帛宮に入ったとき、命宮には、必ず「武曲星」が入ります。		官禄宮
天同星			紫微星
夫妻宮			奴僕宮
子女宮	財帛宮	疾厄宮	遷移宮
	廉貞星		

いいかを考えるので、がむしゃらに働く人を横目に、利用できるものはすべて利用して普通の人の二倍以上は稼ぐ能力を持っています。世間一般の常識や昔からのルールなどを改革して、荒稼ぎしてしまうこともあります。

■同宮する星との組み合わせでどうなるか？

・天府星 天相星

廉貞星と、財運を司る天府星や誠実で真面目な天相星が財帛宮で同宮すると、財運は非常に強くなり、事業家として大成します。コスト削減が徹底しており、交通費を節約したり、仕入れ値が高いとか、人件費などの無駄なコストは極力かからないように知恵を絞りますが、将来的に協力関係を築けるような人に対しては交際費は惜しみません。やがて自分に返ってくるような生きたお金の使い方を心得ている人で、周囲の信頼も厚くなり、困った時はさすが援助の手が入るなど財使いの名人です。

・貪狼星 破軍星

廉貞星と、強い欲望を司る貪狼星や大胆でスケールの大きい破軍星が財帛宮で同宮すると、ヤマツ気が強くなり、ハイリスク、ハイリターンの勝負に出てしまうことがあります。賭け事や株式などの投機に關心をもちやすく、儲ける時も大きいですが、失い方も一気にすべてを失うなど、アップダウンの激しい不安定な財運となります。お酒、娯楽・異性に関係する仕事には縁があり、特に異性によって助けられたり、異性によって身を持ち崩すこともあります。

・七殺星

廉貞星と、激しい闘争本能を持つ七殺星が財帛宮で同宮すると、会社勤めをして毎月サラリーをもらうよりも、自分でアイディアを出して、自分で開発して、自分で営業して、自分で売上げたものは自分ですべて管理するタイプです。すべてを自分の力で行ってオリジナリティを発揮したほうがお金を稼ぐことができます。お金に対する価値観はシビアなものを持つているので、商売や事業家の才能もありますが、七殺星がオーバーヒートすると権力志

向に走りやすくなるので注意が必要です。

・その他の吉星

廉貞星と、その他の吉星が財帛宮で同宮すると、名より実を取るタイプで、利益を生みそうな商品を鋭くカギ分ける嗅覚を持っています。お金のやりくりがとてもし上手で、無駄遣いもしないので貯蓄を増やしていくこともできます。文曲・文昌星と同宮すると、文学や芸術関係などから、商売につなげることを考えると発展します。無駄のなさで大衆のニーズを嗅ぎ取るセンスがあるので、やりたいことで収入を得ることができませんが、書籍代や美術・芸術品の購入、芸の習い事などでお金を使ってしまう傾向があります。

・その他の凶星

廉貞星と、その他の凶星が財帛宮で同宮すると、星の輝きが「廟旺」なら、強い財運に恵まれます。なにも基盤がないところからでもたたき上げるパワーを秘めており、やりたいことをやって失敗するというのを繰り返しながら実力をつけてくるタイプです。たとえ倒れて

も、ただでは立ち上がらないしふとさがあります。星の輝きが「失陥」なら慎重さと冷静さに欠け、強引に財を求めすぎて失敗することが多くなります。手段を選ばず、目先の利益に振り回されてしまうことが多く、何度も同じ失敗を繰り返すなど、経験から学習をしない傾向があります。

《疾厄宮に廉貞星が入った場合》

古典的には、心臓や循環器系が弱いとありますが、実際は、感情を理性でコントロールすることがストレスになると理解したほうが実用的です。

《遷移宮に廉貞星が入った場合》

廉貞星が遷移宮に入ると、祖業を継ぐより独立したほうが運が開ける傾向があるので、とんど外に目を向けるようになります。安易な考えで行動を起こすことはなく、冷静に状況を判断して、納得してからでないと行動しないタイプですが、動きに無駄がないので他人に遅れをとることはありません。無愛想なようであるが、なかなかの外交手腕があります。目的がはっきりとしないダラダラとした付き合いを避けるので、のんびりお茶を飲んで雑談を楽しむといった時間は無駄だと感じてしまいます。感情的になりにくいので、相手の機嫌を損ねるような態度はしないよう心得ており、不評を買うようなことはめつたにありません。

■同宮する星との組み合わせでどうなるか？

・天府星

廉貞星と、穏やかで包容力のある天府星が遷移宮で同宮すると、社交性があり、外出先で飲んだり食べたり飲食にお金を使うことが多く、美味しいものには目がないタイプです。しかし、無計画にただ飲み食いに興じているわけではなく、自分の利益につながるような人を

大切にしたり、後々何らかの形で自分に返ってくるような人付き合いをしますので、無駄な行動や浪費はしないタイプです。行動することによって事業を大きく発展させる手腕を持っています。外出先で異性との出会いが多いようです。

・貪狼星

廉貞星と、あらゆる欲望を司る貪狼星が遷移宮で同宮すると、遊び好きで外出好きなので、一日家にじっとこもっているとストレスがたまってしまうタイプです。男女とも、異性にもてるタイプで、ちょっとした仕草で相手に気を持たせてしまうことがあるので、軽はずみな態度は控えるようにしたほうがトラブルに発展するのを抑えることができます。異性問題さえ節度をわきまえていれば、スマートで遊び上手な人として人気が高まります。

・天相星

廉貞星と、生涯を主君に捧げた忠実な天相星が遷移宮で同宮すると、自分なりのポリシーをしっかりと持って行動する人で、他人の意見に左右されることはありません。人当たりは良

くて誰とでも気さくに会話ができませんが、自分の本心はなかなか他人に見せず、本音がかかりにくい人と見られることもあります。出会ってすぐに親しくなることはありませんが、いつ会っても変わらない態度に徐々に周囲の信頼が集まってきます。

・七殺星 破軍星

廉貞星と、軍事を統括する七殺星、または大胆で破天荒な破軍星が遷移宮で同宮すると、他を圧倒してしまうぐらいの強引な行動力があり、かなりの存在感と威圧感を周囲に与えます。外面は剛毅でぴりぴりとした緊張感を持っていますが、豪快なようでありあまり冒険を好まない保守的な面を持っており、面子を大切にします。地位や肩書きを欲しがると傾向があり、したたかな作戦を練ります。

・その他の吉星

廉貞星と、その他の吉星が遷移宮で同宮すると、気迷いや曖昧な態度はなく、好き嫌いはつきりしているので、誰とでも仲良く調和していくタイプではありません。気に入った人

には気前よくおごったりしますが、気の合わない人は、常に一線を画します。

・その他の凶星

廉貞星と、その他の凶星が遷移宮で同宮すると、自分とは自分、他人は他人と割り切った考え方をし、実利を求めて行動するタイプです。確かな目標を持っていて妥協しないことは悪いことではないのですが、利己的な考えに陥ってしまうと、ただの頑固で我侭な人というレッテルを張られてしまいかねません。

《奴僕宮に廉貞星が入った場合》

命宮 ▶天機星	父母宮 紫微星	福德宮	田宅宮
兄弟宮	「廉貞星」が奴僕宮に入ったとき、命宮には、必ず「天機星」が入ります。		官禄宮
夫妻宮 太陽星			奴僕宮 廉貞星 ←
子女宮 武曲星	財帛宮 天同星	疾厄宮	遷移宮

廉貞星が奴僕宮に入ると、器用で気が利いてやり手の部下や後輩を持つようになります。その部下や後輩は、同性より異性の場合が多く、同性の部下だとなぜかあまり仕事がかどらない傾向があります。性格は冷静でクールで責任感がある部下や後輩なので、安心して仕事を任せることができます、さらに自分を高めることにも貪欲な部下です。奴僕宮に廉貞星が入ると、命宮には必ず天機星が入るようになりますので、考えてばかりいて行動しないと先を越されてしまいます。しかし、奴僕宮を詳細にみることは実用的ではありません。

■同宮する星との組み合わせでどうなるか？

天府星や天相星が同宮すると、忠実で事務処理能力に優れた、信頼のおける部下や後輩を持つことができます。貪狼星が同宮すると、自分の知性を理解してサポートしてくれる満足度のいく部下や後輩に恵まれない傾向があります。部下や後輩に対して注文が多くなったり、また、異性の部下や後輩に迷惑をかけられて、足元を救われることもありますので油断がなりません。七殺星や破軍星が同宮すると、どんなに理論的に説明しても、自分の意見を曲げ

ない意固地な部下や後輩を持つようになりますが、戦いのときには強い味方となります。

《官禄宮に廉貞星が入った場合》

廉貞星が官禄宮に入ると、命宮には必ず紫微星が入り財帛宮には必ず武曲星が入ります。命宮の紫微星は高貴な存在なので、就職するとしたら大企業や官公庁ですが、実際は名譽心をくすぐられながらも、高い収入につながる会社を選んでいる人が多い傾向があります。廉貞星は、官禄宮の主星とも言われており、仕事が好きで、物覚えも早く、仕事にプライドを持っているので確実に仕上げてきます。どんな企業に

命宮 紫微星	父母宮	福德宮	田宅宮
兄弟宮 天機星	「廉貞星」が官禄宮に入ったとき、命宮には、必ず「紫微星」が入ります。		官禄宮 廉貞星 ←
夫妻宮			奴僕宮
子女宮 太陽星	財帛宮 武曲星	疾厄宮 天同星	遷移宮

入ったとしても経営者や上司の目にとまり、地位を引き上げてもらうことができます。命宮に紫微星が入ると、しっかりとした学歴を持っている人が多くなりますが、たとえば高い学歴やコネなどがなくても、一からたたき上げてしっかりとした実力をつけ、組織の中でみるみる頭角を現して来るのが廉貞星のパワーです。ミスがなく、効率の良い仕事の仕方、職場の人事や管理などを取り仕切る立場に立たされることもあります。職場の人間関係に人情などを挟まないタイプなので、冷たいイメージを持たれることもあります。人の感情を逆撫でするようなことも、比較的平気でやってしまうことがあります。小さな敵を職場に作ってしまいがちです。同宮する星が強い場合、勤め人だけではなく、事業家としても発展する能力を持ちます。女性を対象とする仕事や高級品を扱う仕事なども適性があります。

■同宮する星との組み合わせでどうなるか？

・天府星

廉貞星と、穏やかで包容力のある天府星が官禄宮で同宮すると、大企業に就職したり大金

を扱う仕事につく傾向があります。元々トップに立つ器は持っていますので、指導力を発揮できる環境が用意されたり、地位を与えられると能力を伸ばしてきます。廉貞星の冷たさが天府星によって緩和されるので、部下や上司の信頼も厚く、職場での中心的存在となって活躍することができません。組織向きですので、実力があればある分だけ、かなりのスピード出世が期待できます。

・貪狼星

廉貞星と、あらゆる欲望を司る貪狼星が官禄宮で同宮すると、命宮には、必ず紫微星と破軍星が入ります。高貴な紫微星と自己主張の強い破軍星の影響で、就職まではスムーズに運んでも、職場の人間関係にはなかなかなじみず若いうちは安定しない傾向があります。仕事はバリバリこなして実績を出してきますので、職場では一目置かれる存在になりますが、他人の成果も隙あらば横取りしてしまうほどの貪欲さを持っています。しかし、同僚に足下をすくわれる危険もあります。貪狼星は、異性や娯楽を表す星でもありますので、異性の多い環境、異性を対象とした仕事、娯楽性の強い内容の仕事でも成功するでしょう。

・天相星

廉貞星と、忠実な天相星が官禄宮で同宮すると、誰もが知っている大企業や人から賞賛されるようなステイタス性のある職業が向いています。地位の獲得には相当な関心があります。闘争心をむき出しにして出世争いに参加したり、ガムシヤラに利益を追求するタイプではありません。実力があるだけに傲慢になりやすい廉貞星の悪い癖を、地道で真面目な天相星がよく抑えるので職場の人間関係は良好です。自分の仕事を忠実にこなし、周囲の信頼を厚くしていくことで、一歩ずつ着実に昇進していくことができます。

・七殺星

廉貞星と、軍事を統括する七殺星が官禄宮で同宮すると、命宮には、必ず紫微星と貪狼星が入ります。高貴な紫微星を、欲望の強い貪狼星が突き上げて強い野心となつて仕事に向かいますので、猛烈な仕事人間で競争の激しい世界でも実力一本でのし上がっていくことができます。仕事ができる分、協調性はまったくなくて自分よりも能力が低い上司に対しては、

完全に見下して意見してしまうなどトラブルを起こします。結局、仕事そのものは面白くても、職場の人間関係で苦勞するタイプですから独立して事業を始めることも良いでしょう。ただし、何事もやり過ぎる傾向があります。

・破軍星

廉貞星と、大胆で破天荒な破軍星が官禄宮で同宮すると、命宮には、必ず紫微星と七殺星が入ります。高貴な星の紫微星に、権力志向の七殺星が強い成功願望を植え付けますので、社会でステイタスを獲得するために、ガムシヤラに働くタイプとなります。たとえ普通の企業に勤めたとしても、人に使われたり、指示されるのは我慢できないタイプなので、新人の頃は苦勞します。世の中をあつと言わせるような大きな仕事を成し遂げたいと思うタイプで、政治家や実業家になる人もいます。しかし、攻めには強くても、守りには弱いところがありますので、一度守りに入ってしまうとなかなか芽が出てこない人もいます。

・その他の吉星

廉貞星と、その他の吉星が官禄宮で同宮すると、上司や経営者の方針などを理解して働くので、仕事が早く、何をやらせても器用に責任もって仕上げることができます。周囲の信頼が厚く、社会的地位を確かなものにします。とにかくよく働くので、経営者としても活躍できる力を持っています。

・その他の凶星

廉貞星と、その他の凶星が官禄宮で同宮すると、朝から夜遅くまで働くことは苦にしないのですが、下働きや縁の下の力持ち的立場を嫌い、初めからある程度の地位を与えられないと真面目に仕事をしない場合があります。野望を抱いて事業欲を奮起させるタイプですが、自分ばかりが発展しようとする傾向があります。

《田宅宮に廉貞星が入った場合》

廉貞星が田宅宮に入ると、育った環境は比較的豊かでも、個人の財産として所有できる不動産や家屋は必ずしも多いとは言えません。時には、先祖から遺産や不動産を譲り受けたとしても、それを売却してしまうケースもあり、親の財産は当てにしないで自力で財産を獲得しようとする傾向があるが、確実に不動産や財産を取得することができません。廉貞星は仕事の星なので、職場に近いところ、通勤に便利など条件を優先に考える傾向があります。仕事に支障が出なければ賃貸でも気にしないタイプですから、家族が増えるなど家の購入が必要になった時や自分の理想の物件に近いものが見つかった時、真剣に持ち家の購入に動き出すようになります。

■同宮する星との組み合わせでどうなるか？

・天府星

穏やかで包容力のある天府星と、廉貞星が田宅宮で同宮すると、天府星は富の星なので借金やローンを抱えることがほとんどなく、土地や不動産には恵まれており日常生活は安定し

ているでしょう。

・貪狼星

廉貞星と、あらゆる欲望を司る貪狼星が田宅宮で同宮すると、親から不動産や家屋を引き継いだとしても、それを所有し続けることは困難で何らかの形で手放すことが多くなります。努力を積み重ねれば、晩年には自分で不動産を所有することができます。

・天相星

廉貞星と、忠実な天相星が田宅宮で同宮すると、若い頃から持ち家を持つと焦らなくても、晩年には自分の不動産を手に入れることができます。先祖からの継承運は期待しないタイプです。

・七殺星

廉貞星と、軍事を統括する七殺星が田宅宮で同宮すると、先祖からの財産を当てにしない

ほうが、より多くの不動産や財産を獲得することができます。当てにすると、せっかく備わっている独力で財を築いていく能力が萎えてしまいます。

・破軍星

廉貞星と、破天荒な破軍星が田宅宮で同宮すると、先祖から財産を引き継いでもそれを維持することは難しく、新たに独力で財産や不動産を手に入れようとしています。不動産獲得には相当の困難が伴いますが意外と本人は平気です。

・その他の吉星

廉貞星と、その他の吉星が田宅宮で同宮すると、若くして不動産や財産を所有するチャンスに恵まれます。

・その他の凶星

廉貞星と、その他の凶星が田宅宮で同宮すると、不動産や土地、家屋などの財産を先祖か

ら相続することは少なく自分で獲得していくこととなりますが、所有するまでに様々な苦勞を経験するでしょう。苦勞して手に入れたものは維持することができます。苦勞せずに手に入れたものは手放します。

《福德宮に廉貞星が入った場合》

廉貞星が福德宮に入ると、趣味や娯樂よりも仕事一筋の人生で、仕事をしている方が遊んでいるより精神的に落ち着くタイプです。趣味にお金や時間を費やすよりも、少しでも仕事に役立つことやお金になることに意識が向かい、仕事のために自分を高めていると実感できる時の過ごし方をするとう安心します。苦勞性で自分を追い込む傾向があるので、付き合いでどこかに旅行に出かけても、心の底から旅を楽しんだり安らぎを得られることは少ないようです。しかし、福德宮を詳細にみることは実用的ではありません。

■同宮する星との組み合わせでどうなるか？

天府星や天相星と同宮すると、よく遊びよく仕事をするタイプで、明るく楽天的なところがあり長寿の傾向があります。貪狼星と同宮すると、余暇の時間をストレス解消のために使うことが下手で、仕事から解放される気持ちにはなりにくいタイプです。異性と余暇を過ごすことが多く、誰にも言えない秘密を持つことがあります。七殺星と同宮すると、ストレス解消の仕方が下手で、身体を動かすスポーツなどの時間を無理にでも作るようにしたほうが精神的に安定します。破軍星と同宮すると、プライベートの時間を遊んで過ごすことができないので、特殊な技術の習得のために時間を使うと人生を豊かにすることができません。

《父母宮に廉貞星が入った場合》

廉貞星が父母宮に入ると、父親か母親が厳格なタイプで、特に母親にこの傾向が強く出る

と常に監視されているような息苦しさを感じる子供時代を過ごすようになります。しかし、スピリチュアル的に解釈すると、父母宮を親と限定せずに、先生や上司としてとらえられます。つまり、感情で物事を見ることをせず、冷静に大局を見据えることができる上司に鍛えられると成長することができると理解します。

■同宮する星との組み合わせでどうなるか？

・天府星

廉貞星と、穏やかで包容力のある天府星が父母宮で同宮すると、精神的にも物質的にも両親から多くのものを与えられて、本当に必要な人格教育を受けられます。また、社会人になると、周囲から一目置かれているような肝の座った仕事人間タイプの目上から、かわいがる傾向があります。

・貪狼星

廉貞星と、あらゆる欲望を司る貪狼星が父母宮で同宮すると、両親の仲はあまりよくない家庭に育つ場合があります。また、やり手の異性の上司に縁があり、仕事上で鍛えられますが、恋愛問題に発展して面倒なケースになることもあります。

・天相星

廉貞星と、忠実な天相星が父母宮で同宮すると、しつけの厳しい両親で世間体を重んじる家庭に育ちます。世間的には立派な家庭でも、窮屈で親の束縛が強いので、反発心を持ってしまいます。社会的に地位のある上司と縁がありますが圧迫感を感じます。

・七殺星

廉貞星と、軍事を統括する七殺星が父母宮で同宮すると、教育熱心な両親の元に育ちますが、束縛感はなく比較的自由な環境に恵まれます。また、独立心が旺盛で組織に依存しない上司から強い影響を受けて、社会的に成功する可能性があります。

・破軍星

廉貞星と、破天荒な破軍星が父母宮で同宮すると、教育熱心な両親ですが強引に自分の意見押し付けるところがあるので、親に対して反発を感じる子供時代を過ごす傾向があります。また、組織の秩序を無視して、自分で何でもやってしまう上司と縁があり訓練されます。

・その他の吉星

廉貞星と、その他の吉星が父母宮で同宮すると、サラリーマンの家庭に生まれることが多い、何事にも妥協しない強い信念を持つ親に厳しく教育されます。親の教育が社会に出てから役に立ち、厳しい上司に出会っても、進んで教えを請うことができます。

・その他の凶星

廉貞星と、その他の凶星が父母宮で同宮すると、妥協を一切許さない両親で、非常に厳しく育てられます。また、仕事中毒の上司と縁がありますが嫌悪感を抱く場合もあります。

てんぷ 天府星の象意



■天府星（姜皇后）土

《命宮に天府星が入った場合》

■長所

天府星は、殷王朝の王様の第一婦人であり、陰ながら夫をよく補佐し、民衆のために心を尽くしていた人物がモデルとなっています。しかし、王様にとりついた姐己（だつき）という妖女の嫉妬のために、殺されてしまいます。そんな人物像から天府星は、寛容で温厚で清濁合わせ飲む度量があり、とても包容力のあるタイプとなります。思いやりをもって人と接するので、その人柄が人脈としてつながり、何かあるときには援助者や協力者を集めることができます。一種の政治力を持つ人でもあります。物事全般においてこだわりがなく、大らかで、調和の取れた人柄で、どんな人にも優しさをもって接する事ができる円満な性格をしています。また、多芸多才で、たいていのことはそこそこなすことができます。経済的苦労も少なく、人間関係にも非常に恵まれた人生ですので、いつも穏やかな精神状態を保って

いられる傾向があります。天府星は、食べるのには困らない星と言われており、宴会や酒食の機会が多いのが特徴です。命宮に天府星が入ると、夫妻宮に必ず破軍星が入るので、女性の場合は経済力のある夫が必要です。

■短所

天府星は、欠点のなさそうな人物ですが、恵まれた環境にいるせいか人生の目的意識や願望がはつきりせず、ただ穏やかに毎日を過ごせればそれで満足するといった生活になりがちです。苦労して何かを勝ち取るという意欲が少なく、何事もそこそこで満足してしまうので、向上心や情熱、ここ一番の勝負強さなどに欠ける面があります。女性の場合、大らかなのはいい

命宮	父母宮	福德宮	田宅宮
天府星	太陰星	貪狼星	巨門星
兄弟宮	天府星が命宮に入ったとき、他の七つの宮も自動的に決まります。		官祿宮
夫妻宮			天相星
破軍星			奴僕宮
			天梁星
子女宮	財帛宮	疾厄宮	遷移宮
			七殺星

ですが、大ざっぱで家事労働をあまりやらない人もおり、男性の場合は、穏やかな反面、イザというときに頼りにならない弱さを感じる人もいます。

■天府星が命宮に入ると、自動的に次の宮の星も決定されます。

- 夫妻宮・・・破軍星
- 遷移宮・・・七殺星
- 奴僕宮・・・天梁星
- 官禄宮・・・天相星
- 田宅宮・・・巨門星
- 福德宮・・・貪狼星
- 父母宮・・・太陰星

《兄弟宮に天府星が入った場合》

命宮	父母宮	福德宮	田宅宮
.....▶ 太陰星	貪狼星	巨門星	天相星
兄弟宮	「天府星」が兄弟宮に入ったとき、命宮には、必ず「太陰星」が入ります。		官禄宮
▶ 天府星			天梁星
夫妻宮			奴僕宮
子女宮	財帛宮	疾厄宮	遷移宮
破軍星			

天府星が兄弟宮に入ると、命宮には必ず太陰星が入るようになります。性質的におとなしい太陰星にとつて、天府星の穏やかさは助けになります。寛容で心が広く、物事にこだわらない兄弟姉妹がいたり、これとって突出した特徴はないのですが人脈が広く統率力もあり、付き合いやすい友人や知人がいます。

しかし、スピリチュアル的に解釈すると、兄弟姉妹や友人とは、穏やかな関係をつくり仲良くやっていくことができ、生涯にわたって協力し合える良い関係を築くと理解します。

《夫妻宮に天府星が入った場合》

命宮	父母宮	福德宮	田宅宮
.....▶ 貪狼星	巨門星	天相星	天梁星
兄弟宮	「天府星」が夫妻宮に入ったとき、命宮には、必ず「貪狼星」が入ります。		官禄宮
太陰星			七殺星
夫妻宮			奴僕宮
▶ 天府星	子女宮	財帛宮	疾厄宮
		破軍星	遷移宮

天府星が夫妻宮に入ると、命宮には必ず貪狼星が入るようになります。欲望を司る貪狼星は、優しく穏やかで、交友関係の広い社交性のある異性に惹かれやすく、物質的に豊かな家庭環境で育った配偶者に縁があります。結婚生活は円満で、衣食住の充実した家庭生活を送ることが出来ます。結婚することによって社会的地位が上がったり、経済的に豊かになる場合もあります。性格的には特に癖のない配偶者ですが、人付き合いに忙しく、友人も多いので、飲食の機会が増えると、配偶者も本人も肥満になりやすいようです。以上が古典的な解釈です。

しかし、スピリチュアル的に解釈すると、欲望が強くてどんどんやっていく人には、穏やかなパートナーが絶対に必要だと理解します。(感情的に好きな異性は子女宮のほうが当たります)

《子女宮に天府星が入った場合》

天府星が子女宮に入ると、命宮には必ず巨門星が入るようになります。巨門星は、几帳面でルーズなことを嫌うので、子供に対して何かと細かい要求が多くなりがちですが、天府星タイプの子供は、要領がいいので親の言い分をうまく吸収します。ですから、細かいところが目についても、失敗につながることは少ないので安心して見ていられます。また、物事を深く追求することはしませんが、学習能力が高く学校の成績もよいので、子供に特に不満を持つことは少なくなりま

す。ただ欲を言えば、何でもそこそこなせる分、詰めの甘い部分に多少の不満を持つこともあります。友達に好かれる子供で、精神的偏りがなくバランス感覚に優れているので問題を起こす事はめったにありません。

命宮	父母宮	福德宮	田宅宮
.....▶ 巨門星	天相星	天梁星	七殺星
兄弟宮	「天府星」が子女宮に入ったとき、命宮には、必ず「巨門星」が入ります。		官禄宮
貪狼星			奴僕宮
夫妻宮			
太陰星			
子女宮	財帛宮	疾厄宮	遷移宮
▶ 天府星		破軍星	

ん。社会的には、地位や名誉よりも、財運に恵まれる傾向があり親孝行な子供です。以上が古典的な解釈です。

しかし、スピリチュアル的に解釈すると、子女宮は男女宮とも言うので、巨門星は猜疑心が強くいつもイライラしている傾向があるので、能力的にバランスが取れていて穏やかな癒し系の異性を好きになると理解したほうが良いでしょう。（子女宮を子供と限定しないことです）

《財帛宮に天府星が入った場合》

命宮 ▶天相星	父母宮 天梁星	福德宮 七殺星	田宅宮
兄弟宮 巨門星	「天府星」が財帛宮に入ったとき、命宮には、必ず「天相星」が入ります。		官禄宮
夫妻宮 貪狼星			奴僕宮
子女宮 太陰星	財帛宮 天府星	疾厄宮	遷移宮 破軍星

財運を司る天府星が財帛宮に入ると、命宮には必ず天相星が入ります。天相星は、ガツガツとお金儲けをするよりも、地位の獲得を望む気持ちが強いです。星の輝き度の「廟・旺・失・陷」に関係なく天府星は強い財運を持つ星ですので、一生涯お金の苦勞はせずに豊かに過ごすことができます。特にお金に執着しなくても、高い給料のところ就職できたり、高額な契約を結べたり、向こうから金運がやってくるようなタイプです。また、不動産にも縁があり不動産がらみの収入源を持つ人もいます。ただ、金銭に執着がない分、使う時に値札をよく見ないで買ってしまふとか、飲食代にお金がかかりすぎてしまふとか、人付き合いやオシャレに浪費してしまふ傾向があります。

実際の人物観察から気がついたこと

命宮に入る天相星は、社会的地位を求める気持ちが強いと同時に犠牲的精神の持ち主です。人のために何かをしてあげたいという気持ち強い星ですので、その優しさが吉凶を分けることになります。ですから、財帛宮に豊かな天府星が入るからといって、この星を持つ人がみんな経済的に豊かとは言い切ることはできません。

例えば、命宮に入る天相星が、紫微星、武曲星、廉貞星という強い星と同宮していれば、必ず財帛宮でも、紫微星、武曲星、廉貞星のどれかと同宮してきますので、財を獲得するパワーが生まれます。しかし、天相星が単独、もしくはその他の副星や雑星と同宮するだけだと、その人の置かれている環境の影響をもろに受けてしまい財運は不安定になります。天相星のように優しい性質をしている星は、強い星、キツイ星などと組まないと、置かれている環境や周りの人に流されてしまいがちなのです。成敗宮である財帛宮や官禄宮に入ったとき、特にその影響が強くなります。

もう一つの問題は、命宮に天相星が入ると、夫妻宮には必ず貪狼星が入ります。貪狼星は、すべての欲望を司る星です。優しい天相星は、欲望の強くて行動力のある異性の影響を強く受けます。つまり、付き合う異性によって、ずいぶん人生が変わってしまうと言うことなのです。この時に命宮に紫微星、武曲星、廉貞星という強い星と同宮していれば、貪狼星の欲望に振り回されることはありません。

しかし、天相星が、独主（他の主星と同宮していないこと）している場合、パートナーとなる異性選びが吉凶を分ける最大のポイントとなります。

《疾厄宮に天府星が入った場合》

大病はあまり心配なく、病気をしてもよい治療を受けることができます。

《遷移宮に天府星が入った場合》

天府星が遷移宮に入ると、命宮には必ず七殺星が入ります。七殺星は自我が強く負けず嫌いで積極的な性格をしています。外面や対人面を示す宮に穏やかな天府星が入ることによって、人当たりが柔らかくなり

命宮 七殺星	父母宮	福德宮	田宅宮
兄弟宮 天梁星	「天府星」が遷移宮に入ったとき、命宮には、必ず「七殺星」が入ります。		官禄宮 破軍星
夫妻宮 天相星			奴僕宮
子女宮 巨門星	財帛宮 貪狼星	疾厄宮 太陰星	遷移宮 天府星 ←

ます。出歩くことで運が開けるタイプで、旅行や外出は吉につながります。特にお金につながるのが上手で、守りより攻める方が適しており、自分から大きな財を求めて投機的な行動に出て成功します。積極的に行動するほうが良いので、のろのろしたり、怠惰で家の中でゴロゴロしているようになる、せっかくの幸運は逃げてしまいます。対人面では、他人に対する気遣いを忘れないで接することができる人ですので、積極的に人脈の形成に努めることで成功につながっていくことができます。

《奴僕宮に天府星が入った場合》

天府星が奴僕宮に入ると、グループをまとめるのがうまい部下や後輩に恵まれるので、職場内の秩序がうまく保たれて、それぞれが自分の力を発揮しやすい環境を作ることができます。とても扱いやすくサポート能力の高い部下後輩で、何かと助けてもらえる関係です。特別突出した才能があるわけではないのですが、優しく包容力のある性格なので、人に好かれ、

人をとりまとめる力もあり、交友関係も広いので大いに役立ってくれます。

《官禄宮に天府星が入った場合》

天府星が官禄宮に入ると、どんな仕事でも一通りこなすことができ、勤め人にはとてもありがたい星となります。特にお金に縁がある星なので、経理や財務といった大きなお金を扱う仕事や、お金持ちや身分の高い人を相手にする仕事に適性があります。早くに実力を認められて出世することも多く、人をとりまとめる能力にも長けているので、上司や部下からも厚い信頼を得ることができます。思いもかけずに高い地位を与えられる場合もあり、困ったときは必ず力のある人に助けてもらえる強運の持ち主です。起業してもやっていける能力と人脈はありますが、大企業などの勤め人のほうが活躍できるでしょう。

《田宅宮に天府星が入った場合》

財帛宮や田宅宮の主星である天府星が田宅宮に入ると、住居にはとても恵まれており、早くから自分の持ち家を所有することができます。親から受け継ぐ財産や不動産にも縁があり、物質的にはかなり豊かな生活を送れる傾向があります。資産運用の才能もありますので、先祖から引き継いだ財産を増やしていくことが出来ます。繁華街や大都市よりも、静かで道もゆったりとした閑静な雰囲気のある場所に住むことが多く、経済的に豊かな人たちが近所に住んでいる傾向があります。

《福德宮に天府星が入った場合》

穏やかで物質的豊かさを司る天府星が福德宮に入ると、命宮には必ず破軍星が入ります。破軍星は、他人に気を使ったり、周囲の目を気にして自分を抑えるということが少ないので、

精神的なストレスを溜め込むタイプではありません。ですから、プライベートや余暇の過ごし方も自由で、自分のやりたいことに時間やお金を費やし余暇を十分に楽しむことができます。文学・芸術関係から、スポーツ・アウトドアなど、幅広い範囲の趣味を持つ人が多くいます。また、趣味を楽しみながら、財源を見つけていることも上手で、遊びにお金を使っても、どこからお金かはいつてくる仕組みなどを作っている人もいます。人生は楽しまなければ意味がないという人生観の人が多く、例え浮き沈みの激しい人生だとしても、精神的に大らかでストレスを抱え込まないタイプです。従って、病気も少なく長寿な人が多い傾向があります。しかし、福德宮を詳細にみることは実用的ではありません。

命宮 ▶破軍星	父母宮	福德宮 天府星	田宅宮 太陰星
兄弟宮	「天府星」が福德宮に入ったとき、命宮には、必ず「破軍星」が入ります。		官禄宮 貪狼星
夫妻宮			奴僕宮 巨門星
子女宮	財帛宮 七殺星	疾厄宮 天梁星	遷移宮 天相星

《父母宮に天府星が入った場合》

天府星が父母宮に入ると、両親は愛情豊かで穏やかで経済力もある非常に恵まれた家庭環境で育ちます。子供の心をよく理解してくれる親で、良き相談相手にもなります。スピリチュアル的に解釈すると、父母宮を親や先生や上司としてとらえ、社会に出てからも、部下の個性を伸ばそうとする人格的に尊敬できる上司に巡り会うことが多いと理解します。

太陰星の象意

たいいん



■太陰星（賈婦人）水

《命宮に太陰星が入った場合》

■長所

太陰星は、殷王朝の忠臣である、黄飛虎將軍の妻で、絶世の美女といわれていた賈（か）婦人がモデルです。しかし、姐己（だつき）の妖術により色ぼけてしまった王様が、賈婦人の美貌にほれて、我が物にしようとしたため、貞操を守り抜くために賈婦人は自害してしまふのです。ですから、太陰星は清楚で清潔感があり、繊細な心を持ち、こだわりが強い口マンチストな性格の人となります。また、曲がったことが大嫌いで精神的なものを大切にするタイプで、神秘的でスピリチュアルな方面に興味を抱く人もいます。さらに、美しいものに対する憧れが強く美的感覚にも優れているので、美術工芸や音楽など芸術的な才能を持つ人もいます。好みの絵画などを見るために海外旅行に何度も出かけたり、音楽コンサートやミュージシャンに入れあげるなど、好きなことに対してはかなり情熱的な行動力を発揮しま

す。外見は魅惑的で色っぽい色白の人が多く、風流で変化のある日常生活を好みます。

■短所

太陰星は、純粹でピュアな心を持つ分、感情的で神経質などところがあり、何事もネガティブに考えてしまう傾向があります。現実離れた考えを持ちやすく、内にこもりがちなどころがあり、空想的で夢想的な世界を好み、地に足が着いていないふらふらしたタイプの人もいます。また、傷つきやすく悲観的に物事を考えてしまう癖があるので、悩んだり、落ち込んだり、メソメソして憂鬱な気分襲われて引きこもりがちになつてしまう人もいます。孤独を恐れながらも、自虐的に自分を追い込んでしまうので、孤立してしまうと

命宮	父母宮	福德宮	田宅宮
→太陰星	貪狼星	巨門星	天相星
兄弟宮	太陰星が命宮に入ったとき、他の七つの宮も自動的に決まります。		官禄宮
天府星			天梁星
夫妻宮			奴僕宮
			七殺星
子女宮	財帛宮	疾厄宮	遷移宮
破軍星			

いう欠点があります。異性にもてる人が多く誘惑も多くなりませんが、断りきれずに、はつきりしない態度のままですると異性関係を引きずって私生活が乱れてしまう人もいます。

■太陰星が命宮に入ると、他の宮に必ず入る星があります。

- 兄弟宮・・・天府星
- 子女宮・・・破軍星
- 奴僕宮・・・七殺星
- 官禄宮・・・天梁星
- 田宅宮・・・天相星
- 福德宮・・・巨門星
- 父母宮・・・貪狼星

命宮	父母宮	福德宮	田宅宮
.....▶ 貪狼星	巨門星	天相星	天梁星
兄弟宮	「太陰星」が兄弟宮に入ったとき、命宮には、必ず「貪狼星」が入ります。		官禄宮
▶ 太陰星			七殺星
夫妻宮			奴僕宮
天府星			
子女宮	財帛宮	疾厄宮	遷移宮
	破軍星		

《兄弟宮に太陰星が入った場合》

神秘的で感情的な太陰星が兄弟宮に入ると、命宮には必ず貪狼星が入るようになります。現実的でドライな感覚の貪狼星にとつて、精神性を重んじる太陰星が兄弟宮に入ると、お互いにより影響を与え合う関係となります。繊細で神経過敏な性格で、優しくて同情心のあつた兄弟姉妹がいます。また、友人知人の中にも、感性が豊かで芸術的才能がある人がいる傾向があります。しかし、スピリチュアル的に解釈すると、本人が物欲を求めて強烈に生きるタイプなので、それを補佐するためには、宗教的で、精神世界を重要視する兄弟や友人が絶対必要であると理解したほうが良いでしょう。

《夫妻宮に太陰星が入った場合》

神秘的で感情的な太陰星が夫妻宮に入ると、必ず命宮には巨門星が入ります。緻密で几帳面な巨門星は、容姿端麗で繊細で美意識が高く、清潔感のある人に惹かれるようになります。真面目で神経質な巨門星ですが、その割には意外に早熟なタイプが多く、若いころから異性との縁は盛んな傾向があります。しかし、恋愛にはロマンスを求めてしまうので、現実感覚の薄いところがあり、なかなか結婚に結びつかない恋愛も多いようです。芸術、芸能、趣味的な集まりなどで出会ったり、同級生や幼なじみと縁がある人もいます。以上が古典的な解釈です。しかし、スピリチュアル的に解釈すると、神経質で細かいことが気になる巨門星には、やはり細かい部分がありながらも、情緒性のある異性が配偶者として必要であると理解します。(感情的に

命宮	父母宮	福德宮	田宅宮
▶ 巨門星	天相星	天梁星	七殺星
兄弟宮	「太陰星」が夫妻宮に入ったとき、命宮には、必ず「巨門星」が入ります。		官禄宮
貪狼星			奴僕宮
夫妻宮			
▶ 太陰星			
子女宮	財帛宮	疾厄宮	遷移宮
天府星		破軍星	

好きな異性は子女宮のほうが当たります)

《子女宮に太陰星が入った場合》

神秘的で感情的な太陰星が子女宮に入ると、命宮には必ず天相星が入ります。真面目できちんとした天相星は、怖がりで神経質ですが優しい性質の子供や潔癖症でこだわりが強い子供、または芸術的センスのある子供を持つようになります。

星の輝きが、「廟旺」なら、聡明で美的感覚の発達した子供で、美術や音楽などの芸術関係で才能が輝く傾向がありますので、あまり束縛せずに情緒や感性を伸ばしてあげるといいでしょう。しかし、星の輝き度

命宮	父母宮	福德宮	田宅宮
天相星	天梁星	七殺星	
兄弟宮	「太陰星」が子女宮に入ったとき、命宮には、必ず「天相星」が入ります。		官禄宮
夫妻宮			奴僕宮
貪狼星	財帛宮	疾厄宮	遷移宮
子女宮	天府星		破軍星
太陰星			

が「失陥」なら、虚弱体質で、線が細く、情緒不安定な子供を持つようになります。以上が古典的な解釈ですが、子女宮は男女宮とも言うので、音楽や美術などに関心があり、些細なことでも気にかけてくれる異性が好きだと理解します。(子女宮を子供と限定しないことです)

《財帛宮に太陰星が入った場合》

神秘的で感情的な太陰星が財帛宮に入ると、命宮には必ず天梁星が入るようになります。天梁星は、トップに立ってリーダーシップをとるタイプなので、お金のものよりも目的や目標を達成することに意識が向

命宮 天梁星	父母宮 七殺星	福德宮	田宅宮
兄弟宮 天相星	「太陰星」が財帛宮に入ったとき、命宮には、必ず「天梁星」が入ります。		官禄宮
夫妻宮 巨門星			奴僕宮 破軍星
子女宮 貪狼星	財帛宮 太陰星	疾厄宮 天府星	遷移宮

く傾向があります。したがって、お金儲けに関しては比較的無頓着で、生活に困らないだけあれば十分だと考える人もおり、趣味的なものやクリエイティブな分野で、収入を得ます。また、太陰星は不動産を司る星でもあるので、土地や不動産、インテリアや室内装飾などに関連した分野でも収入を得ます。女性にターゲットを絞ったビジネスも良く、特に美的感覚を刺激するような方面では、楽しみながらお金を得ることができます。美術、芸術、音楽、美的分野はすべて向いています。同時にそれらの方面に惜しまずお金をつぎ込む傾向があります。

星の輝き度が「廟旺」なら苦労しなくても必要な財は得ることができますが、輝きが「失陥」ならお金の出費が多く貯金ができません。

《疾厄宮に太陰星が入った場合》

古典的には腎臓、泌尿器、婦人科系の病に注意とありますが、精神的なストレスに弱いと

解釈したほうが実用的です。

《遷移宮に太陰星が入った場合》

神秘的で感情的な太陰星が遷移宮に入ると、旅行好きの人となります。もともと変化の多い生活を好むので、外出したり旅行に出かけたり、ひとつのところにじっとしていない移動の多い人生となります。親元や生まれ故郷を離れたほうが才能を認められる傾向があり、特に動くことによって女性の助けを得られることが多くあります。女性と行動を共にするとか、夕方以降の外出なども発展を呼び込む場合があります。

《奴僕宮に太陰星が入った場合》

神秘的で感情的な太陰星が奴僕宮に入ると、細かいことに良く気がつく、気配り上手な部下や後輩に恵まれ、特に女性の部下や後輩との縁が多くなります。繊細で感情表現が豊かで周囲を和ませてくれる部下や後輩ですが、神経が過敏なところがあり、些細なことでひどく落ち込んだり、有頂天になってしまうなど、精神的にムラがある場合もあります。単調な仕事だとすぐに飽きてしまうので、変化の多い環境を与えてあげると、一生懸命になります。しかし、奴僕宮を詳細にみることは実用的ではありません。

《官禄宮に太陰星が入った場合》

神秘的で感情的な太陰星が、官禄宮に入ると、ノルマをかけられたり、激しい競争を強いられたり、プレッシャーの多い環境では能力の半分も発揮できません。自由でノルマもなく、発想力や精神性を生かせる環境でクリエイティブなセンスを発揮できる職場に恵まれると、生き生きと仕事をすることができます。星の輝きが、「廟旺」なら、自然と自由でプレッシャーの少ない職場環境に恵まれて大いに才能を発揮できます。早くに才能を認められることも多

いようです。

星の輝きが、「失陥」なら、なかなか希望通りの職場に恵まれず、自己主張もできずにストレスがたまり身体を壊してしまふ場合もあります。若い頃は何度か転職を経験しますが、やがて周囲に認められて自分のやりたかった仕事につくことができます。

《田宅宮に太陰星が入った場合》

太陰星は田宅宮の主星なので、財産や不動産にとっても恵まれます。田宅宮に太陰星が入ると、命宮には必ず破軍星が入ります。ですから、先祖の遺産や財産を相続したとした場合、その運用に積極的になりますし、自力でも不動産獲得に乗り出すなど、資産を増やすことに精力的になるタイプです。住むところは静かで美しい環境が良く、美術品や美しい装飾品に囲まれた住居を好み、調度品などは、かなりこだわりを持ったものを入れている人が多いようです。

太陰星は夜を表す星でもありますので、湿気や暗い場所を嫌います。陽当たりの悪い場所に住居を構えると、病気がちになったり、精神的に不安定な状態になりやすくなります。また逆に、日光がキツ過ぎる場所も心身のバランスを欠くようなことになります。

《福德宮に太陰星が入った場合》

神秘的で感情的な太陰星が福德宮に入ると、芸術や文学や美しいものに親しむ機会が多く、伝統色の強い趣味を持つ傾向があります。精神世界・神秘の世界・宗教・占いなどに関心を持つ人も多く、仕事よりも趣味的な方面に生活のウエイトを置く人もいます。好き

命宮 破軍星	父母宮	福德宮 天府星	田宅宮 太陰星
兄弟宮	「太陰星」が田宅宮に入ったとき、命宮には、必ず「破軍星」が入ります。		官禄宮 貪狼星
夫妻宮			奴僕宮 巨門星
子女宮	財帛宮 七殺星	疾厄宮 天梁星	遷移宮 天相星

なことに時間を費やすことができると、精神的に落ち着き、とてもに大らかで穏やかな心の状態を維持することができて趣味のほうで有名になったりします。

しかし、星の輝きが「失陥」だと、なかなか自分の思い通りに時間を使うことができず、イライラしたり、ネガティブな考えに囚われたり、こだわりが強すぎて、バランスを欠きやすくなります。

《父母宮に太陰星が入った場合》

神秘的で感情的な太陰星が父母宮に入ると、命宮には必ず天府星が入るようになります。天府星の包容力は、父親の影響よりも母親の影響を強く受けることに

命宮	父母宮	福德宮	田宅宮
……▶天府星	太陰星 ↑	貪狼星	巨門星
兄弟宮	「太陰星」が父母宮に入ったとき、命宮には、必ず「天府星」が入ります。		官祿宮
夫妻宮			天相星
破軍星	財帛宮	疾厄宮	奴僕宮
子女宮			天梁星
			遷移宮
			七殺星

よって養われ、社会に出てからも目上の男性よりも目上の女性と縁が生じやすくなる傾向があります。思いやりや情愛を持って子供に接する心の優しい母親で、芸術や文学や哲学などに親しみのある親です。両親の教育方針は比較的奔放で、学校の勉強や学業などには熱心なほうではなく、美術や音楽や書道など芸術性の高い分野に秀でることを喜ぶタイプです。

星の輝きが「廟旺」なら、普通のサラリーマン家庭に生まれることは少なく、両親は文学や芸術や不動産関係に携わっていることがあり、借家住まいなどは経験しないでしょう。星の輝き度が「失陥」なら、病気がちな母親がいるとか、両親のどちらかが神経質などころがあるため、早くから独立心が芽生えて親元を離れる傾向があります。

しかし、スピリチュアル的に解釈すると、父母宮を親と限定せずに、先生や上司としてとらえます。つまり、社会に出てから出会う上司や目上は、年上の女性が多く、母親のように、いろいろな面倒を見てくれます。

貪狼星の象意

どんろう



貪狼星（姐己） 木・水

《命宮に貪狼星が入った場合》

■長所

貪狼星は、姐己（だつき）という妖女で、殷王朝の王様に取り憑いた人物です。王様を色香でメロメロにし、妖術によってあらゆる欲望を刺激して酒池肉林の世界にどっぷりと引き込め入り込み、民衆の富を奪い、色と欲に溺れたまま王国を破滅に追い込んでいった妖女がモデルとなっています。ですから、貪狼星が命宮に入る人は、意欲的で進取の気性に富み、冒険心にあふれた度胸の良い性格となります。思考パターンは常に前向きでポジティブで、超現実的で合理的なので、何かあってもクヨクヨと悩むことがない楽天的なタイプです。外出好きで、遊び上手なので、周りを楽しませることができると天性の社交家といえるでしょう。バイタリテイにあふれ、新しいこと、楽しいことを求めて変化に富んだ生活を好み、あれもやりたい、これもやりたいと好奇心の固まりのような人です。優れた金銭感覚を持ち、お金

儲けにとっても関心が高く、自分の欲望に忠実に行動するタイプです。妖艶な性的魅力がある人が多く、早熟で異性との縁が盛んな人です。炎星・鈴星と組み合わせると良い面が出て来ます。

■短所

貪狼星の短所が出てくると、物質欲が強く、自分さえよければそれでいいと思うような、自己中心的なタイプとなります。我が強く、自分の欲望を満足させるためだけに一生懸命になる傾向があります。特に異性と金銭に対する執着が強く、自分が楽しむためにしかお金を使わず、他人にご馳走をすとか、プレゼントを贈るとか、困っている人を助けるとか、人が喜ぶ顔を見るために奉仕的なことをすることは無益で無駄な

命宮 → 貪狼星	父母宮 巨門星	福德宮 天相星	田宅宮 天梁星
兄弟宮 太陰星	貪狼星が命宮に入ったとき、他の七つの宮も自動的に決まります。		官禄宮 七殺星
夫妻宮 天府星			奴僕宮
子女宮	財帛宮 破軍星	疾厄宮	遷移宮

ことだと考えるタイプです。飲む・打つ・買う、の三拍子がそろっているような博打好きもおり、酒色に溺れ、色情問題が絶えない人もいます。

■貪狼星が命宮に入ると、他の宮に必ず入る星があります。

- 兄弟宮・・・太陰星
- 夫妻宮・・・天府星
- 財帛宮・・・破軍星
- 官禄宮・・・七殺星
- 田宅宮・・・天梁星
- 福德宮・・・天相星
- 父母宮・・・巨門星

《兄弟宮に貪狼星が入った場合》

あらゆる欲望を司る貪狼星が兄弟宮に入ると、命宮には必ず巨門星が入ります。真面目な巨門星から見れば、欲望の強い貪狼星の兄弟姉妹や友人は、陽気で明るく異性に人気があり、遊んでばかりで好き勝手に生きているような、うらやましく思うタイプです。古典的には、このように貪狼星のような兄弟姉妹や友人が実際にいると解釈します。

しかし、スピリチュアル的に解釈すると、巨門星は頭でものを考えてばかりいて、猜疑心が強くなったり、不平不満を持つたりしてストレスがたまるので、頭で考えずに欲望だけで行動し、行動したあとは失敗しても平然としていられるような兄弟姉妹や友人が必要であると理解します。

命宮	父母宮	福德宮	田宅宮
.....▶ 巨門星	天相星	天梁星	七殺星
兄弟宮	「貪狼星」が兄弟宮に入ったとき、命宮には、必ず「巨門星」が入ります。		官禄宮
▶ 貪狼星			奴僕宮
夫妻宮			
太陰星			
子女宮	財帛宮	疾厄宮	遷移宮
天府星		破軍星	

《夫妻宮に貪狼星が入った場合》

あらゆる欲望を司る貪狼星が夫妻宮に入ると、命宮には必ず天相星が入ります。真面目で努力家の天相星にとつて、華やかで自分の欲しいモノは何としてでも手に入れるバイタリテイのある異性が魅力的に映ります。セクシーで艶っぽい大人の色気を漂わせている異性に弱く、振り回されるとわかっていながらも惹かれていきます。イベントやお祭り、話題のスポットなどに出かけるのが大好きで、毎週の休日には、どこかのイベントに出かけているようなイベントカップルになることもあります。以上が古典的な解釈で、結婚しやすい相手は貪狼星ですという理解です。

命宮 天相星	父母宮 天梁星	福德宮 七殺星	田宅宮
兄弟宮 巨門星	「貪狼星」が夫妻宮に入ったとき、命宮には、必ず「天相星」が入ります。		官禄宮
夫妻宮 貪狼星			奴僕宮
子女宮 太陰星	財帛宮 天府星	疾厄宮	遷移宮 破軍星

しかし、スピリチュアル的に解釈すると、真面目に努力するだけの人生を歩みがちな天相星には、交友関係が広く、異性に人気があり、遊び好きな異性が人生を豊かにするために配偶者として必要だと理解します。(感情的に好きな異性は子女宮のほうが当たります)

《子女宮に貪狼星が入った場合》

あらゆる欲望を司る貪狼星が子女宮に入ると、命宮には必ず天梁星が入ります。根っからの親分気質で目下の面倒見がいい天梁星には、落ち着きがなくこらえ性のない子供がいます。その子供は、要領が良く、自分の欲しいものを親に買ってもらうのが得意で親の機

命宮▶天梁星	父母宮 七殺星	福德宮	田宅宮
兄弟宮 天相星	「貪狼星」が子女宮に入ったとき、命宮には、必ず「天梁星」が入ります。		官禄宮
夫妻宮 巨門星			奴僕宮 破軍星
子女宮 ▶貪狼星	財帛宮 太陰星	疾厄宮 天府星	遷移宮

嫌のいい時を上手に見抜きます。また、損得勘定が発達していて、お年玉は誰から幾らもらったのか記憶しています。異性の気をひくのがうまいのでトラブルに発展しないよう、しっかりと子供の頃から躾ておくことが必要でしょう。以上が古典的な解釈ですが、子女宮は男女宮とも言うので、天梁星のような腹がある人は、やりたいことがはっきりしていてそれを隠さない異性を気に入ると理解します。やりたいことがなく、楽しく人生を生きていることを否定して真面目に家と会社を往復しているだけの異性は気に入りません。

《財帛宮に貪狼星が入った場合》

命宮	父母宮	福德宮	田宅宮
→七殺星			
兄弟宮	「貪狼星」が財帛宮に入ったとき、命宮には、必ず「七殺星」が入ります。		官禄宮
天梁星			破軍星
夫妻宮			奴僕宮
天相星			
子女宮	財帛宮	疾厄宮	遷移宮
巨門星	貪狼星	太陰星	天府星

あらゆる欲望を司る貪狼星が財帛宮に入ると、命宮には必ず七殺星が入るようになりますので、ストリートにお金儲けに挑戦していくタイプとなります。好きなことをお金につなげるといった趣味的な財の稼ぎ方ではなく、お金そのものを求めて精力的に働くタイプです。世の中のルールなども自分流に作りなおしてしまう強さがあるので、その稼ぎ方は必ずしも堅実で安定したものではありません。一山当てにいけます。娯楽や遊び、レジャーや芸能、マスコミ関係などの派手な分野や異性相手の商売が向いています。以上は古典的な解釈ですが、実際は、お金になるものであれば投機なども含めて何でも平気でやっていくと理解したほうが良いでしょう。鋭い金銭感覚の持ち主で、星の輝きが「廟旺」または、「炎星、鈴星」が同宮すると、意外なところから財が転がり込むこともあります。星の輝きが、「失陥」だと急激に成功し急激に衰える浮き沈みの激しい傾向があり、欲をかきすぎて結局手元にあまりお金が残らない人生になってしまいう人もいます。

《疾厄宮に貪狼星が入った場合》

腎臓、泌尿器、生殖器、腰、性病に注意と古典にはありますが、実際には、欲望を追いかけることがストレスになりやすい体質だと理解します。

《遷移宮に貪狼星が入った場合》

あらゆる欲望を司る貪狼星が遷移宮に入ると、色っぽい容姿をしていたり、異性を引きつけるフェロモンのようなものを発揮していることがあるので、異性に声をかけられることが多くなります。外出するのが大好きで、繁華街や盛り場などに繰り出して、交友範囲を広げていく人もいます。活発に異性と交わりますが、自分にとってプラスになるかマイナスになるかをいつも計算しているようなところがあり、打算的な面があります。行動力もあり、明るく前向きなので、動くことによつてチャンスをつかんでいくタイプですが、お酒を飲む機会も多くなりがちなので、酒の席での失敗や異性とのトラブルが成敗のカギを握っています。

《奴僕宮に貪狼星が入った場合》

あらゆる欲望を司る貪狼星が奴僕宮に入ると、異性の後輩や部下を持つようになります。愛想のいい部下や後輩ですが、損得勘定が発達しており、全体の利益よりも自分の利益をまず優先して考えるので、扱いに困る場合があります。明るく、みんなを楽しませることがうまい部下や後輩ですが、交友関係が派手だったり、異性問題の絶えないことが多く、足を引っ張られるようなことになりかねません。しかし、奴僕宮を詳細にみることは実用的ではありません。

《官禄宮に貪狼星が入った場合》

あらゆる欲望を司る貪狼星が官禄宮に入ると、命宮には必ず破軍星が入ります。ですから、

安定した変化のない職業や一般のサラリーマンは不向きです。投機的で変化の多い職業や、冒険の出来る職場、自由で束縛されない職場などに恵まれると、大いにやる気を出して仕事をすることができます。具体的には、マスコミ、芸能関係、タレントや歌手、旅行、レジャー関係、水商売、イベント関係などの派手で華やかな分野が合うでしょう。また、異性の多い職場や異性相手の仕事なども適性です。ただし、上司や目上との折り合いはうまくいきません。部下を管理するといった人間関係の面倒なことや無駄な会議などに時間を使いたがらないので、組織の中で仕事をするよりも、個人や少人数で利益追求型の会社を起業していくほうが發展します。

星の輝きが、「廟」だと大きな成功も可能です。輝

命宮 ▶破軍星	父母宮	福德宮 天府星	田宅宮 太陰星
兄弟宮	「貪狼星」が官禄宮に入ったとき、命宮には、必ず「破軍星」が入ります。		官禄宮 貪狼星 ←
夫妻宮			奴僕宮 巨門星
子女宮	財帛宮 七殺星	疾厄宮 天梁星	遷移宮 天相星

きが「旺」なら変化の多い職業がよく、「失陥」なら異性問題を起こしたり、不正に関与してしまいうケースもありますので自己管理が必要です。

《田宅宮に貪狼星が入った場合》

あらゆる欲望を司る貪狼星が田宅宮に入ると、棚からぼた餅式で、財産が転がり込むことや多くの遺産を相続することは、あまり期待できません。自力で持ち家や不動産を手に入れるチャンスはありますが、身の丈以上の物件を欲しがったり、他人を利用しようとする傾向が失を招きます。住居は、にぎやかな都会や繁華街の近くに縁があり、外出が多くなる傾向があります。家の掃除や整理整頓に神経質になると、不思議と運が下がる傾向があります。閑静な住宅街よりも、生活に便利で新しい情報が飛び交うような刺激的な地域に住むように心がけると、いつも若々しく充実した生活を送ることができます。

《福德宮に貪狼星が入った場合》

あらゆる欲望を司る貪狼星が福德宮に入ると、命宮には必ず天府星が入ってきます。大らかに寛容な天府星ですが、自分のプライベートを楽しむ余裕が持てずにストレスを抱え込みやすくなります。せかせかと落ち着きのない私生活で、のんびりと大らかに余暇を過ごすことは出来ません。精神面の充実と物欲の両方を満足させようと欲張る傾向があり、異性に対しても節度がなくなることもあります。精神的に潤うことがなく不安定なので、ストレスを解消するためにお酒やドラッグなどに手を出すと依存症になってしまう場合もあります。平凡を嫌い変化を求めることは悪いことで

命宮	父母宮	福德宮	田宅宮
天府星	太陰星	貪狼星	巨門星
兄弟宮	「貪狼星」が福德宮に入ったとき、命宮には、必ず「天府星」が入ります。		官禄宮
夫妻宮			天相星
破軍星	疾厄宮	奴僕宮	天梁星
子女宮	財帛宮	疾厄宮	遷移宮
			七殺星

はないのですが、快楽にのめり込みすぎると破滅です。しかし、とことんのめり込み大きな失敗を経験して這い上がってきた場合は、宗教的感性に目覚めて晩年は精神状態が安定してくるようになります。

《父母宮に貪狼星が入った場合》

あらゆる欲望を司る貪狼星が父母宮に入ると、命宮には必ず太陰星が入ります。落ち着きのない家庭で、いつも言い合いをしている両親のもとで育つこともあります。また、両親のどちらかが外出がちであったり、精神面が不安定であったり、酒乱や異性問題を抱えている場合もあり、寂しさを紛らわすために自分一人の世界に閉じこもったり、空想癖を身につけてしまう人

命宮	父母宮	福德宮	田宅宮
▶太陰星	貪狼星	巨門星	天相星
兄弟宮	「貪狼星」が父母宮に入ったとき、命宮には、必ず「太陰」が入ります。		官禄宮
天府星			天梁星
夫妻宮			奴僕宮
			七殺星
子女宮	財帛宮	疾厄宮	遷移宮
破軍星			

もいます。そうかと思えば、休日のたびにどこかのレジヤラントに遊びに連れて行っても
らえる楽しい両親の場合もあります。しかし、スピリチュアル的に解釈すると、父母宮を親
と限定せずに、先生や上司としてとらえます。つまり、社会に出てから、異性の上司と欲望
を共有することで縁が生まれやすいのですが、金銭的な面でもめごとが発生する可能性があ
ります。

巨門星の象意

こもん



■ 巨 門 星 (馬千金) 水

《命宮に巨門星が入った場合》

■ 長所

巨門星は、太公望がまだ軍師としての才能を発揮する前の妻で、働かずに釣りばかりしている夫に不満を持ちながら生活していた人物がモデルとなっています。夫のやることなす事が気にかかり、几帳面で細かいことを見過ごすことができず、いつも神経がキリリと張りつめているような猜疑心の強いタイプの人です。ですから、巨門星が命宮に入る人は、緻密で、細心で、慎重で、用心深い性格をしています。些細なことでも、真実を知りたがるので、探求心旺盛で研究に情熱を注ぐようになります。細かいことに注意を払うので、しなくてもいい心配などもしてしまう苦労性などがあります。会話好きで人なつこく、しゃべるのが上手で雄弁です。知識が豊富なので、その話し方はとても説得力があり、講演や執筆などの分野で活躍できる可能性があります。向上心が旺盛で、高い理想を持ち、単なる外見や証

拠のない情報などに振り回されることがなく、物事の本質を見極めようとする完璧主義者でもあります。男性がこの星をもつ場合、何故か恐妻家と縁が生まれやすい傾向があります。

■ 短所

巨門星は、太公望の奥さんでしたが愚痴ばかりこぼしてしまいました。ですから、人のことを信用できない疑い深い性格で、いつも不平不満を腹の中にためているような口うるさいところが短所となります。言葉がきつく、必要以上に干渉してくるので、トラブルの火種をいつも抱えているような人です。物事を客観的に見ることができず、自信過剰で自分が一番正しいと思っています。人情や人の心の機微にうとい面があり、情

命宮	父母宮	福德宮	田宅宮
巨門星	天相星	天梁星	七殺星
兄弟宮	巨門星が命宮に入ったとき、他の七つの宮が自動的に決まります		官禄宮
貪狼星			奴僕宮
夫妻宮			
太陰星			
子女宮	財帛宮	疾厄宮	遷移宮
天府星		破軍星	

緒性を軽視する傾向があるので潤いのない生活を送る人もいます。濟んでしまった過去のことでも、わざわざ掘り返す癖があり、氣むずかしく理屈っぽい面があります。批判精神にも富んでおり、人のミスを責める癖があります。

■巨門星が命宮に入ると、他の宮に必ず入る星があります。

- 兄弟宮・・・貪狼星
- 夫妻宮・・・太陰星
- 子女宮・・・天府星
- 疾厄宮・・・破軍星
- 田宅宮・・・七殺星
- 福德宮・・・天梁星

命宮	父母宮	福德宮	田宅宮
天相星	天梁星	七殺星	
兄弟宮	「巨門星」が兄弟宮に入ったとき、命宮には、必ず「天相星」が入ります。		官禄宮
夫妻宮			奴僕宮
貪狼星	財帛宮	疾厄宮	遷移宮
子女宮	天府星		破軍星
太陰星			

○父母宮・・・天相星

《兄弟宮に巨門星が入った場合》

緻密で弁舌を司る巨門星が兄弟宮に入ると、命宮には必ず天相星が入ります。真面目で人付き合いの良い天相星ですが、兄弟姉妹や友人は、家にこもって何かの研究に没頭していたり、友達や兄弟と遊ぶより一人で本を読んでいる方が好きなタイプが多いようです。しかし、スピリチュアル的に解釈すると、天相星は人に対して忠実過ぎる傾向があるので、それを補うためには、猜疑心が強く細かい部分を観察する能力があつて弁の立つ学者肌の友人知人や兄弟姉妹が必要だと理解します。

《夫妻宮に巨門星が入った場合》

緻密で弁舌を司る巨門星が夫妻宮に入ると、命宮には必ず天梁星が入ります。親分肌の天梁星は、細かいことによく気がついて小さなことでもおざなりにしない異性を好きになり、面倒な細かい作業を引き受けてくれる人と結婚しやすくなります。以上が古典的な解釈です。

しかし、スピリチュアル的に解釈すると、天梁星は人を指導していく立場でパワーもあります。しかし、目標に対して熱心すぎて、行き過ぎてしまうことや人の心を無視してしまうこともあります。それを補うためには、神経質で傷つきやすい巨門星のような人が配偶者として必要であると理解します。（感情的に好き

命宮	父母宮	福德宮	田宅宮
天梁星	七殺星		
兄弟宮	「巨門星」が夫妻宮に入ったとき、命宮には、必ず「天梁星」が入ります。		官禄宮
天相星			奴僕宮
夫妻宮			破軍星
巨門星			
子女宮	財帛宮	疾厄宮	遷移宮
貪狼星	太陰星	天府星	

な異性は子女宮のほう当たります)

《子女宮に巨門星が入った場合》

緻密で弁舌を司る巨門星が子女宮に入ると、命宮には必ず七殺星が入ります。負けず嫌いの七殺星には、親が干渉しなくても、自分から進んで勉強する真面目なしっかりした子供がいます。学校の成績も良く、手のかからない子供ですが、細かいことについてまでもこだわって部屋に引きこもりがちで、友達との交流は少なく、やや内気かもしれませぬ。以上が古典的な解釈ですが、子女宮は男女宮とも言うので、七殺星のよ

命宮	父母宮	福德宮	田宅宮
七殺星			
兄弟宮	「巨門星」が子女宮に入ったとき、命宮には、必ず「七殺星」が入ります。		官禄宮
天梁星			破軍星
夫妻宮			奴僕宮
天相星			
子女宮	財帛宮	疾厄宮	遷移宮
巨門星	貪狼星	太陰星	天府星

うな荒々しいタイプは、神経が細かく、ものごとを正確に記憶する研究者タイプで知的な会話ができる異性を気に入ると理解します。（子女宮を子供と限定しないことです）

《財帛宮に巨門星が入った場合》

緻密で弁舌を司る巨門星が財帛宮に入ると、身体よりも頭を使って稼ぐようになります。弁舌能力を発揮して人前で話す仕事、緻密さや分析力を生かす研究や法律関係など、専門分野、特殊な技術、技能を身につけてお金を得るようにするといいでしょう。猜疑心の強さを利用できる興信所や情報分析などをする仕事につくと、特徴を充分に発揮できます。一攫千金を狙うような投機的なものよりも、時間をかけて苦労して財につなげる方が性格に合っています。人よりも裕福になりたいという財を強く求める気持ちはありますが、焦ると財運は遠のいてしまう傾向があります。

《疾厄宮に巨門星が入った場合》

胃・消化器系疾患に注意と古典にはありますが、あまりにも人を疑うことを続けるとそれがストレスで病気になるかと理解したほうが実用的です。

《遷移宮に巨門星が入った場合》

緻密で弁舌を司る巨門星が遷移宮に入ると、あまり社交的なタイプではないので、外出を好まない傾向があります。時間やお金をかけてわざわざ遠方に出かけ行ったりしても、不思議と口論になったりトラブルを引き起こしたりすることが多く、外出すると心理面が乱れる人もいます。生まれ故郷からあまり離れない方が心身共に安定した状態でいられます。新し

い土地や環境に慣れるのにとっても苦勞するタイプなので、引越しや移転などを繰り返すことは、なるべく避けた方が無難です。

《奴僕宮に巨門星が入った場合》

緻密で弁舌を司る巨門星が奴僕宮に入ると、命宮には必ず破軍星が入ります。大胆で強い信念を持つ破軍星にとつて、細かい作業を任せられる部下と後輩は、とても重宝します。しかし、外出から戻る時間が1分でも遅いと、何をしていたのか、どこに行っていたのか、あれこれ問いつめられるような口うるさい部下や後輩です。仕事も真面目で研究熱心なのはいいのです

命宮	父母宮	福德宮	田宅宮
破軍星		天府星	太陰星
兄弟宮	「巨門星」が奴僕宮に入ったとき、命宮には、必ず「破軍星」が入ります。		官禄宮
夫妻宮			奴僕宮
子女宮	財帛宮	疾厄宮	遷移宮
	七殺星	天梁星	天相星

が、誰に対しても疑い深い面があるので、グループの統率などは任せられません。しかし、奴僕宮を詳細にみることは実用的ではありません。

《官禄宮に巨門星が入った場合》

緻密で弁舌を司る巨門星が官禄宮に入ると、特殊な技術職を要する職場、研究や頭を使う職場、緻密さが要求される職種、法律や規律を扱う仕事など、曖昧さのいっさい入り込まない答えが明確に出る分野が向いています。人間関係のゴタゴタに煩わされるような、接客や人事管理、営業といった人と接するサービス業などは、不向きです。しかし、話術は巧みなので、司会や講演などしゃべる仕事は適性があります。基本的に、出歩くことが少なくじつと机に向かっていられる仕事は長続きします。

星の輝きが、「廟旺」なら、中年以降から職場や社会で認められるようになり、星の輝きが、「失陥」なら上司や部下との折り合いが悪く、人間関係に悩まされて転職を繰り返す場合も

あります。なるべく早いうちに、技術や技能を身につけ、その道のエキスパートを目指すように努力をする
と必ず成功します。

《田宅宮に巨門星が入った場合》

緻密で弁舌を司る巨門星が田宅宮に入ると、命宮には必ず天府星が入るようになります。先祖から引き継ぐ財産は少なく、自分で財産や不動産を手に入れることとなります。しかし、巨門星は、何かとトラブルを呼び込みやすい性質を持つ星なので、大きな契約を交わすときなどは、十二分に注意が必要となります。

星の輝きが、「廟旺」なら努力次第で相当量の不動

命宮 天府星	父母宮 太陰星	福德宮 貪狼星	田宅宮 巨門星
兄弟宮	「巨門星」が田宅宮に入ったとき、命宮には、必ず「天府星」が入ります。		官禄宮 天相星
夫妻宮 破軍星			奴僕宮 天梁星
子女宮	財帛宮	疾厄宮	遷移宮 七殺星

産を入手できる可能性があります。星の輝きが、「失
 陥」なら欠陥住宅や契約時のゴタゴタなどに巻き込ま
 れやすいので、法的な知識も身につけて備えておいた
 方がいいでしょう。命宮に入る天府星は、家事や掃除
 などをこまめにやらない人が多いので、時々友人を家
 に呼ぶなどして、散らかった室内を片付けるようにす
 るといいでしょう。

《福德宮に巨門星が入った場合》

緻密で弁舌を司る巨門星が福德宮に入ると、命宮に
 は必ず太陰星が入るようになります。太陰星はもとも
 と内向的ですから、文学・芸術・精神世界などに興味

命宮	父母宮	福德宮	田宅宮
▶太陰星	貪狼星	巨門星	天相星
兄弟宮	「巨門星」が福德宮に入ったとき、命宮には、必ず「太陰星」が入ります。		官禄宮
天府星			天梁星
夫妻宮			奴僕宮
			七殺星
子女宮	財帛宮	疾厄宮	遷移宮
破軍星			

を持ちやすい傾向があり、それに巨門星が加わると、余暇は本を読んだり、何かの研究で没頭しているとストレスの解消になります。アウトドアスポーツなどをして体を使って汗をかきながら過ごすよりも、インドアで頭を使うような趣味を選んだ方が楽しめます。外出が多いと疲れがとれない人もいます。

《父母宮に巨門星が入った場合》

緻密で弁舌を司る巨門星が父母宮に入ると、命宮には必ず貪狼星が入るようになります。親が家にいることが多く、細かく子供に干渉してくるようになります。しつけが厳しい場合もあり、親に責められて育ったよ

命宮 貪狼星	父母宮 巨門星	福德宮 天相星	田宅宮 天梁星
兄弟宮 太陰星	「巨門星」が父母宮に入ったとき、命宮には、必ず「貪狼星」が入ります。		官禄宮 七殺星
夫妻宮 天府星			奴僕宮
子女宮	財帛宮 破軍星	疾厄宮	遷移宮

うな感覚を持つ人もいます。口うるさい親に反抗的な態度をとってしまい、理解し合うのは難しい親子関係となるケースもあります。

しかし、スピリチュアル的に解釈すると、父母宮を親と限定せず、先生や上司としてとらえます。つまり、社会に出てから、口うるさい上司に巡り会うことが多くなりますが、貪狼星の遊び好きな面を管理するにはとても良い上司です。口うるさい目上や上司に出会ったら、自分から進んで教えを請うようにすると成長できます。将来独立を考えている人などは、なおのこと厳しい上司の教育を受けるほうが大成します。

天相星の象意

てんそう



■天相星（聞太師）水

《命宮に天相星が入った場合》

■長所

天相星は、殷王朝の大臣や民衆をとりまとめる首相の立場にあり、墮落した王様を見捨てることなく、国と王を守るために最後まで戦って戦死していった忠誠心の固まりのような人物がモデルになっています。ですから、この星を命宮に持つ人は、誠実で真面目な人柄で、強い責任感と忠誠心を持っています。謙虚で協調性があり、聡明で穏やかなので、自然と周囲に頼りにされる相談役や管理職タイプとなります。パツと目立つタイプではなく、控えめで表に出ることを好まない恥ずかしがり屋などところがあり、トップを補佐する秘書的な立場のほうに向いています。礼儀正しく義理人情にも厚いので、目上には一目置かれ、多くの目下に慕われる人望の厚い人柄です。考え方に偏りがなく、中庸的で調和を重んじる平和主義者です。もともと天相星は、サポートや補佐が持ち味の星なので、命宮に単独で入るよりも、

強い主星と同宮したほうが天相星のよさが引き立ちます。

■短所

天相星の短所が出てくると、何事も無難に処理しようとして、ここ一番の決断力に欠ける傾向があります。小市民的で発展性がなく、肩書きにこだわったり地位にしがみつくと人もおり、地位や名誉欲しさに有力者に近づいて地位の獲得に必死になる人もいます。平穏な時は問題ないのですが、いざトラブルなどが起きたときは、何も決められないといった不甲斐なさを露呈してしまうこともあります。また、この天相星は、貪狼星などの強い星の影響を受けやすく、精神面に弱さを抱えていると異性に利用されて犯罪に手を染めたり、

命宮	父母宮	福德宮	田宅宮
天相星	天梁星	七殺星	
兄弟宮	天相星が命宮に入ったとき、他の七つの宮も自動的に決まります。		官禄宮
巨門星			奴僕宮
夫妻宮			
貪狼星			
子女宮	財帛宮	疾厄宮	遷移宮
太陰星	天府星		破軍星

異性の欲望の犠牲になったりします。

■天相星が命宮に入ると、他の宮に必ず入る星があります。

- 兄弟宮・・・巨門星
- 夫妻宮・・・貪狼星
- 子女宮・・・太陰星
- 財帛宮・・・天府星
- 遷移宮・・・破軍星
- 福德宮・・・七殺星
- 父母宮・・・天梁星

《兄弟宮に天相星が入った場合》

命宮	父母宮	福德宮	田宅宮
.....→天梁星	七殺星		
兄弟宮	「天相星」が兄弟宮に入ったとき、命宮には、必ず「天梁星」が入ります。		官禄宮
→天相星			奴僕宮
夫妻宮			破軍星
巨門星			
子女宮	財帛宮	疾厄宮	遷移宮
貪狼星	太陰星	天府星	

生涯を主君に捧げた忠実な天相星が兄弟宮に入ると、命宮には必ず天梁星が入ります。親分肌の天梁星には、穏やかで面倒見の良い兄弟姉妹や友人がいます。しかし、スピリチュアル的に解釈すると、リーダーシップをとれる強い天梁星には、自分が犠牲になっても何かをしてあげようという気持ちを持つ兄弟姉妹や友人が必要であると理解します。

《夫妻宮に天相星が入った場合》

生涯を主君に捧げた忠実な天相星が夫妻宮に入ると、命宮には必ず七殺星が入ります。穏やかで調和を

命宮	父母宮	福德宮	田宅宮
七殺星			
兄弟宮	「天相星」が夫妻宮に入ったとき、命宮には、必ず「七殺星」が入ります。		官禄宮
天梁星			破軍星
夫妻宮			奴僕宮
天相星			
子女宮	財帛宮	疾厄宮	遷移宮
巨門星	貪狼星	太陰星	天府星

重んじる異性や真面目で多くの人に信頼されている異性や面倒見の良い異性に惹かれて結婚しやすくなります。結婚生活は、円満で安定しています。以上が古典的な解釈です。

しかし、スピリチュアル的に解釈すると、七殺星という荒っぽい星は必ず人間関係で人を傷つけることがありますので、それを補佐するために天相星のような優しい配偶者が必要であると理解します。(感情的に好きな異性は子女宮のほうが当たります)

《子女宮に天相星が入った場合》

生涯を主君に捧げた忠実な天相星が子女宮に入ると、学校の勉強が良くできる優等生タイプで、親が自慢したくなるような子供がいます。以上が古典的な解釈ですが、子女宮は男女宮とも言うので、誰かの犠牲になることができる優しさを持った異性を入ると理解します。(子女宮を子供と限定しないことです)

《財帛宮に天相星が入った場合》

生涯を主君に捧げた忠実な天相星が財帛宮に入ると、財よりも地位や名誉を求めますので、ガツガツとお金儲けを考えるタイプではないのですが、人脈や政治力を生かして高収入が得られる可能性があります。先々を読んで計画性のあるお金の使い方ができる人で、お金の使い方が上手です。博学で物知りなので、その知識を生かして、地域の相談役や、コンサルタントで収入を得るとか、人と接触する仕事で安定した企業に勤めるほうが向いています。

実際の人物で観察してみると、どういう理由かは分かりませんが、健康を扱う商品や医療関係に関わっている仕事で高収入を得ている人が多いようです。

《疾厄宮に天相星が入った場合》

古典では、むくみ、皮膚病、アレルギー、性皮膚炎に注意とありますが、優柔不断な気持ちが続くとそれが悩みになり心配になりストレスになると理解したほうが実用的です。

《遷移宮に天相星が入った場合》

生涯を主君に捧げた忠実な天相星が遷移宮に入ると、命宮には必ず大胆な破軍星が入ります。行動することによって人脈が広がるタイプです。本来は、自分で進んで目標を達成したいほうですが、遷移宮の天相星が加わると補佐役に徹して目上の運を開くように努

命宮 破軍星	父母宮	福德宮 天府星	田宅宮 太陰星
兄弟宮	「天相星」が遷移宮に入ったとき、命宮には、必ず「破軍星」が入ります。		官禄宮 貪狼星
夫妻宮			奴僕宮 巨門星
子女宮	財帛宮 七殺星	疾厄宮 天梁星	遷移宮 天相星 ←

力したほうが早く発展していくことができます。命宮にある破軍星は自我が強く、自分が目立ちたいという願望がありますが、行き過ぎた欲望はコントロールすべきです。天相星は、生まれ故郷を離れたほうが自分の才能を発揮しやすくなります。

《奴僕宮に天相星が入った場合》

誠実で真面目な天相星が奴僕宮に入ると、真面目で几帳面で誠実な部下後輩に恵まれます。礼儀正しく、自己管理も行き届いており、こちらの意向をよく読み取って指示通りに行動してくれる頼りになる部下後輩となります。特に秘書的な仕事や補佐役、ブレン役などは適任で、安心してこまごまとした仕事を任せることができます。しかし、奴僕宮を詳細にみることは実用的ではありません。

《官禄宮に天相星が入った場合》

生涯を主君に捧げた忠実な天相星が官禄宮に入ると、命宮には必ず天府星が入るようになります。優れた管理職タイプで、企業での活躍が期待できます。入社時から幹部候補として出世街道を進む人もいて、組織の要として、なくてはならない存在となります。また、秘書や教師など人の面倒を見る立場に立たされると、能力を最大限に発揮することができます。上司・部下・同僚などの扱いがうまく、広い人脈を持つので政界などで活躍している人もいます。医療関係、福祉関係、慈善事業などにも向いています。単独でする仕事よりも、グループやチームといった組織の一員として働くほうが特徴を出しやすくなります。

命宮 天府星	父母宮 太陰星	福德宮 貪狼星	田宅宮 巨門星
兄弟宮	「天相星」が官禄宮に入ったとき、命宮には、必ず「天府星」が入ります。		官禄宮 天相星 ←
夫妻宮 破軍星			奴僕宮 天梁星
子女宮	財帛宮	疾厄宮	遷移宮 七殺星

《田宅宮に天相星が入った場合》

真面目で誠実な天相星が田宅宮に入ると、命宮には必ず太陰星が入ります。命宮にある太陰星は不動産運の強い星なので、真面目な補佐役の天相星が田宅宮に入ることによって、他からの援助が期待できます。ですから、先祖からの財産を相続したり、不動産や家屋などには恵まれていく傾向があります。また、資産を運用して増やしていくことも得意で多くの利益を得ることも可能です。室内の装飾などにも、伝統的で落ち着いたもののあるものを好む傾向があります。天相星は、水の性質を持っていますので植物などを自分の近くにお

命宮 太陰星	父母宮 貪狼星	福德宮 巨門星	田宅宮 天相星
兄弟宮 天府星	「天相星」が田宅宮に入ったとき、命宮には、必ず「太陰星」が入ります。		官禄宮 天梁星
夫妻宮			奴僕宮 七殺星
子女宮 破軍星	財帛宮	疾厄宮	遷移宮

いておくとよく育ちます。

《福德宮に天相星が入った場合》

真面目で努力家の天相星が福德宮に入ると、命宮には必ず貪狼星が入るようになります。頭の切り替えができるので、プライベートと仕事をきっちり区別して、自分の時間は十分に楽しむ事ができます。

星の輝きが、「廟旺」なら、自分を着飾ることやインテリアなどの関心が高くなり、華やかな趣味を持つようになります。星の輝きが、「失陥」なら、外見を飾ることや人付き合いにお金を費やす傾向があり、生活に

命宮 貪狼星	父母宮 巨門星	福德宮 天相星	田宅宮 天梁星
兄弟宮 太陰星	「天相星」が福德宮に入ったとき、命宮には、必ず「貪狼星」が入ります。		官禄宮 七殺星
夫妻宮 天府星			奴僕宮
子女宮	財帛宮 破軍星	疾厄宮	遷移宮

余裕がもてなくなってしまうがちです。

趣味が見つからない場合、できるだけ余暇の時間は、奉仕的な活動をしたほうが、精神面が安定して不思議と生活レベルも向上していきます。しかし、福德宮を詳細にみることは実用的ではありません。

《父母宮に天相星が入った場合》

真面目で努力家の天相星が父母宮に入ると、命宮には必ず巨門星が入るようになります。子供の将来をよく考えて、熱心な教育をしてくれる両親に恵まれます。社会的地位の高い家庭に生まれることが多く、挨拶や

命宮 巨門星	父母宮 天相星	福德宮 天梁星	田宅宮 七殺星
兄弟宮 貪狼星	「天相星」が父母宮に入ったとき、命宮には、必ず「巨門星」が入ります。		官禄宮
夫妻宮 太陰星			奴僕宮
子女宮 天府星	財帛宮	疾厄宮 破軍星	遷移宮

礼儀など、どこに出しても恥ずかしくないような家庭内教育が行き届いた環境で育ちます。

しかし、スピリチュアル的に解釈すると、父母宮を親と限定せずに、先生や上司としてとらえます。つまり、社会に出てから、博学で常に時代の先を見通している頭脳的な上司に巡り会う機会があり、努力することが楽しくなります。

天梁星の象意

てんりよう



天 梁 星 (李天王) 土

《命宮に天梁星が入った場合》

■長所

天梁星は、軍の総司令官として、全軍を率いて連戦連勝を重ね、敵国を倒した大將軍がモデルとなっています。自分の軍の部下たちが、一人残さず命を落とさず帰ってこられるように、見事な統率力を発揮した最高の司令官として多くの信頼を集めました。ですから、天梁星を命宮に持つ人は、みんなの先頭に立って行動し、多くの子分を引き連れる親分として活躍している人が多くいます。とにかく統率力が抜群で、グループでも、学校や職場でも、リーダーとして全体を指揮する役割を担うようになります。判断力と決断力が備わり、大らかで義侠心にも富むので、自然とグループの中心的人物となります。度量が大きく、さっぱりした性格で、人におごるのも大好きな太っ腹なので、周囲に迫力と安心感を与えることができます。目下の面倒見もよく、思いやりがあつて信頼できる人柄です。

■短所

天梁星の特徴が短所として現れると、ワンマンで強引で、実力のあるなしにかかわらず偉そうな態度をとるので、特に目上との衝突が多くなる傾向があります。人に頭を下げられない性格なので、穏便にすませられることでも我を通しすぎて、こじれてしまうこともあります。リーダーになったとしても、考え方が自己中心的で、思索性に乏しいので、優秀な目下は離れていてしまいます。その結果、人の顔色をうかがうような部下ばかりに囲まれてしまう場合もあります。

■天梁星が命宮に入ると、他の宮に必ず入る星があります。

命宮 天梁星	父母宮 七殺星	福德宮	田宅宮
兄弟宮 天相星	天梁星が命宮に入ったとき、他の七つの宮も自動的に決まります。		官禄宮
夫妻宮 巨門星			奴僕宮 破軍星
子女宮 貪狼星	財帛宮 太陰星	疾厄宮 天府星	遷移宮

- 兄弟宮・・・天相星
- 夫妻宮・・・巨門星
- 子女宮・・・貪狼星
- 財帛宮・・・太陽星
- 疾厄宮・・・天府星
- 奴僕宮・・・破軍星
- 父母宮・・・七殺星

《兄弟宮に天梁星が入った場合》

統率力のあるリーダーを司る天梁星が兄弟宮に入ると、命宮には必ず七殺星が入ります。リーダーシップを取って活躍していて、さらに面倒見の良い親分タイプ

命宮	父母宮	福德宮	田宅宮
七殺星			
兄弟宮	「天梁星」が兄弟宮に入ったとき、命宮には、必ず「七殺星」が入ります。		官禄宮
天梁星			破軍星
夫妻宮			奴僕宮
天相星			
子女宮	財帛宮	疾厄宮	遷移宮
巨門星	貪狼星	太陰星	天府星

プの兄弟姉妹や友人がいます。星の輝きが、「廟旺」で兄弟が3人以上いる場合、一人だけ付き合いくい兄弟姉妹がいる傾向があります。星の輝きが、「失陥」なら、一緒にいることが少ない兄弟姉妹となります。以上が古典的な解釈です。

しかし、スピリチュアル的に解釈すると、負けず嫌いで常に戦いをしている七殺星には、指導者のな才能があり、仕事を安心して任せられるような独立心に富んだ兄弟姉妹や友人が必要であると理解します。

《夫妻宮に天梁星が入った場合》

統率力のあるリーダーを司る天梁星が夫妻宮に入ると、男性の場合は、年上の妻を持ちやすい傾向があり、女性の場合は、周囲に慕われているリーダー格の夫を持つようになります。決断力と義侠心のある異性、親分肌でキップの良い異性、周囲を統率するだけの度量のある異性に惹かれる傾向があります。結婚しても面倒見が良く思いやりのある配偶者で、主導権

は相手に握られますが、嫌みのない指示の出し方を心得ている人です。お互いのことをよく理解しあえる関係で、夫婦の役割分担のはっきりした、円満な夫婦生活が送れます。（感情的に好きな異性は子女宮のほうが当たります）

《子女宮に天梁星が入った場合》

統率力のあるリーダーを司る天梁星が子女宮に入ると、みんなと一緒にいても目立つ子供で、先生に信頼されることが多くて周りをまとめるのがうまい子供を持つようになります。以上が古典的な解釈ですが、子女宮は男女宮とも言うので、いつも明るく活動的で、デスクワークよりも外に出かける仕事が好きで異性を気に入ります。また、深く考えずに、欲しいものがあれば思わず買ってしまおうような、お調子者で、あまりお金に執着心がない異性を気に入ります。（子女宮を子供と限定しないことです）

《財帛宮に天梁星が入った場合》

統率力のあるリーダーを司る天梁星が財帛宮に入ると、組織全体の目標を達成するために統率力やリーダーシップを発揮して、結果的にお金を得るようになります。貪欲に利益だけを追求するタイプではないので、一人でやる商売は向きません。人の面倒を見ることによって収入が得られるようなスタイルが合っており、本業より他人の世話ごとで副業的に収入を得る傾向があります。また、他人の世話で出費がかさむのですが、他人に施しをしてお金が底をつくことはありません。また、天梁星は医療を意味することもあるので、医療関係、薬品、健康グッズなどの分野にも向いています。

《疾厄宮に天梁星が入った場合》

古典的には、肝臓、肺臓、消化器系に注意で、天梁星が「巳・亥」の宮にあると感染症で血液に障害がでるとありますが、多くの部下を管理する環境におかれるとストレスがたまる
と理解したほうが実用的です。

《遷移宮に天梁星が入った場合》

統率力のあるリーダーを司る天梁星が遷移宮に入ると、引きこもっているのが嫌いで、毎日のように外出して積極的に行動します。仕事でも趣味でも奉仕活動でも何でもいいので、志を高く持って同じ理想を持つ人たちのリーダーとして活躍することです。

《奴僕宮に天梁星が入った場合》

統率力のあるリーダーを司る天梁星が奴僕宮に入ると、命宮には必ず天府星が入るようになります。天府星は、先頭に立って陣頭指揮をとるタイプではないので、その役割は部下や後輩がやってくれるようになります。つまり、自分が育てた部下や後輩が、多くの人に慕われ大活躍してくれます。星の輝きが、「廟旺」なら、部下や後輩を無理に手元に置かず、どんどん立ちさせると良いでしょう。星の輝きが、「失陷」なら、統率力のある部下によって自分の存在感が薄くなる傾向があります。しかし、奴僕宮を詳細にみることは実用的ではありません。

《官禄宮に天梁星が入った場合》

命宮	父母宮	福德宮	田宅宮
天府星	太陰星	貪狼星	巨門星
兄弟宮	「天梁星」が奴僕宮に入ったとき、命宮には、必ず「天府星」が入ります。		官禄宮
夫妻宮			天相星
破軍星			奴僕宮
			天梁星 ←
子女宮	財帛宮	疾厄宮	遷移宮
			七殺星

統率力のあるリーダーを司る天梁星が官禄宮に入ると、命宮には必ず太陰星が入るようになりますので、清潔感のある人柄と天梁星の統率力を買われて、責任ある立場に立たされることが多くなります。机に向かうだけの単調な事務仕事では、エネルギーが有り余ってしまいストレスになります。活発に行動し、グループが抱えている問題点を発見し、それを解決していく勇気を持つことで、上司の目にとまって引き立ててもらえます。仕事から得られる収入よりも、仕事そのものの内容に闘志を燃やすタイプなので、人々から感謝されるような職種を選ぶべきです。医療関係や福祉関係などは適性があり、マネーだけを追いかける職業以外ならすべて発展していきます。

命宮 太陰星	父母宮 貪狼星	福德宮 巨門星	田宅宮 天相星
兄弟宮 天府星	「天梁星」が官禄宮に入ったとき、命宮には、必ず「太陰星」が入ります。		官禄宮 天梁星 ←
夫妻宮			奴僕宮 七殺星
子女宮 破軍星	財帛宮	疾厄宮	遷移宮

《田宅宮に天梁星が入った場合》

キップのいい天梁星が田宅宮に入ると、命宮には必ず貪狼星が入ります。物欲の強い貪狼星にとって、遺産や不動産などの資産は必要以上に欲しいと思うタイプですので、財産の相続や不動産の所有などは若い頃に可能です。家庭の雰囲気は、他人の世話ごとで来客が多いか、いつも外出がちになるか、どちらかの傾向があります。いたずらに住居を豪華に飾り立てることよりも、玄関を大きく設計するなど、人が気楽に訪ねて来やすくて和やかな雰囲気を作ると精神面が安定し

命宮 貪狼星	父母宮 巨門星	福德宮 天相星	田宅宮 天梁星
兄弟宮 太陰星	「天梁星」が田宅宮に入ったとき、命宮には、必ず「貪狼星」が入ります。		官祿宮 七殺星
夫妻宮 天府星			奴僕宮
子女宮	財帛宮 破軍星	疾厄宮	遷移宮

ます。そして、そういう住居づくりは夫妻宮に天府星が入っていますので、配偶者に任せたほうがよさそうです。注意すべきことは財帛宮に入っている破軍星です。欲しいと思う欲望が強すぎると財産を失ってしまう可能性もあります。

《福德宮に天梁星が入った場合》

統率力のあるリーダーを司る天梁星が福德宮に入ると、命宮には必ず巨門星が入ってきます。巨門星は、緻密さを示す星ですが、ストレスの解消の仕方や余暇の使い方は上手です。健康に対する意識が高く、休日やプライベートの時間を上手に使って、体調を整える

命宮	父母宮	福德宮	田宅宮
巨門星	天相星	天梁星	七殺星
兄弟宮	「天梁星」が福德宮に入ったとき、命宮には、必ず「巨門星」が入ります。		官禄宮
貪狼星			奴僕宮
夫妻宮	財帛宮	疾厄宮	遷移宮
太陰星		破軍星	
子女宮			
天府星			

趣味などを無意識に選択している場合があります。長寿な人が多く、大らかな気持ちで余暇を過ごし、精神世界や哲学的なものにも関心をよせ、安定した肉体と身体を保つようにすることで天寿を全うできます。星の輝きが、「廟旺」なら、睡眠をたっぷりとつたら忙しく外出して用事を済まし、また次の休日には、睡眠をたっぷりとつて忙しく動き回るといふ、身体と心をいたわるのこのできる充実した余暇の過ごし方をします。星の輝きが、「失陷」なら、他人の世話ごとに義務感を感じ、いつも身体がだるいとか精神的疲労が抜けない傾向があります。

《父母宮に天梁星が入った場合》

命宮 天相星	父母宮 天梁星	福德宮 七殺星	田宅宮
兄弟宮 巨門星	「天梁星」が父母宮に入ったとき、命宮には、必ず「天相星」が入ります。		官禄宮
夫妻宮 貪狼星			奴僕宮
子女宮 太陰星	財帛宮 天府星	疾厄宮	遷移宮 破軍星

統率力のあるリーダーを司る天梁星が父母宮に入ると、命宮には必ず天相星が入ります。面倒見の良い両親で、深い愛情と正しい人格教育を受けられる恵まれた環境で育ちます。明るく活動的な両親で、休日などは山登りやハイキングなど、アウトドアなどの遊びを教えてもらえる場合があります。星の輝きが、「廟旺」なら社会的地位の高い両親です。星の輝きが、「失陥」なら信仰の厚い両親で精神的なつながりを大切にします。しかし、スピリチュアル的に解釈すると、父母宮を親と限定せずに、先生や上司としてとらえます。つまり、社会に出てから、親分肌の上司に巡り会うことが多く、その上司のためならどこまでも頑張りたいという思いになります。注意すべきは結婚相手でしょう。夫妻宮に貪狼星が入っていますから、異性関係が派手になりがちです。

七殺星の象意

しちさつ



七 殺 星 (黄飛虎) 金・火

《命宮に七殺星が入った場合》

■長所

七殺星は、黄飛虎という殷の国の將軍でした。しかし、絶世の美女であった愛妻を死に追いやった自分の主君である王様（破軍星）に復讐するために、敵国と手を組んで自分の国を滅ぼそうと反旗をひるがえした將軍がモデルとなっています。ですから、七殺星が命宮に入ると、非常に負けず嫌いで、強い独立心と闘争心を持ち、決して妥協しない性格の人となります。目標を達成するためには、忍耐強く努力し、不屈の精神で必ずや成功を勝ち取る強い意思の持ち主です。氣迫と威厳がありますが、目上には強く出ても、自分を頼ってくる人や弱い人など、目下の面倒見は良いタイプです。勇敢でさっぱりしていて動作が速いので、女性でもやや男っぽい、竹を割ったような性格の人が多い傾向があります。激しい氣性を内に秘めながら、一匹狼のように独立独歩の人生を歩んでいく人で、他人への

依頼心がない分、誰の意見も聞かない人です。

■短所

七殺星の性格の短所が現れると、攻撃的で、気が短く、目的達成のためには手段を選ばなくなり、喜怒哀楽が激しく、思慮分別に欠ける面が出てくると、ただの残酷な人となってしまう場合もあります。基本的にアクが強いです、おのずと敵が多くなります。器用なほうではなく、復讐心も旺盛なので、些細なことでも恨みに思ってしまう。親しくなった人でも、心から信頼することができずに警戒してしまいます。一緒にいると、心が殺伐としていて、潤いがなく、近寄りやすい雰囲気を感じます。

命宮	父母宮	福德宮	田宅宮
七殺星	七殺星が命宮に入ったとき、他の七つの宮も自動的に決まります。		官禄宮
兄弟宮 天梁星			破軍星
夫妻宮 天相星			奴僕宮
子女宮 巨門星	財帛宮 貪狼星	疾厄宮 太陰星	遷移宮 天府星

■七殺星が命宮に入ると、他の宮に必ず入る星があります。

○兄弟宮・・・天梁星

○夫妻宮・・・天相星

○子女宮・・・巨門星

○財帛宮・・・貪狼星

○疾厄宮・・・太陰星

○遷移宮・・・天府星

○官禄宮・・・破軍星

《兄弟宮に七殺星が入った場合》

反骨精神旺盛な猛将の七殺星が兄弟宮に入ると、勝気で負けず嫌いだったり、すぐにカッ

となつて反抗してくる気が短い兄弟姉妹や友人がいます。しかし、スピリチュアル的に解釈すると、兄弟や友人とは、お互いに独立した関係で、それぞれ自分の道を突き進んでいると理解します。

《夫妻宮に七殺星が入った場合》

反骨精神旺盛な猛将の七殺星が夫妻宮に入ると、負けず嫌いで頑張り屋の異性や、独立心が旺盛で情熱的な異性に一目惚れしやすい傾向があります。短期間の交際で結婚に踏み切る人も多くいます。しかし、結婚前は長所と思っていた勝気な部分が、一緒に住み始めると短所に変化してきます。自分の意見を決して曲げない配偶者であったり、反省しない配偶者であったり、依頼心のないところが魅力だったのに、かわいげがないと感じてしまうことが多いです。相手に主導権を握らせるとうまくいく場合もありますが、家族思いではあるけれど、自分中心に世の中を回さないと気がすまない配偶者に手を焼くことになります。(感

情的に好きな異性は子女宮のほうが当たります)

《子女宮に七殺星が入った場合》

反骨精神旺盛な猛将の七殺星が子女宮に入ると、親の言うことを聞かない気性の激しい子供がいて、何かと反抗的な態度をとってきます。星の輝きが、「廟旺」なら、自分で困難に立ち向かっていくたくましい子供で、親の前ではぶっきらぼうな愛想のない態度をとりますが、いざという時頼りになります。星の輝きが、「失陷」なら、感情の起伏が激しく病気がちな子供で、気持ちと身体がちぐはぐになりやすいので、大きな心で接してあげることが大切です。以上が古典的な解釈ですが、子女宮は男女宮とも言うので、独立心が旺盛で他人を頼らない芯の強い異性が気に入ります。(子女宮を子供と限定しないことです)

《財帛宮に七殺星が入った場合》

反骨精神旺盛な猛将の七殺星が財帛宮に入ると、命宮には必ず破軍星が入りますので、一か八かの勝負に挑みやすくなります。素早い決断と行動力を生かし、スピードが要求される分野でお金儲けを試みたり、投資や激しいスポーツ、格闘技などでお金を得る人もいます。お金儲けよりもマネーゲームを楽しむような人もいて、変動の多い収入源で経済的には不安定です。冒険心が旺盛で、ハイリスク、ハイリターンの金融商品などに挑戦したがり、失敗を恐れないところがあるので、気がついたらすっからかんになっていたというケースもあります。しかし、失敗を肥やしにして、ゼロからまたやり直すパワーがあるので、気持ちをさっ

命宮 破軍星	父母宮	福德宮 天府星	田宅宮 太陰星
兄弟宮	「七殺星」が財帛宮に入ったとき、命宮には、必ず「破軍星」が入ります。		官禄宮 貪狼星
夫妻宮			奴僕宮 巨門星
子女宮	財帛宮 七殺星	疾厄宮 天梁星	遷移宮 天相星

さと切り替えて、次の目標に向かっていきます。

《疾厄宮に七殺星が入った場合》

古典的には、気管支・肺・呼吸器系、肝臓に注意となりますが、あまり目上に反抗するとストレスで病気になるやすいと解釈したほうが実用的です。

《遷移宮に七殺星が入った場合》

反骨精神旺盛な猛将の七殺星が遷移宮に入ると、命宮には必ず天府星が入りますので、寛容で包容力のあ

命宮	父母宮	福德宮	田宅宮
……▶天府星	太陰星	貪狼星	巨門星
兄弟宮	「七殺星」が遷移宮に入ったとき、命宮には、必ず「天府星」が入ります。		官禄宮
夫妻宮			天相星
破軍星	財帛宮	疾厄宮	奴僕宮
子女宮			天梁星
			遷移宮
			七殺星 ←

る割には意外に行動的で、変化の多い生活を好むようになります。七殺星は戦いに強い星なので、平穩に時が流れるよりも戦いの中で勝負を好むところがあり、家にじっとしているタイプではありません。人当たりが良く、一見おとなそうに見える割には大胆な行動をとって周囲をあつと驚かせるような冒険的なことをやってのけたり、人との争いにも強いように見えます。

星の輝きが、「廟旺」なら、行動したり、多くの人と接することによって運を掴むことができます。星の輝きが、「陷」なら、奥歯をかみしめるような悔しい思いを幾度かしますが、ぐつと忍耐しながら晩年に運をつかむタイプです。ただし、七殺星はこの宮に入っても、「旺」だけの流派もあります。

《奴僕宮に七殺星が入った場合》

反骨精神旺盛な猛将の七殺星が奴僕宮に入ると、命宮には必ず太陰星が入ります。精神性

を重んじる太陰星にとって、七殺星の部下は、やり手ですが荒っぽいところがあっても、頼りになると感じられる場合と、負けず嫌いで傲慢な部下・後輩で、扱いにくいと感じる場合があります。いずれにしても、我が強く一本気で人の言うことを聞かないところがあがり、一度言い張ったら妥協できない性格の部下後輩に手こずります。権力を握りたがる部下・後輩なので、目下から下克上を起こされないように注意が必要です。

太陰星の優くてキツイことが言えない性質からすれば、部下を管理するのは難しいと感じる場合もありますが、遠慮せずに毅然とした態度をとることがお互いの成長につながります。しかし、奴僕宮を詳細にみることは実用的ではありません。

命宮▶太陰星	父母宮 貪狼星	福德宮 巨門星	田宅宮 天相星
兄弟宮 天府星	「七殺星」が奴僕宮に入ったとき、命宮には、必ず「太陰星」が入ります。		官禄宮 天梁星
夫妻宮			奴僕宮 七殺星 ←
子女宮 破軍星	財帛宮	疾厄宮	遷移宮

《官禄宮に七殺星が入った場合》

反骨精神旺盛な猛将の七殺星が官禄宮に入ると、命宮には必ず貪狼星が入り、財帛宮には必ず破軍星が入ります。つまり、貪狼星と七殺星と破軍星の3つの星のセットで考えなければ命盤の解釈ができません。もともと貪狼星は欲望を司る星であり、仕事を選ぶときも見た目や格好ではなく、しっかりとした収入があるかどうかで判断するはずで、さらに、破軍星が加わりますから、仕事に対する熱意は相当なものを持っています。さらに七殺星が加わりますから、人に指図されただけでプツツと神経が切れてしまう人もいるぐら

命宮 貪狼星	父母宮 巨門星	福德宮 天相星	田宅宮 天梁星
兄弟宮 太陰星	「七殺星」が官禄宮に入ったとき、命宮には、必ず「貪狼星」が入ります。		官禄宮 七殺星 ←
夫妻宮 天府星			奴僕宮
子女宮	財帛宮 破軍星 ←	疾厄宮	遷移宮

い気が短いので、大きな組織やサラリーマンは向きません。自分の考えたとおりに自由に動ける職場で、人に命令されない環境なら一生懸命努力します。闘争心を生かして競争の激しい環境も良く、冒険の出来る仕事や、マニユアル無視の職場なども合っています。企業のトップクラスや管理職の人もいますが、目上との関係がうまくいかず不満を持つことが多いようです。独立したり自営業でも十分にやっています。

《田宅宮に七殺星が入った場合》

反骨精神旺盛な猛将の七殺星が田宅宮に入ると、命宮には必ず巨門星が入ります。現実をしっかりと見つけ

命宮 ▶ 巨門星	父母宮 天相星	福德宮 天梁星	田宅宮 七殺星 ←
兄弟宮 貪狼星	「七殺星」が田宅宮に入ったとき、命宮には、必ず「巨門星」が入ります。		官禄宮
夫妻宮 太陰星			奴僕宮
子女宮 天府星	財帛宮	疾厄宮 破軍星	遷移宮

て、将来の計画も緻密に立てたい巨門星は、先祖の遺産や相続を期待せず、自分の力で不動産や財産を作ります。莫大な資産を手に入れるために無茶をしたり、豪邸に住みたいと強く望むタイプではなく、所有するとしたら実用的な住居でしょう。家屋に必要な以上にお金をかけたり、きらびやかに装飾すると運気が下がりますので、シンプルで機能的な住まいが向いています。

《福德宮に七殺星が入った場合》

反骨精神旺盛な猛将の七殺星が福德宮に入ると、命宮には必ず天相星が入りますので、日頃、周囲に気を使って、ストレスがたまっていくことが多いです。

命宮 天相星	父母宮 天梁星	福德宮 七殺星	田宅宮
兄弟宮 巨門星	「七殺星」が福德宮に入ったとき、命宮には、必ず「天相星」が入ります。		官禄宮
夫妻宮 貪狼星			奴僕宮
子女宮 太陰星	財帛宮 天府星	疾厄宮	遷移宮 破軍星

福德宮は楽しみの宮ですから、本来は楽しくてゆるゆるしている星が入ればいいのですが、一生懸命になりすぎる星が入っています。ですから余暇の時間やプライベートは十分にリラックスしたいところですが、休日の大半は、仕事に費やしてしまうなど、どこまでも仕事のことを頭から離れず、気持ちが落ち着きません。仕事を忘れて余暇を楽しむ事ができないタイプで、趣味がなかったり時間の使い方が下手だったりする傾向があります。気持ちの切り替えができないので、遊ぶのが上手な人と休日とは過ごすことです。しかし、福德宮を詳細にみることは実用的ではありません。

《父母宮に七殺星が入った場合》

命宮 天梁星	父母宮 七殺星	福德宮	田宅宮
兄弟宮 天相星	「七殺星」が父母宮に入ったとき、命宮には、必ず「天梁星」が入ります。	官禄宮	
夫妻宮 巨門星		奴僕宮 破軍星	
子女宮 貪狼星	財帛宮 太陰星	疾厄宮 天府星	遷移宮

反骨精神旺盛な猛将の七殺星が父母宮に入ると、命宮には必ず天梁星が入ります。子供にあまり干渉しない両親に育てられ、早い内から独立心が芽生えます。また、親の威厳というものを重要視している親で、子供の立場に立つてものを考えるのが苦手です。しかし、スピリチュアル的に解釈すると、父母宮を親と限定せずに、先生や上司としてとらえます。つまり、社会に出てから、闘争心が旺盛で革命的な上司に巡り会うことがあります。気に入られれば若くして重要な仕事が任せられます。しかし、やがて強い上司をさらに超えて行くだけのパワーがあります。

破軍星の象意

はぐん



破 軍 星 (紂 王) 水

《命宮に破軍星が入った場合》

■長所

破軍星は、殷の国の王様です。初めは民衆思いの立派な国王でしたが、妖女、妲己（だつき）の誘惑に負け酒池肉林の世界に溺れ、国民を貧困のどん底まで落とし込んで、とうとう国を滅ぼしてしまった人物がモデルとなっています。この破軍星の長所が出ると、恐いもの知らずで、度胸がよく、好奇心旺盛で、冒険を好む精神的なタイプとなります。豪快でさっぱりした人柄なので、そばにいただけで迫力があり、強いオーラを放っているような個性的な人です。勝負強くて投機的なことを好む傾向があり、平凡な人生を好みません。ざつくばらんで、細かいことは気にせず、些細なことではビクつかないふてぶてしさが魅力となります。人生のどこかで大きな勝負に出ることがあり、困難に良く耐え抜いて独立独歩の人生を歩む人が多くいます。哲学、宗教など精神面の修養を積むと偉大なことを成し遂げる人物になります。

■短所

破軍星は、せっかちで気が短く気に入らないと何でも破壊してしまう、まるでヤクザの親分のような人です。自尊心が強く、どこか自分は特別な人間だと勘違いしているようなところがあり、人に指図されるのを極端に嫌います。自分勝手に、欲しいものは他人のものでも手に入れようとしたり、他人のことなど眼中にないので、人を蹴散らしてまでも自分のやりたいことをやります。肉親と縁が薄く、心の底では人を信用していないところがあるので孤独です。

■破軍星が命宮に入ると、他の宮に必ず入る星があります。

○財帛宮・・・七殺星

命宮 破軍星	父母宮	福德宮 天府星	田宅宮 太陰星
兄弟宮	破軍星が命宮に入ったとき、他の七つの宮も自動的に決まります。		官禄宮 貪狼星
夫妻宮			奴僕宮 巨門星
子女宮	財帛宮 七殺星	疾厄宮 天梁星	遷移宮 天相星

- 疾厄宮・・・天梁星
- 遷移宮・・・天相星
- 奴僕宮・・・巨門星
- 官祿宮・・・貪狼星
- 田宅宮・・・太陰星
- 福德宮・・・天府星

《兄弟宮に破軍星が入った場合》

型破りな破軍星が兄弟宮に入ると、内弁慶で外では普通に振舞っていても、家に帰つてくると親の言うことをあまり聞かない強情な兄弟姉妹がいたり、自尊心が強く態度がふてぶてしい友人がいます。しかし、スピリチュアル的に解釈すると、兄弟や友人とは、お互いに依存することはなく、むしろライバル意識をひそかに燃やすような関係を築いていくと理解し

ます。

《夫妻宮に破軍星が入った場合》

型破りな破軍星が夫妻宮に入ると、命宮には必ず天府星が入ります。古代中国の神話の中でも、天府星と破軍星は夫婦でしたので、穏やかで寛容な天府星にとって、大胆でスケールの大きな異性や、エネルギーッシュで、目的に向かって一途に行動する異性に惹かれます。普段は陽気でユーモラスな配偶者ですが、自我の強さは強烈なので、すべて相手のペースに合わせなければ結婚生活は成り立たないようになります。生活力のある配偶者ですが、家でも外でもワンマンなタイプなので、完全に主導権は握られてしまうでしょう。

命宮	父母宮	福德宮	田宅宮
.....▶ 天府星	太陰星	貪狼星	巨門星
兄弟宮	「破軍星」が夫妻宮に入ったとき、命宮には、必ず「天府星」が入ります。		官禄宮
夫妻宮			天相星
▶ 破軍星			奴僕宮
子女宮	財帛宮	疾厄宮	天梁星
			遷移宮
			七殺星

以上が古典的な解釈です。しかし、スピリチュアル的に解釈すると、天府星は穏やかなのは良いのですが、変化のない安定した生活になりがちですから、常に変化を求め野望に燃えている破軍星のような異性が配偶者として必要だと理解します。もし、アットホームな温かさを結婚生活に求めるのであれば、晩婚のほうがいいでしょう。（感情的に好きな異性は子女宮のほうがいいです）

実際の人物を観察すると、配偶者に非常に厳しく接する人が多いようです。

《子女宮に破軍星が入った場合》

型破りな破軍星が子女宮に入ると、命宮には必ず太

命宮 ▶太陰星	父母宮 貪狼星	福德宮 巨門星	田宅宮 天相星
兄弟宮 天府星	「破軍星」が子女宮に入ったとき、命宮には、必ず「太陰星」が入ります。		官禄宮 天梁星
夫妻宮			奴僕宮 七殺星
子女宮 →破軍星	財帛宮	疾厄宮	遷移宮

陰星が入ります。精神性を重んじる太陰星には、好奇心旺盛で、興味のわいたことには危険を顧みずチャレンジしたがる親の言う事を聞かない子供がいます。星の輝きが「失陥」なら、体の弱い子供を持つこともあります。以上が古典的な解釈ですが、子女宮は男女宮とも言うので、清潔感のある太陰星は、自分と正反対のエネルギーで独立心が旺盛で派手な遊びを好む異性を気に入ると理解します。

《財帛宮に破軍星が入った場合》

型破りな破軍星が財帛に入ると、命宮には必ず貪狼星が入り、官禄宮には必ず七殺星が入ります。ですから、貪狼星と破軍星と七殺星の3つの星をセットで考

命宮 貪狼星	父母宮 巨門星	福德宮 天相星	田宅宮 天梁星
兄弟宮 太陰星	「破軍星」が財帛宮に入ったとき、命宮には、必ず「貪狼星」が入ります。		官禄宮 七殺星
夫妻宮 天府星			奴僕宮
子女宮	財帛宮 破軍星	疾厄宮	遷移宮

えます。欲望を司る貪狼星は、お金に対する欲望も強く、コツコツと小さく確実にお金を得るよりも、ドカンと大胆不敵なやり方で、荒稼ぎをしたいと望むところがあります。破軍星は、その欲求をさらに加速させます。七殺星は革命的な発想をしますから、オリジナルで前例のないやり方を好みますので、儲けも大きいが出費も大きいといった不安定さは避けられません。

《疾厄宮に破軍星が入った場合》

古典では、怪我、腹痛、泌尿器系、婦人科系に注意とありますが、あんまり無茶をすると事故にあいやすいと理解したほうが実用的でしょう。

《遷移宮に破軍星が入った場合》

型破りな破軍星が遷移宮に入ると、命宮には必ず天相星が入ります。真面目で努力家の天相星ですが、対人関係では、自己主張が強くなることがあります。自分の欲求を隠すことがないので、はじめは付き合いにくい人と思われてしまう場合もありますが、時間をかけてつきあっていくと必ず信頼を獲得することができます。また、出歩くのは大好きなので、旅行や外出をよくしますが、浪費するつもりはないのにお金を使いすぎてしまったり、怪我やトラブルなどに遭遇しやすいところがあります。もし生まれ故郷を離れて新天地を切り開こうと考えるなら、特殊な技能を習得する目標を持って移動することです。

《奴僕宮に破軍星が入った場合》

命宮	父母宮	福德宮	田宅宮
▶天相星	天梁星	七殺星	
兄弟宮	「破軍星」が遷移宮に入ったとき、命宮には、必ず「天相星」が入ります。		官禄宮
巨門星			奴僕宮
夫妻宮	財帛宮	疾厄宮	遷移宮
貪狼星	天府星		破軍星 ←
子女宮			
太陰星			

型破りな破軍星が奴僕宮に入ると、命宮には必ず天梁星が入ります。リーダー気質の天梁星は、多くの部下と後輩に恵まれますが、とくに迫力があって度胸の良い目下と縁をもつと、お互いが切磋琢磨して成長していきます。

目上を目上とも思わない威勢のいい目下で、指図されるのをもつとも嫌い、自分も一国一条の主として活躍したいと考えるタイプですから、ある程度育てたら自主性に任せると良いでしょう。

《官禄宮に破軍星が入った場合》

型破りな破軍星が官禄宮に入ると、命宮には必ず七

命宮 天梁星	父母宮 七殺星	福德宮	田宅宮
兄弟宮 天相星	「破軍星」が奴僕宮に入ったとき、命宮には、必ず「天梁星」が入ります。		官禄宮
夫妻宮 巨門星			奴僕宮 破軍星
子女宮 貪狼星	財帛宮 太陰星	疾厄宮 天府星	遷移宮

殺星が入ります。七殺星は独立心の強い星ですので、平凡なありふれた職業は合いません。時代の変化を敏感に感じ取るようなアクティブな職業や、特殊な技術を要求される職業などに向いています。今のような動乱の時代、不安定な時代のほうが活躍できるタイプで、大企業の管理職などは向きません。普通にしても目立ってしまう人なので、トップには好かれませんが直属の上司とは対立することが多くなります。

人に使われることも好きではなく、自由にできる環境が適していますので、組織にしがみつかず、独立自営を考えるのが良いでしょう。古いものを壊して新しく作り変えるような強い改革精神を発揮できるような仕事に向いています。

命宮 七殺星	父母宮	福德宮	田宅宮
兄弟宮 天梁星	「破軍星」が官禄宮に入ったとき、命宮には、必ず「七殺星」が入ります。		官禄宮 破軍星
夫妻宮 天相星			奴僕宮
子女宮 巨門星	財帛宮 貪狼星	疾厄宮 太陰星	遷移宮 天府星

《田宅宮に破軍星が入った場合》

型破りな破軍星が田宅宮に入ると、不動産や財産運はやや不安定で、たとえ相続したとしても売却に追い込まれる傾向があります。また、資産管理や運用は不得手なほうで、欲を出しすぎて失敗してしまうケースが多くあります。住むところや家屋にはあまり関心のない人もおり、日当たりが悪かったり、風通しが悪かったり、騒々しいなどの悪条件が重なっても、便利だからといった理由で環境のあまりよくないところを選んでしまうこともあります。来客の少ない家であったり、のんびりくつろぐ雰囲気のない家で、家には寝に帰るだけとなり不在がちとなることが多いでしょう。

《福德宮に破軍星が入った場合》

大胆で破天荒な破軍星が福德宮に入ると、精神的には落ち着きません。福德宮は本来はの

んびりしたい宮です。ここに荒っぽい星が入ると、プライベートの時間をのんびり過ごしていると感じることが多く、一見華やかな趣味に興じているようでも、心に渴望感を抱えている場合が多いようです。

また、お酒を飲みすぎたり、一発勝負のギャンブルなどに凝って、お金を使い込んでしまう人もいます。さんざんやりたいことをやったあとには、休みの日には遊びや趣味に費やすよりも、自己の精神性を高める修養に使うように変化していきます。しかし、福德宮を詳細にみることは実用的ではありません。

《父母宮に破軍星が入った場合》

大胆で破天荒な破軍星が父母宮に入ると、両親と意見が合わず話し合う余地もなく、力で押さえつけようとする親に反発する環境で育つ傾向があります。親に理解してもらおうことを諦め、早く親元を独立する人もいます。しかし、スピリチュアル的に解釈すると、父母宮を親と限定せずに、先生や上司としてとらえます。つまり、ワンマンで、話し合いで解決しよ

うという思考を持たない上司や目上と出会うことが多くなると理解します。

副星の象意

副星に関しては、これまで説明してきた主星に比べれば、実際の作用度はかなり弱くなります。ですから、あくまでも補助として見るくらいにとどめるべきでしょう。

■もんびく文曲星・もんしやう文昌星

■長所

文曲・文昌星は、学問や芸術を司る双子星です。封神演義という神話の中では、竜吉（りゅうきつ）と蟬玉（せんぎよく）がこの文曲・文昌星のモデルと言われており、文才があり芸事が達者で、非常に風流で優雅な人です。神話の中では妖術なども使いこなしたようですが、星のイメージとしては、戦いとは無縁のオシャレな人で、理数系というよりも文科系タイプです。文才があり、アカデミックな頭のおよさが特徴です。また、色彩感覚やファッションセンスもよく、インテリアなども近代的な流行をさりげなく取り入れて、小物に気を使うなど、ちよつとしたところにセンスのよさが光る人です。性格はさっぱりとしていて、癖がなく、世間のゴタゴタやしがらみからは、一歩離れたところで優雅に生きていたいといった願望が

あります。読書好き、音楽好き、絵画好き、芸事好き、習い事好きなどが多く、文筆家や芸術家を目指す人もいます。また、そういった文芸方面で名誉なことを求める傾向があります。

■短所

こういった特徴の裏側を見てみますと、文曲・文昌星の短所が出てきます。人当たりはソフトなのですが、話をするとき理屈屋で実行力がなく、知識が優先してしまうタイプです。優柔不断で、大事などころでは腰砕けになります。自分を飾りたてたいといった形で短所が現れてくる場合があります。物知りで頭がいいのですが、器用貧乏なところがあります。特に文章を書くとき、やたらに専門用語を使ったり、言葉を飾り立てて、本人だけが満足しているような場合もあります。また、文書にまつわるトラブルにも注意が必要となります。

■この星が各宮に入ると

文曲・文昌星は、どこの宮に入ったとしても吉作用を及ぼし、その宮に学問、芸術の才能を与える星です。例えば兄弟宮や夫妻宮にこの星が入れば、学問、芸術の才能がある兄弟姉

妹がいたり、風流な趣味をたしなむ友人知人がいて、学者や芸術家タイプの異性に惹かれると見ます。また、結婚生活に学問や芸術を取り入れようとしたり、優雅な暮らしを望む傾向が強くなります。星の解釈が難しいといわれている田宅宮に入ったとしても、同じような解釈でいいでしょう。財帛宮や官禄宮といった成敗宮にこの星が入れば、学問、芸術関係で収入を得る、趣味が高じて職業となってしまうなど、お金よりも名誉を得られる職場を望みます。健康や肉体を現す疾厄宮に入ると、文曲星は、「のど・むくみ・ほてり」、文昌星は、「大腸・呼吸器・肝臓」などの病気に注意となります。

■星の輝きについて

文曲・文昌星は、五行でいうと「水行」になりますので、十二支でいう「申子辰」の水局の宮に入りますと「廟」と輝き、「寅午戌」の火局の宮に入りますと「失」と輝きが鈍くなります。他の十二支の宮は「旺」となります。

■えんせい炎星・れいせい鈴星

■長所

炎星・鈴星は、スピードと荒っぽさを司る双子星です。封神演義という神話の中では、殷郊（いんこう）と、殷洪（いんこう）という双子の男の子で、破軍星と天府星の子供で殷王朝の王家の生まれです。しかし、母の死のあと墮落した父の政治に反発して、殷の国を飛び出し、敵国の太公望の智恵を借りて戦いに参加します。弟の殷洪は敵国の周の国へ、もう一人の兄の殷郊は自国に戻って自分の職務を果たそうとしますが、やがてお互いが戦う時が来てしまい、太公望をかばおうとした弟を誤って殺してしまうという無残な運命を歩んだ二人です。

炎星、鈴星は、この双子がモデルと言われていますので、活発で行動が素早く、決断力のある、ポジティブな人物となります。性格は明るく楽天的で、少々気まぐれなところがありますが、心に邪心がないので憎めないタイプです。身の動きが軽く、思い立ったら即行動に移さなければ気がすまない、変わり身の早さが特徴の人で、パツと燃え上がり、スツと燃え尽きてしまうような人物です。全体を率いていくような統率力はありませんが、頼まれたら

嫌と言えない人の好きが魅力です。じっとしていることが苦手な分、頭の使い方も柔軟で、片寄ったイデオロギーなどにとらわれない自由な発想力を持つ人です。

■短所

このような人柄の短所が表れると、腰が軽く、無計画で自由奔放なのはいいのですが、気が変わりやすく、信頼を失うことがあります。フラフラと落ち着きがなく、思いつきで手を出してしまうので、物事の後始末ができずに姿をくramましてしまうなど、最後までやり遂げる忍耐力に欠けます。短気でせっかちで、感情の起伏が激しく、セカセカと動き回るので、エレガントさや優雅さはありません。物事を大局的に捉えることができず、長期的な目標を持つことが苦手です。

■この星が各宮に入ると

炎星・鈴星は、貪狼星と同宮すると、凶作用が和らいで貪狼星をサポートするといわれていますが、それ以外は主星をサポートすることは少なく、どこの宮に入ったとしても荒っぽ

さや小さな失敗を招く星です。例えば兄弟宮や夫妻宮にこの星が入れば、約束しても守らない気まぐれな兄弟姉妹がいたり、奇想天外でとらえどころのない友人知人がいるとか、活動的でいつも新しいことにチャレンジしているような異性に魅力を感じると見ます。また、平凡な結婚生活を嫌い、冒険的で刺激的な毎日を送りたいと思っている傾向があります。星の解釈が難しいといわれている田宅宮に入ったとしても、同じような解釈で、短慮が災いして後悔しないような不動産選びをしたほうがいいでしょう。財帛宮や官禄宮といった成敗宮にこの星が入れば、急ぎすぎて失敗する、やりすぎて失敗する、我慢ができなくて失敗します。大きな失敗ではないのですが、ほんの少し気をつければ防げたようなミスを冒します。健康や肉体を現す疾厄宮にこれらの星が入ると、「皮膚病・やけど（炎星のほうが作用が強い）・熱、ほてり、頭部疾患」などの病気に注意が必要です。

■星の輝きについて

炎星・鈴星は、五行でいうと「火行」になりますので、十二支でいう「寅午戌」の火局の宮に入りますと「旺」と輝き、「申子辰」の水局の宮に入りますと「陷」と輝きが落ちます。

それ以外の十二支の宮では「失」となり輝きが鈍くなります。

■ 羊刃星・陀羅星
ようじん だら

■ 長所

羊刃星と陀羅星は、勇敢さと残忍さを司る双子星です。封神演義という神話の中では、楊ぜん（ようぜん）と、天化（てんか）という、戦争を職業としている傭兵がモデルとなっています。

闘争心が強く、人生を戦いの場として、いつでも戦闘態勢に入れるような精神状態にいるような人で、ぴりぴりとした緊張感があります。外見は無口でおとなしく、目立たないタイプの人もいますが、勝つことへの執着心は相当なものです。勝つためには非情な手段を使うので、勝負の世界では一目置かれている人もいるでしょう。性格的には、サバサバとしていて、こだわりが少なく、女性でもきりつと引き締まった魅力のある人です。一本気で、肝っ

玉が据わっており、目標に向かってなりふりかまわず突進しく精神を持つ人で、気取ったり飾ったりすることを好みません。ただらとした時間を過ごすことがなく、いつも目標に向かっていている人です。

■短所

こういった勇猛果敢な人物の裏側には、勝つためには、恐ろしいことも平気でやってのける残忍さが潜んでいます。時には、人の気持ちを踏みつけにしまでも、自分の利益を優先するような形で短所が現れる人もいます。羊刃星は、刃物のような鋭さがあり、陀羅星は、狙った獲物は決してあきらめないしつこさがあります。平気でグサツと心臓に突き刺さるようなきつい言葉を言ったり、もう終わったことなのにいつまでも根に持って恨みの感情が消えずに成長できない人もいます。一本気というのは、裏を返せば柔軟性がなく、他人の意見や忠告などもまったく聞く耳もたない頑固者ということです。この星を命宮にもつ人で、一生懸命やっているのに結果がついてこないと感じている場合は、一途な性格の欠点が出ていないか一度立ち止まってみることで。

■この星が各宮に入ると

この羊刃星・陀羅星は、どこの宮に入ったとしても、闘争心や残忍さを引き寄せる作用があります。また、怪我や事故といったアクシデントに見舞われやすいので、行運などで絡んできた場合は注意が必要となります。例えば兄弟宮や夫妻宮にこの星が入れば、よく喧嘩をする兄弟姉妹だったり、格闘技が好きだったり、スポーツマンタイプの友人知人がいるとか、一匹狼でいつも一人で戦っているような異性に魅力を感じる傾向があると見ます。燃えるような恋愛結婚をする人もいますが、結婚生活は平穩ではなく、気持ちに通じ合えない寂しさを感じる傾向があります。もし、荒っぽい人が好みのタイプだとしたら、好みのタイプは選ばないほうが穏やかな結婚生活を送ることができます。星の解釈が難しいといわれている田宅宮に入ったとしても同じような解釈で、相続や不動産にまつわる事故やトラブルを引き寄せてしまうことがあるので、あわてずじっくり調べて、専門家の意見なども参考にして慎重に選ぶといいでしょう。財帛宮や官禄宮といった成敗宮にこの星が入れば、戦いを好む星ですので、競争の激しい世界で体力の限界まで挑戦できるような職場が合っているでしょう。

しかし、他人に合わせたり、目上の指図を仰ぐといったタイプではないので、あくまでも一人で決断して実行できる環境を探すべきです。お金に関しては、やはりトラブルや事故がついてまわりやすく、突然のアクシデントに見舞われやすいので危機管理をしっかりと行うべきでしょう。健康や肉体を現す疾厄宮にこれらの星が入ると、「怪我・事故・歯痛・肺・頭部」などの病気に注意が必要です。

■星の輝きについて

羊刃星・陀羅星は、五行でいうと「火行・金行」になりますので、十二支でいう「丑辰未戌」の土行の十二支宮に入りますと「旺」と輝き、それ以外は「陷」と輝きが落ちます。（流派によって多少の違いがあります）

■左輔星・右弼星

この双子星は、星が入る宮や同宮する星に吉作用をもたらします。特にこの双子星に左右

で挟まれる形になると、はさまれた宮は吉作用が増します。この双子星がいい形で作用してくると、観葉植物でいったら、水と栄養剤にしっかりと守られているような安心感があります。このように、補佐役のような役割で同宮する星を良く助けてくれますが、夫妻宮に入つたときだけ、フェロモンのようなものが生まれてしまい、複数の異性の影がちらつくようになり吉作用が薄れます。

■天魁星・天鉞星

この双子星は、星が入る宮や同宮する星に吉作用をもたらします。いつも気持ち明るく楽しい星で、クヨクヨ悩んだりせずに、不安感や心配事を解消してくれる大らかな星です。植物につく悪い虫を、事前につかないようにしてくれる防虫剤のような役割で、しっかりと保護してくれます。また、大らかで素直なので、自然と目上や周りの助けを引き出すような幸運を呼び込んでくれる星でもあります。

■ てんぞん
天存星

この星は、星が入る宮や同宮する星に吉作用をもたらします。アクシデントや災いがあっても、動じない働き者で、地道にコツコツと不言実行タイプの星で、振り向くといつもしっかりとした脇を固めてくれているような頼りがいのある誠実な星です。また、植物に例えたら、みかんや柿やいちじくといった実のなる木が庭にあるようなもので、毎年収穫の時期にはおいしい果実を実らせ、生活を豊かにしてくれるようなイメージです。つまり、金銭感覚に優れたしつかりした星です。

■ てんくう
天空星・ちごう
地劫星

この双子星は、星が入る宮や同宮する星に凶作用をもたらします。天空は精神面、地劫は物質面に障害をもたらす星で、この双星が同じ宮に同宮すると、心身ともに疲労してしまいます。黄砂の吹き荒れる地の果てや、森林が根こそぎ伐採されて、まるで骸骨になってしまっ

た山のようなイメージで、虚しさや孤独感に襲われます。大切なモノを失くしたり、奪われたりして、がっくりと肩を落とすような出来事を引き寄せてしまう星です。

■ 四化星しかせい

- ・化禄かろくは、物質運を引き寄せる星です。
- ・化権かけんは、地位や権力を引き寄せる星です。
- ・化科かかは、文化的な方面で名誉を引き寄せる星です。
- ・化忌かきは、つまずきやキズを引き寄せる星です。

星の物語

■彼の女性に対する性的な欲求はどうなのか？

さて、頭をもつと柔軟にするためにここでは、彼の女性に対する性的な欲求はどうなのか？という問いに対して答えてみましょう。こういう章を作成した目的は、星の意味を記憶して欲しいわけではなく、インスピレーションで感じて欲しいからです。

■紫微星

彼は、ふだん何気ない生活の中にも、スマートさや気品さを持っていますから、愛情もないのに、すぐに肉体関係を求めたり、自分の欲望を異性に押しつけることはできません。女性の気持ちを大変尊重できる高貴で自制心が強いことが、このタイプの男性の特徴です。ですから、女性が強く望まなければ、自分から積極的にセックスに応じることもなく、キスや軽い抱擁も、ちよつと遠慮してしまいがちです。それは、あなたのことを遊びではなく、真面目に考えている証拠ともいえます。反面彼は、本心から好きになった相手に対しては、素

直に自分の気持ちを伝えたいという気持ちを持つていますので『今から、キスしてもいい?』とか、『君が好きなんだ。抱きしめてもいい?』と、問い掛けてくることもあるでしょう。こんな時は、彼に迷いはありませんから、そんな突然の言葉に『結婚するまではダメ!』と、つい言葉にもないことになってしまったとすると、高貴で欲望への自制心の強い彼の気持ちを知らず知らず、深く傷つけてしまうことになりかねませんので注意が必要です。彼は、キスや抱擁にしても、相手の気持ちに合わせた愛し方をするので、自分自身の高貴な自尊心も満たされていくタイプでもありますので、滅多なことがない限り愛情もなしに女性を押し倒して、女性の機嫌を損ねることはありませんが、時にはそれがじれったく感じるでしょう。そんなときは、彼の反応をじっくり見ながら、今日はキスくらいならいいかなと思ったら、『ねえ、目を閉じていい?』と、キスを受け入れて見たり、さらに彼への愛情が確認できたら、『今日はうちに寄って行かない。何だか寂しいの』『もう終電がないから、家に泊まってもいい?』など、女性の方から積極的に愛情表現した方が二人の関係は良い方向に進展するはずですよ。仮に、彼と結婚したいと考えるなら、『ねえ、そろそろ結婚しない?』と、ストレートに聞いてみてください。彼は、遊び感覚で恋愛を楽しむことはまずありませんので、きっと彼の

気持ちに素直に『OK』の返事を返してくれるはずです。

■天機星

彼にとつての女性は、『清纯だけがれを知らず、ガラスのようにもろくて弱い存在』という理想を抱いているタイプです。それは、怒ったり笑ったり泣いたりしている女性の姿をあまり見てきていないせいかもしれません。たとえば、女性は感情が豊かで涙もろかったり、恨みや嫉妬も当然あり、時にはヒステリーにもなったり、雑談やうわさ話もしたりという、ありのままの女性を知らなかったりします。このタイプの男性は、『キスしていいかな?』とか、『肩を抱いてもいい?』と、なかなか勇気をもって女性を誘うことができずにいる可能性があります。本当は男ですから、好きになれば、その女性に触れたいと思うことは、ごく自然のことなのですが、彼は、頭だけで女性を知ろうとするので女性が発信するシグナルをうまくキャッチできません。ですから、彼から、なかなかアクションがない場合、『ねえ、今日キスしてもいいわよ』とわざと誘惑してみることも、女心を理解してもらうためには必

要です。女性の誘いにしつかり乗って、彼がキスをしてくれるようなら女性のことを愛しているという証拠ですから、そのまましばらくは交際してみても問題ないでしょう。こんなときに、彼が『ほんとうにいいのかな』とか『また今度にするよ』と、何か躊躇するような場合は、真剣でないかもしれませぬ。そんな女性の誘いに疑問や不満を持つだけなら、架空のシンデレラに恋していると思つて、さつさと別れたほうが彼の未来のためにはいいかもしれませぬ。この頭だけで女性を理解する傾向のタイプは、女性の愛情で、見る、触れる、香りをかぐ、などの五感を育ててあげることが重要な鍵になります。たとえば、『女性はここにキスされると感じるのよ』とか、『まだ早いのよ。わたしまだ準備できていないわ』と、『わたし』という女性は、こうしてくれないと受け入れられないのと、具体的に教えてあげる必要があるのです。そういう風に育ててあげることが面倒だと思つたのであれば、結婚を前提に付き合わない方がいいでしょう。仮に彼が、彼と結婚を望むとしたら、『結婚のこと考えてくれないのなら、お付き合いは考え直そうと思つているの』と、脅すくらいが丁度いいでしょう。そうすれば、彼も結婚が現実の問題と理解して結婚への秒読みを開始するはずですよ。

■太陽星

彼は、女性が笑ったかと思えば、次には涙もろかったり、感情的に怒ったり、時にはヒステリックにあたり散らしたとしても、『それは女性のかわいいところなんだ』と、すべてを受け入れてくれるタイプです。ですから『彼にすべてを預けても大丈夫』という安心感を女性に与えてくれます。こんな人ですから、たくみに女心を操って、女性と交際をはじめようなことはできません。お互いに必要な異性という自信と誠意から、交際をスタートしますので、付き合っていくからには最後まで責任をもって愛していかうとします。彼は、いつでも、どんなときでも、女性を照らし守りつづける太陽でいたいと、本心からそう思っている人が多いのです。たとえば、小さい頃に受けた心のキズで、親友にも話せないことでも、話したくなるような雰囲気の人なのです。そして、『そんなにくよくよすることないさ。誰にも暗い過去のひとつやふたつはあるよ。』と、必ず受け入れてくれます。反対に、もし、彼が悩みを話しても聞いているふりをしているようだけなら、彼の心は別の誰かに向いているかもしれません。彼は、滅多なことがない限り自分の欲望を無理に押しつけたりはしません。

その前に、女性の両親のもとに出向いていって、『わたしにお嬢さんをください』と、先に結婚の約束を取り付けるような行動に出る可能性が高いタイプです。とにかく、決断すると結婚までの口取りをテキバキと決め、上司に仲人をお願いしたりと、何も言わなくても結婚に向かって突き進んで行くような人です。そのために、彼がこの女性ともう少し一緒に居たいとか、肌と肌をふれあってお互いをもっと確かめ合いたいと思っていたとしても、女性の人生に責任をもつための行動を優先するはずです。それは、女性を幸せにしたいという愛情表現なのです。仮に女性が、彼を未来の夫として真剣に考え始めた時、心のどこかに彼の正直な気持ちに不安がある場合には、『彼と結婚がしたい』と、はっきりと言ってみましょう。責任感の強い彼は、必ず答えを出してきます。

■ 武曲星

彼は、人生の指針がはっきりしていて、哲学的理念にも現実的な仕事においても、確実にステップアップして行こうとするタイプの男性です。また、女性のちょっとした仕草から、

どのような家庭環境で相手が育ったかを感じとったり、映画を見たその感動の様子から、女性の心の動きを敏感に感じとることができる優れた面を持っています。たとえば、それが自分にとってあまり望ましいと感じない場面や感情だったとしても、相手を嫌いになったり、付き合いを遠慮してしまうようなことはありません。そういうところは懐が大きい男らしいタイプといえます。反面、正直でさっぱりとしていますので、女性の心をキズつけるようなことも平気な顔して言い放つこともあります。たとえば、『小さなことに感動できる、君の心はとても魅力的だね』と、ほめたかと思えば、『今日のそのスカーフの色、君には似合わない』と、いうこともあるでしょう。結婚についていいいますと、このタイプの男性が永遠のパートナーを選択する場合はかなり慎重になります。ですから、配偶者として、100パーセントふさわしいと決断しない限り体を求めてくることはありませんが、一度パートナーにする決断したら、その女性を妻にするためには、どんな障害があっても努力を惜しみません。おそらく大半の女性は納得し、OKしてしまう程のパワフルなアプローチを展開します。ただ、交際をはじめて、すぐに彼が体を求めてくるようなら、十中八、九、彼とは遊びだけの軽い付き合いと思って間違いないでしょう。遊びは遊び、結婚は結婚と、彼は実に割り切

りのいい性格でもあります。もし、彼が未来の夫として、彼に不安があるときは、『そろそろ両親に会ってくれない？』とか、『そろそろ籍を入れてもいいでしょう』と、決断を迫ってみましょう。必ず正直な答えを出してくるはずですよ。

■天同星

彼は、一見優しい雰囲気を漂わせていますが、善悪をしつかりと判断できる人です。女性との交際も道徳的に正しいと思う範囲でスタートし、決して不純な気持ちで、女性と接していくことはしないでしょう。しかし、同情心が沸いてくると、どんどんと親切心があふれ過ぎて、夢中で尽くしてしまうタイプでもあります。たとえば、女性同士のささいな喧嘩や上司への不満、会社への不満、セクハラの悩み等も、親身になって耳を傾けてくれるますから、女性にとってはこんな居心地のよい人はいないと感じるかもしれません。ですから、女性のほうが先に結婚を思いたってしまうような男性です。彼のやさしさや世話好きは、生まれ持ったものですから同性・異性に関係なく、同じように親身になって世話してあげることもあるのです。ただ、世話好きという良い面をもった反面、それは経済感覚には甘いことを暗示し

ています。たとえば、みんなで食事や飲み会などに行つたときには、自分で勘定を払つてしまつたりするので、ほとんど貯金をしていないということもありそうです。交際に関していえば、彼のほうから積極的にキスを求めてきたり、無理に抱きしめたりはしないはず。どちらと言えば、女性の求めに応じて愛し合うといったタイプなので『ねえ、今日家までちよつと送つてくれない』と誘われると、断りきれずに、ついついその女性と深い関係になることもあるでしょう。そういう意味では、本人は決して望んではいるわけではないのですが、三角関係のようなケースが起らないともいえません。ですから、彼の女性関係をよく聞いた上で交際を深めた方がいいでしょう。彼の優しさ故に、他にも自分のように想いを寄せている女性がいるかもしれないからです。女性が彼との結婚を真剣に考えているなら、『そろそろ両親に会つてくれない』とか、『結婚の日取りはどうしようか。お金もかかることだし』と、それとなく彼の反応を確かめてみるといいでしょう。普段どおり、彼が心をこめて応えようとすれば、彼もかなり真剣だということがわかります。逆に言葉を濁すようだと、経済力もなければ生活力もなく、あまり脈のある人とはいえませんので、早めに彼との交際を切り上げて次の恋愛を求めたほうが良いでしょう。

■廉貞星

もし、ある女性が真剣に結婚を考え、その女性の人生目標が結婚するだけでなく、将来に向かつてはつきりとした願望があるのなら、彼ほど頼りがいのある最高のパートナーはいないでしょう。それは、彼自身が、どんな人の願いでもかなえてあげたいという思いをもっていきますので、女性の願望が大きければ大きいほど、彼は切れ味鋭い頭脳をフルに使い、その女性の願いを実現するために、精神誠意取り組んでくれるのです。そこには何の恥じも外聞もなく、とにかく徹底して女性の願いに応えてあげたいと思つて動くタイプの男性です。また彼は、男性としての欲望にも徹底して正直ですので、実に巧妙な手口で、女性を誘い体を開かせる頭脳をもっています。ですから、女性が、甘えたいなあという心のスキを少しでも見せてしまうと、その女性をただの遊びの相手と判断し、快樂の対象としてしまう傾向があります。つまり、彼と交際する場合には、決して話相手だけで済むようなことはなく、最終的に肉体が満たされるまで戦略を練つて、巧妙に求めてくるはずす。その頭脳にだま

されないようにするには、女性のほうが徹底した倫理観を彼に示すことが重要です。一枚も二枚も上手で、なかなかくどけない女性に、彼はますます夢中になるはずなのです。ですから、彼と関係をもつ場合、セックスフレンドならセックスフレンド、結婚の相手なら結婚の相手と、女性自身がはっきりと自覚をもって接することが大切なのです。もし、彼が結婚を前提として交際したいのなら、はじめから『家庭をもつたらどうするの？わたしとは遊びじゃないでしょう』と、素直に話しをしてみることです。結婚資金とか、両親へのあいさつとか、子供は何人必要で、一人前になるまでどれくらいのお金がかかる等を、具体的に彼に投げかけた時、彼から、すぐさま回答が出てくるようなら、かなり本気であるという証拠です。

■天府星

彼は、どんな人にも真心を尽くし、喜びを分かち合いたいという、やさしさと愛情にあふれた心の持ち主です。ですから、女性を率直に好きになりますし、好きになったら何かをしてあげたいと素直に思うタイプです。ただ単に、ショッピングや映画を楽しむ異性の友達と

して気軽に交際したいのであれば、会話だけの友達としても接してくれます。女性がもっと深い愛を感じたいと思った場合は、彼にキスを求めたり、からだの触れ合いを求めれば、思いやりのあるやさしいセックスを楽しめるでしょう。それは、彼は、倫理観をよくわきまえていまずので、結婚を前提にしない関係では、あまり行き過ぎた関係にはならないよう、自分自身の欲望を押しとどめているからです。ですから、何かの間違いがない限り、乱暴に女性を襲うようなことはないはずです。もし、彼と結婚を前提に交際したいのであれば、最初からはつきりとそう打ち明けたほうがいいでしょう。というのは、彼は、人を温かく包み込んでしまうため、彼以外の女性から好意を寄せられているケースも十分あるわけです。彼がもし、結婚を決めた女性がいるのであれば正直にそう答えてくれるはずです。しかし、根本的に心と心の触れ合いを楽しみとする男性ですから、多くの女性とフランクにつき合っているという願望があると同時に、結婚を前提につき合っている女性がいなくても考える傾向にあります。このように、異性に対してこだわりのない性格は、ややもすると女性関係にだらしなくなる傾向があります。もちろん、結婚したい女性には、結婚資金とか、両親へのあいさつとか、将来への希望とか、それなりの考えをしつかりもって接していることは間違

いないでしょう。しかし、彼の欠点は決断力の乏しいことなのです。多くの女性と心と心のふれあいを求め、それが楽しいので、一人の女性だけに決める勇氣に欠けているのです。

■太陰星

彼は、清潔感があり、純粹な心をもったやさしいタイプの男性です。女性との交際も、まず心と心の触れ合いを求める交際からはじめるでしょう。そして、心憎いほどに他人のことによく気のつくタイプですから、夕食に誘われてお店に行っても、『どうぞ』と、さりげなくドアを開けてエスコートしてくれたり『これはモーツアルトの歌劇フィガロの結婚の序曲だね。この軽快なリズムと、バイオリンのハーモニーが絶妙なんだよ』と、流れているバックミュージックのしらべをやさしく解説してくれるような人です。ですから、ふつうの女性なら、彼のやさしさに酔ってしまい、恋の華を一騎に咲かせてしまうかもしれません。でも、男として見たときには、少しも荒々しさを感じないため、ちよつと物足りなさを感じてしまうかもしれません。というのも、彼は、純真でけがれのない心を持っている人が多いのです。

が、女性の心を何がなんでも仕留めるといふパワーが少々弱いのです。さらに、女性と具体的にキスをしたり、お互いのからだのふれあいをする時にも、歯磨きをきちんとしてからとか、まずはお風呂に入ってからと、『清潔でないとダメ』というように、セックスの行為をはじめめる前に気疲れしてしまいそうな潔癖な一面も持っています。もし、結婚を真剣に考えていたとしても、家庭を築くという生活設計を具体的に考えられない人かもしれません。ですから、彼がもし結婚を口にするようなら、『じゃあ取りあえず結婚資金はどうしようか？新婚旅行は海外に行きたい。新居は高級賃貸マンションがいいと思うんだけど、敷金とかお金ある？』とお金のことを目を向けさせて見ましよう。それに対して、はっきりとした回答が出せるようなら、彼と結婚してもまず安心でしょう。なかなか回答がなく、曖昧な答えしかしない場合は、はっきり言って生活力と経済力は期待できないかもしれません。

■ 貪狼星

彼は、知らず知らずの間に、女性を引きつけてしまう男性特有のフェロモンをかもし出し

ているので、見た目以上に女性関係は派手になってしまいました。活動的で底抜けの明るさと、屈託の無い笑顔は、女性の目には楽しくて、飽きのこない存在として映るタイプです。ですから、ふだんからよく会食をして、みんなとワイワイ騒いだり、飲み過ぎるとエスカレートし過ぎて、女性にちょっかいを出してみたり、その後、酔った客と殴り合いのけんかをしたりと、回りに迷惑をかけてしまうことも多々あるでしょう。また、休日になれば、じっとしていられず、女性との出会いを求め、旅行に出て行くといった風に自分の欲望を正直に表現せずにはいられません。それでもオフィスにいるときには、多少の派手さはあっても紳士を装っているはずです。彼は、悪く言えば、遊びや快樂のためには、どんなことでもやってみようタイプの男性なのです。年上のリッチなマダムと不倫をしてお金を稼ぐとか、何人もの女性と肉体関係をもってしまうとか、サラ金からお金を借りても夜の町を徘徊するとか、普通の男性なら、まずはしないであろうことも、彼なら平気でやってしまう危険性があります。もし、彼にデートに誘われ、『一緒にいると楽しいかな』ぐらいに思つて誘いにのつたとします。そして、このデート中に、『キスだけならいいわよ』などと口にしてしまうと、そのままホテルまで行く羽目になるでしょう。今までの紳士らしさはどこへやら、獐猛な狼

のごとく変身して、女性を性急に激しく求めてくるはずで、一度そのような関係をもってしまうと、彼は、自分が満足しきるまで相手をなかなか放そうとはしません。下手をすると、女性は性の奴隷となる危険性があります。仮に彼と結婚したいと思っている場合、遊ぶ金はあっても家に入れる金はない、こんな浮気的な男をコントロールしていく必要があります。ですから、女性が家計のすべてを支えきるだけの経済力があるということが、まずは条件になるはずです。もし、彼が親から莫大な遺産をもらい、使うお金に困っているようなときは、お金と健康の両方をつぶしてしまう程の危険があるので、よく見極める力が必要でしょう。

■巨門星

彼は、早口のおしゃべり好きで、ちょっとだけ皮肉屋だったりするかもしれませんが。世の中で欲望を駆り立てるような事件や事故などが発生すると、ああでもないこうでもないとい見正しいと思える自分の考えを口にしては批評してしまうタイプです。たとえば、女性が彼

とウィンドウショッピングにでかけると、『この店の雰囲気センスないな。この照明の位置が悪いんだ。照明で決まるんだってオレは思うんだよね。』とか、『この店の料理うまいって聞いてたけど、噂よりたいしたことないな。だしの取り方が問題かな。まずだしっていうのはね。』などと、細かく観察した結果を理屈っぽく話すでしょう。こんな風に、彼は、けっこうおしゃべり好きの物知りでもありますから、女性にとつても、知的好奇心を満足させてくれる、丁度よい話し相手と感ずるかもしれません。でも、本当は臆病な一面を持っています。彼は、表面的に女性と接するだけでは、本心が見えてこないと実は思っていますので、そこを常に不安を感じているのです。だから、少しずつふれあいを求めてくるはずなのです。彼は、セックス学には精通していても、それはただ本や人から得たものであることが多いのです。実際にセックスをするときには、こんなことをすれば、女性に嫌われるかもしれないという恐れを持っています。そして、『そんなことやめて!』というと、自分を愛してくれていないと疑いを持ってしまふのです。ですから、彼を理解して、こんなことをいったら彼をキズつけるかもしれない、と思う言葉や批判めいたことは言わない方がいいでしょう。激しい口調が何倍にもなつて返されるはずですよ。それは臆病の裏返しとも言えます。最後に、も

し彼と結婚したいと思っっているなら、『わたし結婚のこと考えたりしているんだけど、どう？』と、それらしく結婚のことを切りだしてみることです。もし、彼に、結婚の意志があるなら、『じゃあ、結婚を考えようか』と、すぐさま言ってくれるはずです。女性のほうが、臆病な彼に代わって大胆に決断したほうが、より良い結果を生むことが多いはずです。

■天相星

彼は、普段は控えめな性格ですが、誰かに悩み事や相談ごとをされると、親身になってその話を聞き、時には一緒に涙を流すような、とても温かみのある感受性の豊かなタイプの男性です。そして、見返りなどひとつも求めず、人のためにせっせと世話を焼いてくれる思いやりもあります。ですから、現実社会に心を擦り切らせている女性にとっては、砂漠で見つけたオアシスのような存在と感じるので、そんな女性が彼のことを本当の肉親のように思ってしまったとしても、決しておかしくないことなのです。男性といっても、『気のやさしいお兄さん』といったタイプですから、素直でおとなしく、いくぶん頼りない存在に感じるか

もしれません。そして、セックスは、決して激しいものではなく肌と肌が甘く触れ合うような、そんないたわりをもったものとなりますから、心身共に癒されたいと願う女性には拔群に人気があるので、異性との付き合いもかなり多いと考えて間違いないはず。特に、寂しさや悲しさを感じさせる女性の悩みには、同情の気持ちで特別に働き、なんとか解決してあげたいと思ってしまうので、悩める女性に誘惑されて肉体関係を持つてしまい、泥沼にはまっているしまっているケースもないとはいえません。このように、女性との関係で少しルーズな面を持つ男性ではありますが、交際しようかどうか検討している女性にとって、ほんとうに必要と感じる男性であるならば、自身がどうかどうするかを決定することが何より重要です。心を通わせる異性の友人とするならそれでも良いのですが、肉体関係を伴うつき合いとなると、もし妊娠しても責任をとれる強さがないということを知っておくべきでしょう。もし、彼が結婚を前提として交際を進めていきたいのであれば、結婚の日取りなどは、女性が責任をもって行動することです。そして、彼の前に婚姻届けを持ってきて、『ここにハンコ押しつね。結婚式の日程も決めただけいいわよね。両親へのあいさつは来週よ。ちゃんと覚悟を決めてね』と、強引に話を進めていくことが必要です。それでも思い切りが悪いようだった

ら、嘘でも「子供ができたから責任をとって」、と脅かすぐらいが丁度いいかもしれません。さすがの彼も重い腰をあげるはずです。セックスでも生活面でも女性がリードした方がうまく事が運ぶタイプなのです。

■天梁星

彼は、自信に満ちあふれて、世の中を渡り歩いて生きていこうとしますので、かなり強烈な個性をもっています。やくざの親分じゃありませんが、肩で風をきり目下を引き連れ、一緒に群れて行動するのが大好きなのです。女性の目からは、男らしい男と見えるか、またはワンマンで頑固な人と映るかもしれないタイプです。女性がこんな彼と交際をはじめると、最初のうちは他を圧倒するそのパワフルなエネルギーに、安心して従っていける男性として喜びと満足感を得るかもしれません。どこへ行くにもぐいぐいと自ら先に進んでいきますので、女性が従順な人であれば、この人に従っていきたいと思うのは当たり前のことでしょう。でも、彼の心の中には、『妻は、夫より三歩下がってついて来るもの』という古い考えがあり、

彼自身の目線が、どうしても女性を対等に見れず、主人としもべという構図になってしまいがちです。ですから、キスも、デートの途中で強引に奪おうとする可能性は充分ありますし、肉体関係も、自分がしたいときにするといったことになりかねません。女性が『いや、やめて!』と言ったとしても、聞く耳もたずで、無理やり強要することだって時には、あるかもしれません。そんなときには彼に、『ごめんなさい。今日はどうしてもあの日だからだめなの、キスだけにして、お願い』と、涙ながらに訴えると、親分肌の彼は納得するはずですよ。つまり、彼は、女性が甘える口調でお願いすることにより、性的喜びを感じるタイプだからです。『今日はみたい映画があるんだけど、一緒に行ってくれると嬉しいな。』とか『今日ね、インポートの洋服のお店が出来たんだって。どれが似合うかわからないから、彼に洋服を選んで欲しいの。』などと、彼なしじゃダメだというふりをして、お山の大将の機嫌を取ると性的に満足するのです。つまり、彼は、子供がそのまま大きくなったといってもいい要素を持っていますので、言葉ひとつで、簡単にコントロールできる男性でもあるのです。仮に、彼をうまくリードできる自信があれば、彼は男性として力強くたくましい人ですから、結婚への階段を駆けあがってもなんの問題もないでしょう。彼に結婚を切りだすときにも、『ねえ、

わたし、そろそろ赤ちゃんが欲しいな。』と言ってみてはどうでしょうか？顔に本音を出しやすい彼の反応を見て、遊びか本気なのか、彼の真意を読み取ることが出来るはずです。

■七殺星

彼は、情熱とパワーで困難な荒波を突破していく、そんな強さを感じさせる男性です。そして、自分にも、他人にも厳しく、難しい状況になればなるほど燃えあがり、リーダーシップを発揮するというタイプです。こんな彼と交際をはじめると、その厳しさと荒々しさに強い男性的な意思を感じ、この人だったら自分の人生を預けてもいい、安心してついて行けると感じる部分があるはずです。ただ、それが深い愛情としてであるかどうかはわかりません。まるで彼は、戦場の最前線で闘っている厳しい司令官のようですから、寂しい心をただ慰めてほしいという気持ちで、一緒に付き合ってしまうと、足手まといと思われて、同じ戦場には決して連れて行ってはくれないでしょう。つまり、かよわい女性は彼にとっては少しも必要性を感じないのです。逆に、愛する人のためなら女を捨てて戦場に赴き、鉄砲玉のひとつ

でもつめ込むような女性に、性的刺激を感じるタイプなのです。さらに、彼の気持ちを逆なでするような文句や態度をとったものなら、ものすごい怒りを買ひ、女性であっても容赦なく平手打ちをする、そんな人だと思ってもいいかもしれません。たとえば、『そんなことも知らないの?』とか『怒ってばかりで、楽しくない』なんてことは決して言わないことです。彼は、ぐちをこぼすより、利発的でどんちの利いた女僧のような女性が、生涯のパートナーとして自分にはふさわしいと思っっているのです。そして、彼の愛情表現は、かなり荒々しいものです。しかし、常に厳しい司令官にも、いたわりの愛を感じる休息の場は絶対に必要とするものです。女性が機転を利かして、『キスはね、こうすると、ほら気持ちいいでしょ?』とか、『ねえ、ここを触ってみて。わかる?』と言っつて、女性が、少しずつ彼に女性の体の仕組みと性のエッセンスを教えることで、お互いがなくてはならない存在になってくるはずなのです。女性を配偶者として、ふさわしいと感じれば、自然に彼のほうから「俺と結婚してほしい」というはず。なぜなら、彼は、せっかちな人が多いので、ずるずるとした交際はしたくないと考えているからです。

■破軍星

彼は、性的欲望を満たすためには、どんなことにでもチャレンジしてきます。それは、世間一般の常識とかをまったく気にせず、世の中がタブー視している倫理観に対しても反骨精神をむき出しにして、常に自分の気持ち闘争へと駆り立てていきます。ですから、女性との交際についても関心がとても高く、積極果敢にアタックし、セックスに対してもとどまることをしらず、どこまでも追求していくような人です。女性と交際をはじめ、性格とか人間性が分かってくると、会話だけではつまらなくなり『キスくらいいいだろ。俺を信用しろよ』と、次には体を当然の如く求めてくるでしょう。女性も楽しめないセックスには、あまり興味はありませんが、少しでも自分に好意をもっていると感じる女性には、より深い愛情を確認するために、『今日、俺に部屋に泊まっていけよ』と、やたらと肉体関係を強要してくるような人です。髪を掻きあげるしぐさや、胸元のふくらみにもムラムラしてきて、どうしようもなくなるはずです。そうすると、いても立ってもいられず、ドライブの途中で、『ちよつと疲れたろ。休んでいくか』と、ラブホに誘おうとしたり、車の運転席から急にキスをしか

けたり、太ももに手を置こうとしたりと、次々に誘惑してくるはずですが、でも、彼がこんな行動をするようになって、簡単には肉体を許さないことが大切なのです。キスをするにしてもきちんとして条件を出して、『両親の了解を得てからだったらいいわよ』と、結婚するためのハードルを乗り越えさせるために、彼に時間とお金を投資させる必要があります。簡単にキスを許してしまうと、次には、胸元に手を入れてきて、女性の気持ちの高鳴りを見ては楽しんでいられるのです。そういう姿を見ながら、女として成長していく姿を楽しんでいるのです。簡単に肉体を許すようだと、セックスだけに興味を示すようになり、愛情がやがて冷めてしまつて次の女性を探すことにもなりかねません。はじめから愛情がないわけではありませんが、女の色気にはかなり弱いほうですから、しっかりリードしていかないと良い結婚生活を送るのは難しいでしょう。飼犬に『待て』をしつけるように、彼を尻に敷くぐらいがちょうどいいのです。

■あなたは、どうやったら職場の人間関係で成功するか？どうすれば失敗するか？

■紫微星

あなたは、私心のない公平な上司や、良きリーダーに恵まれると、極めて従順に、その人に従っていくことができます。さらに、良きリーダーは、あなたを大切にしてくれますから職位の上昇も早いことでしょう。あなた自身が、そのようにリーダーに忠誠を尽くす姿勢をみて、あなたの部下達も安心して我が身をそのグループにおくことができるのです。こういった環境に恵まれると、人間関係に支障がなく、あなたはストレスも溜まらずに平穩無事な社会生活を送ることができます。しかし、あなたは、私心が強く、自らの権力や欲望を満足させるためだけに、会社を利用しようとしている上司やリーダーのもとでは、忠誠を尽くしたいという気持ちになることはありません。だからといって、上品な振る舞いしかできないあなたは、反逆をくわだてるようなこともしたくないのです。しかし、心の中では、良心が、「社会的正義に反するようなりリーダーについて行って良いのか？」という叫び声をあげているの

です。最終的には、あなたは重い腰をあげ、部下のため社会のために、そういったリーダーを合法的に追放するような行動をすることができます。そして、自らが正しいと信じる道を生きていくのです。そういったあなたを尊敬する部下達によって、あなたは良き人間関係を築くことができるはずなのです。もともと、天の声を聞くことができるあなたですから、良心の叫び声に素直になること、これがあなたの人間関係を成功させるコツなのです。

■天機星

あなたは、愛情と人情をもって、人と接していくというのがあまり得意ではありません。どうしても、理屈優先、理論先行、知的センスが優先しがちです。ですから、あなたの上司やリーダーになる人が、あなたの知的センスを評価してくれていれば、あなたは大変うれしくなつて、人間関係もスムーズになつていくのです。しかし、上司やリーダーもあなたとおなじようなタイプで、理論家で、理屈っぽく、人情味があまり感じられないようですと、どうしても口論が発生しやすくなつてしまいます。それでも、上司のほうが、あなたよりもさ

らに知的センスが高く、あなたが尊敬できるくらいの頭脳をもっていれば、納得して仕事をやっていくことができます。しかし、知的センスはあなたのほうが優れているにもかかわらず、管理能力や学歴などで出世したような上司のもとでは、あなたは我慢ができないかもしれないのです。最終的にあなたは、自分自身の知的センスや頭脳を認めてくれる、器の大きい、そして決断力のある、心温かい人のもとで仕事をするしかないのです。そういう良きリーダーを探し求めていくことが、あなたが、良き人間関係を築くことができる道なのです。あなたの欠点は、鋭い言葉で相手の心を傷つけてしまう傾向があるということですから、人情味のある人と交流をもつて、親しく接していくと、長い間には、その欠点もまるくなってしまうのです。

■ 太陽星

あなたは、私心のない公平な上司や良きリーダーに恵まれると、極めて従順にその人に従っていくことができます。さらに、良きリーダーは、あなたを大切にしてくれるので職位の上

昇も早いことでしよう。あなた自身が、そのようにリーダーに忠誠を尽くす姿勢をみて、あなたの部下達も、安心して我が身をそのグループにおくことができるのです。こういった環境に恵まれると、人間関係に支障がなく、あなたはストレスも溜まらずに、平穩無事な社会生活を送ることができそうです。しかし、あなたは、組織の規律や公平さを重視しますから、たとえあなたの上司の私利私欲が強く、自らの権力や欲望を満足させるためだけに会社を利用しようというような人であっても、上司を裏切るような真似はできないのです。なぜならば、あなたの上司は、会社のトップがその地位に任命したものだからです。したがって、会社のトップの命令で、その上司が解雇でもされない限り、あなたは不平や不満を飲み込んでしまいます。このような忠誠心のある行動ができるあなたですから、人間関係は大変スムーズにいくはずです。人から恨まれることもないでしょう。しかし、上司に不満がある場合は、ストレスのあまり病気になることもありそうですから、ときには同僚とアフターファイブにアルコールの力を借りて発散することも必要でしょう。お酒の力を借りても、どうしようもなくストレスが溜まる場合は、思い切って、あなたの人柄を評価してくれる部署に転属願いを出すことです。人間関係の良さを維持することがだけが、天の声ではないのです。

■ 武曲星

あなたは、私心のない公平な上司やリーダーに恵まれても、無条件に従順な気持ちで、その人に従っていくわけではありません。自らの考えや行動力に自信があるため、どうしても目上や上司にむかって、ケンカ腰の議論を挑むことがあります。そんな、あなたの実力を認めてくれる度量の大きい上司の場合は、積極的にあなたを用いてくれて、職位の上昇も早いことでしょう。行動力があって、しかも正義感の強いあなた自身が、そのようにリーダーに忠誠を尽くす姿勢をみて、あなたの部下達も、安心して我が身をそのグループにおくことができるのです。こういった環境に恵まれると、人間関係に支障がなく、あなたはストレスも溜まらずに、平穩無事な社会生活を送ることができます。しかし、あなたは、私心が強くて自らの権力や欲望を満足させるためだけに、会社を利用しようとしている上司やリーダーのもとでは、忠誠を尽くすことができません。そういった場合は、強引なやり方で反逆をくわだてるようなことも考えます。正義感が強いため、会社全体から見るとマイナスになつて

いるとか、社会に悪い影響を及ぼしているということに対して断固戦うタイプなのです。このように、行動が少々荒っぽい面がありますので、あなたは敵を作りやすいのです。反面、あなたを尊敬する部下達も沢山できることでしょう。敵と味方の両方を作ってしまう、という傾向があなたにはありますが、敵ができることが問題ではありません。重要なことは、あなた自身が私欲にとらわれないことです。良心の叫び声に素直になること、これがあなたの人間関係を成功させるコツなのです。

■天同星

あなたは、一瞬のタイミングを逃さないで決断をして、力強く事業を進めていくことができます。リーダーに恵まれると、極めて従順にその人に従っていくことができます。さらに、その行動力のあるリーダーは、あなたの人柄と人当たりの良さを認めてくれて、職位の上昇も早いことでしょう。人格者として評価されているあなたが、そのようにリーダーに忠誠を尽くす姿勢をみて、あなたの部下達も安心して我が身をそのグループにおくことができるので

す。こういった環境に恵まれると、人間関係に支障がなく、あなたはストレスも溜まらずに平穩無事な社会生活を送ることができます。しかし、あなたは、事を荒立てることを好みませんから、たとえあなたの上司の私利私欲が強く、自らの権力や欲望を満足させるためだけに会社を利用しようというような人であっても、上司を裏切るような真似はできないのです。なぜならば、あなたは優しすぎて人を傷つけるような真似はしたくないからです。したがって、会社のトップの命令で、その上司が解雇でもされない限り、あなたは、不平や不満を飲み込んでしまいます。このように、人あたりが優しく、人を傷つけることができないあなたですから、人間関係は大変スムーズにいくはずで、人から恨まれることもないでしょう。しかし、上司に不満がある場合は、ストレスのあまり病気になることもありそうですから、ときには同僚とアフターファイブにアルコールの力を借りて発散することも必要でしょう。お酒の力を借りても、ストレスが発散できなくなつてくると危険信号です。意を決して、人間関係のゴタゴタを積極的に経験するつもりで、自分の意志を通したほうが良い場合も一生のうち一度や二度はあるでしょう。

■廉貞星

あなたは、一瞬のタイミングを逃さないで決断を下し、力強く、そして冷徹に利益計算をしながら事業を進めていくことができるリーダーになりたいと思つています。ですから、上司やリーダーがどんなに実力があつて能力があつたとしても、人の下で仕事をやっていくことと自体が我慢できないのです。従つて、人間関係はスムーズではなく、冷え切つたものになる傾向があります。また、人間関係のゴタゴタがあるくらいなら一人でフリーの立場で、仕事を請け負つたほうが楽で良いという気持ちにもなります。ですから、能力はなくても人柄だけが良い上司のもとで、実際の仕事を全て任されて自由に裁量をふるえる環境のほうが、心が満足して人間関係もスムーズにいきます。また、あなたの部下達にとつてみても、鋭い頭腦の持ち主であるあなたと一緒に仕事をするのは、大変に緊張しストレスが溜まるものなのです。ですから、その緊張感をやわらげるような、癒し系のリーダーの存在は、絶対に欠かすことができないものなのです。いづれにしても、あなた自身は、温かい人間関係を築いていくことがあまり得意ではありません。ですから、無理にそういった方面で心を使う必

要もないでしょう。それよりも、どうしても計算高くなってしまいう欠点をサポートしてくれる人情味あふれる人を片腕として、あるいは親友として、常に側にいてもらうほうが良いのです。そして、人間関係でうまくいかない場合は、あなたが前面に出て行くのではなくて、そういった片腕になる人に全てを任せてしまおうほうがあなたも楽になれることでしょう。

■天府星

あなたは、私心のない公平な上司や良きリーダーに恵まれると、極めて従順にその人に従っていくことができます。さらに、良きリーダーは、あなたの才能を大切に扱ってくれるはずです。また、周囲から好意的な目で見られているあなたは、特に焦らなくても職位の上昇も早いことでしょう。バランスのとれた人柄のあなた自身が、そのようにリーダーに忠誠を尽くす姿勢をみて、あなたの部下達も、安心して、我が身をそのグループにおくことができるのです。こういった環境に恵まれると、人間関係に支障がなく、あなたはストレスも溜まらずに平穩無事な社会生活を送ることができます。しかし、あなたは、私心が強くて自らの権

力や欲望を満足させるためだけに会社を利用しようとしている上司やリーダーのもとでは、忠誠を尽くすことができません。だからといって、事を荒立てるのが好きではないあなたは、反逆をくわだてるようなこともしたくないのです。しかし、心の中では、良心が、「社会的正義に反するようないリーダーについて行って良いのか？」という叫び声をあげているのです。最終的には、あなたは重い腰をあげ、部下のため、社会のために、そういったリーダーを合法的に追放するような行動をすることができます。そして、自らが正しいと信じる道を生きていくのです。そういったあなたを尊敬する部下達によって、あなたは良き人間関係を築くことができるはずなのです。良心の叫び声に素直になること、これがあなたの人間関係を成功させるコツなのです。

■ 太陰星

あなたは、一瞬のタイミングを逃さないで決断を下し、力強く事業を進めていくことができます。あなたに恵まれると、極めて従順に、その人に従っていくことができます。というよ

りも、感情的に好きな上司のもとで、補佐の立場でサポートしていくほうが、あなたに合っているともいえます。さらに、その行動力のあるリーダーは、あなたの人柄と人当たりの良さを認めてくれますから、実力以上の職位も夢ではないのです。女房役であり、優しさがあふれているあなたが、そのようにリーダーに忠誠を尽くす姿勢をみて、あなたの部下達も安心して我が身をそのグルーブにおくことができるのです。こういった環境に恵まれると、人間関係に支障がなくストレスも溜まらずに、平穩無事な社会生活を送ることができます。しかし、あなたは、感情的に行動してしまう傾向がありますから、もしあなたの上司の行動に私利私欲が目立ち、自らの権力や欲望を満足させるためだけに会社を利用しようというような人であった場合には、ヒステリックに口論をしかけることもありうるのです。なぜならば、あなたは優しく情味が豊かなだけに、いったん嫌いになってしまった相手に対しては徹底して攻撃してしまう性格だからです。このように、人あたりが優しくて人を傷つけることができない反面、好き嫌いで人を判断してしまう傾向がありますから、人間関係は大変スムーズにいくかと思えば、恨みや妬みといった渦の中に引き込まれることもあるのです。最終的には、あなたの上に立つ人がどういう人かによって、人間関係がうまくいったり、いかなかった

たりするのですが、その判断は極めて感情的な好き嫌いというものに左右されやすいのです。心に湧いてくる感情をいったん飲み込んでから行動することが、あなたの間人関係を良くするコツなのです。

■貪狼星

あなたは、どんなに優れた能力をもった上司やリーダーのもとで仕事をして、それで満足することはありえません。やがては、もっと大きな夢や欲求がわいてきて、自分がリーダーになって、仕事をしてみたいと思うタイプなのです。ですから、何年も同じ職場で同じようなメンバーと仕事をしていくということに満足できないのです。また、毎日同じような仕事を継続してやっていくことも、あまり得意ではないようです。変化に富み刺激的でリスクを感じるような、そんな環境において、はじめて心が躍動し始めるのです。あなたのそういった貪欲さは、日頃の職場のあちこちに出てきます。たとえば、上司が、適当なところでデザインを決めて、商品化にむけて動きだそうとすると、「どうしてもっと徹底してデザインを練

らないのか？」と意見をするようなこともあるでしょう。また、デフレの時代だから、価格を安くして商品を作ろうとすると、「もつと品質を高めて、価格を高くするほうが希望的」と意見をすることもあるでしょう。このように、適当なところで妥協して、ほどほどの仕事で良いということに満足しないのがあなたなのです。ですから、同じような夢や大志をもつた人とは仲良くなり、人間関係も大変スムーズになっていくものですが、いっぽうで、組織の規律を重視し、サラリーマン的な「会社の方針だから」といった、あいまいな状態を好ましいと思う人達からは、煙たく思われてしまうのです。気をつけないといけないのは、あまり貪欲さが前面に出してしまうと必ずその欲望をつつついて、あなたの失脚をねらう人が現われてくるということです。欲望が強い人ほど、巧妙に仕掛けられたワナに落ちやすいということをお自覚して、行動や振る舞いを自重することが大切なのです。

■巨門星

あなたは、非常に観察力が優れているので、どんなに優れた能力をもった、上司やリーダー

のもとで仕事をして、必ずそのリーダーの不手際やまずい点を探し出してしまいうタイプです。細かい部分まで、徹底して観察するほうですから、どうしても、文句が多くなり、リーダーに対しても毎日のように、気づいたことを言いたくなってしまうのです。ですから、人間関係は、あまり良いほうではありません。むしろ、他人の欠点のアラを探してしまうほうですから、恨まれたりすることもあるかもしれません。こんなあなたですから、どんな環境で仕事をするかで、人間関係がスムーズにいくかどうかが決まってくるわけです。たとえば、特許の書類を作成して申請したり、あるいは、弁護士事務所で書類を作成したり、あるいは、細かなデータを緻密にとるような研究職や検査技師といった環境では、あなたの観察力が良いほうに作用しますので問題はないのです。人並み以上の繊細さと緻密さをもって仕事をしていくため、今の欠点や不具合を次々に発見し、改良がどんどん進んでいきますから、それが上司やリーダーには頼もしいと映るのです。しかし、人と接するようなサービス業や部下を管理したりするような管理職的な立場になってしまうと、あなたの観察力が、かえって災いしてしまうことがあります。とくに部下に対しては、細かい勤怠管理をしたり、有給休暇をとる場合にも、その理由を細かく質問したりするので嫌がられるかもしれません。そういつ

た場合は、人の上に立つ立場をあえて避けて補佐的な立場で、上司やリーダーを支えるほうが人間関係はスムーズにいきそうです。または、人の管理という仕事は誰かに全部任せようという事です。

■天相星

あなたは、一瞬のタイミングを逃さないで決断を下して、力強く事業を進めていくことができるリーダーに恵まれると、極めて従順に、その人に従っていくことができます。というよりも、少々強引なリーダーのもとで、仕事をやっているスタッフからは、必ずリーダーに対する不平や不満、さらに恨みといった感情が出てきやすくなるのですが、そういった現場の声を吸い上げて、リーダーに改善を進行するといった仲介役の仕事があなたに合っているのです。さらに、その行動力のあるリーダーは、あなたの人柄と人当たりの良さを認めてくれますから、結果的にチームの陰のまとめ役や潤滑油としての働きを期待されて、実力以上の職位も夢ではないのです。聞き役であり優しさがあふれているあなたが、そのようにリー

ダーと現場をうまくとりもってくれているのを見て、あなたの部下達も安心して我が身をそのグループにおくことができるのです。こういった環境に恵まれると、人間関係に支障がなく、あなたはストレスも溜まらずに、平穩無事な社会生活を送ることができます。しかし、あなたは、聞き役としては上手に振る舞えるのですが、もしリーダーが自らの権力や欲望を満足させるためだけに、会社を利用しようというような人であった場合は、それを改めさせるだけの力強さには欠けるのです。なぜならば、あなたは優しく情緒が豊かなだけに、どんな人であったとしても傷つけることができないのです。そういった場合は、部下からは、強さの足りない人として失望されてしまうこともあります。最終的には、あなたの上に立つ人がどういう人かによって、人間関係がうまくいったり、いかなかったりしますから、普段の生活で人を見る目を養い、正義感の強い、そして私心のないリーダーのもとで仕事ができるように工夫をしなければなりません。

■天梁星

あなたは、私心のない公平な上司やリーダーに恵まれていたとしても、従順にその人に従っていくわけではありません。どんなにリーダーが優れていても、また、あなた自身がその才能と人柄を認めていたとしても、あなたは、自分が人の上に立ちたいというタイプなのです。自らの考えや行動力に自信があるとか自信ないとか、といったことには関係なく、人の上に立っているという実感が欲しいのです。そんな、あなたですから、そういった欲求にあった実力がある場合は、スタッフのまとめ役として活躍することができ、人間関係もスムーズにいくことでしょう。しかし、人の上に立ちたいという欲求ばかりが先行してしまい、実力が伴わない場合は無理に人を押さえつけるという行動になりやすく、人間関係は、非常にトラブルが多いものとなるでしょう。しかし、人の上に立つという天賦の才能と欲求がいくらあつたとしても、学習と経験なしには、人の上に立つて采配をふるうことはできません。20代から30代のうちは、正義感が強く、部下から慕われ、幹部からも信頼され、しかも力強く事業を押し進めていくようなリーダーのもとで、修行を積んだほうが良いのです。そういった優れたリーダーのもとで、一緒に仕事を少しづつ責任のある立場になっていくのが、もっともスムーズにあなたが成長して人間関係も良くなる方法なのです。そして、重要なことは、

本当の意味で、腹を割って話せる親友は、そういった下積み時代にしか作ることができないということなのです。もし、あなたが役職に就いてしまえば、どうしてもその立場に遠慮して、人は本音をいえなくなってしまうからです。ですから、若いうちに、ともに汗を流し、涙を流しながら仕事をした友人は、生涯のあなたのお宝として大切につきあつていく必要があります。たたとえば、友人が結婚すれば結婚式には参加し、子供が生まれればお祝いをするといった温かく、人情味あふれるつきあいをしておくことが大切になってくるのです。

■七殺星

あなたは、私心のない公平な上司や、リーダーに恵まれていたとしても、従順にその人に従っていくわけではありません。どんなにリーダーが優れていても、また、あなた自身が、その才能と人柄を認めていたとしても、あなたが従順にそのリーダーに従っていける期間とというのは、4～5年ではないでしょうか。なぜならば、あなたは、今の環境を改革し変えていくことに生き甲斐と楽しみを発見していくタイプだからです。安定した環境で、安定した

仕事をしていると、どんなに給与が良くても、どんなに優れた上司に恵まれたとしても、やがては飽きてしまうという傾向があるのです。ですから、人間関係は、スムーズにいったとしても、それでは満足しないのです。むしろ、上司と戦い、部下を率いて、社内の改革をしていくような戦時の環境におかれているほうが、心が楽しくなってしまうのです。どうしても、人の上に立ちたいという欲求が先行してしまうので、実力が伴わない場合は、無理に人を押さえつけるという行動になりやすく、人間関係は非常にトラブルが多いものとなるでしょう。しかし、人の上に立つという天賦の才能と欲求がどんなにあつたとしても、学習と経験なしには、人の上に立つて采配をふるうことはできません。20代から30代のうちは、正義感が強く、部下から慕われ、幹部からも信頼され、しかも、力強く事業を押し進めていくようなリーダーのもつとで、修行を積んだほうが良いのです。そういった優れたリーダーのもつとで、仕事をしながら、少しずつ責任のある立場になっていくのがあなたが成長していきけるただ一つの方法なのです。そして、重要なことは、本当の意味で、腹を割って話せる親友は、そういった下積み時代のしか、作ることができないということなのです。もし、あなたがリーダー的な立場になつてしまえば、どうしてもその地位と権力が災いして、人は本音をい

えなくなってしまうからです。ですから、若いうちに、ともに汗を流して涙を流しながら仕事をした友人は、生涯のあなたの宝として大切につきあつていく必要があるのです。

■破軍星

あなたは、あなた自身が優れたと認めた上司やリーダーのもとで仕事をしたとしても、それで満足することはありえません。やがては、もつと大きな夢や欲求がわいてきて、自分がリーダーになって仕事をしてみたいと思うタイプなのです。ですから、何年も同じ職場で同じメンバーで仕事をしていくということに満足できないのです。また、毎日同じような仕事を継続してやっていくことも、あまり得意ではないようです。むしろ、どんなにうまくいっているプロジェクトであったとしても、それを否定し、改革せざるをえないという気持ちになつていく傾向があるのです。変化に富み、刺激的でリスクを感じるような、そんな環境におかれて、はじめて心が躍動し始めるのです。そういった破壊的なパワーは、日頃の職場のあちこちに出てきます。たとえば、上司が、適当なところでデザインを決めて、商品化にむ

けて動きだそうとすると、「どうしてもっと個人的で、思い切ったデザインを採用しないのか？」と意見をするようなこともあるでしょう。また、デフレの時代だから、価格を安くして商品を作ろうとすると、「世の中の流れに迎合していくようではダメです。もっと品質を高めて、価格を3倍にしましょう。」と意見をすることもあるでしょう。このように、ほどほどの成果が出せる内容では、満足しないのがあなたなのです。成功させるなら、大成をねらい、どうせ失敗するかもしれないのなら大失敗をしてもかまわないといった行動になりやすいのです。ですから、同じような夢や大志をもった人とは、仲良くなり人間関係も大変スムーズになっていくのですが、いっぽうで、組織の規律を重視しサラリーマン的な「会社の方針だから」といった、あいまいな状態を良しとする人達からは煙たく思われてしまうのです。気をつけないといけないのは、破壊的な行動が前面に出してしまうと、必ずその隙をついて、あなたの失脚をねらう人が現われてくるということです。パワフルで行動力のある人ほど、巧妙に仕掛けられたワナに落ちやすいということを自覚して、行動や振る舞いを自重することが大切なのです。

禅問答集

歴代の総理大臣の指南役であった三上照夫の講演録を研究し、筆者がまとめなおしたものを紹介します。

■運命学の系譜

三国志を読めばヒントがあります。諸葛亮孔明は、その守護星は破軍星であると書いています。つまり、紫微斗数推命の源流です。これを表にしたものが四柱推命です。紫微斗数推命と四柱推命は表裏一体で、その源流は、紀元前の算命学です。今の算命学とはまったく異なるものです。その紀元前の算命学と表裏一体だった方位学が紀元前の七政四余です。そして、紀元前の算命学と紀元前の七政四余の源流が紀元前の天源術です。こうやっていくと、源流にたどりつくには、現在の紫微斗数推命、現在の四柱推命、現在の七政四余（西洋占星学）をやらないと理解できないということがわかります。

■占いは当ててはいけない

自分の旅行中に、妻が妊娠したようだ。他の男の子か？という相談があったわけです。占いでみると、他の男の子です。しかし、本人は種がなかった。だから私はいうた、「一見すると他人の子です。しかし、実は内から咲いた華です。天は必要なら理屈にあわぬことをするものです。」十数年後、その夫婦に会ったとき、涙を流して感謝されました。信じて良かったと。

■交渉ごととは勝っても負けてもいけない

相討ちにもつていかないといけません。とくに顧客との関係はそうです。これが経営学です。国と国との交渉もそうです、一方的に勝つてはいけません。相討ちが原則です。

■ 神様が我々を操っている

心霊研究は西洋のほうが進んでいる。西洋では、守護霊のことをマスターという。何人いるかは、その人の器によって違う。もし器のない人が上司になったら、器のある部下は言うことを聞かない。部下のマスターが上司のマスターにケンカをしかけ、上司のマスターが降参するからである。直観で人事をしなければ組織はまとまらない。能力はそのあとで見ればよいのです。

■ 無死の知らせ

直観力は無死の知らせと思ってもよい。これは、マスターの知らせです。死のない世界、霊界からの知らせが無死の知らせです。

■銀座には行くな

酒場というのは、もともと墓場や死者が多い土地です。だから、恨み言をはらす場所です。墓場のあとで、水商売をすると流行るのはそういう理由があるわけです。新宿の歌舞町に行くような人は読者にはいないと思うが、銀座通いを自慢するようでは器がない。

■日本の不幸

最大の原因は、頭の良い方が政治を司っていないこと、腹のできた苦勞人が政治を司っていないところにあります。東大を出て官僚になって政治家になった、池田総理、佐藤総理の頃からそれは継続しました。官僚出身の人は、権力にしがみつ়く習性があるのが第一の欠点

です。人を法律で縛ろうとするのが第二の欠点です。

■国を愛する政治家の姿

かつて日露戦争を仕切った児玉源太郎は、「俺がやらなかったら誰が日露戦争をやり通せるか」という立場から、内務大臣を捨てて、六階級も下がった一参謀次長になったが、これが国を愛する政治家の姿です。人情の機微がわかり、人の心が詠めて、苦労の上に形成される読みの深さと問題解決能力、こういった人が世に出ない限り国も会社も治まらないものですが、もつとも必要なのは、「我立たずんば、誰が一体天下を救うのか」という天下に対する使命感です。

■筋金入りとは

昭和二十年の頃、台湾で飛行兵を集めて、戦おうとしたら中国軍に囲まれて機銃掃射を受け、一網打尽になりました。このままでは皆殺しになるといって、責任者が八名出ました。彼らは、支那服に油をかけられ、焼かれました。転まわっても火は消えず、二時間半経って体中が火傷をして絶息しました。皆二十歳前後の若者です。しかし、彼らはうめき声一つ立てずに死にました。彼らが生きていたら、どんなにか日本の役にたったことか。

■太平洋戦争は日本が仕掛けた戦争にあらず

何度もこの問題を追及して放り込まれたが、瓜生という大尉が調査し米国からよばれた歴史家と議論の末、無罪を勝ち取った。改革とは、こういう「己の納得のいく人生」を送る姿勢がある人でなければ、遂行できない。

■日露戦争は予防のため

ロシアは兵力350万、日本は20万、おまけにロシアはナポレオンにモスクワを落とされてもくたばらなかつた国です。ヒットラーからレニングラード、モスクワと攻め立てられても音をあげなかつたロシア、それがなぜ日露戦争に負けたのか。

当時の欧米はすべて、中国を狙った。シンガポール、香港を取った英国、インドシナ、ベトナムをとったフランス、ハワイ、フィリピン、台湾、沖縄を取ったのが米国、ロシアは満州とモンゴルを狙った。皆、中国を最終的に取りたかつたのです。そのなかで、ロシアのピョートル皇帝だけが、日本を狙いました。その前線基地が、ウラジオストックで、その意味は、「東方の領地」である。児玉源太郎は、このロシアの野望を砕くため、伊藤博文を説得し、米国と英国と交渉したのです。戦争は1年しかやらない、買っても負けても1年したら、米国の傘下に入れて欲しいと。戦争の資金は、どうしたか。高橋是清が考えたのは、戦争は自分の金でやっては駄目ということ。そこで、日本の国債を売り資金を作りました。戦争に勝て

ば国債は売れます。負ければ国家が破産するという命を掛けた資金づくりです。その資金でなにをやったか。明石大佐がレーニンと結びつき、武器弾薬を提供し、レーニンの革命に火をつけたわけです。ロシアは自国の治安維持に負けたのです。

■能力主義の欠点

抜擢を受ける人は常に少数であるからです。抜擢されない人は常に不満をもち、上司に協力しなくなり、不都合な真実を報告しなくなり、業績が低下します。つまり、抜擢された人は命掛けて頑張るが大多数はその人の足を引っ張るわけです。じゃあどうすればいいのか。抜擢される人が、皆から納得されるようにしなければならぬ。

■年功序列型は間違いか

年配者として生きる道は、「他人の知恵を使う知恵」であって、「他人の能力を集める知恵」です。若い頃は技量で生きるのもいいでしょうが、年配になると管理者として人柄で生きるしかないのです。

■ 経営者の義務

従業員に愛社精神を説き、秩序を守らせ、ノルマを課す前に、従業員の生活保障をしているだろうか。生活保障をせずに、秩序を守らせることは無理です。いつリストラされるかわからないような会社では、従業員は秩序を守らず、会社に対する愛情などはあるはずありません。国の経営者は、食べるものと着るものは安くして、生活を保障しなければなりません。食べるものに対する政府の無策はやがて、やっけてきそうです。

■ 経営者の器以上には会社は大きくならない

器とは、なんのための会社かという哲学です。これは、人はどのように生きるべきかに対し、明確な答えをもっていることと同じです。知恵がなくて他にそれを求める経営者は愚である。「知恵は出せば出る」ものだからです。全力でぶつかれば知恵は出るものです。理屈をこねくりまわしても出るものではありません。ですから、知恵が出ない経営者は、全力でぶつかっていないのです。「苦しみから逃れる道は、さらに苦しむがよろしく候」です。

■ 人の上に立つ喜び

どこかよそにいるときは、不満ばかり言っていて仕事もできなかつたのが、自分の部署に

来て指導のよろしきを得たかどうかは別としても、生まれ変わったように頑張っている。こういう育てる喜び、ものを創造する喜びが指導者の喜びです。算盤根性があったらできません。「男一匹かけて、少しは世の中の役にたてば」これこそ、指導者の喜びです。

■これからの時代は衆議独裁体制

信長、秀吉、家康と独裁体制が続いてきた。創業期は、このワンマン経営でいい。秀忠の時代からは、官僚政治になり、優秀なスタッフの合議でまとめていく。池田、福田、佐藤総理と続いたのも、東大出の官僚出身であったが、これが最後である。次の時代は、衆議独裁体制になる。つまり、ワンマンでありながら官僚を使える体制である。この衆議独裁体制で重要なことは、トップは会議には参加しないということ。なぜか。感情に左右されるから。トップは独自の腹案を練るのみでいいのです。最後は、トップの腹案と衆議の統合した形で決定する。小泉元総理も登場もこの流れに沿った時代の必然であった。

■参謀

大將は涙が流せる情の人がよいが、参謀が冷酷な人がよいのです。秀吉の参謀には、黒田官兵衛がいました。秀吉は黒田官兵衛がこわく、「娘を差し出せ」と言うと、黒田官兵衛はすぐに差し出して怒らない。「剣の舞じゃ」と言つて、足を刺したら、びっこになつたが怒らない。黒田家百年の安泰のために耐えたといひます。信長が死んで、泣いている秀吉にむかつて、「おめでとう存じます。我が君の天下が参つた。」と言つて、もう算盤を弾いているような人が参謀です。

■会社と会社の信用

信用というのは、あくまでも個人と個人との信用以外にはないもない。国と国との関係は、トップとトップとの信頼関係だけです。会社と会社の関係も、担当者同士の信頼関係だけです。大企業の管理職は、これを誤解している場合が多いが、ほとんどの場合、会社を退職してからそれに気がつく。

■捨てることの困難さ

人は自分の考えがなかなか捨てられません。新しい技術や知識を導入する前に、誤まれる観念が捨てられません。戦力を集中させなければいけないとき、もっとも難しいことは兵力を引き抜かれる指揮者の哀訴を冷酷無情に拒否することです。西南の役のとき、官軍は苦戦しました。一度に十万の大軍を差し向ければ落ちたものを、二万出しては負け、また二万出しては負けというように逐次投入したからです。これは、熊本城が危ないというのでそうしたわけですが、絶対優勢を確保するなら熊本城は捨てるべきでした。

■国体とは

国体とは国の体質のことで、もともとは出雲国の神様に祝詞をあげる奏上文の中に国体（くにかた）がでてきます。しかし、明治憲法がつくられたとき、ドイツ憲法の模倣で作られました。ドイツの法学の中の「主権所在の観念」という単語を西周という学者が、国体と訳してから、法律上の言葉になってしまっておかしくなりました。

もともと国体とは国の性質はこうあるべきだという目的のことをいい、実現手段は政体といえます。現在、政体は民主主義が採用されていますが、国体を守るために大衆迎合の民主主義がダメなら社会主義でもいいわけです。

■理想の社会主義

王子様が大臣を切ってそれから三百年間素晴らしい理想の社会主義が行われた。中大兄皇子が蘇我入鹿を切った大化の改新のときです。土地を国有化し平等にわけて、その一部分だけを共有として税金として納めさせた。これが班田收受です。

■母の役目

母というのは父の志を子供に伝えるのが役目です。女性についているのは乳（ちち）であって、（はは）ではありません。ちちを飲ますのであって、ははを飲ますではありません。父は教養と判断の中心でなければなりません。母はその家の伝統的な家訓を子供に教えなければなりません。

■指導者としての三種の神器

玉は積慶であり、公平な豊かさをしめす。我が子と部下を公平にみれるか。生活保障をしているか。鏡は重輝であり、光輝く精神文化をしめす。親孝行しろという前にふさわしい人格をしているか。生き甲斐を与えているか。

剣は養正であり、道義と破邪顕正をしめす。一悪を賞すれば百悪を集う。金力、権力、暴力が支配していないか。

■欧米の経営

もともと移民を対象に組み立てられた経営手法です。つまり、気心が知れない、言葉が通じない、育った環境が異なるといった移民を相手にすれば、「人生意気に感じる」といった高邁や手法は通じないのでマニュアル化された経営にするしかないわけです。

■楠木正成の旗印

「非理法権天」どんなに法律を作っても、それをゆがめるのは金力者と権力者。しかし、そんな権力者も天には勝てない。

■哲学と宗教の違い

哲学は知的に解るもの。宗教は体を張って悟るもの。知的理解の範囲では未来がありません。

■ 唯物論と唯心論

唯物論と唯心論は、どちらも誤りです。モノのなかに心があり、心のなかにモノがあるからです。モノでもないが心でもない。しかしモノにもなれば心にもなる。これが生命論。

■ 発展

異なりを認め合いながら体系化していくことが発展です。手は足ではない。足は手ではない。しかし歩くと一体化して動きます。体系化には目的と理想が必要です。理想のないところには、体系化がなく分裂するのみです。

■ 計画

障害を計算にいれて無理のない計画を立てて完遂したからと言って喜ぶのはおろかです。計画通りにいかなくてもやりぬく執念こそが改善を生みます。自分がやらなきゃ誰がやるという責任感こそが改善への道です。無駄を省くことだけが改善ではありません。

■プロの戦いは技量では決まらない

プロとプロの戦いは技量ではなく気力と根性で決まります。技量で勝てるうちはまだプロの戦いではありません。

■死んだあと

死んだあとの世界に持っていけるのは知識と教養だけである。

■説得の四条件

1. 共通の目的と利益がある。
2. お互いの相手なしには目的を達成することはできない。
3. お互いに役に立つ。
4. 商人の説得には議論は不要。議論になったら負けると良い。

■日清戦争が起こった理由

韓国がきちんと独立（中国からの）を保ってくれなかったからというのが根本原因です。明治27年東学党の乱がおこった。これは中国から独立しようとする韓国の志士達が立ち上

がったものです。韓国の事大党は中国を頼り東学党をつぶした。さらに日本人の虐殺まで行っ
た。だから戦争覚悟で行ったのが日清戦争であった。

■日露戦争が起こった理由

ロシアのピョートル大帝の遺言は東方侵略であったことを忘れてはいけません。それで、
ロシアは満州に進出しさらに韓国の李王朝を手中にしたわけです。韓国にソ連の軍港を作ろ
うとしたわけです。中国に勝つても次はロシアが東方侵略してくる危険があったわけです。
こういう予防の戦いが日露戦争であった。決してロシアを侵略したわけではなく、戦いの場
は満州であった。

■日韓併合は李王朝の申し出だった

伊藤博文はハルピンで韓国人に暗殺されましたが、日本は紳士だった。韓国へ乱入などしていません。しかし、李王朝から「ロシアがまたやってくる危険があるので日本と併合して欲しい」という申し出があったので併合したわけです。韓国が侵略されれば日本も危ないという危機感から、起こった戦争であることを認識しないといけない。

■日本の神

イザナギは神世七代の最後にイザナミとともに生まれ、国産み・神産みにおいてイザナミとの間に日本国土を形づくる多数の子を儲けました。イザナミが、火の神であるカグツチを産んだために陰部に火傷を負って亡くなると、そのカグツチを殺し、出雲と伯伎（伯耆）の国境の比婆山に埋葬しました。しかし、イザナミに逢いたい気持ちを捨てきれず、黄泉国まで逢いに行ったのですが、そこで決して覗いてはいけないというイザナミとの約束を破って

見てしまったのは、腐敗してウジにたかられ、雷（いかづち）に囲まれたイザナミの姿でした。その姿を恐れてイザナギは逃げ出しました。追いかけるイザナミ、雷（いかづち）、黄泉醜女（よもつしこめ）らに、桃の実（意富加牟豆美命、オオカムズミノミコト）を投げて難を振り切りました。黄泉国と地上との境である黄泉比良坂（よもつひらさか）の地上側出口を大岩で塞ぎ、イザナミと離縁しました。その後、イザナギが黄泉国のケガレを落とすために「筑紫の日向の小戸の橘の櫛原」で禊を行うと様々な神が生まれ、最後にアマテラス・ツクヨミ・スサノオの三貴子が生まれました。

つまり、男神であるイザナギが死んだ妻への愛着の執着を起こされて黄泉の国に行ったが汚いところにいったものだとは後悔して禊をしたわけです。

本来汚れていない男神だから汚れに気がついたのです。そして禊を行い愛情を脱出した結果、愛情の世界を失わずに愛情を脱することになったのです。愛情そのものに汚れはなく、それへの執着が汚れになるという教えです。愛情を解脱してみれば、汚れであると思われた愛情の念はそのまま神の心だったわけです。

西洋のキリスト教はこうではありません。人間は生まれながらに罪人でそれは変えられま

せん。そして、神はずっと継続して罪のない完璧な存在です。こういう教えでは、人間に希望がありません。救世主に救ってもらうしか道がないわけです。完全に他力本願の教えです。自力開運をしたいのであれば、現在のキリスト教的神は捨てるべきでしょう。（もともとのキリストが説いた神と今のキリスト教的神は似て非なるもの）

あとがき

■スピリチュアル的な解釈への飛躍

古典的な鑑定では、○○宮に○○星が入っていると○○になるとやります。たとえば、兄弟宮に紫微星が入っているから、あなたの兄弟や友人には立派な人がいます。こういう考え方は、基本ですが入門的な解釈です。しかし、人を診断する場合、これでは使いものになりません。もう少しスピリチュアル的に解釈しなければなりません。あなたが兄弟や知人や友人に接する対応の仕方は、ちよつと高圧的で自分のプライドを誇示しすぎるようです。この段階で、使えるレベルになり、ここまで本書を読まれてきた方は、そういう理解が進んでいくはずで、もう一つ事例をあげると、夫妻宮に武曲星が入っているから、あなたの配偶者は、少々荒っぽくて商売上手な人です。というのが入門的な解釈です。あなたの異性に対する態度は、少々荒っぽくて、無理にでも相手を自分のものにしよつとする強さがあります。というのがスピリチュアル的な解釈です。

さて、さらに意識を広げていきましょう。人の診断をする場合、その人が何について関心をもっているのか、何のテーマについて考えているのかを最初に見ます。その人の関心ごと

や話題にしているテーマを紫微斗数推命の星に割り当ててみるわけです。

地位や身分に関心をもっているのなら、紫微星が十二宮のどこの宮に入っているのを見ます。もし、命宮に入っていれば、本人にとっては深刻な問題です。しかし、福德宮や疾厄宮なら、本人が言うほど深刻ではないとみます。もし、兄弟宮や官禄宮にはいつているなら、実際は人間関係のほうが本人にとっては深刻であると推測します。

お金を得ることに関心をもっているのなら、貪狼星が十二宮のどこの宮に入っているのを見ます。もし、命宮に入っていれば、お金は必要以上に欲しい人ですから深刻ではないかもしれません。しかし、福德宮なら、趣味に貪欲なだけかもしれません。もし、兄弟宮や官禄宮にはいつているなら、実際は人間関係のほうが本人にとっては深刻であると推測します。

人間として成長するきっかけが欲しいという心理状態ならば、天機星が十二宮のどこの宮に入っているのを見ます。もし、命宮に入っていれば、本人にとっては深刻な問題です。

しかし、福德宮や疾厄宮なら、本人が言うほど深刻ではないとみます。もし、兄弟宮や官禄宮にはいつているなら、濃密な人間関係を通じて成長するしかないと推測します。

女性で男性のことが関心ごとになっている心理状態ならば、太陽星が十二宮のどこの宮に入っているのかを見ます。もし、夫妻宮に入っていれば、本人にとっては深刻な問題です。女性は男性によって人生を左右される場合が多いからです。しかし、福德宮や疾厄宮なら、本人が言うほど深刻ではないとみます。子女宮なら、恋愛ごっこです。

男性で仕事のことを関心ごとになっている心理状態ならば、太陽星が十二宮のどこの宮に入っているのかを見ます。もし、命宮に入っていれば、仕事で自己実現できない男性はダメになりますから深刻な問題です。しかし、福德宮や疾厄宮なら、本人が言うほど深刻ではないとみます。

田舎に引越して平穏な人生を歩みたいという心理状態ならば、天相星が十二宮のどこの

宮に入っているのかを見ます。もし、命宮や田宅宮に入っていれば、もともと競争社会が苦手ですから本人にとっては深刻な問題です。しかし、官禄宮や財帛宮なら、仕事のストレスのほうに深刻であるときとみまます。

自分の才能を生かした生き方をしていないという心理状態ならば、天府星が十二宮のどこの宮に入っているのかを見ます。もし、命宮に入っていれば、もともと自分らしい才能を發揮することが生きがいなので本人にとっては深刻な問題です。しかし、官禄宮や財帛宮なら、もともと自由で開放的な職種に変えることで解決できるレベルであるときとみまます。

誰かが損をして自分だけが得をするような方法を探しているという心理状態ならば、巨門星が十二宮のどこの宮に入っているのかを見ます。もし、命宮に入っていれば、もともとそういう傾向がありますので心配ありません。しかし、兄弟宮や官禄宮などに入っていれば、人間関係で破綻しそうだ判断します。

人間関係ですさまじい争いをしていて緊張している心理状態ならば、七殺星が十二宮のどこの宮に入っているのかを見ます。もし、命宮や遷移宮に入っていれば、もともとそういう緊張には強いほうなので、心配いりません。しかし、兄弟宮や官禄宮などに入っていれば、人間関係の争いは深刻なダメージを与えるかもしれないと推測します。

こうやって解説していくと、○○宮に○○星が入っていると○○になるという、入門レベルの理解は、実は人の話しを聞かなくても診断できてしまうということに気がつかれたと思います。そう、コンピュータ占いですね。生年月日と生まれた時間さえ分かっていたら、コンピュータが診断をやってくれます。

しかし、その人の関心ごとや話題にしているテーマを紫微斗数推命の星に割り当ててみる方法は、心理カウンセラーがじっくりと話しを聞いて、客観的に本質を見抜く「メタ認知能力」が要求されることが分かると思います。心理カウンセラーも相手の話しを聞いてみると、相手の情感に引きずられてしまい、本質が見えなくなることが多々あります。それを、防ぎ客観的に本質を見抜くために、紫微斗数推命を使うのが上級の使い方だと言えましょう。

事例を紹介しましょう。

あるキャリアウーマンからの相談でしたが、上司に対する攻撃と自分ならこうするという意思がものすごく強烈なケースがありました。そのまま話を聞いていると、ひどい会社、ひどい上司だという印象しか受けません。ずっと聞いていると同情してしまいそうです。

しかし、攻撃というのは、紫微斗数推命の七殺星だなどと思って命盤をみると、七殺星が遷移宮にあります。強い意思は武曲星だなどと思って命盤をみると、武曲星は官禄宮にあります。なるほど、見た目は柔軟な感じですが、実際は強烈だなど推測します。この女性はもしかしたら、家庭でもそうかもしれないと思って離婚歴を聞くと、やはり離婚の経験がありました。それで、離婚の理由を聞くと、「ありません。相手が突然、離婚届けを持ってきたのでびっくりしたくらいです」と言います。夫妻宮を見ると、破軍星が入っていました。夫に対し破軍星のように接していたのではないかと推測するわけです。ちなみに、命宮は廉貞星が入っていました。

ここで、相手の話しの聞き方を変えました。どのように、相手を攻撃してきたかを質問するわけです。上司にどのようになっているのか、夫に對しどのようになっているのか、を聞き出すのです。さらに、尊敬する人がいるかどうか聞きまします。しばらく、話を聞いたあと、この女性は、人を攻撃する癖があることにまったく気がついていないことが分かりましたので、ここに焦点を絞ってカウンセリングすることにしました。

つまり、相談ごとは、上司がダメ、会社がダメという内容でしたが、上司や会社が問題の原因ではありませんでした。問題は、相手攻撃しすぎる自分にあるということにたどり着きました。

■星の進化

生まれ持った星の特徴を活用することが開運につながるの言うまでもありません。しかし、それだけでは実は、ある程度の開運とある程度の成功とある程度の満足感しか得ること

ができません。その星自身が、本来持っていないことも発動させてしまうくらいのことやれば、奇跡的な開運となります。次に、それぞれの星の奇跡を起こすアドバイスをしてみましょう。

・紫微星 思いつきり失敗してみよう。その先に本当にあなたの求めている、高位の自分身がいます。

・天機星 お金を持たず旅に出よう。インスピレーションは今日寝る場所もないという環境で湧いてくる。

・太陽星 リズム感のあるスポーツをしよう。注目を浴びるタイミングはリズムに乗ることでやってきます。

・武曲星 第三の目を持つ。本当に白か黒しかないので、第三の道を見つけて立体的思考で先陣を。

・天同星 もう一步踏み込んで口論してみよう。本当に相手のためになるなら、相手を傷つけてみよう。

- ・廉貞星 霊的な感性を高めよう。感じる力が、形ある現実世界に発想の転換をもたらします。
- ・天府星 安易さから脱出して、敢えて困難な道を選んでみよう。
- ・太陰星 植物と対話しよう。水の性質を植物に流すことによって浄化されます。
- ・貪狼星 傷ついてみよう。人の心の痛みを想像するために。
- ・巨門星 思い切り破滅するような恋をしよう。理論を超越した感受性を得るために。
- ・天相星 権力者とケンカしてみよう。本当の信頼関係を得るために。
- ・天梁星 超一流ブランドを買おう。本物を見抜く目を養うために。
- ・七殺星 八方美人を演じてみよう。人があなたの教師であることを自覚するために。
- ・破軍星 アートに親しもう。優れた芸術家と、魂で対話するために。
- ・文曲・文昌星 一切の飾りをやめてみよう。本質を知るために。
- ・羊刃・蛇羅星 挨拶に始まり挨拶に終わってみよう。人を好きになるために。
- ・炎星・鈴星 馬鹿だと言われてみよう。目先の小才を捨てるために。